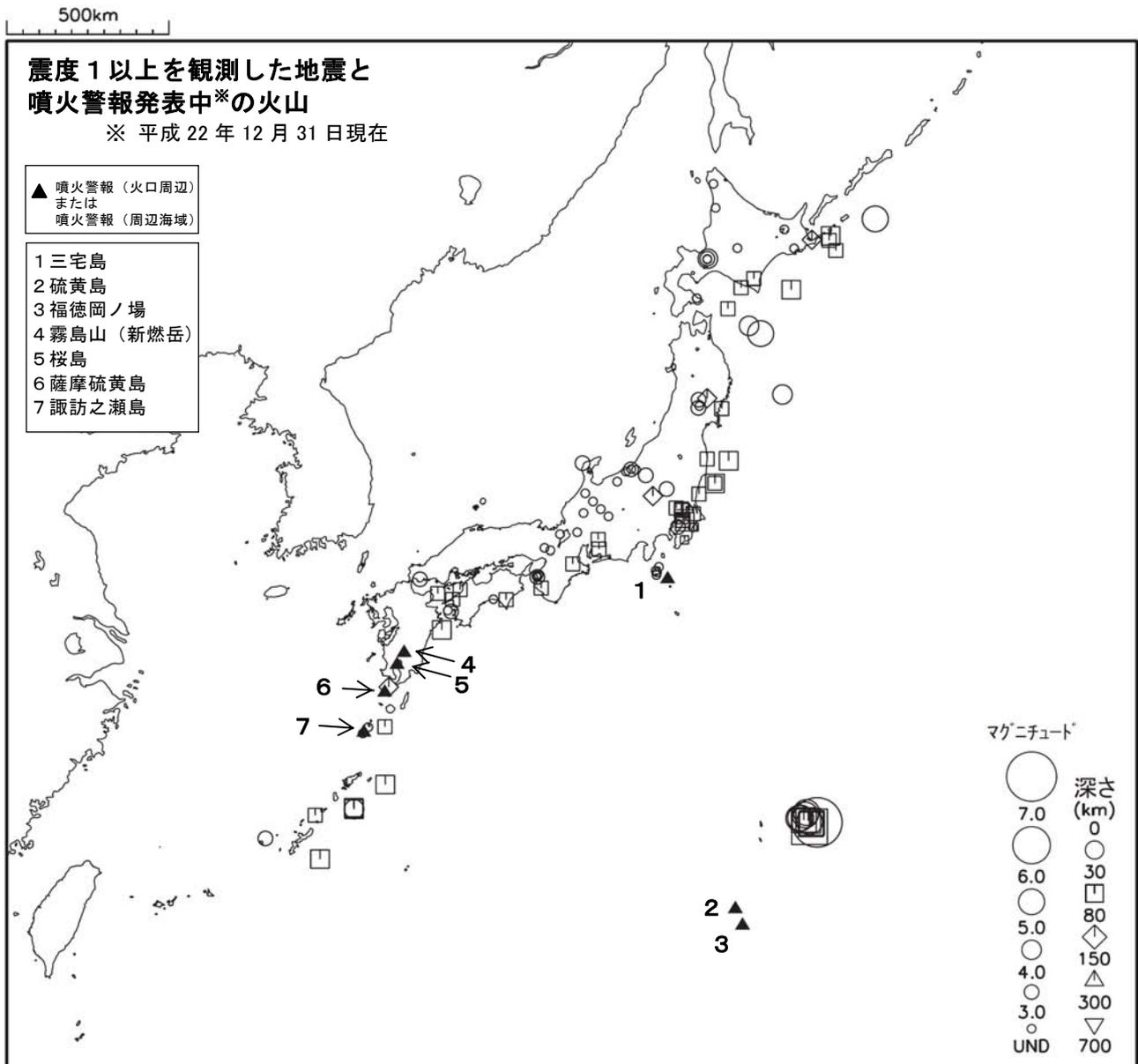


平成 22 年 12 月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

December 2010



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 1 府 8 県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）、北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 16 年 5 月 26 日から発表）。

注**平成 22 年 12 月 31 日現在：独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び独立行政法人海洋研究開発機構による地震観測データを利用している。また、東北大学の臨時観測点（夏油、岩入、鶯沢、石淵ダム）、IRIS の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード

Mw：モーメントマグニチュード

depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩上に示してある）

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

・Global CMT 解について

Global CMT 解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震の CMT 解を求めるプロジェクト（Global CMT Project）により求められた解である。

・M-T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものをを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報（防災編）」1 月号の付録「地震・火山月報（防災編）で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」「地震年報（CD-ROM）」に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」「火山報告（CD-ROM）」に掲載する。

・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用した（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

目次

| | |
|--------------------------------------|----|
| ● 日本及びその周辺で発生した主な地震 | 1 |
| ● 東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動 | 14 |
| ● 日本の主な火山活動 | 22 |
| ● 世界の主な地震 | 31 |
| ● 世界の主な火山活動 | 33 |
| ● 特集. 12 月 22 日の父島近海の地震 | 34 |
| ● 付表 | |
| 1. 震度 1 以上を観測した地震の表 | 38 |
| 2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数 | 50 |
| 3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数 | 51 |
| 4. 緊急地震速報の提供状況 | 52 |

| | |
|---|-----|
| ● 平成 22 年（2010 年）の地震・火山活動 | 55 |
| ● 付録 | |
| 1. 気象庁震度階級関連解説表 | 99 |
| 2. 気象庁震度階級と計測震度 | 101 |
| 3. 震度観測点（平成 23 年 1 月 6 日現在） | 102 |
| 4. 震度 6 または震度 6 弱以上を観測した地震の表（1926 年～2010 年） | 106 |

●日本及びその周辺で発生した主な地震

平成 22 年(2010 年) 12 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 114 回(11 月は 101 回)、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 213 回(11 月は 60 回)であった。

12 月中に発生した主な地震を表 1 に示す。震度 5 弱以上を観測した地震はなく、津波を観測した地震は 1 回あった(11 月は震度 5 弱以上を観測した地震及び津波を観測した地震はなかった)。

12 月 22 日 02 時 19 分に父島近海で M7.4 の地震(最大震度 4)が発生し、気象庁は小笠原諸島に津波警報(津波)を、伊豆諸島、静岡県から奄美諸島・トカラ列島にかけての太平洋沿岸などに津波注意報を発表した。この地震により、八丈島八重根や父島二見など、東北地方の一部及び関東地方南部から沖縄地方にかけて津波を観測した。この地震による被害は報告されていない。

表 1 平成 22 年 12 月に日本及びその周辺で発生した主な地震 (注 1) (注 2)

| No. | 震源時 月 日 時 分 | 震央地名 | M | M H S T (注 3) | 最大震度・被害状況など(注 4) | 掲載 ページ |
|-----|----------------|--------|-----|------------------|---|-----------|
| 1 | 12 2 06 44 | 石狩地方中部 | 4.6 | ・ H ・ ・ | 3：北海道 恵庭市京町* など 1 道 6 地点 緊急地震速報(警報)を発表 被害：建物破損、斜面崩落など(注 5) | 4~5 |
| 2 | 12 6 03 20 | 千葉県北西部 | 4.3 | ・ ・ ・ ・ | 3：神奈川県 横浜神奈川区白幡上町* | 9 |
| 3 | 12 6 16 30 | 青森県東方沖 | 5.8 | ・ ・ ・ ・ | 3：青森県 東通村小田野沢* など 1 道 1 県 4 地点 | 7 |
| 4 | 12 22 02 19 | 父島近海 | 7.4 | M ・ S T | 4：東京都 小笠原村父島三日月山 など 1 都 3 地点 津波警報(津波)を小笠原諸島に、津波注意報を伊豆諸島から奄美諸島にかけての太平洋沿岸に発表 津波：津波を観測 | 34~37 |
| 5 | 12 23 06 49 | 父島近海 | 6.5 | M ・ ・ ・ | 3：東京都 小笠原村父島三日月山 など 1 都 3 地点 | |

(注 1) 主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.0 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

(注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

(注 3) M H S T の各項目について、M:M6.0 以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度 4 以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

(注 4) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況は総務省消防庁による。

(注 5) 12 月 2 日に発生した石狩地方中部の地震による被害については、札幌市清田区、北広島市のホームページによる。

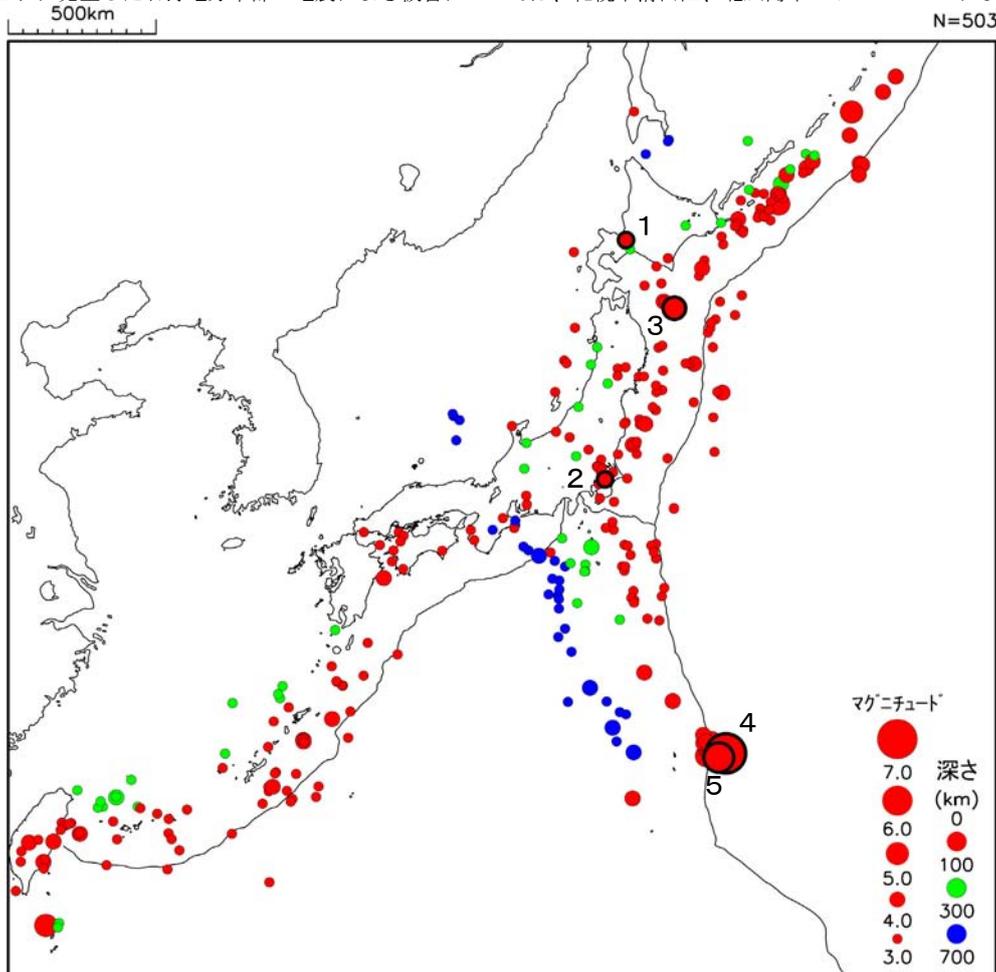
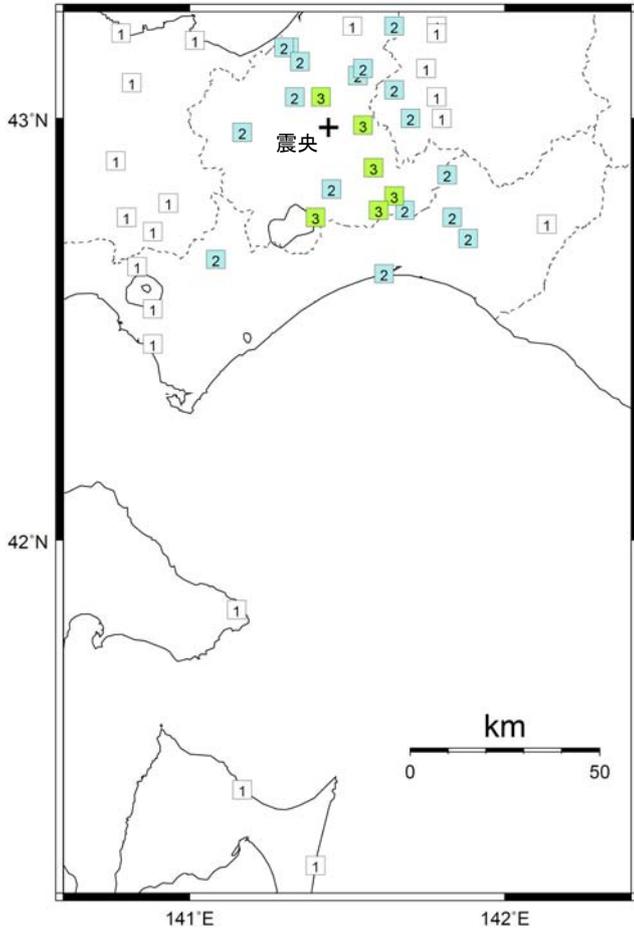


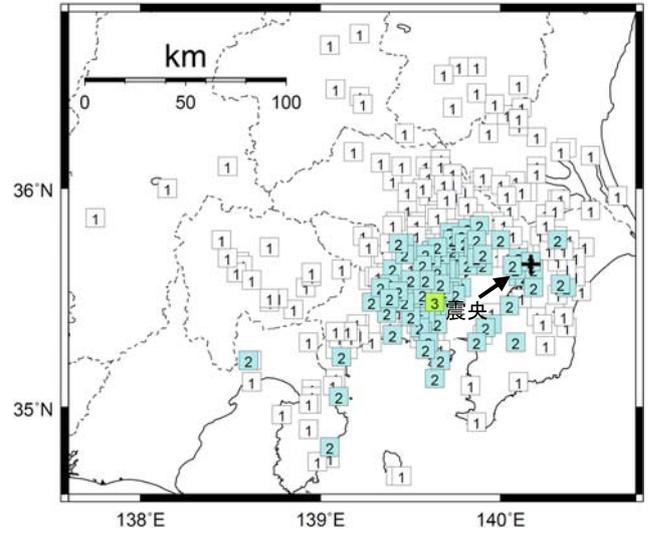
図 1 平成 22 年 12 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図(図中の数字は表 1 の番号に対応)

父島近海の地震（No. 4, 5）の震度分布については p. 36 を参照。

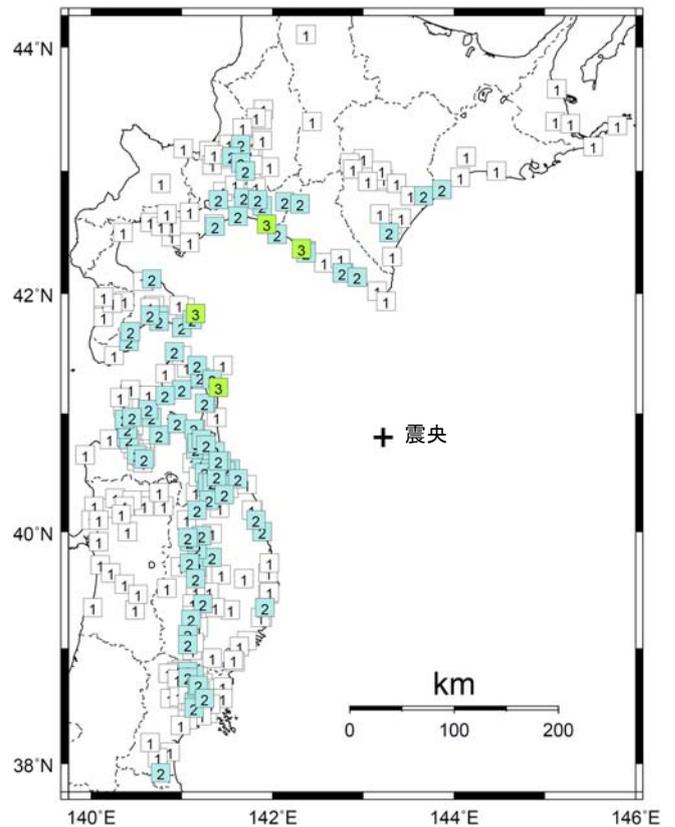
1 12月2日06時44分 石狩地方中部
(M4.6、深さ3km、最大震度3)



2 12月6日03時20分 千葉県北西部
(M4.3、深さ68km、最大震度3)



3 12月6日16時30分 青森県東方沖
(M5.8、深さ7km、最大震度3)



| 凡例 | |
|----|------|
| 3 | 震度 3 |
| 2 | 震度 2 |
| 1 | 震度 1 |

図2 震度分布図（各図の左上の数字は表1、図1の番号に対応する。+印は震央を示す）

○ 北海道地方の地震活動

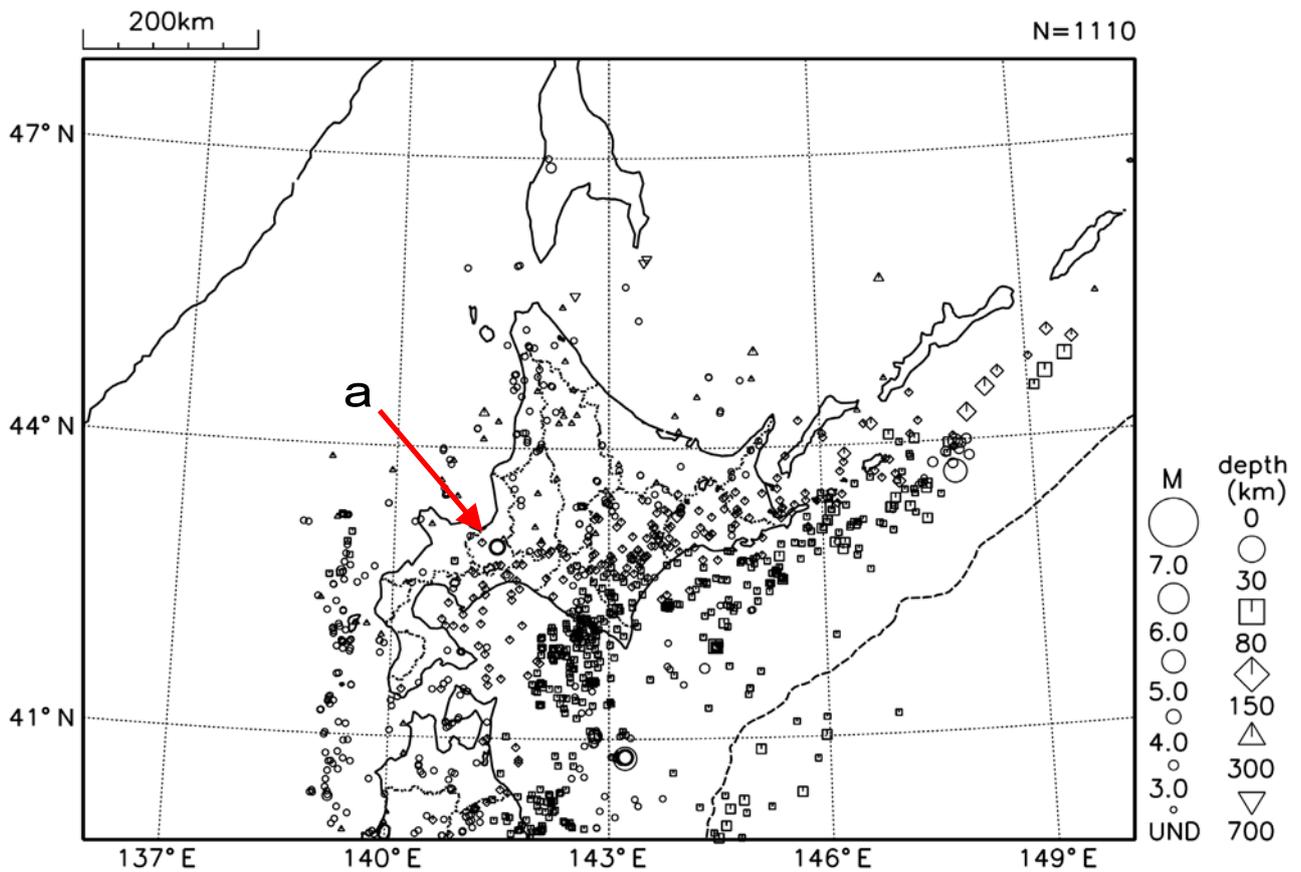


図 3 北海道地方の震央分布図 (2010 年 12 月 1 日～12 月 31 日)

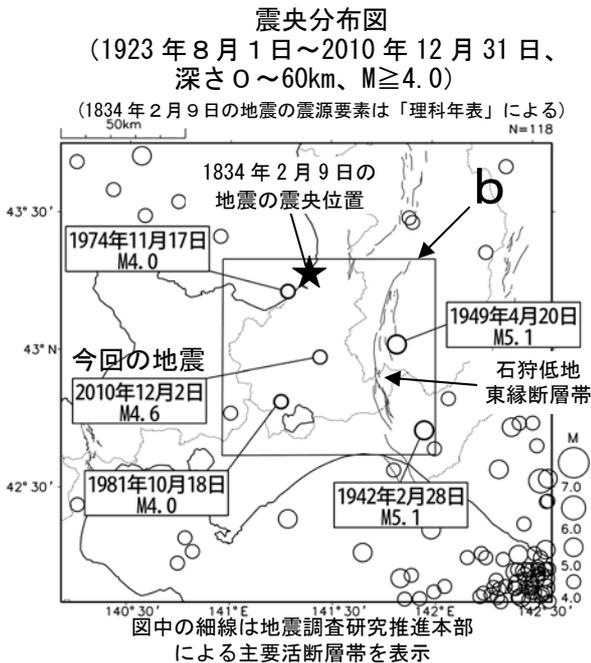
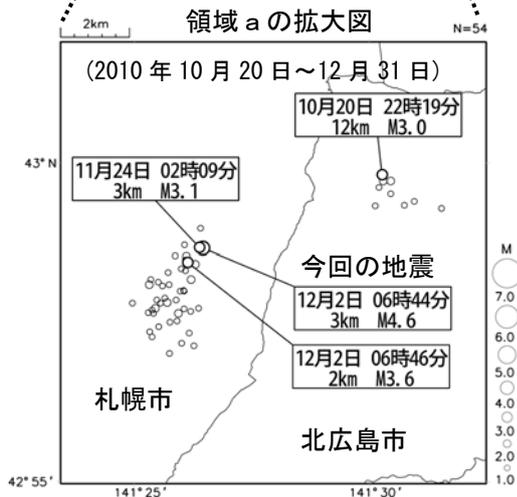
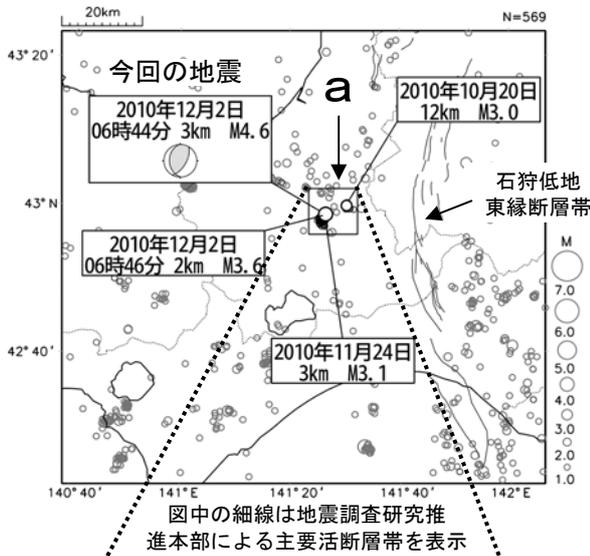
[概況]

12 月に北海道地方で震度 1 以上を観測した地震は 26 回 (11 月は 17 回) であった。12 月中の主な活動は次のとおりである。

2 日 06 時 44 分に石狩地方中部の深さ 3 km で M4.6 の地震 (図 3 中の a) が発生し、北海道札幌市、千歳市、恵庭市、北広島市で震度 3 を観測したほか、北海道と青森県で震度 2～1 を観測した (p. 4 参照)。

12月2日 石狩地方中部の地震

震央分布図(2001年10月1日~2010年12月31日、
深さ0~30km、 $M \geq 1.0$)
2010年10月以降の地震を濃く表示



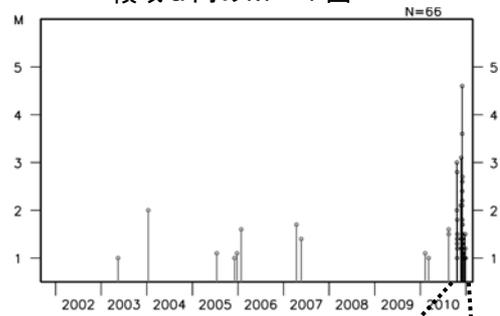
2010年12月2日06時44分に石狩地方中部の深さ3kmでM4.6の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、地殻内で発生した地震である。この地震の後、震度1以上を観測する地震が6回発生したが、地震回数は減少してきている。

この地震により、建物破損や斜面崩落などの被害があった(札幌市清田区、北広島市のホームページによる)。札幌管区気象台はこの地震について現地調査を実施し、震源に近いところでは局所的に震度4~5弱相当の揺れがあったと推定した(詳細は次ページ)。

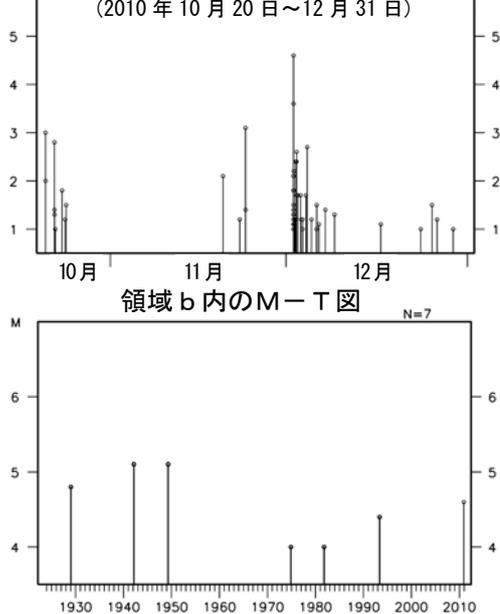
2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域a)では、2010年10月下旬と11月下旬にややまとまった地震活動があった。これらの活動以前にはM3.0以上の地震は発生していなかった。

1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域b)では、M6.0以上の地震は発生していない。なお、1834年2月9日にM6.4の地震が発生し、住家全半壊26棟などの被害を生じた(「最新版 日本被害地震総覧」による)。

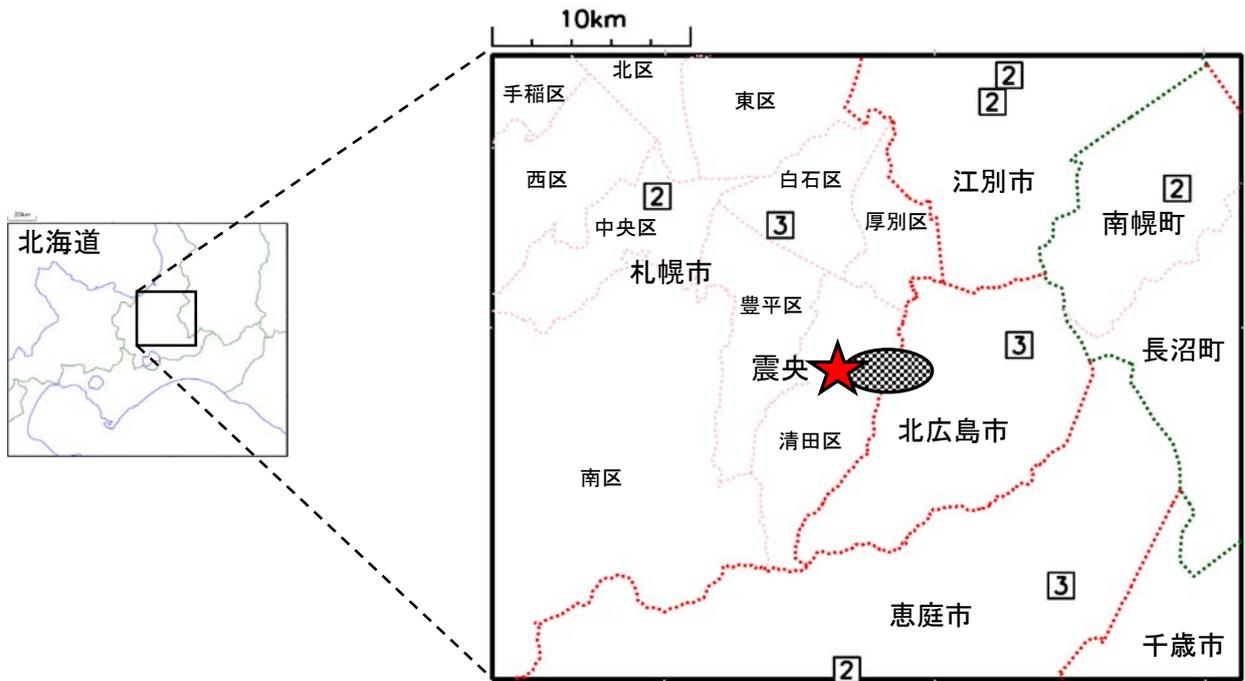
領域a内のM-T図



領域b内のM-T図



2010 年 12 月 2 日 06 時 44 分に発生した石狩地方中部の地震の現地調査



現地調査実施地区と震央周辺で観測された震度

枠内の数値は観測された震度を示す。網掛けをした領域は、現地調査を実施したおよその領域（札幌市清田区、北広島市大曲地区）を示す。



北広島市大曲にある小学校職員室の窓ガラス破損
割れたガラスが剥離し、落下



北広島市大曲の中学校体育館
天井の吸音材が剥離



札幌市清田区にあるゴルフ場の斜面崩壊箇所
幅約 50m、高さ約 25m の範囲で崩落

この地震で観測された最大震度は震度 3 であったが、札幌市、北広島市から被害の情報を得たことから地震動による被害状況等を把握するため、札幌管区気象台は 12 月 3 日に気象庁機動調査班（JMA-MOT）を札幌市清田区、北広島市に派遣して現地調査を実施した。

その結果、北広島市大曲地区の一部の建物では、窓ガラスのひび割れがみられたほか、体育館天井の吸音材剥離等の被害が認められた。また、札幌市清田区のゴルフ場では地盤の斜面崩壊、地滑り等の被害が認められた。

これらのことから、震源に近い札幌市清田区、及び北広島市大曲地区の一部では、場所によっては震度 4～5 弱に相当する揺れがあったものと推定される。

なお、札幌管区気象台では調査結果について 12 月 3 日に報道発表を行った。

○ 東北地方の地震活動

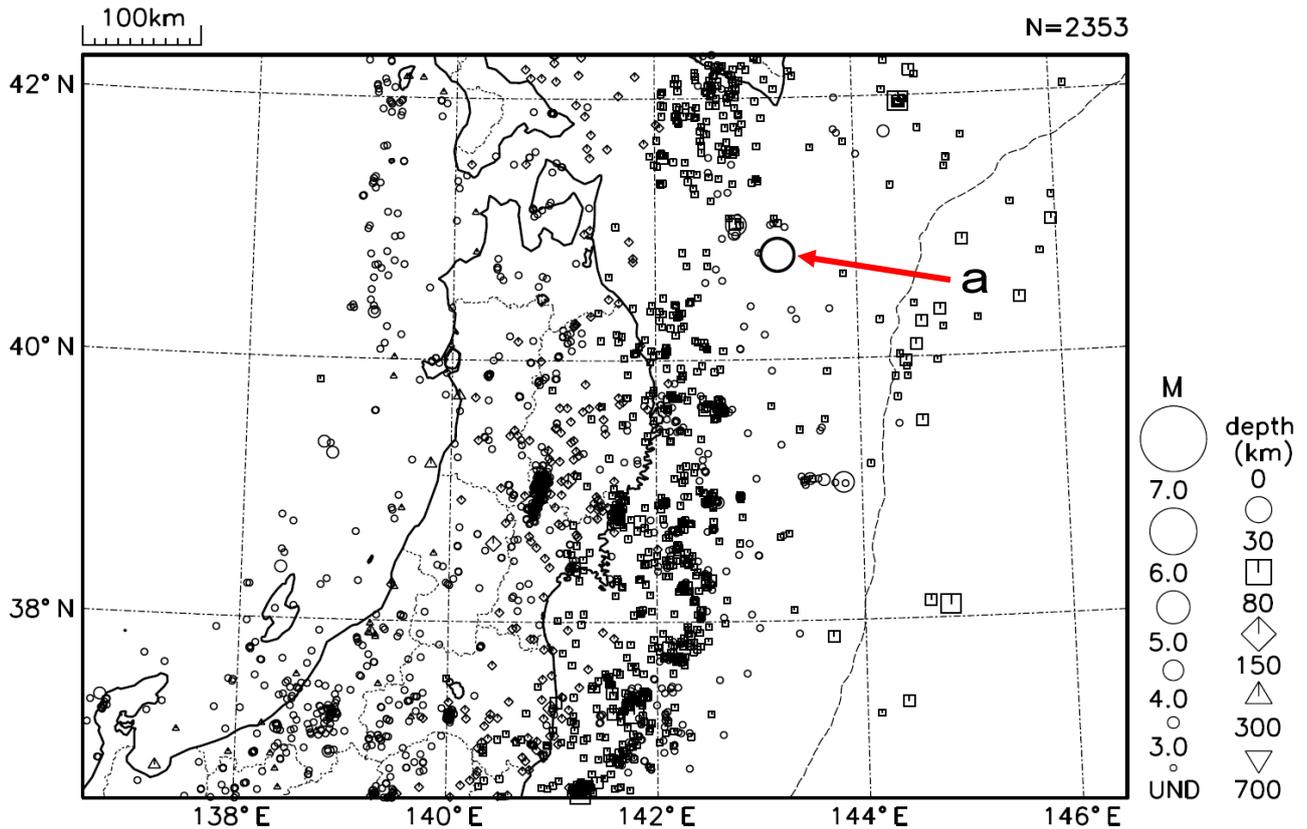


図 4 東北地方の震央分布図 (2010 年 12 月 1 日~12 月 31 日)

[概況]

12 月に東北地方で震度 1 以上を観測した地震は 16 回 (11 月は 22 回) であった。12 月中の主な活動は次のとおりである。

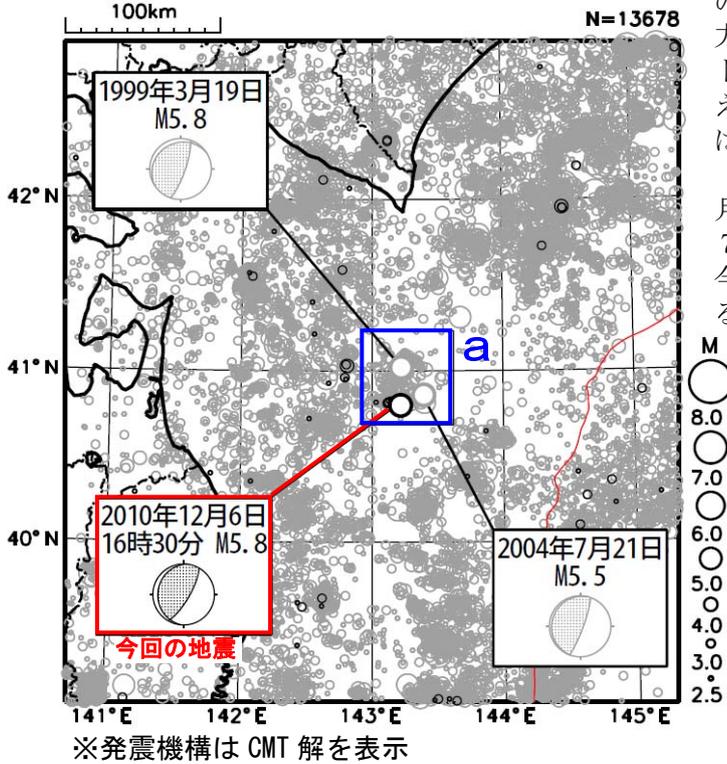
6 日 16 時 30 分に青森県東方沖で M5.8 の地震 (図 4 中の a) が発生し、北海道と青森県で震度 3 を観測したほか、北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県で震度 2~1 を観測した (p. 7 参照)。

22 日 02 時 19 分に父島近海で発生した M7.4 の地震により津波が発生し、東北地方でも太平洋沿岸の一部で津波を観測した (p. 34~37 参照)。

12月6日 青森県東方沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日~2010年12月31日、
深さ0~150km、 $M \geq 2.5$)
2010年12月以降の地震を濃く表示

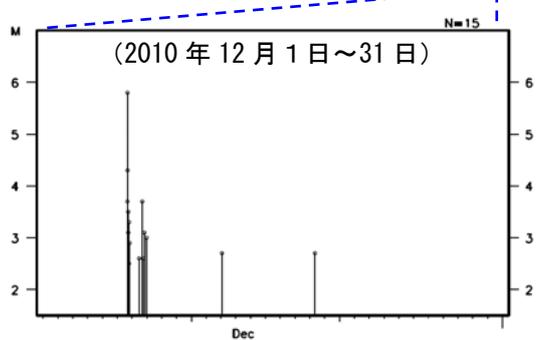
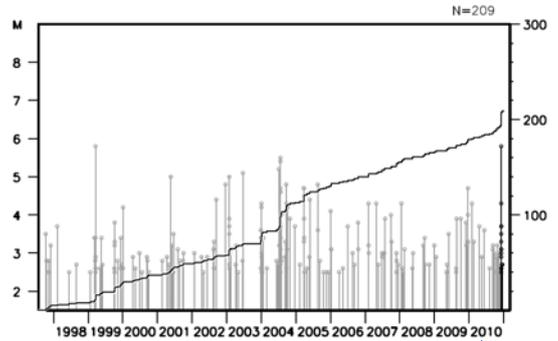


※発震機構はCMT解を表示

2010年12月6日16時30分に青森県東方沖でM5.8の地震 (最大震度3) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震と考えられる。今回の地震の後、震度1以上の余震は発生しておらず、活動は収まっている。

1997年10月以降の活動を見ると、1999年3月19日のM5.8の地震 (最大震度3)、2004年7月21日のM5.5の地震 (最大震度2) など、今回と同程度の規模の地震が時々発生している。

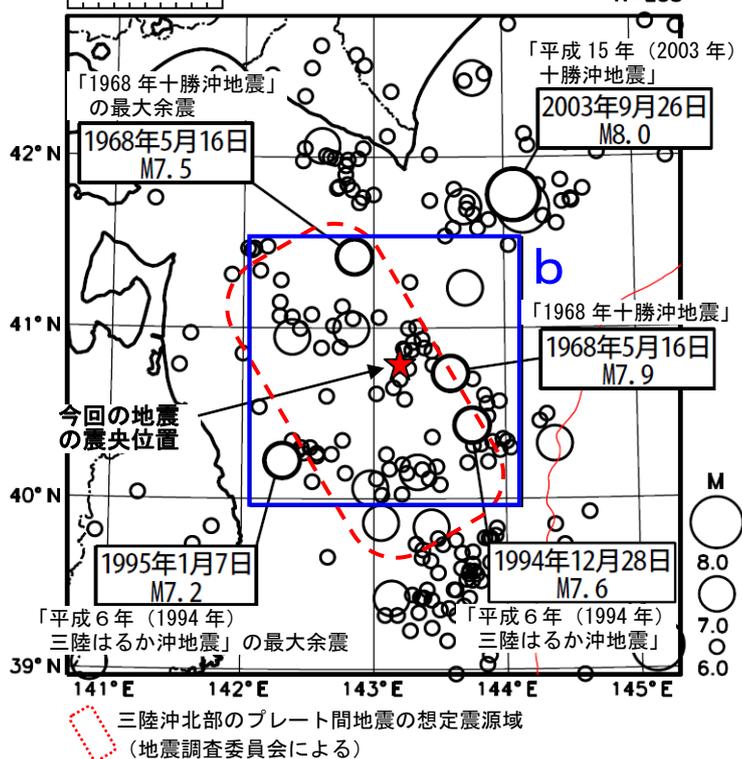
領域a内のM-T図及び回数積算図



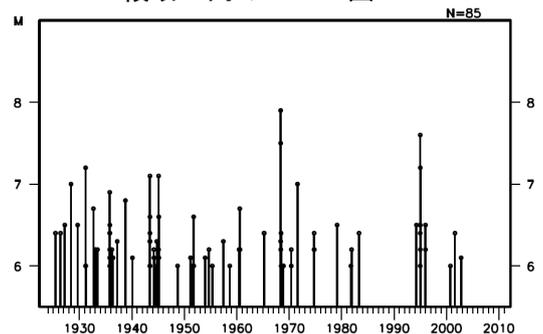
1923年8月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域b) では、M7.0を超える地震が度々発生している。「1968年十勝沖地震」(M7.9、最大震度5) では、死者52人、負傷者330人などの被害を生じた (「最新版 日本被害地震総覧」による)。

震央分布図

(1923年8月1日~2010年12月31日、
0~150km、 $M \geq 6.0$)
N=238



領域b内のM-T図



○ 関東・中部地方の地震活動

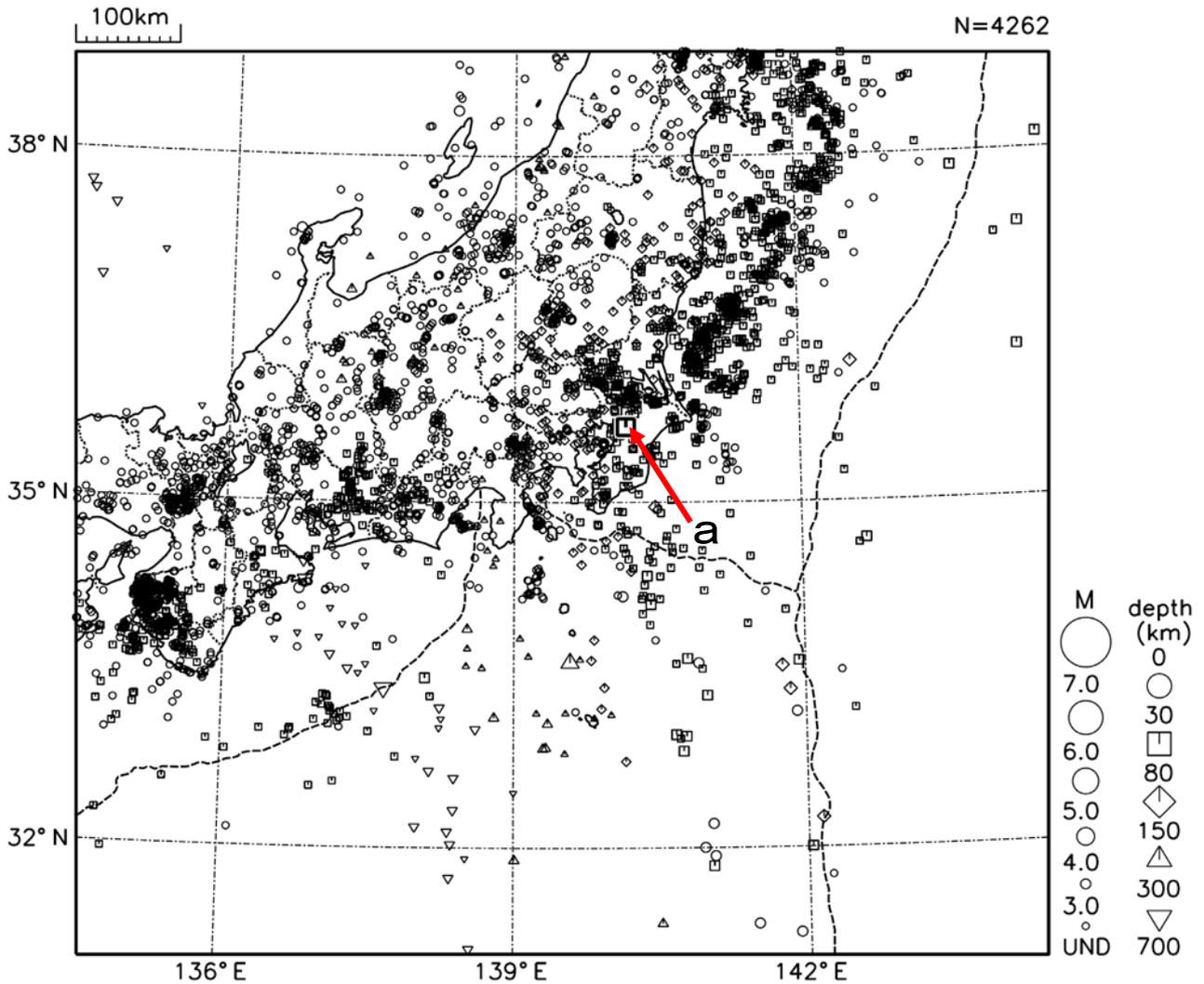


図5 関東・中部地方の震央分布図（2010年12月1日～12月31日）

〔概況〕

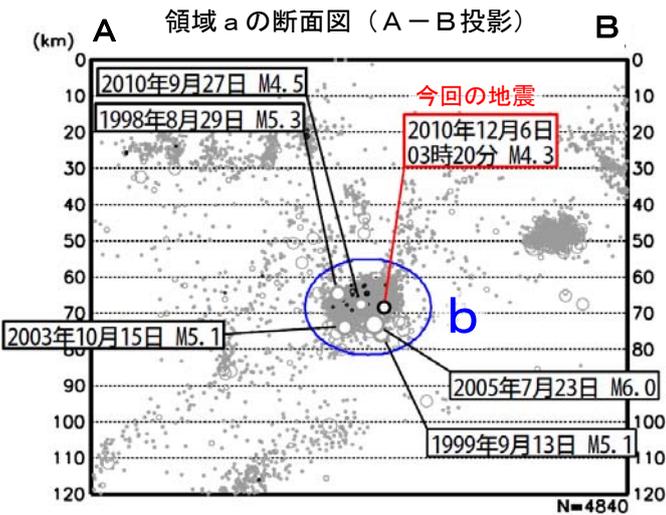
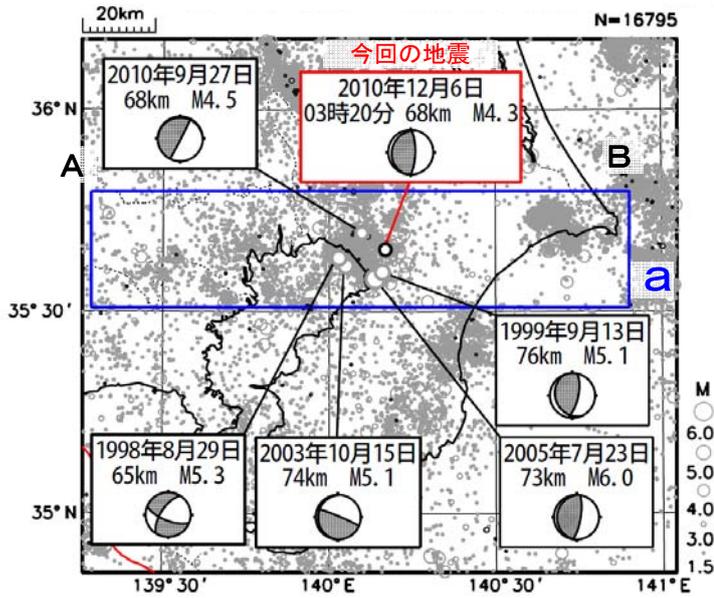
12月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は47回（11月は24回）であった。12月中の主な活動は次のとおりである。

6日03時20分に千葉県北西部の深さ68kmでM4.3の地震（図5中のa）が発生し、神奈川県で震度3を観測したほか、関東地方で震度2～1を観測した（p. 9参照）。

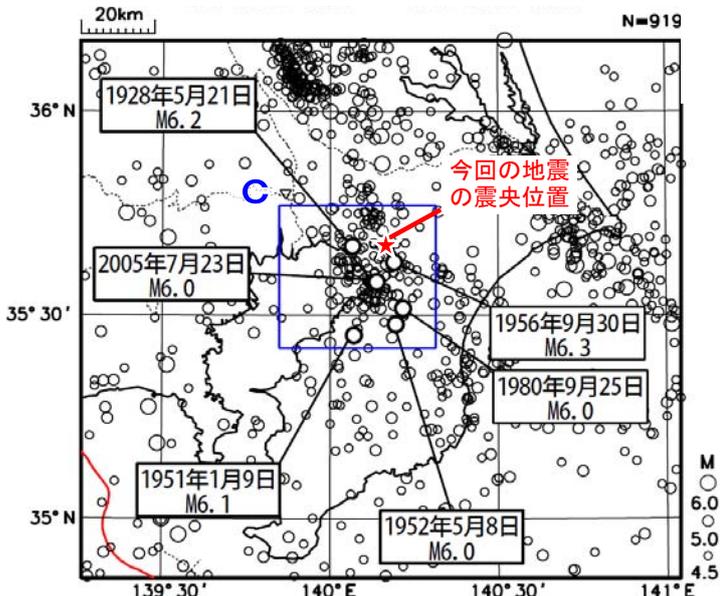
22日02時19分に父島近海の深さ8kmでM7.4の地震（p. 13 図9中のa）が発生し、東京都小笠原村で震度4を観測したほか、関東地方を中心に、北海道の一部から中部地方にかけて震度2～1を観測した。この地震により津波が発生し、関東・中部地方でも太平洋沿岸などで津波を観測した（p. 34～37参照）。

12 月 6 日 千葉県北西部の地震

震央分布図 (1997 年 10 月 1 日~2010 年 12 月 31 日、
深さ 0~120km、 $M \geq 1.5$)
2010 年 12 月以降の地震を濃く表示



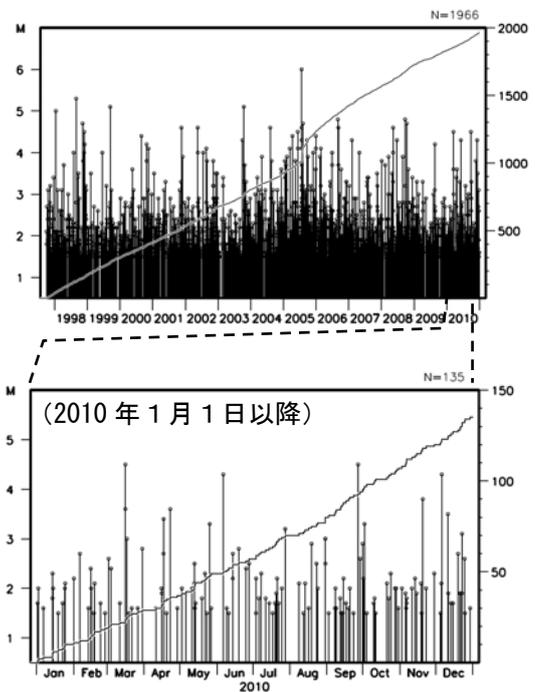
震央分布図 (1923 年 8 月 1 日~2010 年 12 月 31 日、
深さ 0~120km、 $M \geq 4.5$)



2010 年 12 月 6 日 03 時 20 分に千葉県北西部の深さ 68km で M4.3 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震の発震機構は、東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した地震である。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では M5.0 以上の地震が時々発生するなど、地震活動が活発な領域である。

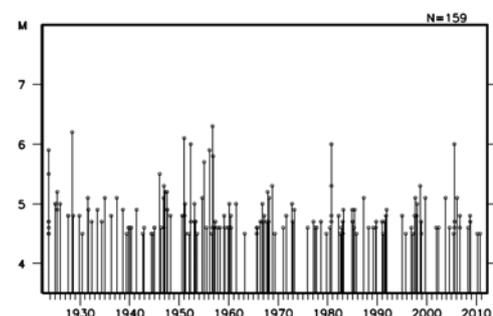
領域 b 内の M-T 図、回数積算図



1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域 c) では、M6.0 以上の地震が 6 回発生している。最大の地震は 1956 年 9 月 30 日の M6.3 の地震 (最大震度 4) である。

近年では 2005 年 7 月 23 日に M6.0 の地震 (最大震度 5 強) が発生し、負傷者 38 人、住家の一部破損 12 棟などの被害が生じた (総務省消防庁による)。

領域 c 内の M-T 図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

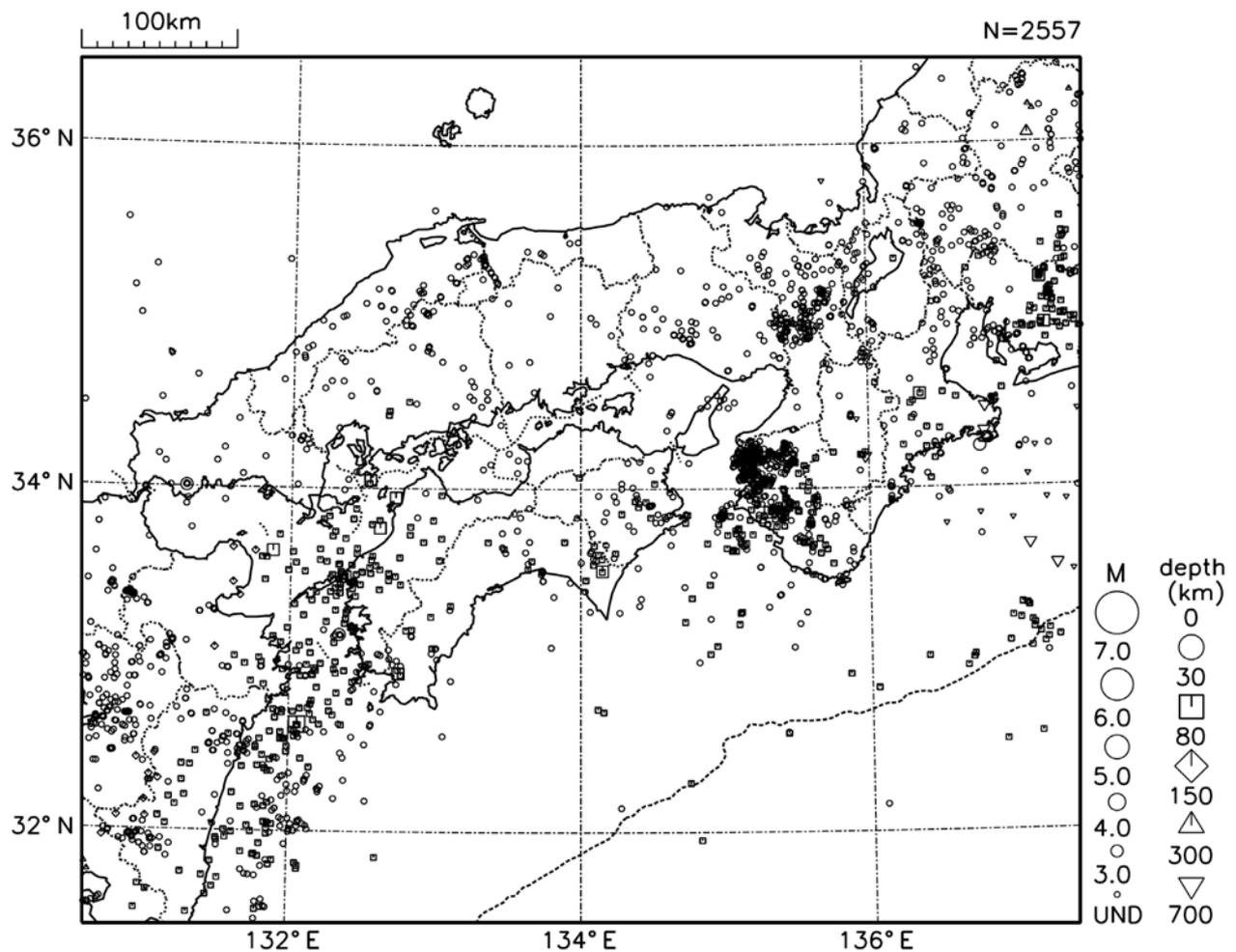


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図 (2010年12月1日~12月31日)

[概況]

12月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は22回(11月は21回)であった。12月中、特に目立った活動はなかった。

22日02時19分に父島近海で発生したM7.4の地震により津波が発生し、近畿・四国地方でも太平洋沿岸で津波を観測した(p.34~37参照)。

○ 九州地方の地震活動

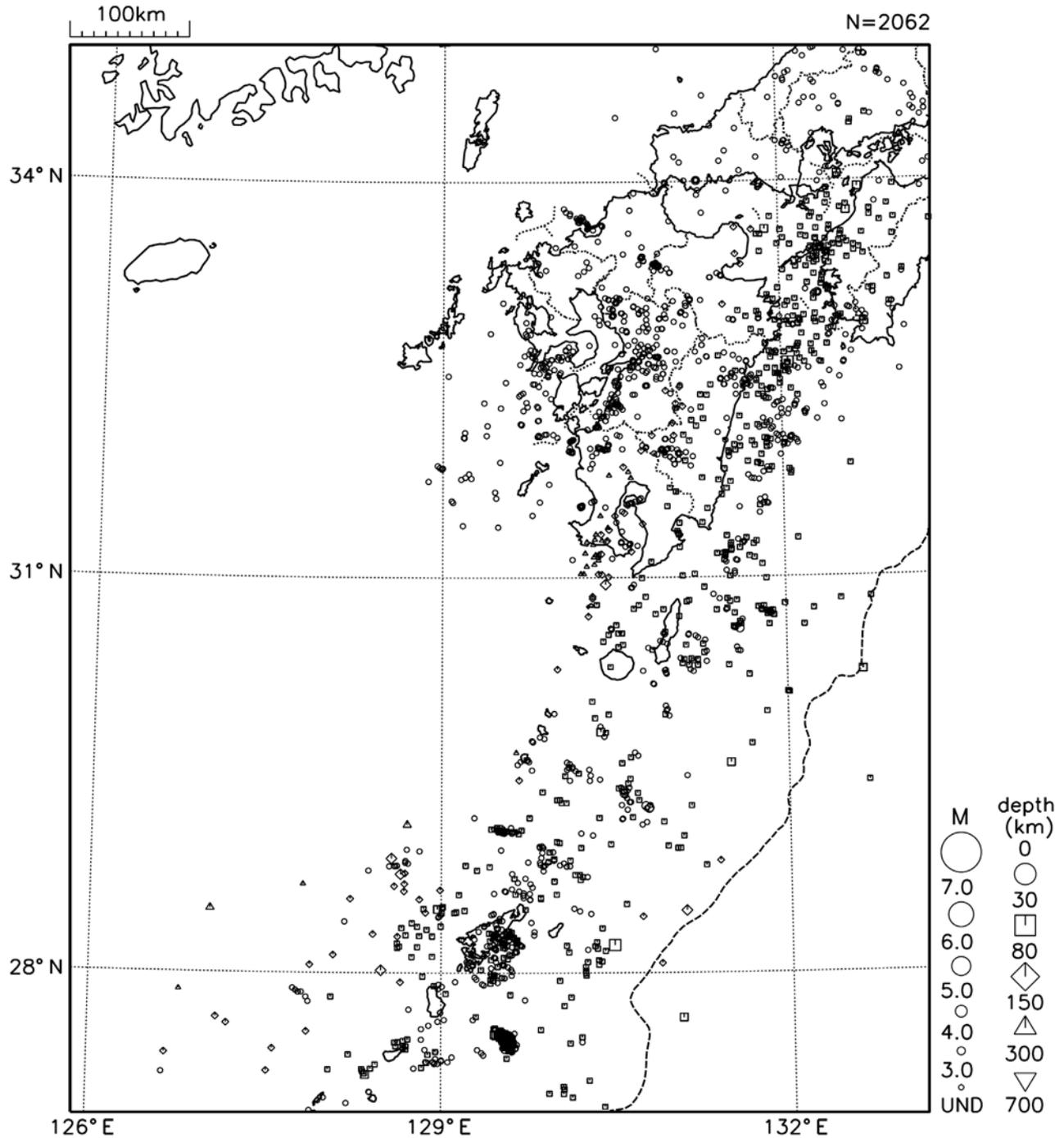


図7 九州地方の震央分布図(2010年12月1日~12月31日)

[概況]

12月に九州地方で震度1以上を観測した地震は12回(11月は21回)であった。12月中、特に目立った活動はなかった。

22日02時19分に父島近海で発生したM7.4の地震により津波が発生し、九州地方でも太平洋沿岸などで津波を観測した(p.34~37参照)。

○ 沖縄地方の地震活動

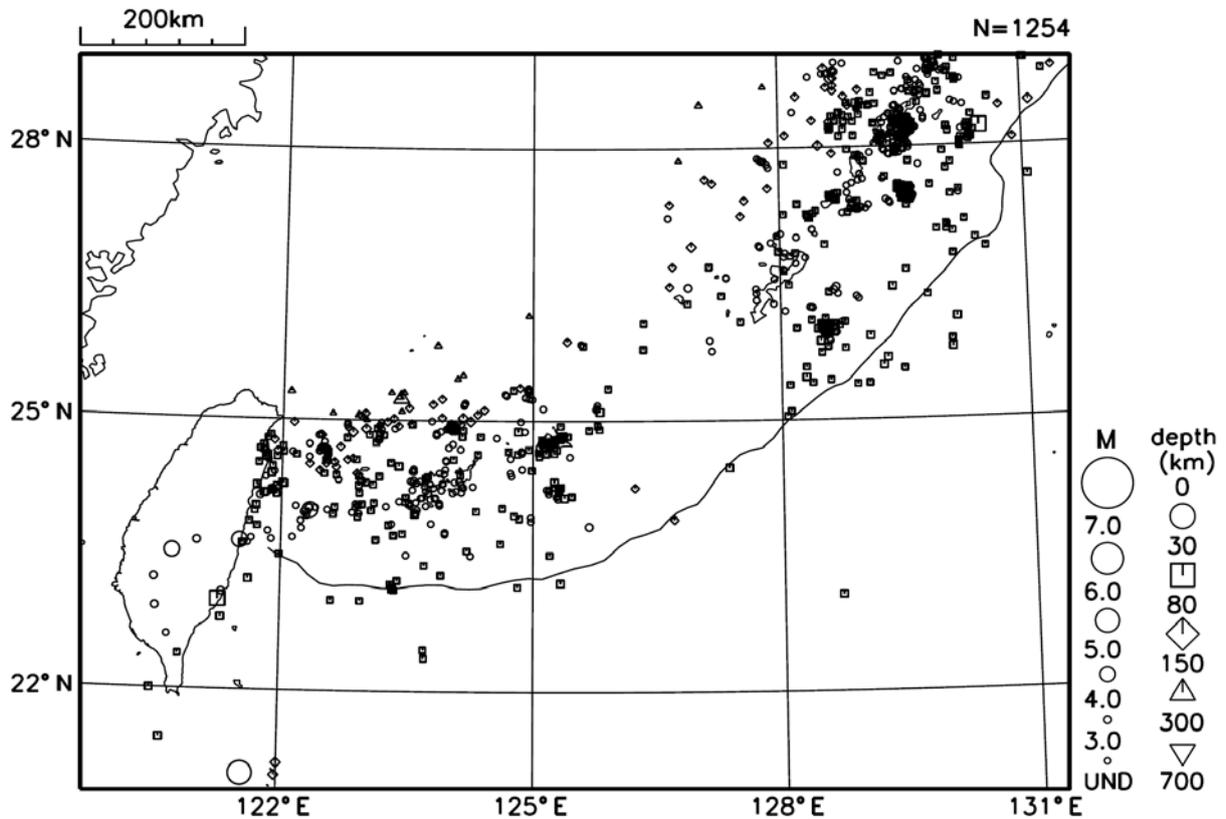


図 8 沖縄地方の震央分布図 (2010 年 12 月 1 日～12 月 31 日)

[概況]

12 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した地震は 3 回 (11 月は 6 回) であった。
12 月中、特に目立った活動はなかった。

22 日 02 時 19 分に父島近海で発生した M7.4 の地震により津波が発生し、沖縄本島及び南大東島でも津波を観測した (p. 34～37 参照)。

○その他の地域の地震活動

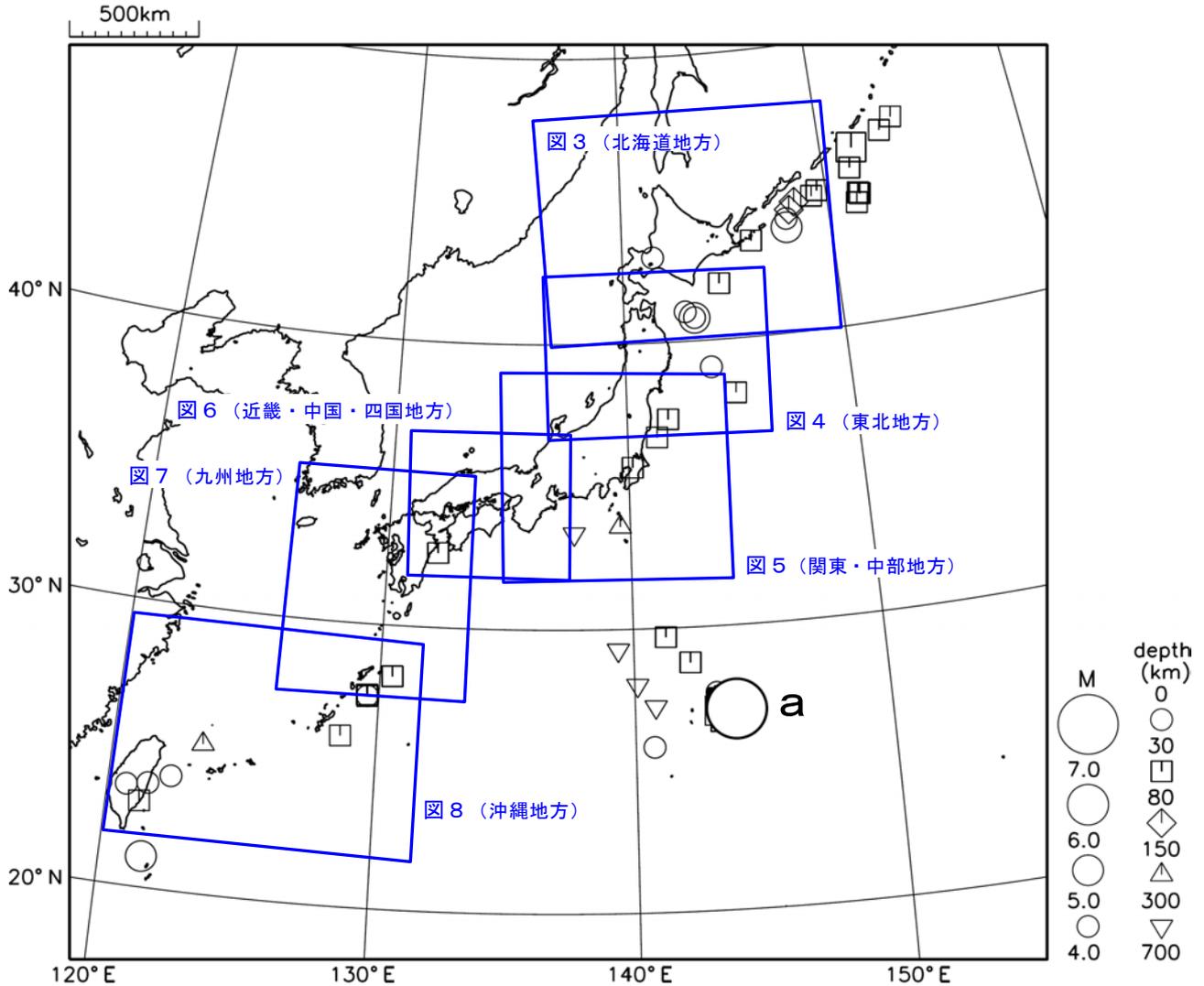


図 9 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2010年12月1日～12月31日、 $M \geq 4.0$ ）

[概況]

12月に日本周辺で発生したM6.0以上の地震は2回（11月は1回）であった。
12月中に図3～8の領域外で発生した主な活動は次のとおりである。

22日02時19分に父島近海の深さ8kmで発生したM7.4の地震（図9中のa）により津波が発生し、東京都小笠原村で震度4を観測したほか、関東地方を中心に、北海道の一部から中部地方にかけて震度2～1を観測した。この地震により、東北地方の一部及び関東地方南部から沖縄地方にかけて津波を観測した（p.34～37参照）。

●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

[概況]

特に目立った地震活動はなかった。

[地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果]

12月20日に気象庁において第296回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会（定例会）を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した（図2～図7）。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。

1. 地震活動の状況

静岡県中西部の地殻内では、全体的にみて、2005年中頃からやや活発な状態が続いていましたが、今年春頃からは、平常に戻る傾向が見られています。

浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、引き続き地震の発生頻度のやや少ない状態が続いています。

その他の領域では概ね平常レベルです。

なお、愛知県から長野県南部のプレート境界付近で11月11日から30日にかけて深部低周波地震が観測されました。この付近では、本年4月下旬から5月はじめにかけて深部低周波地震がまとまって観測されています。

2. 地殻変動の状況

全般的に注目すべき特別な変化は観測されていません。

G P S 観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向はこれまでと同様に継続しています。

なお、上記の深部低周波地震活動と同期して、愛知県のプレート境界付近における「短期的ゆっくり滑り」に起因するとみられる地殻変動が11月13日頃から22日頃にかけて周辺の歪計で観測されました。「短期的ゆっくり滑り」に起因する地殻変動が観測されたのは、本年4月以来です。

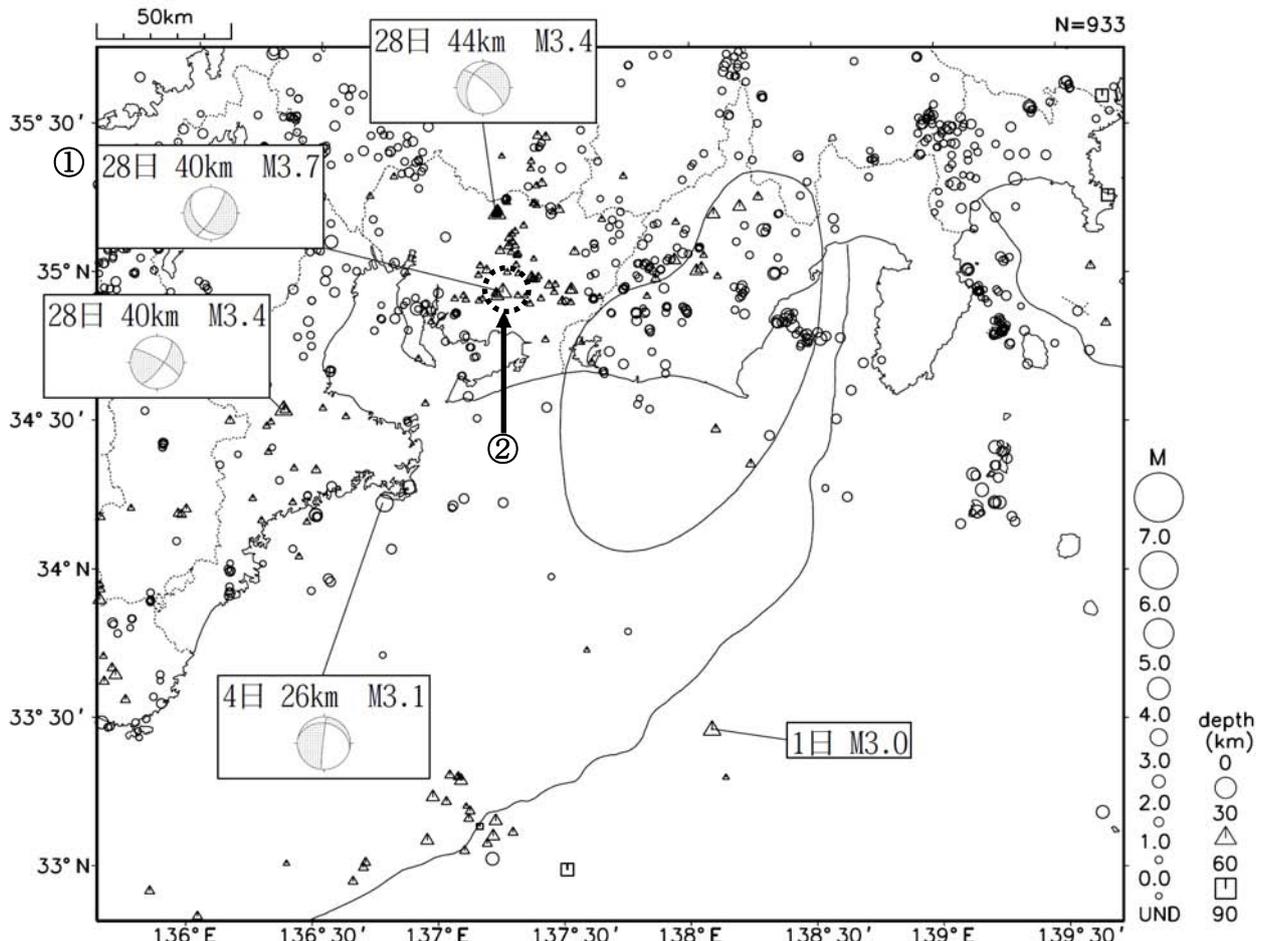


図1 震央分布図（2010年12月1日～31日：深さ0～90km、Mすべて。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域。）

- ① 28 日 22 時 07 分、愛知県西部の深さ 40km で M 3.7 の地震(最大震度 2)が発生した。発震機構は東西方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内で発生した地震である。
- ② 愛知県西部で深部低周波地震活動が観測された。
- 注：本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

【東海地域の地震活動の頁で使われる用語】

- ・「想定震源域」(図 1) と「固着域」(図 2)
- 東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域)あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。
- ・「クラスタ」、「クラスタ除去」(図 2)
- 地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図 2 の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が 3 km 以内で、相互の発生時間差が 7 日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が 1 つ発生したと扱う。
- ・「長期的ゆっくり滑り(長期的スロースリップ)」(図 2)
- 主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で、2000 年秋頃～2005 年夏頃にかけて発生していたとされているゆっくりとした滑り。過去にも何回か同様の現象が発生していたと考えられている。
- ・「深部低周波地震」と「短期的ゆっくり滑り(短期的スロースリップ)」(図 1、図 4、図 5)
- 深さ約 30km～40km で発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部～日向灘にかけては帯状につながる「深部低周波地震」の震央分布が見られる。「深部低周波地震」の活動が観測されるときは、ほぼ同時に数日～1 週間程度継続する「短期的ゆっくり滑り(短期的スロースリップ)」が観測されることが多い。「短期的ゆっくり滑り」は、「深部低周波地震」の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界の滑りと考えられている。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和 53 年(1978 年)12 月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域」(以下、「強化地域」という。)として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成 14 年(2002 年)4 月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる 160 市町村(平成 22 年 4 月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード 8 クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度 6 弱以上(一部地域では震度 5 強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」(前頁参照)を発表している。

(参考)

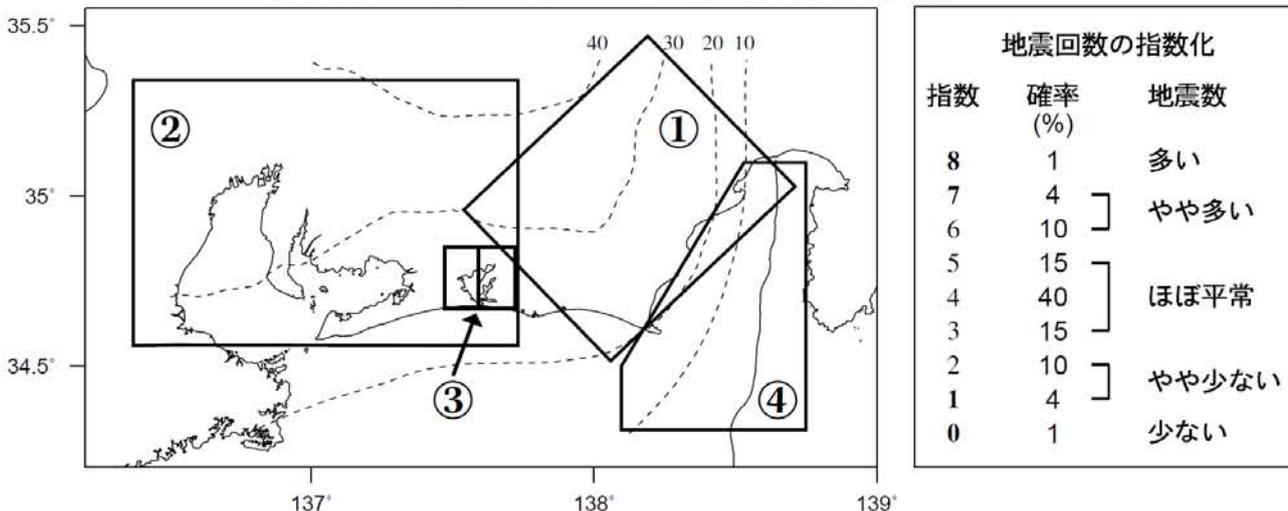
東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

2010年12月15日 現在

| | ① 静岡県中西部 | | ② 愛知県 | | ③ 浜名湖周辺 | | | ④ 駿河湾 |
|----------------|---------------|--------------------|---------------|--------------------|-------------------|-------------|-------------|---------------|
| | 地殻内 | フィリ ピン海 プレート | 地殻内 | フィリ ピン海 プレート | フィリピン海プレート内 全域 | 西側 | 東側 | 全域 |
| 短期活動指数 | 5 | 6 | 5 | 5 | 2 | 3 | 2 | 7 |
| 短期地震回数 (平均) | 7 (5.29) | 11 (7.00) | 16 (13.16) | 16 (14.15) | 2 (6.16) | 1 (2.46) | 1 (3.70) | 11 (6.06) |
| 中期活動指数 | 4 | 7 | 4 | 5 | 1 | 2 | 2 | 8 |
| 中期地震回数 (平均) | 17 (15.87) | 30 (21.00) | 36 (39.48) | 46 (42.44) | 5 (12.32) | 2 (4.93) | 3 (7.39) | 22 (12.12) |

- * Mしきい値： 静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺：M \geq 1.1、駿河湾：M \geq 1.4
- * クラスタ除去：震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。
 静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺： $\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7$ 日
 駿河湾： $\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10$ 日
- * 対象期間： 静岡県中西部、愛知県：短期30日間、中期90日間
 浜名湖周辺、駿河湾：短期90日間、中期180日間
- * 基準期間： おおむね長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）発生前の地震活動を基準とする。
 静岡県中西部、愛知県：1997年－2001年（5年間）、
 浜名湖周辺：1998年－2000年（3年間）、駿河湾：1991年－2000年（10年間）

- [各領域の説明] ① 静岡県中西部：プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域（固着域）。
 ② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。
 ③ 浜名湖周辺：固着域の縁。長期的スロースリップ（ゆっくり滑り）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。
 ④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。



* プレート境界の等深線を破線で示す。

図 2 東海地域の地震活動指数

地震活動指数の推移（中期活動指数）

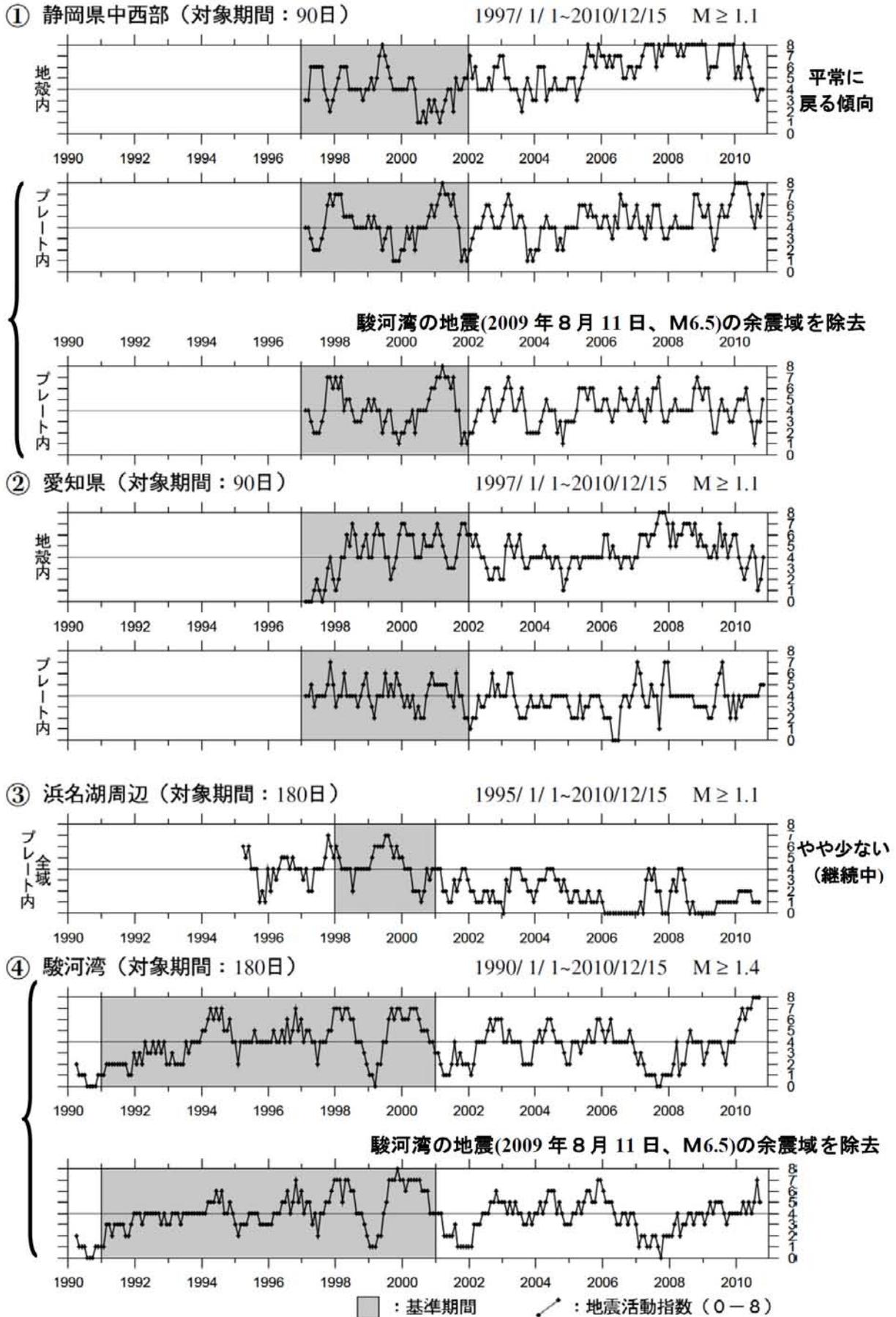
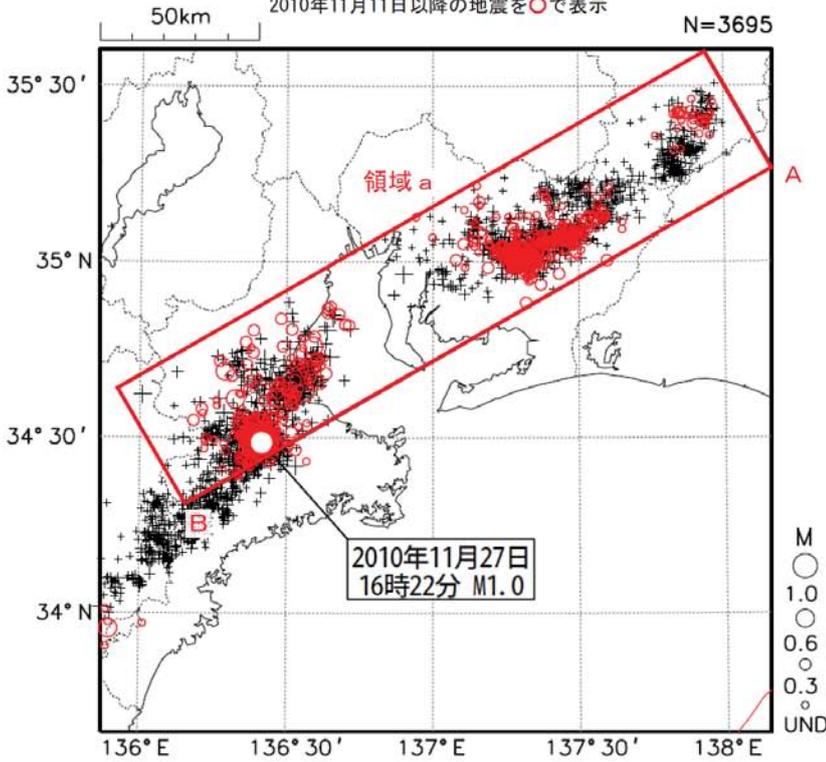


図3 東海地域の地震活動指数の推移

静岡県中西部の地殻内では、2005年中頃から地震活動がやや活発な状態が続いていたが、2010年春頃からは、平常に戻る傾向が見られる。また、浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、地震の発生頻度がやや少ない。その他の地域では概ね平常レベルである。

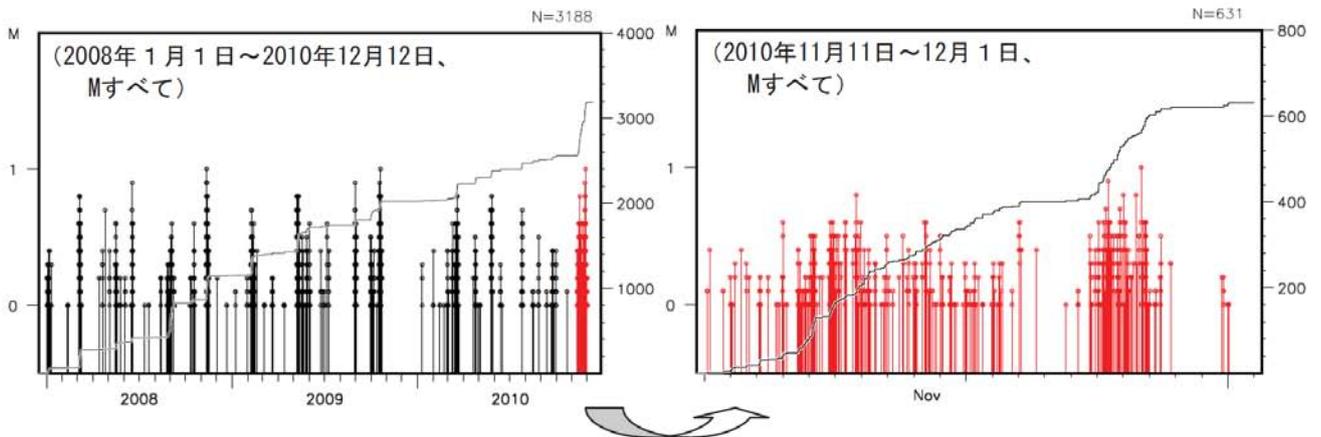
深部低周波地震の震央分布図
(2008年1月1日～2010年12月12日、
Mすべて、深さ0～60km)
2010年11月11日以降の地震を○で表示



長野県南部から愛知県にかけての領域で11月11日から11月30日まで、伊勢湾から三重県南部にかけての領域で11月16日から12月1日まで、深部低周波地震活動が観測された。最大の地震は、27日16時22分に発生したM1.0の地震である。

今回の活動領域周辺で深部低周波地震がまとまって観測されたのは、長野県南部から愛知県にかけての領域では2010年4月から5月の活動以来、伊勢湾から三重県南部にかけての領域では2010年5月下旬の活動以来である。

領域 a 内の地震活動経過図及び回数積算図



領域 a 内の時空間分布図 (A-B 投影)

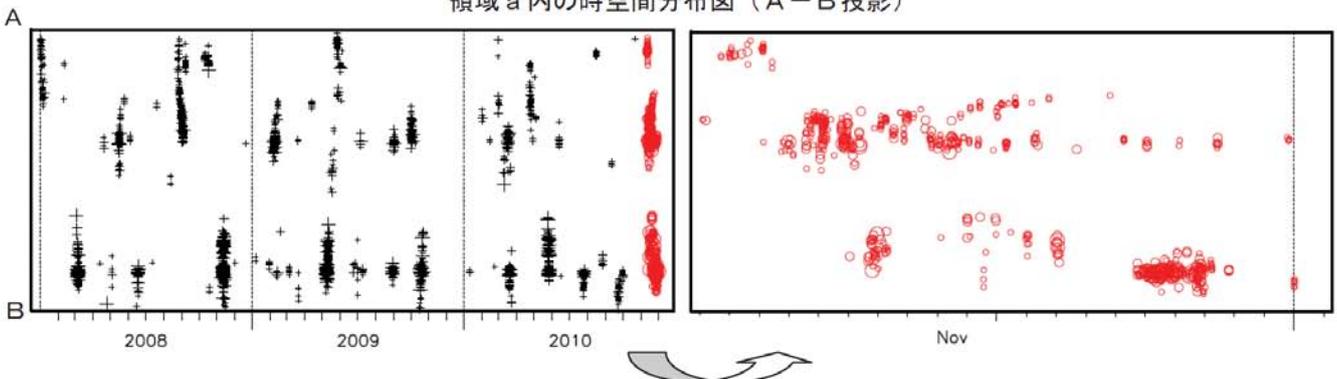


図4 11月11日から12月1日までの間、長野県南部から三重県中部にかけての領域で観測された深部低周波地震活動。

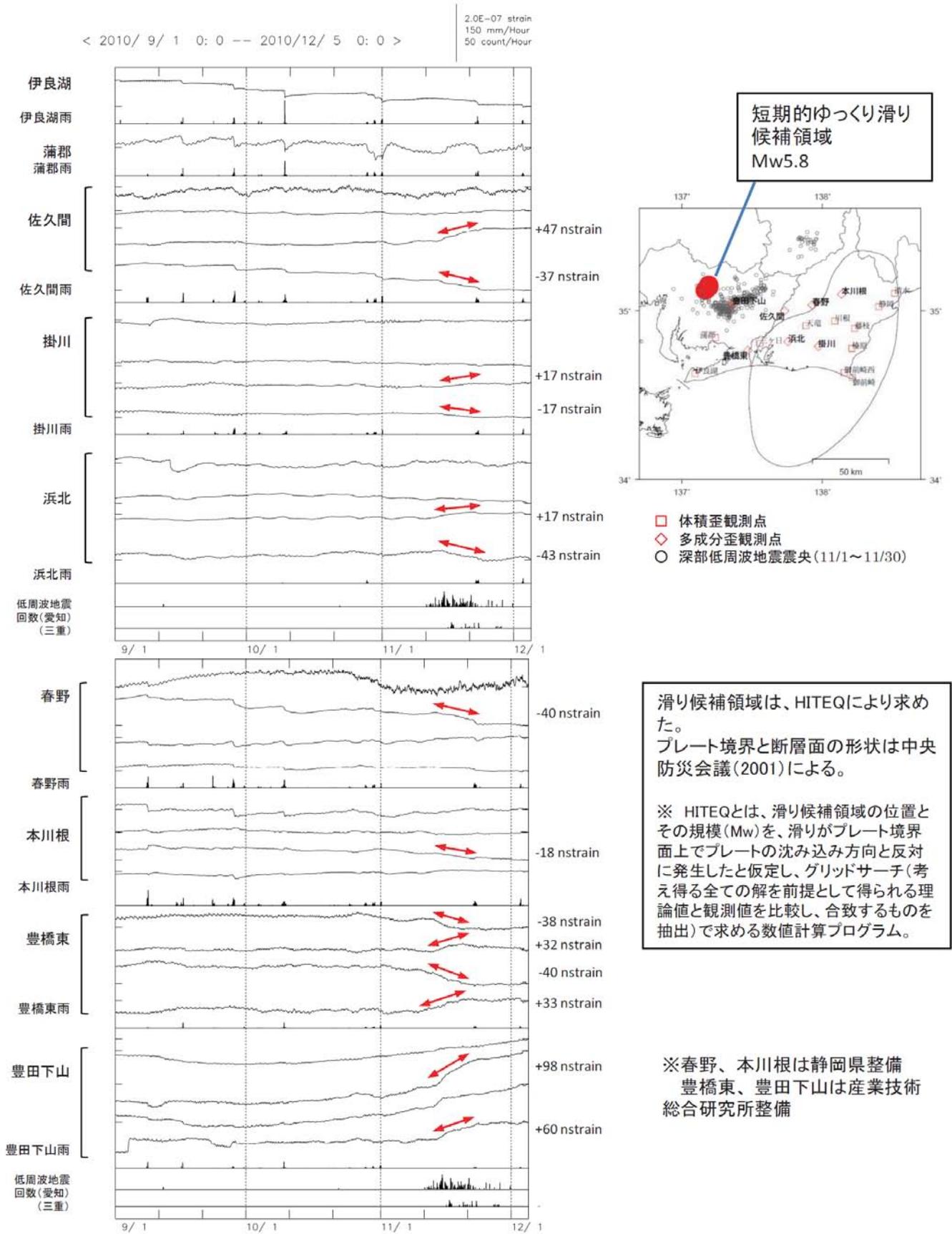
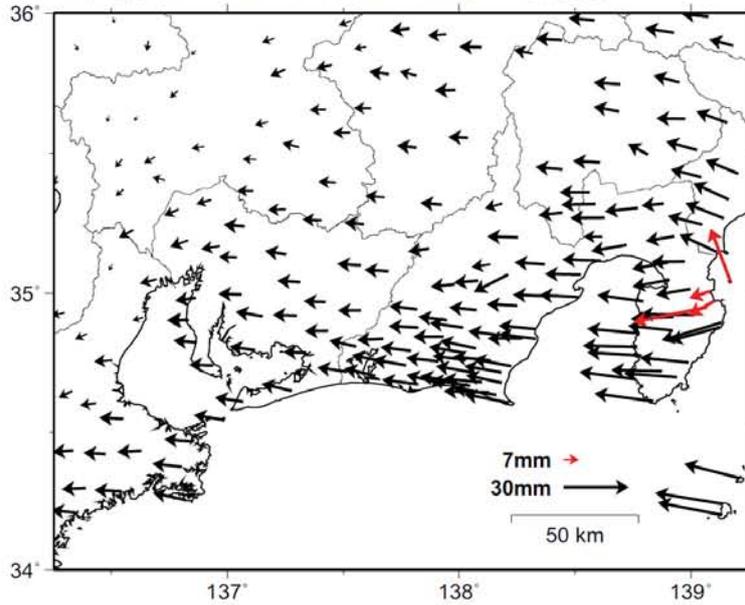


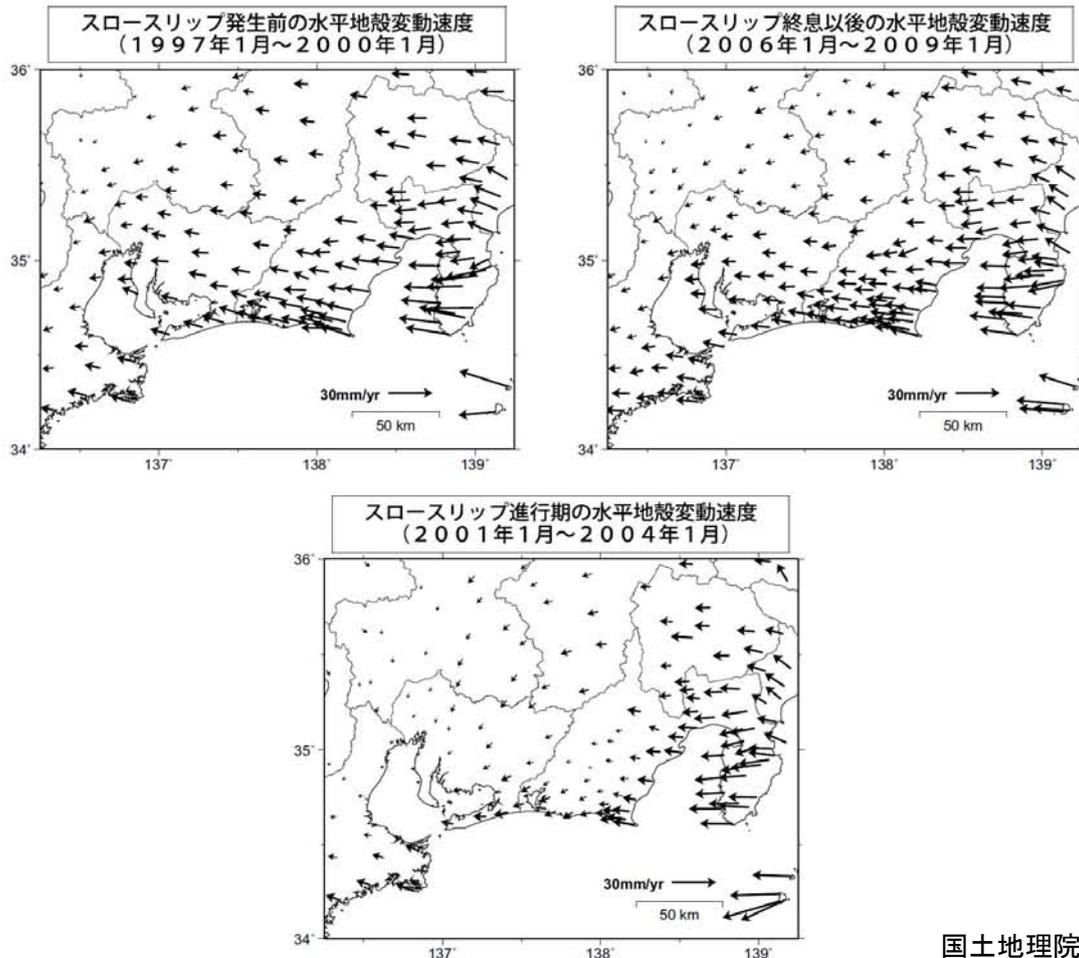
図 5 11 月 13 日頃から 22 日頃にかけての愛知県における深部低周波地震活動に伴う歪変化。

東海地方の最近の水平地殻変動【大潟固定】 (2009 年 11 月～ 2010 年 11 月)

基準期間：2009/11/13 - 2009/11/27 [F3：最終解]
比較期間：2010/11/13 - 2010/11/27 [F3：最終解]



- ・スロースリップ終息後の変動速度ベクトル (右下図) との差の絶対値が 7 mm 以上の変動ベクトルを赤矢印で表示している。
- ・2009 年 12 月の伊豆半島東方沖の地震活動に伴う地殻変動の影響は取り除いていない。



国土地理院資料

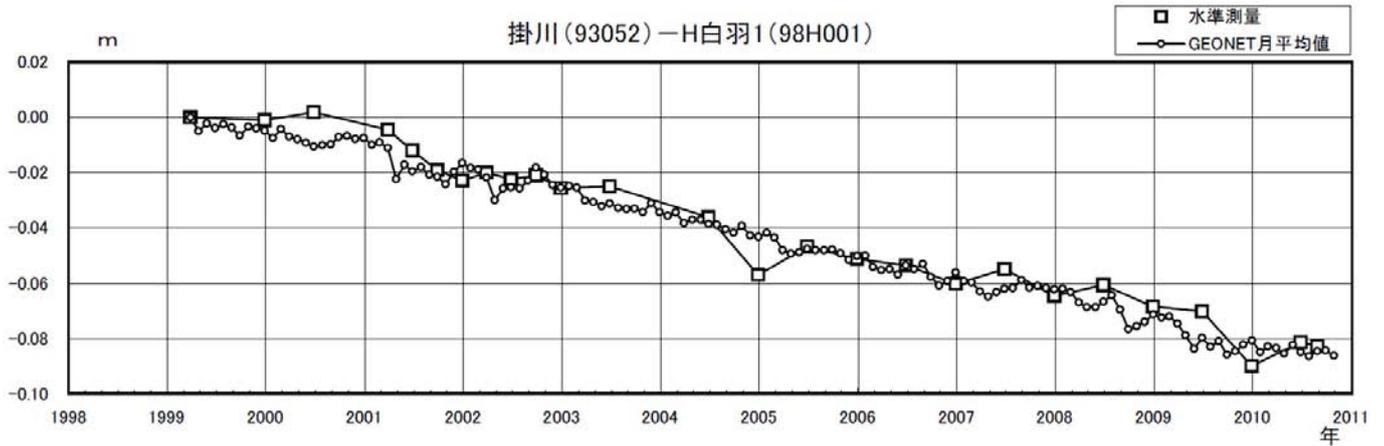
図 6 国土地理院のGPS観測結果による東海地域の最近の地殻変動

上図は、最近 (2010 年 11 月 13 日～2010 年 11 月 27 日) の GPS 観測点が 1 年前と比べて水平方向にどの程度動いたかを示したものである (新潟県の GPS 観測点大潟を固定)。長期的ゆっくり滑り (スロースリップ) 終息以後の変動速度ベクトルとの差の絶対値が 7 mm 以上の変動ベクトルを、赤矢印で表示している。伊豆半島東部に見られる赤矢印は、2009 年 12 月に発生した伊豆半島東方沖の地震活動に伴う地殻変動の影響であると考えられる。

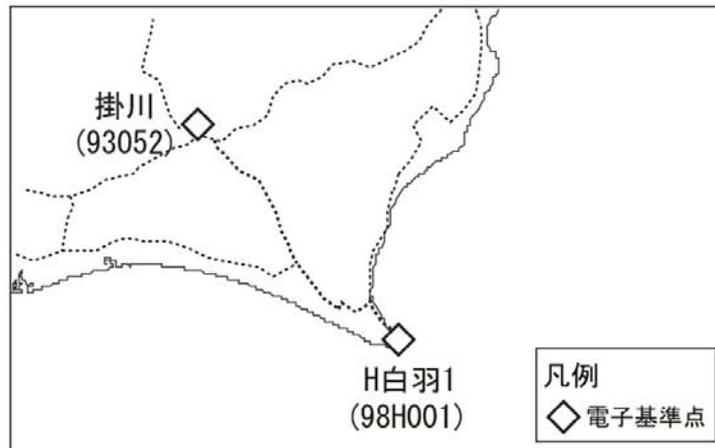
御前崎 電子基準点の上下変動

水準測量と GPS 観測の比較

水準測量と GPS 観測の結果は、よく一致している。
掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている。



位置図



国土地理院資料

図7 国土地理院のGPS観測結果および水準測量による御前崎の上下変動

掛川から見た御前崎(H白羽1観測点)の上下変動を示したものである。GPS観測(○)および水準測量(□)による結果は良く一致しており、掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向が継続していることがわかる。

● 日本の主な火山活動

桜島の噴火活動は、昭和火口で爆発的噴火が 11 月下旬頃からやや増加し、12 月上旬までやや多い状態で経過するなど活発な状態で経過した。火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）が継続している。

諏訪之瀬島では、爆発的噴火を含む噴火が時々発生し、噴火活動は活発に経過した。火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）が継続している。

12 月 31 日現在の各火山の噴火警戒及び噴火予報等の発表状況は表 1 のとおり。

表 1 12 月 31 日現在の噴火警戒及び噴火予報等の発表状況

| 警報・予報 | 噴火警戒レベル* 及びキーワード | 該当火山 |
|--------------------|---------------------|--|
| 火口周辺警報 | レベル 3（入山規制） | 桜島 |
| | レベル 2（火口周辺規制） | 三宅島、霧島山（新燃岳）、薩摩硫黄島、諏訪之瀬島 |
| | 火口周辺危険 | 硫黄島 |
| 噴火警戒及び火山現象に関する海上警報 | 周辺海域警戒 | 福徳岡ノ場 |
| 噴火予報 | レベル 1（平常） | 雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、岩手山、秋田駒ヶ岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、草津白根山、浅間山、御嶽山、富士山、箱根山、伊豆大島、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（御鉢）、口永良部島 |
| | 平常 | 上記以外の活火山 |

*噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで示されている。



図 1 12 月 31 日現在、噴火警戒発表中の火山

表 2 平成 22 年 12 月の警報、予報及び情報の発表履歴（予報及び情報については定期発表以外）

| 火山名 | 噴火警報及び 噴火予報の状況 | 発表した火山現象に関する警報・予報・情報 | | 概 要 |
|--------------|---------------------------------|----------------------|--|---|
| | | 種類、号数等 | 発表日時 | |
| 雌阿寒岳 | 噴火予報 (噴火警戒レベル 1、平常) | 火山活動解説資料 | 20 日 11 時 10 分 | 17 日 12 時台から 21 時台にかけて 発生した火山性微動及び 17 日から 19 日にかけて増加した火山性地震 の状況等 |
| 霧島山 (新燃岳) | 火口周辺警報 (噴火警戒レベル 2、火口周辺規制) | 解説情報第 76 号～83 号 | 3 日、6 日、10 日、 13 日、17 日、20 日、 24 日、27 日 16 時 00 分 | 地震・噴煙等火山活動の状況 |
| 桜島 | 火口周辺警報 (噴火警戒レベル 3、入山規制) | 解説情報第 95 号～102 号 | 3 日、6 日、10 日、 13 日、17 日、20 日、 24 日、27 日 16 時 00 分 | 噴火の状況、地震等火山活動の状 況 |

注) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

各火山の 12 月の活動解説

【北海道地方】

アトサヌプリ [噴火予報（平常）]

地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

雌阿寒岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

17日12時台から21時台にかけて振幅の小さな火山性微動が4回発生した。最大は21時14分頃に発生した微動で最大振幅は0.27 μ m（継続時間150秒）であった。

火山性微動の発生に伴い、噴煙の状況、空振計や傾斜計のデータに特段の変化はなかった。

雌阿寒岳で火山性微動が発生したのは2009年3月18日以来である。

火山性微動の発生後、19日にかけて振幅の小さな火山性地震がやや増加したが、その後は地震活動、噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

大雪山 [噴火予報（平常）]

地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

十勝岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

地震活動及び噴煙活動は概ね低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、GPSによる観測で2006年以降みられている62-2火口直下浅部の膨張を示す地殻変動は2009年以降次第に鈍化しながらも継続しており、しばらくは火山活動の推移に注意が必要である。

樽前山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

6日に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、前回（2010年2月）と比較して地熱域¹⁾の分布に大きな変化はなかった。

A火口及びB噴気孔群では高温の状態が継続しているが、噴煙活動は低調で、地震活動にも特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

恵庭岳 [噴火予報（平常）]

6日に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、山頂東側の爆裂火口で白色の弱い噴気が認められた。前回（2010年2月）と比較して噴気や地熱域¹⁾の状況に特段の変化

はなかった。

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

倶多楽 [噴火予報（平常）]

6日に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、日和山、大湯沼爆裂火口、地獄谷爆裂火口の噴気活動に特段の変化はなかった。各火口の地表面温度分布¹⁾にも変化はなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

有珠山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

北海道駒ヶ岳

[噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

恵山 [噴火予報（平常）]

地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

【東北地方】

岩木山 [噴火予報（平常）]

地震活動は低調で、遠望カメラでは山頂部に噴気はみられず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

岩手山 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

13日に陸上自衛隊の協力により実施した上空からの観測では、岩手山山頂の地表面温度分布¹⁾などに特段の変化は認められなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

秋田駒ヶ岳 [噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）]

13日に陸上自衛隊の協力により実施した上空からの観測では、女岳北東斜面で地熱^{めだけ}によると考えられる融雪域が新たに確認された。これ以外の噴気地熱域では、前回（2010年11月15日）の上空からの観測と比較して地表面

1) 赤外熱映像装置または赤外放射温度計による測定。これらは物体が放射する赤外線を感知して温度分布等を測定する測器である。熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

温度分布¹⁾などに特段の変化は認められなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調で、ただちに噴火する兆候は認められないが、今後の火山活動の推移に注意する必要がある。

鳥海山 ちゅうかいさん 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調で、遠望カメラでは山頂部に噴気はみられず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

栗駒山 くりこまやま 【噴火予報（平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

蔵王山 さおうざん 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調で、遠望カメラでは山頂部に噴気はみられず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

吾妻山 あづまやま 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

大穴火口の噴気は、50～200mで経過し、噴気活動はやや高い状態が続いている。

火山性地震は、少ない状況で経過した。

地殻変動に特段の変化はなく、ただちに火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、火口内では火山ガスの噴出がみられるので警戒が必要である。

安達太良山 あだたらやま 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

磐梯山 ばんだいらん 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】

那須岳 なすだけ 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

草津白根山 くまつしらねさん

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動や地殻変動には特段の変化はみられなかったが、東京工業大学の観測によると、湯

釜火口内北東部の噴気地帯の地中温度は、高温の状態が継続している。

山頂火口から概ね 500mの範囲では、ごく小規模な火山灰等の噴出に警戒が必要である。また、ところどころで火山ガスの噴出がみられ、周辺の窪地や谷などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがあるため、注意が必要である。

浅間山 あさまやま 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

火山性地震はやや少ない状態で経過したが、28日から31日にかけてやや増加した。

6日に行った現地調査では、山頂火口からの二酸化硫黄放出量²⁾は、一日あたり200トン（前回11月25日、200トン）とやや少ない状態であった。

山頂火口からの噴煙量に大きな変化はなく、噴煙高度は火口縁上100～300mで経過した。

火山活動に特段の変化はなく、山頂火口から500mを超える範囲に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。ただし、山頂火口から500m以内に影響する程度の噴出現象は突発的に発生する可能性があるため、火山灰噴出や火山ガス等に警戒が必要である。

新潟焼山 にいがたやけやま 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調で、新潟県土木部砂防課の焼山温泉監視カメラでは噴気活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

焼岳 やけどけ 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調で、火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

御嶽山 おんたけさん 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

白山 はくさん 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調で、遠望カメラでは山頂部に噴気は認められず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

富士山 ふじさん 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動は低調で、遠望カメラでは山頂部に噴気はみられず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

2) 小型紫外線スペクトロメータシステム（COMPUSS）による。COMPUSSは、紫外線のある波長帯の二酸化硫黄の吸収を利用して、二酸化硫黄濃度を測定する。

箱根山 はこねやま **【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】**

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

伊豆東部火山群 いずとうぶかざんぐん **【噴火予報（平常）】**

地震活動は低調で、遠望カメラでは噴煙等の表面現象は認められず、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

伊豆大島 いずおおしま **【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】**

22 日に島の西方沖を震源とする振幅の小さな地震が一時的に増加した。火山性地震の発生回数は、2010 年 7 月から、それ以前と比べて多い状態が継続していたが、22 日を除いた今期間はやや少ない状態で経過した。震源は、主に三原山周辺の浅いところに分布した。

GPS 及び体積歪計³⁾による観測では、5 月下旬から伸びの傾向がみられる。なお、9 月頃から体積歪計の伸びの傾向に鈍化がみられる。

また、GPS による連続観測では、地下深部へのマグマ注入によると考えられる島全体の長期的な膨張傾向が継続している。

16 日に実施した現地調査では、三原山山頂火口内及びその周辺に引き続き弱い噴気が認められた。三原山山頂火口内の中央火孔の温度や地表面温度分布¹⁾は前回（2010 年 11 月 18 日）の観測と比べて特段の変化はなかった。

三原山の噴気の状態および熱活動には特段の

変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

新島 にいじま **【噴火予報（平常）】**

地震活動は低調で、遠望カメラでは山頂部（丹後山）に噴気はみられず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

神津島 こうづしま **【噴火予報（平常）】**

地震活動は低調で、遠望カメラでは山頂部（天上山）に噴気はみられず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

三宅島 みやけしま **【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】**

噴煙高度は火口縁上 100～400m で経過した。

15 日及び 27 日に実施した現地調査では、二酸化硫黄放出量²⁾は一日あたり 500～900 トン（前回 11 月 2 日、700～900 トン）で、やや多量の火山ガス放出が続いている。

三宅村の火山ガス濃度観測によると、山麓で時々高濃度の二酸化硫黄が観測されている。

山頂火口直下を震源とする火山性地震は、少ない状態が続いている。

地磁気連続観測⁵⁾では、火山体内部の熱の状況に大きな変化はなかった。

GPS 連続観測では、山体浅部の収縮を示す地殻変動が継続している。

火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、山頂火口周辺（雄山環状線内側）

(トン/日) **2000年8月26日観測開始**

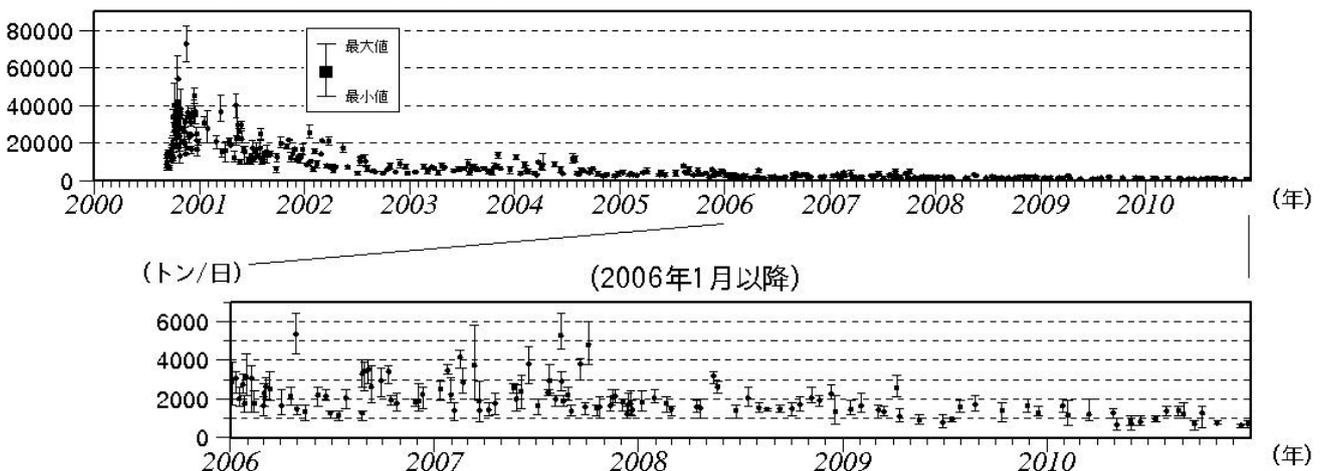


図 2 三宅島 二酸化硫黄の放出量⁴⁾の推移（2000 年 8 月～2010 年 12 月）

海上保安庁、陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊、東京消防庁及び警視庁の協力を得て観測を実施。

3) センサーで周囲の岩盤から受ける力による体積の変化をとらえ、岩石の伸びや縮みを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの注入等により変化が観測される。
 4) 三宅島では、2005 年 4 月までは紫外線関連スペクトロメータ（COSPEC）、同年 5 月以降は小型紫外線スペクトロメータシステム（COMPUS）を用いて観測した二酸化硫黄（SO₂）の放出量の推移を示している。
 5) プロトン磁力計による観測。火山は磁石のように磁気を帯びている。地下で温度上昇があると、熱源の北側で全磁力値が増加し、南側で減少がみられる。

では噴火に対する警戒が必要である。また、火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能性があるとして予想される地域では火山ガスに対する警戒が必要である。

八丈島 ^{はちじょうしま} 【噴火予報（平常）】

地震活動は低調で、遠望カメラでは山頂部に噴気はみられず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

青ヶ島 ^{あおがしま} 【噴火予報（平常）】

地震活動及び丸山西斜面の噴気活動は低調で、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

硫黄島 ^{いおうとう} 【火口周辺警報（火口周辺危険）】

独立行政法人防災科学技術研究所の観測によると、地震活動は落ち着いた状態で経過している。

国土地理院の観測によると、島全体の隆起を示す地殻変動が 2006 年 8 月に始まり、2009 年 10 月頃からは停滞していたが、今年 5 月頃から再び現れ、11 月中旬頃から鈍化している。島内南北方向の伸びの傾向は継続している。

火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されるので、これまで小規模な噴火が発生した島東部の海岸付近、島西部（井戸ヶ浜等）及び南東沖（^{おきなほま}翁浜沖）では噴火に対する警戒が必要である。

福徳岡ノ場 ^{ふくとくおかのば} 【噴火警報（周辺海域警戒）及び火山現象に関する海上警報】

18 日に海上自衛隊が実施した上空からの観測によると、複数の湧出点付近から、青白色、緑色の変色水が幅約 280m、長さ約 1,800m の帯状に南方に延びているのが確認された。

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁による上空からの観測によると、これまでも福徳岡ノ場付近の海面には長期にわたり火山活動によるとみられる変色水等が確認されている。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想されるので、周辺海域では噴火に対する警戒が必要である。

【九州地方及び南西諸島】

鶴見岳・加藍岳 ^{つるみだけ がらんだけ} 【噴火予報（平常）】

15 日～16 日に実施した現地調査では、噴気地

帯で少量の噴気および周辺より表面温度の高い領域を確認した。

地震活動は低調で、大分県別府土木事務所の鶴見岳監視カメラでは噴気活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

九重山 ^{くじゅうざん} 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

阿蘇山 ^{あそざん} 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

孤立型微動は、日回数が 3～66 回、月回数は 808 回（11 月：338 回）で、前期間と比べてやや増加した。火山性地震は少ない状態で経過した。月回数は 25 回（11 月：40 回）で、前期間よりやや減少した。

火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、火口内では土砂や火山灰の噴出の可能性はある。また、火口付近では火山ガスに対する注意が必要である。

雲仙岳 ^{うんげんだけ} 【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴気活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

霧島山 ^{きりしまやま}（^{しんもえだけ}新燃岳）

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

火山性地震は増減を繰り返しながらやや多い状態が続き、振幅が小さく、継続時間の短い火山性微動が時々観測されるなど、火山活動のやや高まった状態が続いている。

噴煙活動は低調で、白色の噴煙が火口縁上概ね 100m で経過した。

火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生する可能性があるため、火口から概ね 1 km の範囲では大きな噴石⁶⁾に警戒が必要である。風下側では降灰及び小さな噴石⁶⁾（火山れき⁷⁾）に注意が必要である。

霧島山 ^{きりしまやま}（^{おほち}御鉢）

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

6) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、それより小さく風の影響を受ける噴石は、例えば「風の影響を受ける小さな噴石」という表現を用いる。

7) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。

桜島

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 3、入山規制）】

昭和火口では、爆発的噴火⁸⁾を含む噴火⁹⁾が 11 月下旬頃からやや増加し、12 月上旬までやや多い状態で経過し活発な状態であった。噴火が 62 回（11 月：59 回）発生し、そのうち爆発的噴火は 52 回（11 月：50 回）であった。これらの噴火に伴い、最も遠くまで飛散した大きな噴石⁶⁾は 4 合目（昭和火口から 800m～1,300m）まで達した。

南岳山頂火口では、噴火は発生しなかった。

14 日に海上自衛隊第 72 航空隊鹿屋航空分遣隊の協力により実施した上空からの観測では、南岳山頂火口の B 火口でごく弱い白色の噴気を観測し、火口底では灰色の水が溜まっていた。南岳山頂火口、昭和火口の火口周辺の状況に特段の変化はなかった。B 火口付近の熱の分布域¹⁾に特段の変化はなかった。

24 日に実施した現地調査では、二酸化硫黄放出量²⁾は一日あたり 2,600 トン（11 月：1,100 トン～1,900 トン）と多い状態であった。

GPS 連続観測では、2010 年初めころからみられた桜島島内の伸びの傾向は、6 月頃から鈍化または収縮に転じている。有村観測坑道の水管傾斜計（大隅河川国道事務所設置）では、2010 年 7 月頃からみられた山体の沈降傾向は 11 月下旬以降停滞している。12 月上旬には一時的に桜島直下へのマグマの供給量の増加によると思われるわずかな変化が認められた。また、国土地理院による GPS 連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の膨張による長期的な伸びの傾向がみられていたが、7 月頃から鈍化している。

昭和火口及び南岳山頂火口から概ね 2 km の範囲では、大きな噴石⁶⁾及び火砕流に対する警戒が必要である。風下側では降灰及び小さな噴石⁶⁾（火山れき⁷⁾）に注意が必要である。降雨時には土石流に注意が必要である。

薩摩硫黄島

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

硫黄岳山頂火口の噴煙活動はやや高い状態で経過した。

火山性地震は少ない状態で経過した。

14 日に海上自衛隊第 72 航空隊鹿屋航空分遣隊の協力により実施した上空からの観測では、2009 年 12 月 22 日の観測と比べて、火口周辺の

高温域等に特段の変化はなかった。

火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では噴火に対する警戒が必要である。風下側では降灰及び小さな噴石⁶⁾に注意が必要である。

口永良部島

【噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）】

14 日に海上自衛隊第 72 航空隊鹿屋航空分遣隊の協力により実施した上空からの観測では、2009 年 12 月 22 日の観測と比べて、新岳火口及びその周辺の状況や地表面温度分布に大きな変化はなく、新岳火口から白色の噴煙が上がっているのを確認した。

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。ただし、火口内では引き続き噴気がみられており、火山灰等の噴出する可能性がある。また、火口付近では火山ガスに対する注意が必要である。

諏訪之瀬島

【火口周辺警報（噴火警戒レベル 2、火口周辺規制）】

御岳火口では、爆発的噴火¹⁰⁾を含む噴火が時々発生し、噴火活動は活発に経過した。

火山性地震及び火山性微動は消長を繰り返しながらやや多い状態が続いている。

14 日に海上自衛隊第 72 航空隊鹿屋航空分遣隊の協力により実施した上空からの観測では、御岳火口底の中央部に赤熱した高温域が認められたほか、外壁下部にも高温域が認められた。

今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね 1 km の範囲では大きな噴石⁶⁾に警戒が必要である。風下側では降灰及び小さな噴石⁶⁾に注意が必要である。

硫黄島 【噴火予報（平常）】

6 日に気象庁地球環境・海洋部が実施した海上からの観測では、島の北側に位置する硫黄岳火口および中央部に位置するグスク火山火口から、従来より認められている少量の噴気が確認され、前回の観測時（2010 年 5 月 27 日）と比べてその状況に特段の変化はなかった。

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

8) 桜島では、爆発地震を伴い、爆発音、体感空振、噴石の火口外への飛散、または气象台や島内の空振計で一定基準以上の空振のいずれかを観測した場合に爆発的噴火としている。

9) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが 1,000m 以上）の噴火の回数を計数している。基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火としている。

10) 諏訪之瀬島では、爆発地震を伴い、島内の空振計で一定基準以上の空振を観測した場合に爆発的噴火としている。

資料 1 全国の主な活火山の噴火警報及び噴火予報の発表状況のまとめ

(1) 主な活火山

噴火警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成 19 年 12 月 1 日の噴火警報及び噴火予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または連続的に監視を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

| | 火山名 | 噴火警報及び噴火予報の発表状況 (平成 22 年 12 月 31 日現在) | 噴火警報及び噴火予報の発表履歴 |
|------------------|---------|--|---|
| 北海道地方 | 雌阿寒岳 | 噴火予報 (レベル 1、平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2008 年 9 月 29 日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2008 年 10 月 17 日 噴火予報 (平常) 2008 年 11 月 17 日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2008 年 12 月 16 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009 年 4 月 10 日 噴火予報 (レベル 1、平常) |
| | 十勝岳 | 噴火予報 (レベル 1、平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2008 年 12 月 16 日 噴火予報 (レベル 1、平常) |
| | 樽前山 | 噴火予報 (レベル 1、平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常) |
| | 倶多楽 | 噴火予報 (平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) |
| | 有珠山 | 噴火予報 (レベル 1、平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2008 年 6 月 9 日 噴火予報 (レベル 1、平常) |
| | 北海道駒ヶ岳 | 噴火予報 (レベル 1、平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常) |
| | 恵山 | 噴火予報 (平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) |
| 東北地方 | 岩木山 | 噴火予報 (平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) |
| | 岩手山 | 噴火予報 (レベル 1、平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常) |
| | 秋田駒ヶ岳 | 噴火予報 (レベル 1、平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2009 年 10 月 27 日 噴火予報 (レベル 1、平常) |
| | 栗駒山 | 噴火予報 (平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) |
| | 吾妻山 | 噴火予報 (レベル 1、平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常) |
| | 安達太良山 | 噴火予報 (レベル 1、平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2009 年 3 月 31 日 噴火予報 (レベル 1、平常) |
| | 磐梯山 | 噴火予報 (レベル 1、平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2009 年 3 月 31 日 噴火予報 (レベル 1、平常) |
| 関東・中部地方・伊豆・小笠原諸島 | 那須岳 | 噴火予報 (レベル 1、平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2009 年 3 月 31 日 噴火予報 (レベル 1、平常) |
| | 草津白根山 | 噴火予報 (レベル 1、平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2009 年 4 月 10 日 噴火予報 (レベル 1、平常) 切替 |
| | 浅間山 | 噴火予報 (レベル 1、平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常) 2008 年 8 月 8 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2009 年 2 月 1 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 2009 年 2 月 3 日 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) 切替 2009 年 4 月 7 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) 2010 年 4 月 15 日 噴火予報 (レベル 1、平常) |
| | 新潟焼山 | 噴火予報 (平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) |
| | 御嶽山 | 噴火予報 (レベル 1、平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2008 年 3 月 31 日 噴火予報 (レベル 1、平常) |
| | 白山 | 噴火予報 (平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) |
| | 富士山 | 噴火予報 (レベル 1、平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常) |
| | 箱根山 | 噴火予報 (レベル 1、平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) 2009 年 3 月 31 日 噴火予報 (レベル 1、平常) |
| | 伊豆東部火山群 | 噴火予報 (平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) |
| | 伊豆大島 | 噴火予報 (レベル 1、平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (レベル 1、平常) |
| | 三宅島 | 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) | 2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報 (火口周辺危険) 2008 年 3 月 31 日 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) |
| | 八丈島 | 噴火予報 (平常) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報 (平常) |
| | 硫黄島 | 火口周辺警報 (火口周辺危険) | 2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報 (火口周辺危険) |
| | 福徳岡ノ場 | 噴火警報 (周辺海域警戒) | 2007 年 12 月 1 日 噴火警報 (周辺海域警戒) |

| | 火山名 | 噴火警報及び噴火予報の発表状況 (平成 22 年 12 月 31 日現在) | 噴火警報及び噴火予報の発表履歴 |
|-----------|--------------|--|---|
| 九州地方・南西諸島 | 九重山 | 噴火予報（レベル 1、平常） | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） |
| | 阿蘇山 | 噴火予報（レベル 1、平常） | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） |
| | 雲仙岳 | 噴火予報（レベル 1、平常） | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） |
| | 霧島山 (新燃岳) | 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2008 年 8 月 22 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 10 月 29 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2010 年 3 月 30 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2010 年 4 月 16 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2010 年 5 月 6 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） |
| | 霧島山（御鉢） | 噴火予報（レベル 1、平常） | 2007 年 12 月 1 日 噴火予報（レベル 1、平常） |
| | 桜島 | 火口周辺警報 (レベル 3、入山規制) | 2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 2 月 3 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008 年 2 月 20 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 4 月 8 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008 年 7 月 14 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 7 月 28 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2008 年 8 月 28 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 2 月 2 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009 年 2 月 19 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 3 月 2 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009 年 3 月 10 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制）切替 2009 年 4 月 24 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 7 月 19 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2010 年 9 月 30 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2010 年 10 月 13 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） |
| | 薩摩硫黄島 | 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) | 2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） |
| | 口永良部島 | 噴火予報（レベル 1、平常） | 2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 1 月 25 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2008 年 9 月 4 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2008 年 10 月 27 日 火口周辺警報（レベル 3、入山規制） 2009 年 3 月 18 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 8 月 4 日 噴火予報（レベル 1、平常） 2009 年 9 月 27 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） 2009 年 10 月 30 日 噴火予報（レベル 1、平常） |
| | 諏訪之瀬島 | 火口周辺警報 (レベル 2、火口周辺規制) | 2007 年 12 月 1 日 火口周辺警報（レベル 2、火口周辺規制） |

(2) その他の活火山

以下の活火山では平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表し、その後、火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。（平成 22 年 12 月 31 日現在）

| | 火山名 |
|-----------------------|--|
| 北海道地方 | 知床硫黄山、羅臼岳、摩周、アトサヌブリ、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山 |
| 東北地方 | 恐山、八甲田山、十和田、秋田焼山、八幡平、鳥海山、鳴子、肘折、蔵王山、沼沢、燧ヶ岳 |
| 関東・中部地方 及び伊豆・小笠原諸島 | 高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、焼岳、アカンダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、青ヶ島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、婿婦岩、西之島、海形海山、海德海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山 |
| 中国・九州地方 及び南西諸島 | 三瓶山、阿武火山群、鶴見岳・伽藍岳、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島、硫黄島、西表島北北東海底火山 |

●世界の主な地震

平成 22 年（2010 年）12 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

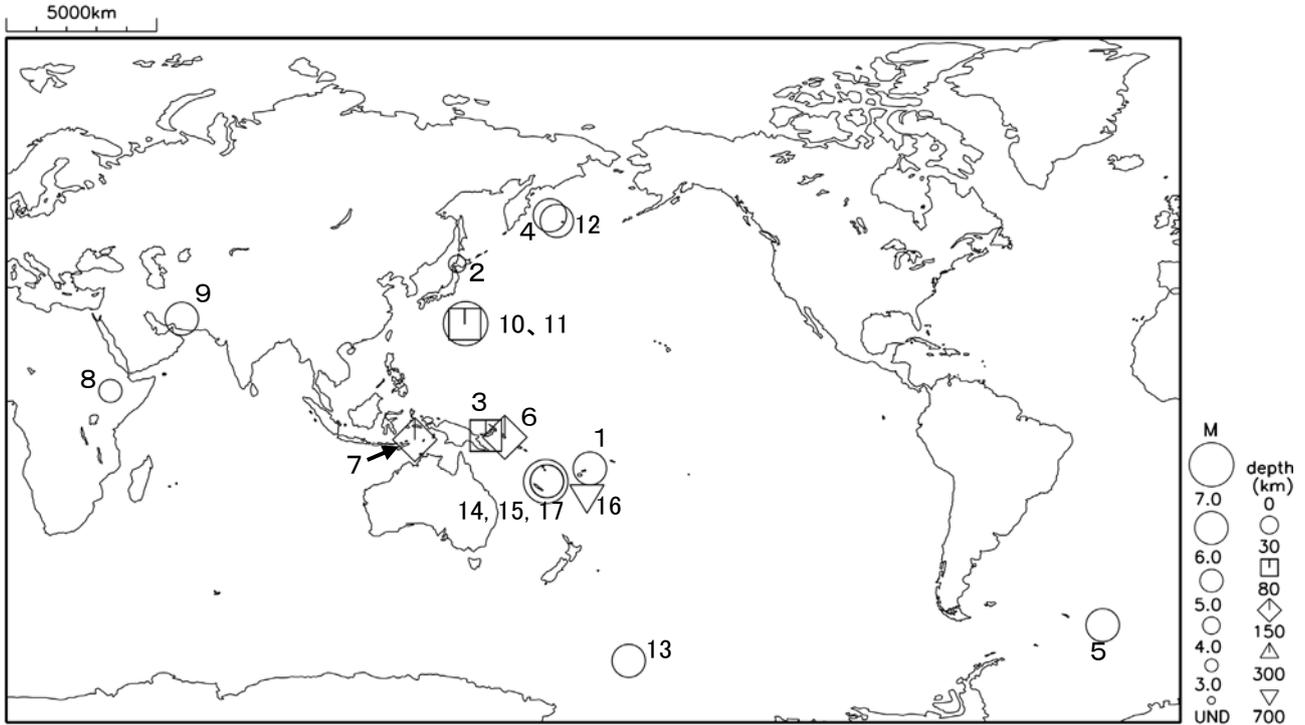


図 1 平成 22 年（2010 年）12 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

* : 震源要素は米国地質調査所 (USGS) 発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュードは気象庁による。

** : 数字は、表 1 の番号に対応する。

***: マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード)、Ms (表面波マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれか大きい値を用いて表示している。

表 1 平成 22 年（2010 年）12 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

| 番号 | 地震発生時刻 | 緯度 | 経度 | 深さ (km) | mb | Ms | Mw | 震央地名 | 備考 (被害状況など) | 北西 | 印洋 | 遠地 |
|----|--------------|------------|-------------|---------|-----|-------|-------|-------------------|--------------------|----|----|----|
| 1 | 12月02日01時01分 | S15° 53.2' | W178° 57.3' | 15 | 5.6 | 5.9 | 6.1 | フィジー諸島 | | | | |
| 2 | 12月02日06時44分 | N42° 58.6' | E141° 26.4' | 3 | | (4.6) | | 石狩地方中部 | 建物破損、斜面崩落 など | | | |
| 3 | 12月02日12時12分 | S 6° 00.1' | E149° 58.6' | 33 | 5.9 | 6.7 | 6.6 | バブアニューギニア、ニューブリテン | | ○ | | |
| 4 | 12月08日03時17分 | N54° 21.6' | E169° 07.1' | 10 | 6.1 | 5.5 | 5.8 | ロシア、コマンドル諸島 | | | | |
| 5 | 12月08日14時24分 | S56° 24.7' | W 25° 44.4' | 29 | 6.1 | 6.2 | 6.3 | サウスサンドウィッチ諸島 | | | | |
| 6 | 12月13日10時14分 | S 6° 32.0' | E155° 38.8' | 136 | 6.2 | | 6.2 | ソロモン諸島 | | | | |
| 7 | 12月15日20時29分 | S 7° 15.7' | E128° 46.9' | 134 | 5.8 | | 6.0 | バンダ海 | | | | |
| 8 | 12月19日21時14分 | N 7° 31.2' | E 37° 50.3' | 10 | 5.1 | | | エチオピア | 負傷者多数、建物被害 | | | |
| 9 | 12月21日03時41分 | N28° 26.4' | E 59° 10.0' | 12 | | | (6.5) | イラン南部 | 死者7人以上、負傷者25人以上 など | | | |
| 10 | 12月22日02時19分 | N27° 03.1' | E143° 56.1' | 8 | 7.0 | (7.4) | (7.3) | 父島近海 | (p. 34~37 参照) | ○ | | |
| 11 | 12月23日06時49分 | N26° 56.3' | E143° 41.3' | 59 | | (6.5) | (6.3) | 父島近海 | | | ○ | |
| 12 | 12月23日23時00分 | N53° 07.6' | E171° 10.6' | 20 | 6.1 | 6.3 | 6.3 | アリユーション列島ニア諸島 | | | | |
| 13 | 12月24日14時48分 | S63° 35.8' | E167° 19.8' | 4 | 5.8 | 5.8 | 6.0 | 太平洋-南極海嶺 | | | | |
| 14 | 12月25日22時16分 | S19° 43.9' | E167° 53.7' | 12 | | | (7.3) | バヌアツ諸島 | (p. 32 参照) | ○ | | ○ |
| 15 | 12月26日11時13分 | S19° 36.3' | E168° 17.0' | 13 | | | 6.0 | バヌアツ諸島 | | | | |
| 16 | 12月28日17時34分 | S23° 24.3' | W179° 48.1' | 551 | 5.7 | | 6.3 | フィジー諸島南方 | | | | |
| 17 | 12月29日15時54分 | S19° 40.5' | E168° 12.5' | 23 | | | 6.4 | バヌアツ諸島 | | | | |

・震源要素、被害状況等は米国地質調査所 (USGS) 発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による (平成 23 年 1 月 11 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素及びマグニチュード (Ms の欄に括弧を付して記載) は気象庁に、被害状況は総務省消防庁に、Mw の欄に括弧つきで記されている地震のモーメントマグニチュードは気象庁による。12 月 2 日の石狩地方中部の地震の被害状況は札幌市清田区及び北広島市のホームページによる。

・震源時は日本時間 [日本時間=協定世界時+9 時間] である。

・「北西」、「印洋」各欄の○印はそれぞれ、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA)、及び、インド洋沿岸諸国に暫定提供しているインド洋津波監視情報 (TWI) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号参照) を発表したことを表す。

・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

12 月 25 日 バヌアツ諸島の地震

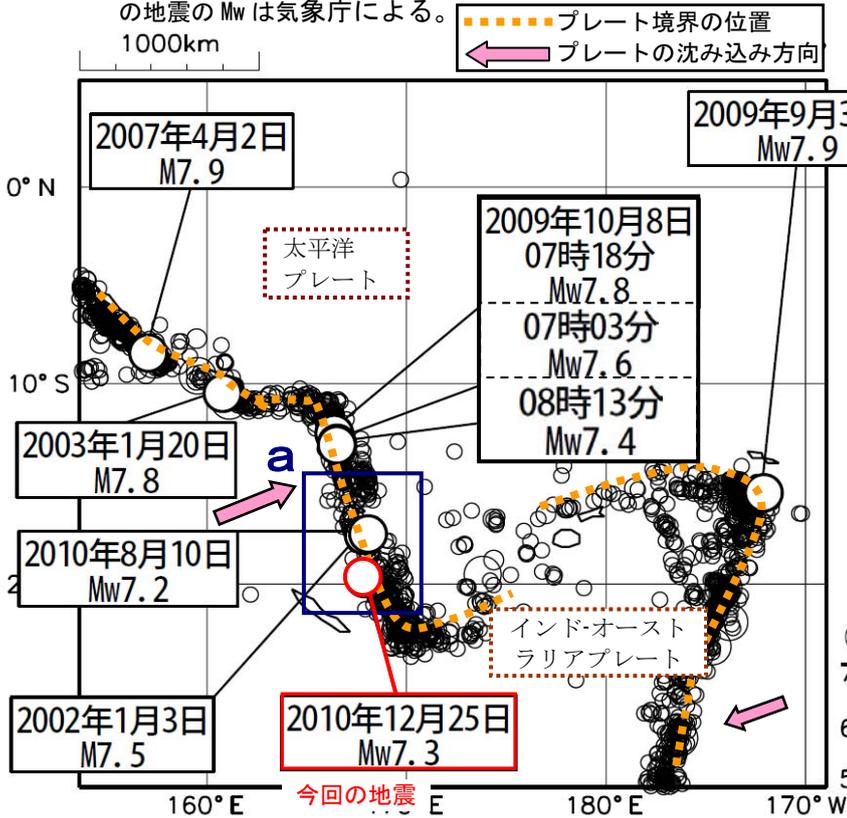
2010 年 12 月 25 日 22 時 16 分 (日本時間)、バヌアツ諸島で Mw7.3 (Mw は気象庁によるモーメントマグニチュード) の地震が発生した。この地震の発震機構 (気象庁 CMT 解) は東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型であった。この地震は太平洋プレートとインド-オーストラリアプレートのプレート境界付近で発生した。この地震により、地震の震央から約 200km 離れたバヌアツ共和国のポートビラでは 15cm の津波が観測された (米国海洋大気庁 [NOAA] による)。

気象庁は、同日 22 時 33 分と 23 時 52 分に「北西太平洋津波情報」を、同日 22 時 43 分と翌日 00 時 08 分に「遠地地震に関する情報」を発表した。

今回の地震の震源周辺では、M7 クラスの地震が度々発生している。

震央分布図 (2000 年 1 月 1 日~2010 年 12 月 31 日、
深さ 0~100km、M \geq 5.0)

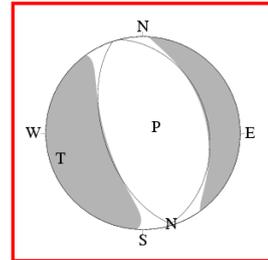
※ 震源要素は米国地質調査所による。
今回の地震及び 2009 年 9 月 30 日、10 月 8 日、2010 年 8 月 10 日の地震の Mw は気象庁による。



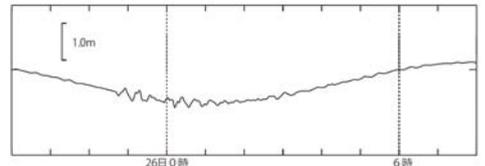
今回の地震の震央位置



今回の地震の発震機構 (気象庁による CMT 解)

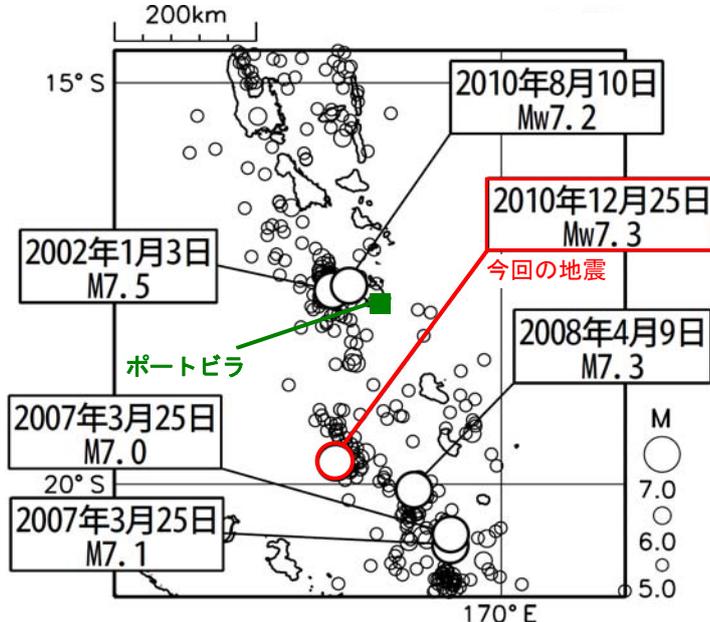


ポートビラの津波波形

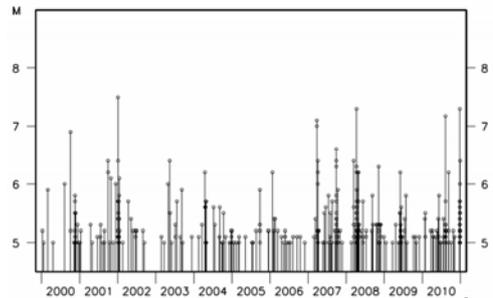


領域 a の震央分布図 (拡大図)

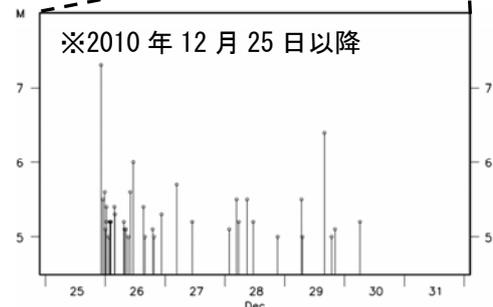
※ 震源要素は米国地質調査所による。
今回の地震と 2010 年 8 月 10 日の地震の Mw は気象庁による。



領域 a の M-T 図



※2010年12月25日以降



● 世界の主な火山活動

平成 22 年 (2010 年) 12 月に噴火したと報告された主な火山 (日本を除く) は下図のとおりである。

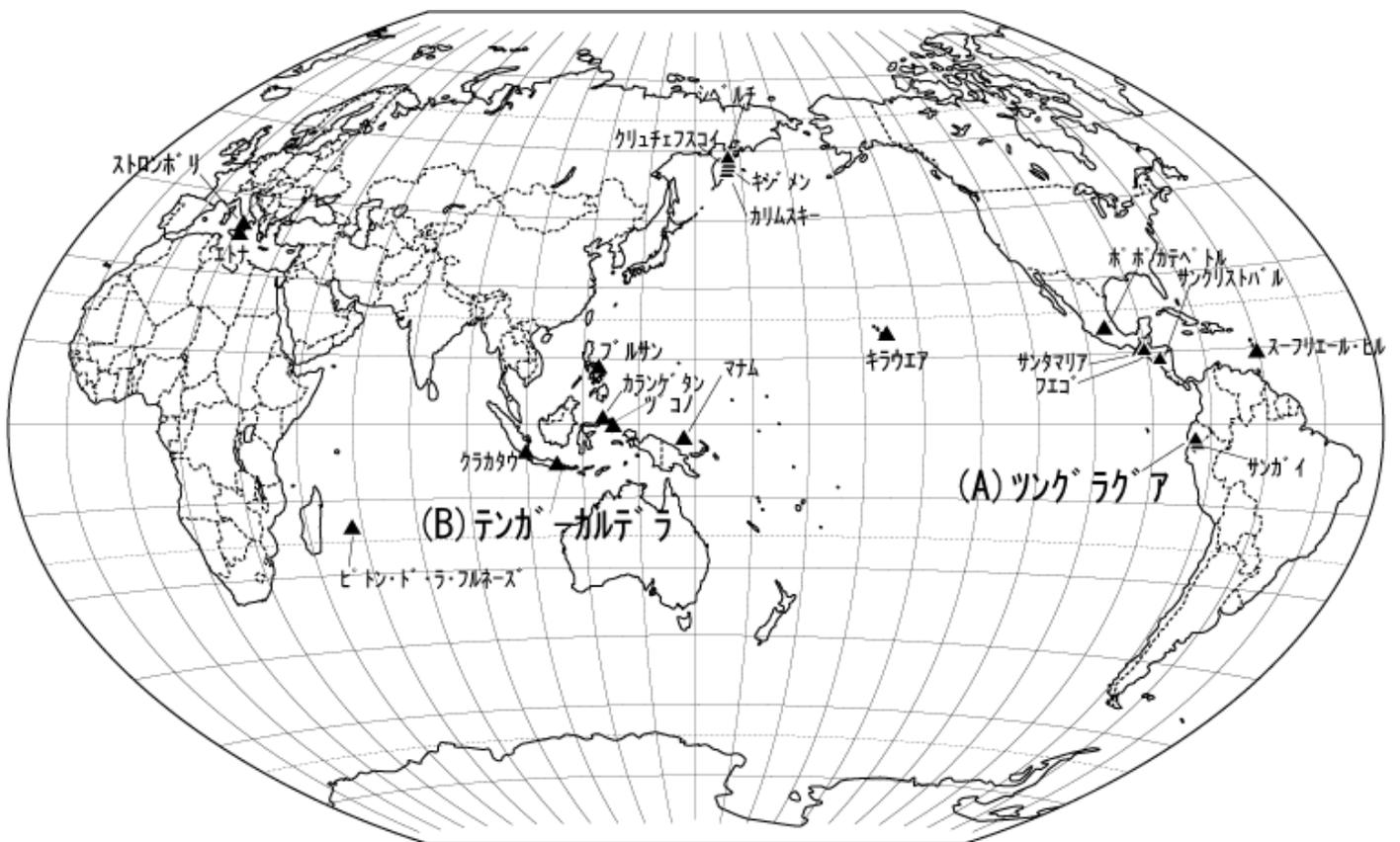
ツングラグア (エクアドル) (図中 A)

11 月後半以降活発化した活動は、12 月も継続した。4 日には多数の激しい爆発とともに火砕流が発生し、山頂から 8 km 以内の人々が避難した。また、数十万立方メートルと推定される量の溶岩流が西側斜面を約 1 km 流下したことが確認された。その後も期間を通して爆発及びそれに伴う噴石の噴出、降灰や鳴動、空振がみられた。

テンガーカルデラ (インドネシア) (図中 B)

11 月 26 日の噴火以降活発化した活動は、12 月に入り一時弱まったものの、19 日に発生した爆発で火口縁上 2 km まで噴煙が上がり、70 km 北北西の地域で降灰がみられた。この噴火に伴う降灰によって農業被害や輸送インフラの混乱が発生した。

(以上、米国スミソニアン自然史博物館の GVP (Global Volcanism Program) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁:「火山観測指針 (参考編)」による。)



● 特集. 12 月 22 日の父島近海の地震

(1) 概要

12月22日02時19分に父島近海でM7.4の地震が発生し、東京都小笠原村で最大震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度2～1を観測した。この地震の発震機構(CMT解)は、北東-南西方向に張力軸を持つ正断層型で、太平洋プレート内部で発生した。

気象庁はこの地震に対して、同日02時28分に小笠原諸島に津波警報(津波)を、伊豆諸島から奄美諸島・トカラ列島にかけての沿岸に津波注意報を発表した(同日07時20分解除)。この地震により津波が発生し、八丈島八重根で高さ0.5m^(注)、父島二見で高さ22cmなど、東北地方の一部及び関東地方南部から沖縄地方にかけての太平洋沿岸で津波を観測した。

この地震の後、12月23日にM6.5の地震(最大震度3)が発生するなど、震度1以上を観測した余震が2011年1月10日までに10回発生した。

(注) 巨大津波観測計の観測点であり、その観測精度は0.1m単位である。

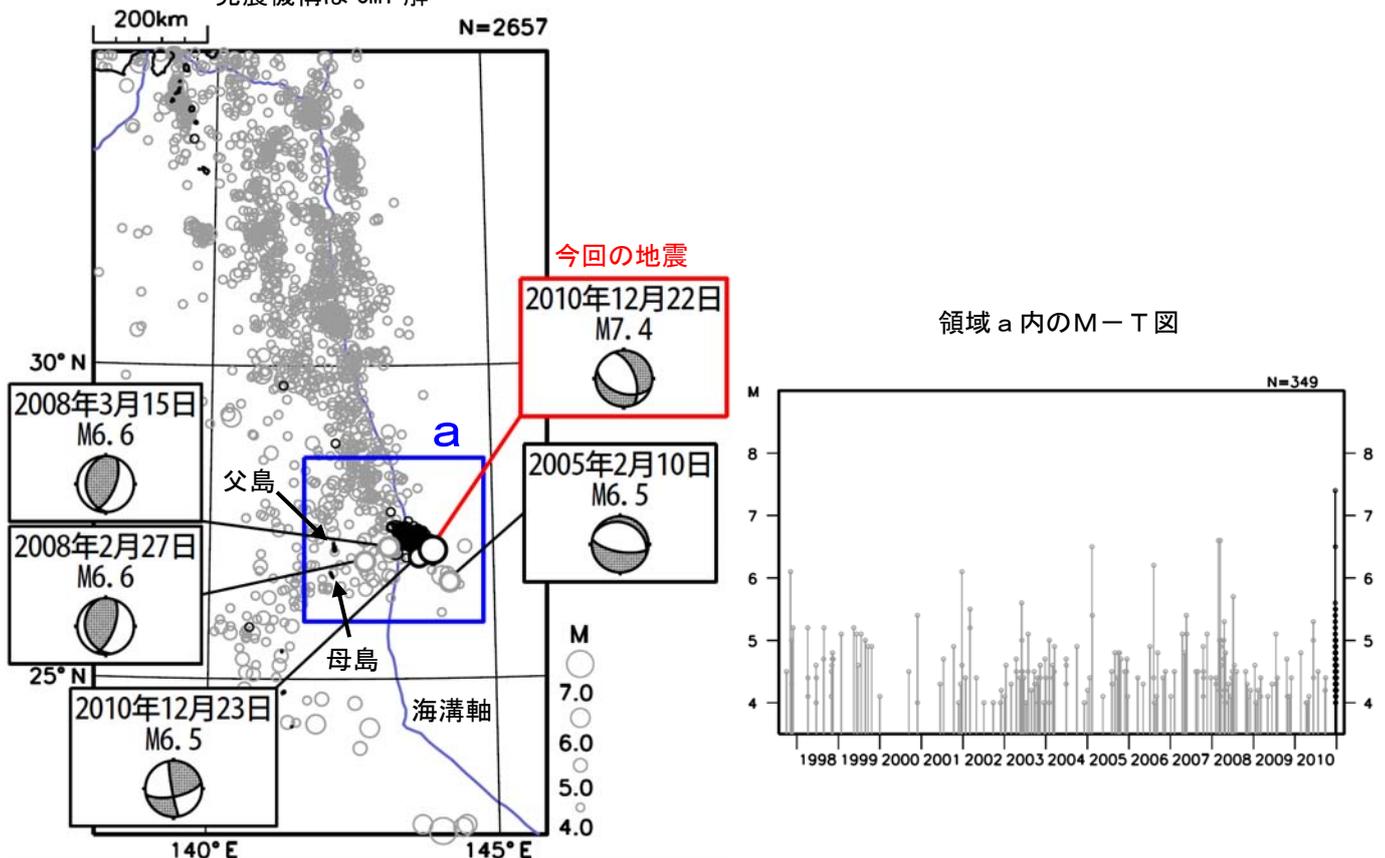
(2) 地震活動

ア. 本震の発生場所の詳細

12月22日02時19分に父島近海(父島の東約170km)でM7.4の地震(最大震度4)が発生した。この地震の発震機構(CMT解)は北東-南西方向に張力軸を持つ正断層型で、太平洋プレート内部で発生した。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域a)は地震活動が活発な領域であり、M6.0を超える地震が時々発生している。

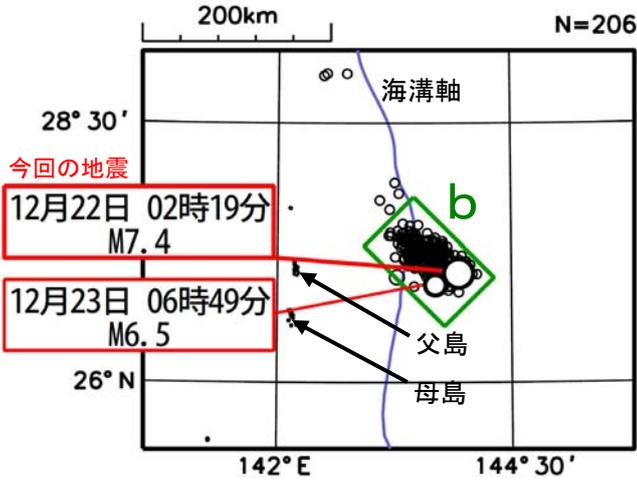
震央分布図(1997年10月1日～2010年12月31日、
深さ0～200km、 $M \geq 4.0$)
2010年12月1日以降の地震を濃く表示
発震機構はCMT解



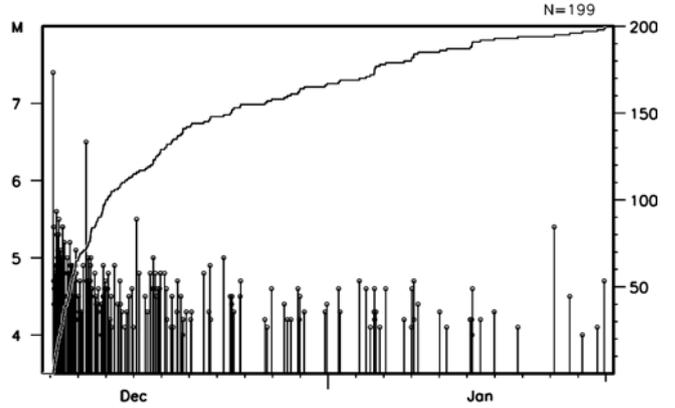
イ. 余震の発生状況

余震活動は徐々に減衰している。震度 1 以上を観測した余震は 2011 年 1 月 10 日までに 10 回発生した。最大余震は 23 日 06 時 49 分に発生した M6.5 の地震である。

震央分布図(2010 年 12 月 22 日~2011 年 1 月 10 日、
深さ 0~200km、M≥4.0)



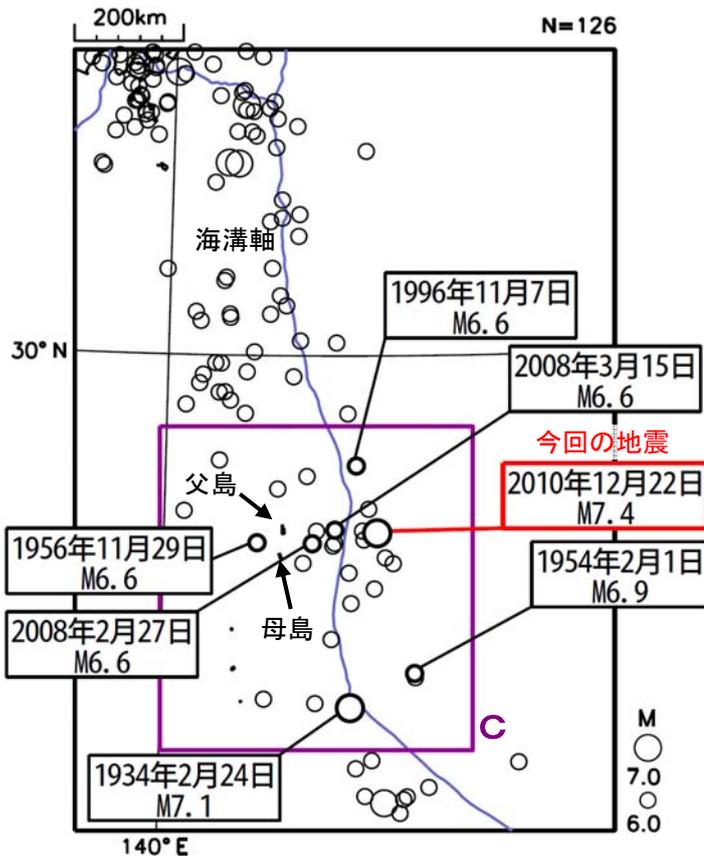
領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



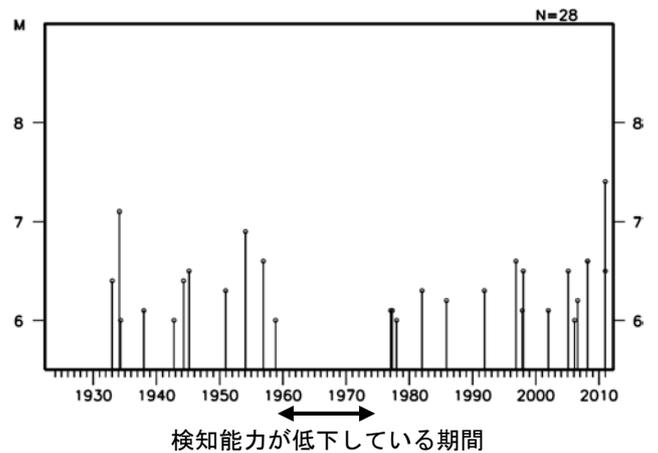
ウ. 過去に周辺で発生した主な地震

1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域 c) では、M6.0 を超える地震が時々発生している。

震央分布図(1923 年 8 月 1 日~2010 年 12 月 31 日、
深さ 0~200km、M≥6.0)



領域 c 内の M-T 図

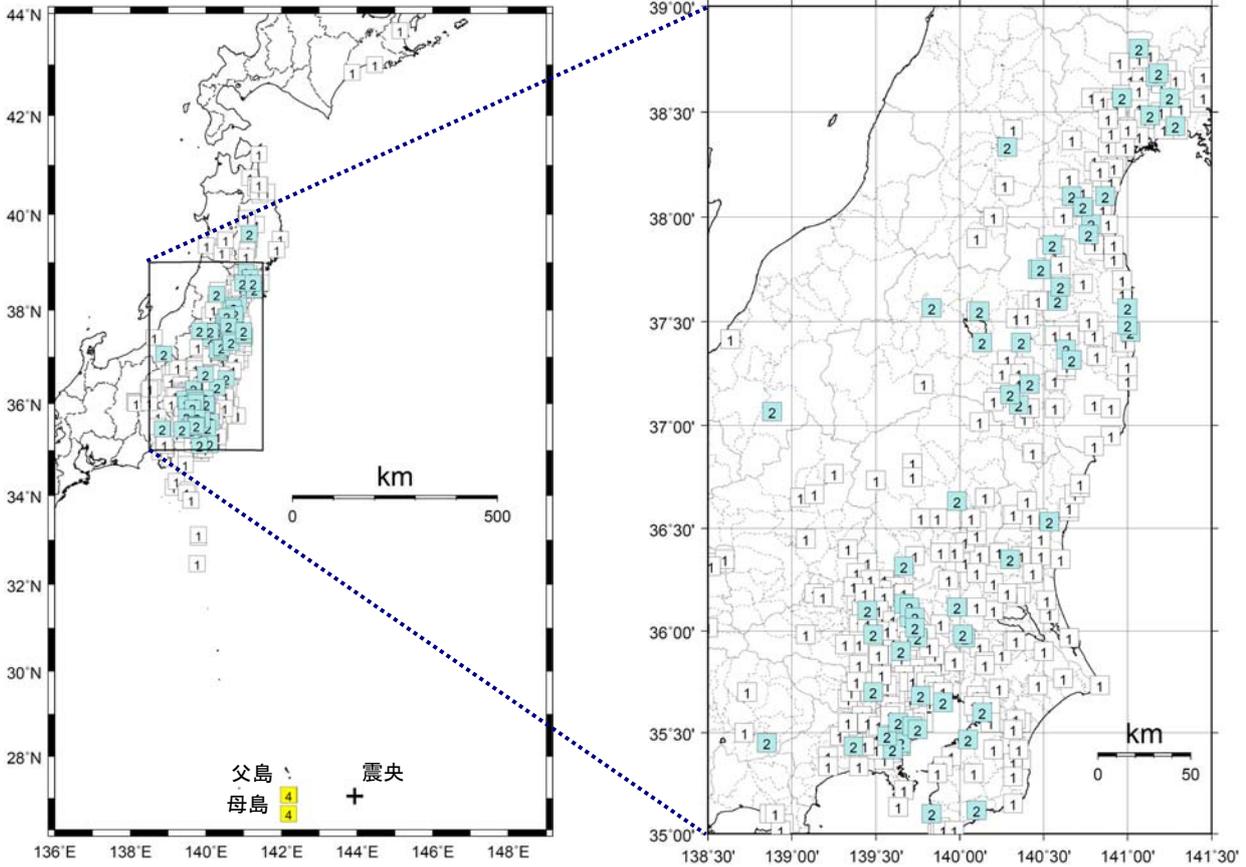


(3) 震度分布

この地震により、東京都小笠原村で震度 4、北海道から中部地方にかけて震度 2～1 を観測した。小笠原村で震度 4 以上を観測したのは、2001 年 9 月 13 日に父島近海で発生した地震で震度 4 を観測して以来のことである。

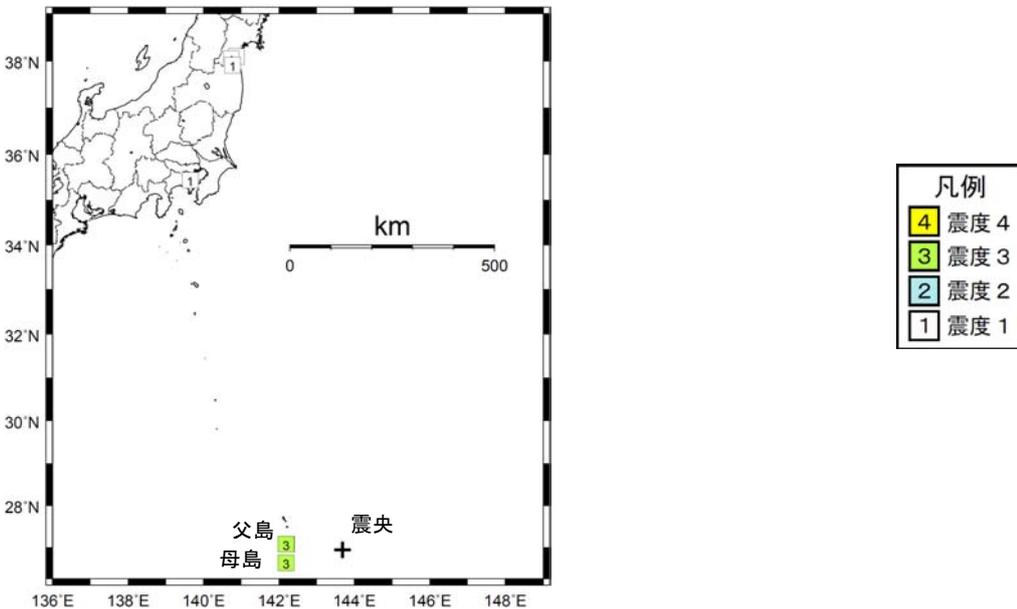
今回の地震及び最大余震の震度分布を示す。

本震 12 月 22 日 02 時 19 分
(M7.4、深さ 8 km、最大震度 4)



最大余震

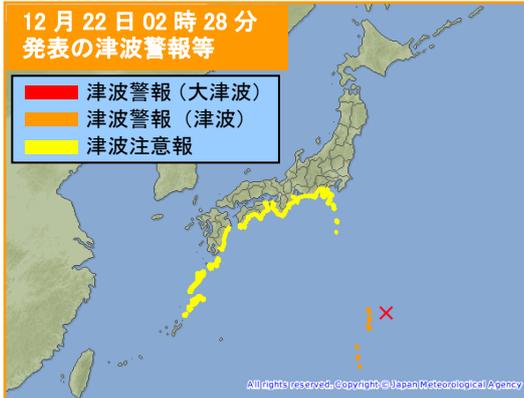
12 月 23 日 06 時 49 分 父島近海
(M6.5、深さ 59km、最大震度 3)



（４）津波

気象庁はこの地震に対し、同日02時28分に小笠原諸島に津波警報（津波）を、伊豆諸島から奄美諸島・トカラ列島にかけての沿岸に津波注意報を発表した（同日07時20分解除）。この地震により津波が発生し、八丈島八重根で高さ0.5m、父島二見で高さ22cmなど、東北地方の一部及び関東地方南部から沖縄地方にかけて津波を観測した。02時28分に発表した津波警報・注意報及び津波を観測した主な観測点での津波の高さと潮位記録を示す。

12月22日の父島近海の地震による津波に対して発表した津波警報・注意報



日本国内の観測点での津波の最大の高さ（最大の高さ 15cm 以上）

※ 値は後日変更される場合がある。

| 観測点名 | 所属 | 最大の高さ | |
|-----------|-------|-----------|------|
| | | 発現時刻 | 高さ |
| 八丈島八重根(注) | 気象庁 | 22日05時32分 | 0.5m |
| 父島二見 | 気象庁 | 22日03時11分 | 22cm |
| 神津島神津島港 | 海上保安庁 | 22日05時42分 | 21cm |
| 伊豆大島岡田 | 気象庁 | 22日05時59分 | 20cm |
| 中之島 | 海上保安庁 | 22日05時21分 | 18cm |
| 三宅島阿古 | 海上保安庁 | 22日06時34分 | 16cm |
| 土佐清水 | 気象庁 | 22日05時22分 | 15cm |
| 南大隅町大泊 | 海上保安庁 | 22日05時19分 | 15cm |

(注) 巨大津波観測計の観測点であり、その観測精度は0.1m単位である。

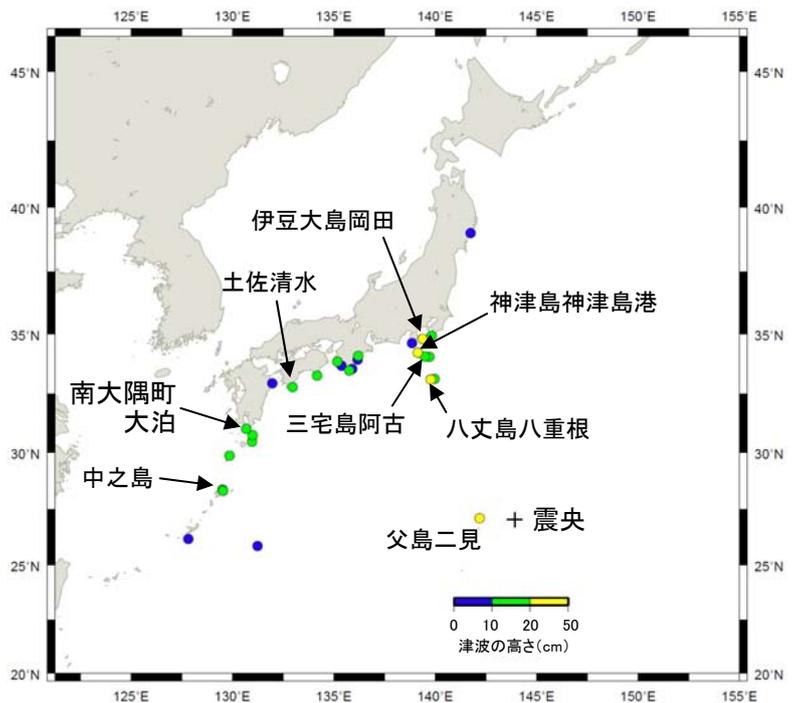
各観測点において観測した津波の最大の高さ

(津波を観測した点のみ表示し、

高さ 15cm 以上を観測した点については観測点名を表記)

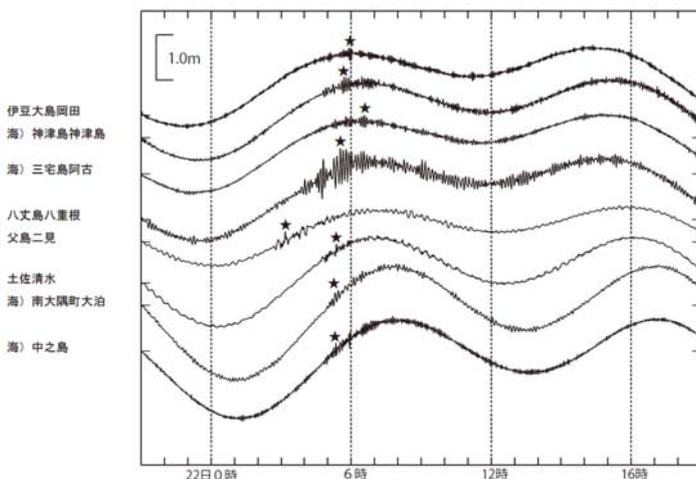
※ 国土地理院、海上保安庁の観測点の記録を含む。

本資料中の観測点名は、津波情報で発表する観測点名称を用いている。

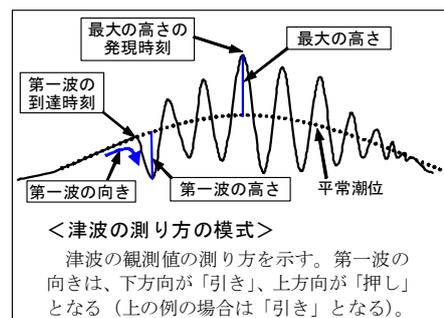


日本国内の主な観測点の潮位記録（最大の高さ 15cm 以上の津波を観測した点）

海)は海上保安庁、無印は気象庁の観測点である。



★ 最大の高さ発現時刻



●付表 1. 震度 1 以上を観測した地震の表

※地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」に掲載する。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（p.101 参照）を記す。なお、*のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

※震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

| 地震番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度（計測震度） | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|------|----------------|---|--------------------|---------------------|------------|---------------|
| 1 | 1 11 41 | トカラ列島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村諏訪之瀬島*0.6 | 29° 36.2' N | 129° 40.7' E | 8km | M: 1.9 |
| 2 | 2 06 44 | 石狩地方中部 北海道 3 恵庭市京町*3.1 千歳市若草*2.9 千歳市支笏湖温泉*2.8 千歳市北栄*2.8 北広島市共栄*2.8 札幌白石区本郷通*2.6 2 南幌町栄町*2.4 恵庭市漁平*2.3 江別市緑町*2.3 長沼町中央*2.2 札幌北区太平*2.1 胆振伊達市大滝区本町*2.1 新千歳空港*2.0 安平町追分柏が丘*2.0 苫小牧市旭町*1.8 江別市高砂町*1.8 苫小牧市末広町*1.7 札幌南区定山溪温泉*1.7 安平町早来北進*1.7 新篠津村第 4 7 線*1.7 札幌中央区北 2 条*1.6 石狩市花川*1.6 石狩市花畔*1.5 厚真町京町*1.5 1 喜茂別町喜茂別*1.4 当別町白樺*1.2 岩見沢市栗沢町東本町*1.2 余市町浜中町*1.1 留寿都村留寿都*1.1 栗山町松風*1.1 赤井川村赤井川*1.0 真狩村真狩*1.0 洞爺湖町洞爺町*1.0 小樽市勝納町*0.9 由仁町新光*0.9 倶知安町北 4 条*0.9 岩見沢市鳩が丘*0.9 むかわ町穂別*0.8 倶知安町南 1 条*0.8 函館市新浜町*0.6 岩見沢市 5 条*0.6 胆振伊達市梅本*0.6 余市町朝日町*0.5 壮瞥町滝之町*0.5 青森県 1 東通村小田野沢*0.9 むつ市大畑町中島*0.6 | 42° 58.6' N | 141° 26.4' E | 3km | M: 4.6 |
| 3 | 2 06 46 | 石狩地方中部 北海道 2 江別市緑町*2.3 札幌白石区本郷通*2.2 北広島市共栄*2.0 札幌北区太平*1.8 南幌町栄町*1.8 江別市高砂町*1.6 1 新篠津村第 4 7 線*1.3 長沼町中央*1.3 恵庭市京町*1.1 石狩市花川*0.9 千歳市若草*0.8 当別町白樺*0.8 石狩市花畔*0.8 岩見沢市栗沢町東本町*0.7 札幌中央区北 2 条*0.7 千歳市北栄*0.5 | 42° 58.4' N | 141° 26.1' E | 2km | M: 3.6 |
| 4 | 2 08 08 | 石狩地方中部 北海道 1 千歳市若草*0.5 | 42° 57.8' N | 141° 25.7' E | 0km | M: 2.2 |
| 5 | 2 10 26 | 留萌地方中北部 北海道 1 羽幌町南 3 条*0.6 | 44° 23.2' N | 141° 51.9' E | 16km | M: 2.8 |
| 6 | 2 11 09 | 新島・神津島近海 東京都 1 神津島村役場*0.7 | 34° 16.4' N | 139° 10.4' E | 5km | M: 2.2 |
| 7 | 2 16 12 | 石狩地方中部 北海道 1 恵庭市京町*1.1 千歳市若草*1.0 | 42° 57.7' N | 141° 25.4' E | 0km | M: 2.4 |
| 8 | 2 18 58 | 石狩地方中部 北海道 1 北広島市共栄*0.7 | 42° 57.6' N | 141° 25.9' E | 3km | M: 2.4 |
| 9 | 2 19 37 | 石狩地方中部 北海道 1 恵庭市京町*1.1 千歳市若草*0.6 千歳市北栄*0.5 | 42° 58.1' N | 141° 25.3' E | 0km | M: 2.6 |
| 10 | 3 02 33 | 和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市一番丁*0.8 | 34° 13.2' N | 135° 12.9' E | 4km | M: 2.1 |
| 11 | 3 08 22 | 新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島*0.5 | 34° 25.6' N | 139° 15.0' E | 9km | M: 2.1 |
| 12 | 3 17 11 | 長野県南部 長野県 2 木曾町三岳*1.6 1 木曾町開田高原西野*0.9 王滝村役場*0.6 | 35° 51.3' N | 137° 34.7' E | 6km | M: 2.6 |
| 13 | 3 20 08 | 新潟県中越地方 新潟県 3 南魚沼市塩沢庁舎*2.7 2 南魚沼市塩沢小学校*2.2 南魚沼市六日町*1.5 1 湯沢町神立*0.8 小千谷市旭町*0.5 群馬県 1 みなかみ町鹿野沢*1.2 | 36° 59.2' N | 138° 53.1' E | 7km | M: 3.5 |
| 14 | 4 09 01 | 釧路地方中南部 北海道 1 標茶町塘路*1.3 | 43° 05.6' N | 144° 43.1' E | 30km | M: 2.9 |

| 地震 番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|--------------|--|--------------------|---------------------|-------------|---------------|
| 15 | 4 14 58 | 石狩地方中部 北海道 1 恵庭市京町*1.0 千歳市若草*0.9 胆振伊達市大滝区本町*0.9 千歳市北栄=0.8 北広島市共栄*0.7 札幌白石区本郷通*0.5 | 42° 58.5' N | 141° 26.1' E | 1km | M: 2.7 |
| 16 | 4 17 20 | 北海道東方沖 北海道 1 根室市落石東*0.9 根室市瑤瑤瑠*0.6 | 43° 40.4' N | 147° 53.9' E | 15km | M: 5.1 |
| 17 | 4 20 06 | 千葉県西北部 茨城県 1 小美玉市堅倉*0.7 茨城県嶋市鉢形=0.7 稲敷市柴崎*0.5 千葉県 1 成田市花崎町=0.9 千葉栄町安食台*0.9 山武市埴谷*0.8 香取市仁良*0.7 香取市佐原下川岸=0.7 芝山町小池*0.6 東金市東新宿=0.6 山武市蓮沼ハ*0.5 | 35° 51.9' N | 140° 28.5' E | 34km | M: 3.2 |
| 18 | 5 01 44 | 千葉県南部 千葉県 1 いすみ市国府台*0.8 | 35° 08.6' N | 140° 08.4' E | 35km | M: 2.6 |
| 19 | 5 01 56 | 十勝地方南部 北海道 1 更別村更別*1.0 | 42° 20.8' N | 143° 07.0' E | 50km | M: 3.4 |
| 20 | 5 06 58 | 茨城県沖 茨城県 1 水戸市金町=1.3 日立市助川小学校*1.2 ひたちなか市南神敷台*1.1 常陸大宮市北町*1.0 鉾田市当間*1.0 桜川市羽田*0.9 常陸大宮市上小瀬*0.9 水戸市中央*0.8 常陸大宮市野口*0.7 筑西市海老ヶ島*0.7 日立市十王町友部*0.6 常陸大宮市山方*0.6 常陸太田市高柿町*0.6 土浦市常名=0.5 | 36° 24.7' N | 140° 41.7' E | 52km | M: 3.5 |
| 21 | 5 15 36 | 大阪府北部 大阪府 1 能勢町今西*0.7 能勢町役場*0.5 兵庫県 1 三田市下里*0.5 | 34° 58.8' N | 135° 24.2' E | 12km | M: 2.7 |
| 22 | 6 00 51 | 根室半島南東沖 北海道 3 根室市落石東*3.1 2 根室市牧の内*2.1 根室市瑤瑤瑠*1.9 中標津町丸山*1.6 根室市弥栄=1.6 1 別海町常盤=1.4 根室市豊里=1.3 浜中町霧多布*1.2 別海町本別海*1.1 標茶町塘路*1.1 根室市厚床*1.1 斜里町ウトロ香川*0.9 標津町北2条*0.8 | 43° 20.7' N | 146° 08.5' E | 50km | M: 4.2 |
| 23 | 6 03 20 | 千葉県西北部 神奈川県 3 横浜神奈川区白幡上町*2.5 2 横浜中区山手町=2.3 横浜保土ヶ谷区上菅田町*2.2 横浜港南区丸山台東部*2.2 横浜青葉区市ヶ尾町*2.2 川崎中原区小杉町*2.2 横浜中区山下町*2.1 横浜緑区白山*2.1 横浜旭区今宿東町*2.0 横浜緑区十日市場町*2.0 横浜瀬谷区中屋敷*2.0 川崎幸区戸手本町*2.0 横浜磯子区洋光台*1.9 横浜港北区日吉本町*1.9 横浜中区山吹町*1.9 川崎川崎区宮前町*1.9 横浜磯子区磯子*1.9 大和市下鶴間*1.9 相模原中央区水郷田名*1.9 横浜泉区和泉町*1.8 川崎川崎区千鳥町*1.8 川崎麻生区片平*1.8 横須賀市光の丘=1.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.8 横浜金沢区白帆*1.8 箱根町湯本*1.8 横浜鶴見区馬場*1.7 横浜西区浜松町*1.7 三浦市城山町*1.7 愛川町角田*1.7 清川村煤ヶ谷*1.7 横浜南区別所*1.7 横浜青葉区榎が丘*1.7 横浜栄区小菅ヶ谷*1.6 川崎川崎区中島*1.6 川崎宮前区宮前平*1.6 横浜戸塚区平戸町*1.6 横浜旭区大池町*1.6 横浜旭区上白根町*1.6 相模原南区相模大野*1.6 相模原南区磯部*1.6 横浜栄区桂台南*1.6 横浜鶴見区鶴見*1.5 逗子市桜山*1.5 葉山町堀内*1.5 厚木市中町*1.5 横浜瀬谷区三ツ境*1.5 相模原中央区中央=1.5 横浜中区日本大通*1.5 横浜都筑区池辺町*1.5 1 横浜戸塚区戸塚町*1.4 横浜港南区丸山台北部*1.4 横浜泉区岡津町*1.4 川崎宮前区野川*1.4 横須賀市坂本町*1.4 座間市緑ヶ丘*1.4 綾瀬市深谷*1.4 寒川町宮山*1.4 小田原市荻窪*1.4 中井町比奈窪*1.4 神奈川大井町金子*1.4 相模原緑区大島*1.4 相模原緑区中野*1.4 相模原緑区相原*1.4 川崎多摩区登戸*1.3 南足柄市関本*1.3 横浜西区みなとみらい*1.3 横浜金沢区寺前*1.3 川崎中原区小杉陣屋町=1.2 海老名市大谷*1.2 松田町松田惣領*1.2 相模原緑区久保沢*1.2 横浜港北区太尾町*1.1 横浜都筑区茅ヶ崎*1.0 川崎高津区下作延*1.0 小田原市久野=1.0 秦野市曾屋=1.0 秦野市平沢*1.0 大磯町月京*0.9 鎌倉市御成町*0.9 神奈川山北町山北*0.8 埼玉県 2 草加市高砂*2.0 川口市中青木分室*1.5 三郷市幸房*1.5 1 川口市青木*1.3 さいたま浦和区高砂=1.2 鳩ヶ谷市三ツ和*1.2 和光市広沢*1.2 八潮市中央*1.2 埼玉三芳町藤久保*1.1 宮代町笠原*1.1 さいたま大宮区天沼*1.1 朝霞市本町*1.1 春日部市谷原新田*1.1 新座市野火止*1.1 入間市豊岡*1.1 狭山市入間川*1.0 富士見市鶴馬*1.0 吉川市吉川*0.9 加須市大利根*0.9 久喜市下早見=0.9 久喜市青葉*0.9 春日部市金崎*0.9 鴻巣市吹上富士見*0.8 志木市中宗岡*0.8 幸手市東*0.8 蕨市中央*0.8 白岡町千駄野*0.8 戸田市上戸田*0.8 加須市騎西*0.8 熊谷市江南*0.7 さいたま岩槻区本町*0.7 桶川市泉*0.7 東松山市松葉町*0.6 川島町平沼*0.6 上尾市本町*0.6 越谷市越ヶ谷*0.6 さいたま中央区下落合*0.6 久喜市菖蒲*0.6 さいたま浦和区常盤*0.6 川越市旭町=0.5 松伏町松伏*0.5 久喜市鷺宮*0.5 埼玉美里町木部*0.5 千葉県 2 千葉美浜区真砂*2.4 千葉中央区都町*2.1 千葉花見川区花島町*2.1 千葉稲毛区園生町*2.0 市原市姉崎*1.9 君津市久留里市場*1.9 東金市日吉台*1.9 千葉緑区おゆみ野*1.9 千葉中央区千葉市役所*1.9 富津市下飯野*1.8 千葉美浜区稲毛海岸*1.8 四街道市鹿渡*1.8 木更津市役所*1.8 千葉中央区中央港=1.8 千葉若葉区小倉台*1.6 成田市花崎町=1.5 鎌ヶ谷市新鎌ヶ谷*1.5 浦安市猫実*1.5 東金市東新宿=1.5 木更津市太田=1.5 | 35° 39.2' N | 140° 10.1' E | 68km | M: 4.3 |

| 地震 番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|--------------|--|-------------|--------------|-------|--------|
| | | <p>東京都</p> <p>1 山武市埴谷*=1.4 船橋市湊町*=1.4 千葉佐倉市海隣寺町*=1.4 市川市八幡*=1.3 習志野市鷺沼*=1.3 八千代市大和田新田*=1.3 八街市八街*=1.3 白井市復*=1.3 松戸市根本*=1.2 九十九里町片貝*=1.2 柏市旭町=1.2 長柄町大津倉=1.2 長南町長南*=1.2 袖ヶ浦市坂戸市場*=1.2 鋸南町下佐久間*=1.2 大多喜町大多喜*=1.1 成田市役所*=1.1 大網白里町大網*=1.1 市原市国分寺台中央*=1.1 印西市美瀬*=1.1 君津市久保*=1.1 山武市殿台*=1.0 富里市七栄*=1.0 茂原市道表*=1.0 流山市平和台*=1.0 成田市中台*=1.0 香取市佐原下川岸=0.9 鴨川市横渚*=0.9 芝山町小池*=0.9 長生村本郷*=0.9 柏市大島田*=0.9 多古町多古=0.8 千葉栄町安食台*=0.8 館山市長須賀=0.8 成田国際空港=0.8 千葉酒々井町中央台*=0.7 千葉一宮町一宮=0.7 鴨川市八色=0.6</p> <p>2 東京練馬区豊玉北*=2.2 東京世田谷区三軒茶屋*=2.1 東京杉並区桃井*=2.1 調布市つつじヶ丘*=2.1 東京杉並区高井戸*=2.0 東京北区赤羽南*=1.9 東京千代田区大手町=1.8 小平市小川町*=1.8 東京新宿区上落合*=1.8 東京江東区枝川*=1.8 東京国際空港=1.8 東京江戸川区中央=1.7 武蔵野市吉祥寺東町*=1.7 東京北区西ヶ原*=1.7 町田市中町*=1.7 東京大田区本羽田*=1.7 東京目黒区中央町*=1.7 東京足立区伊興*=1.7 東京葛飾区立石*=1.7 東京世田谷区成城*=1.6 東京葛飾区金町*=1.6 東京中野区中野*=1.6 東京江戸川区船堀*=1.6 東京江戸川区鹿骨*=1.6 八王子市堀之内*=1.6 東京文京区スポーツセンタ*=1.6 東京文京区本郷*=1.6 町田市役所*=1.6 東京大田区多摩川*=1.6 東京墨田区東向島*=1.6 東村山市本町*=1.6 東京世田谷区世田谷*=1.6 東京品川区多摩川*=1.5 国分寺市戸倉=1.5 東大和市中央*=1.5 東京足立区千住中居町*=1.5 東京新宿区百人町*=1.5 東京文京区大塚*=1.5 東京世田谷区中町*=1.5 東京台東区千束*=1.5</p> <p>1 東京中央区勝どき*=1.4 東京渋谷区宇田川町*=1.4 東京荒川区東尾久*=1.4 東京足立区神明南*=1.4 町田市忠生*=1.4 狛江市和泉本町*=1.4 多摩市関戸*=1.4 稲城市東長沼*=1.4 東京中野区江古田*=1.3 西東京市中町*=1.3 東京中央区築地*=1.3 東京品川区北品川*=1.2 東京中野区中央*=1.2 東京荒川区荒川*=1.2 三鷹市野崎*=1.2 調布市小島町*=1.2 日野市神明*=1.2 東京墨田区吾妻橋*=1.2 東京江東区森下*=1.2 国分寺市本多*=1.1 東京港区白金*=1.1 清瀬市中里*=1.1 東京港区南青山*=1.1 東京練馬区東大泉*=1.1 東京板橋区板橋*=1.0 東京足立区中央本町*=1.0 あきる野市伊奈*=1.0 東京府中市白糸台*=1.0 東京江東区東陽*=0.9 東京江東区亀戸*=0.9 東京品川区広町*=0.9 多摩市鶴牧*=0.9 東京杉並区阿佐谷=0.9 東京千代田区麴町*=0.9 八王子市石川町*=0.9 東京中央区日本橋兜町*=0.9 昭島市田中町*=0.9 東京港区芝公園*=0.9 東京練馬区光が丘*=0.8 八王子市大横町=0.8 国立市富士見台*=0.8 武蔵村山市本町*=0.8 東京豊島区東池袋*=0.8 東京板橋区高島平*=0.7 東京新宿区歌舞伎町*=0.7 青梅市日向和田*=0.7 伊豆大島町差木地=0.7 伊豆大島町波浮港*=0.7 武蔵野市緑町*=0.7 東京大田区蒲田*=0.6 東京大田区大森東*=0.5</p> <p>2 東伊豆町奈良本*=1.8 富士宮市野中*=1.7 熱海市網代=1.5</p> <p>1 函南町平井*=1.4 伊豆の国市長岡*=1.3 沼津市戸田*=1.1 熱海市泉*=1.0 河津町田中*=1.0 熱海市中央町*=0.9 伊豆の国市田京*=0.8 伊豆の国市四日町*=0.7 富士宮市弓沢町=0.7 御殿場市役所*=0.6 東伊豆町稲取*=0.5 伊豆市市山*=0.5 静岡清水区蒲原新栄*=0.5</p> <p>茨城県</p> <p>1 取手市寺田*=1.4 坂東市岩井=1.3 鉾田市当間*=1.3 つくば市小莖*=1.1 筑西市門井*=1.0 つくばみらい市福田*=0.9 稲敷市役所*=0.9 河内町源清田*=0.9 稲敷市江戸崎甲*=0.9 稲敷市柴崎*=0.8 石岡市柿岡=0.8 土浦市常名=0.8 牛久市中央*=0.8 土浦市下高津*=0.8 桜川市真壁*=0.7 小美玉市上玉里*=0.7 常総市水海道諏訪町*=0.7 坂東市役所*=0.7 つくば市谷田部*=0.7 桜川市岩瀬*=0.7 筑西市舟生=0.6 小美玉市小川*=0.6 茨城鹿嶋市鉢形=0.5 桜川市羽田*=0.5</p> <p>栃木県</p> <p>1 真岡市石島*=1.3 宇都宮市明保野町=0.7 鹿沼市口栗野*=0.7 下野市石橋*=0.7 鹿沼市晃望台*=0.6 栃木市旭町=0.5 益子町益子=0.5</p> <p>群馬県</p> <p>1 前橋市粕川町*=0.8 邑楽町中野*=0.8 伊勢崎市西久保町*=0.7 沼田市利根町*=0.6 前橋市富士見町*=0.5 沼田市西倉内町=0.5</p> <p>山梨県</p> <p>1 笛吹市境川町藤袋*=1.4 上野原市役所*=1.4 富士河口湖町船津=1.3 大月市御太刀*=1.2 富士河口湖町長浜*=1.2 山梨北杜市明野町*=0.9 都留市上谷*=0.9 甲府市相生*=0.7 昭和町押越*=0.7 大月市大月=0.7 上野原市上野原=0.6 鳴沢村役場*=0.6 甲府市飯田=0.6 山梨市牧丘町窪平*=0.6 甲斐市下今井*=0.6 忍野村忍草*=0.5</p> <p>長野県</p> <p>1 木曾町日義*=1.1 小海町豊里*=0.7 茅野市葛井公園*=0.6</p> | | | | |
| 24 | 6 11 16 | 群馬県南部 埼玉県 山梨県 | 36° 24.0' N | 139° 06.8' E | 136km | M: 3.5 |
| | | 1 東松山市市ノ川*=0.5 1 大月市御太刀*=0.6 | | | | |
| 25 | 6 11 30 | 長野県北部 長野県 | 36° 49.7' N | 137° 53.7' E | 3km | M: 2.7 |
| | | 1 小川村高府*=0.6 | | | | |
| 26 | 6 16 30 | 青森県東方沖 北海道 | 40° 47.9' N | 143° 13.1' E | 7km | M: 5.8 |
| | | <p>3 函館市新浜町*=2.8 新冠町北星町*=2.6 むかわ町松風*=2.5</p> <p>2 函館市泊町*=2.4 様似町栄町*=2.3 浦幌町桜町*=2.2 安平町早来北進*=2.2 浦河町潮見=2.0 新篠津村第4 7線*=2.0 厚真町京町*=2.0 江別市緑町*=2.0 新ひだか町静内山手町=1.9 函館市日ノ浜町*=1.9 浦河町築地*=1.9 函館市大森町*=1.7 日高地方日高町門別*=1.7 知内町重内*=1.7 新ひだか町静内御幸町*=1.7 南幌町栄町*=1.7 函館市美原=1.7 渡島北斗市中央*=1.6 長沼町中央*=1.6 苫小牧市旭町*=1.6 千歳市支笏湖温泉*=1.6 白老町大町=1.5 新千歳空港=1.5 渡島森町砂原*=1.5 むかわ町穂別*=1.5 木古内町木古内*=1.5 平取町振内*=1.5 十勝大樹町東本通*=1.5 釧路市音別町直別*=1.5</p> <p>1 当別町白樺*=1.4 千歳市若草*=1.4 七飯町桜町=1.4 七飯町本町*=1.4 厚沢部町新町*=1.4 洞爺湖町洞爺町*=1.4 苫小牧市末広町=1.4 安平町追分柏が丘*=1.3 浦河町野深=1.3 白糠町西1条*=1.3 恵庭市京町*=1.3 壮瞥町滝之町*=1.3 新ひだか町三石旭町*=1.2 岩見沢市栗沢町東本町*=1.2 帯広市東4条=1.2 幕別町忠類錦町*=1.2 更別村更別*=1.2 札幌北区太平*=1.2 洞爺湖町栄町*=1.2 恵庭市漁平=1.2 福島町福島*=1.2 千歳市北栄=1.2 芽室町東2条*=1.1 岩見沢市鳩が丘*=1.1 上ノ国町大留*=1.1 広尾町並木通=1.1 釧路町別保*=1.1</p> | | | | |

| 地震 番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|--------------|---|-------------|--------------|------|--------|
| | | <p>栗山町松風*=1.1 登別市桜木町*=1.1 中富良野町市街地*=1.1 胆振伊達市梅本=1.1 胆振伊達市大滝区本町*=1.1 えりも町えりも岬*=1.1 鹿追町東町*=1.1 新得町 2 条*=1.1 江別市高砂町=1.1 音更町元町*=1.1 十勝清水町南 4 条=1.0 月形町山公園*=1.0 白老町緑丘*=1.0 豊頃町茂岩本町*=1.0 倶知安町南 1 条=1.0 三笠市若松町*=1.0 帯広市東 6 条*=1.0 長万部町平里*=1.0 標津町北 2 条*=0.9 渡島森町御幸町=0.9 幕別町本町*=0.9 渡島北斗市本町*=0.9 倶知安町北 4 条*=0.9 岩見沢市 5 条=0.9 石狩市花川=0.9 石狩市花畔*=0.9 厚沢町木間内*=0.9 小樽市勝納町=0.8 釧路市阿寒町中央*=0.8 十勝大樹町生花*=0.8 乙部町緑町*=0.7 砂川市西 6 条*=0.7 夕張市若菜=0.7 釧路町仲町*=0.7 根室市瑤瑠瑠*=0.6 豊浦町大岸*=0.6 浦臼町ウラウスナイ*=0.6 函館市尾札部町=0.6 渡島森町上台町*=0.6 奈井江町奈井江*=0.6 えりも町本町=0.6 別海町常盤=0.6 根室市落石東*=0.6 札幌中央区北 2 条=0.5 函館市川汲町*=0.5 檜山江差町姥神=0.5 別海町本別海*=0.5 檜山江差町中歌町*=0.5</p> <p>3 東通村小田野沢*=3.1</p> <p>2 平内町小湊=2.4 五戸町古館=2.4 野辺地町野辺地*=2.3 青森南部町平*=2.3 八戸市南郷区*=2.3 七戸町森ノ上*=2.2 東北町上北南*=2.2 野辺地町田狭沢*=2.2 むつ市金曲=2.2 むつ市金谷*=2.2 東通村砂子又*=2.2 むつ市川内町*=2.1 外ヶ浜町蟹田*=2.1 階上町道仏*=2.1 むつ市大畑町中島*=2.1 つがる市柏*=2.0 六戸町大落瀬*=2.0 大間町大間*=2.0 五戸町倉石中市*=2.0 おいらせ町中下田*=2.0 青森南部町苦米地*=1.9 七戸町七戸*=1.9 三戸町在府小路*=1.8 横浜町林ノ脇*=1.8 おいらせ町上明堂*=1.8 横浜町寺下*=1.7 十和田市西十二番町*=1.7 三沢市桜町*=1.7 青森市花園=1.6 つがる市木造*=1.6 むつ市脇野沢*=1.6 青森南部町沖田面*=1.6 つがる市車力町*=1.6 中泊町中里*=1.6 八戸市内丸*=1.6 十和田市西二番町*=1.5 青森市中央*=1.5 蓬田村蓬田*=1.5 つがる市稲垣町*=1.5 東北町塔ノ沢山*=1.5 藤崎町西豊田*=1.5 平川市猿賀*=1.5 八戸市湊町=1.5</p> <p>1 五所川原市敷島町*=1.4 十和田市奥瀬*=1.4 青森市浪岡*=1.3 田子町田子*=1.3 五所川原市金木町*=1.2 五所川原市相内*=1.2 青森鶴田町鶴田*=1.2 藤崎町水木*=1.2 六ヶ所村尾駈=1.2 むつ市大畑町=1.2 東通村尻屋*=1.2 佐井村長後*=1.2 板柳町板柳*=1.1 つがる市森田町*=1.1 外ヶ浜町平館*=1.0 鱈ヶ沢町本町=1.0 中泊町小泊*=0.9 黒石市市ノ町*=0.9 田舎館村田舎館*=0.9 五所川原市太田=0.9 新郷村戸来*=0.9 外ヶ浜町三厩*=0.9 鱈ヶ沢町舞戸町*=0.8 弘前市城東中央*=0.8 平川市柏木町*=0.8 風間浦村易国間*=0.8 深浦町深浦=0.7 八戸市島守=0.7</p> | | | | |
| | | <p>2 盛岡市玉山区薮川*=2.4 二戸市浄法寺町*=2.1 盛岡市玉山区洪民*=2.0 滝沢村鶴飼*=2.0 普代村銅屋*=1.9 大槌町新町*=1.9 矢巾町南矢幅*=1.9 八幡平市田頭*=1.8 八幡平市野駄*=1.8 軽米町軽米*=1.8 岩手町五日市*=1.7 盛岡市山王町=1.7 花巻市東和町*=1.6 奥州市胆沢区*=1.6 野田村野田*=1.6 二戸市石切所*=1.5 北上市相去町*=1.5 奥州市衣川区*=1.5</p> <p>1 八幡平市大更=1.4 八幡平市吹田*=1.4 花巻市石鳥谷町*=1.4 花巻市材木町*=1.4 平泉町平泉*=1.4 九戸村伊保内*=1.3 紫波町日詰*=1.3 一関市花泉町*=1.3 奥州市水沢区大鐘町=1.3 奥州市水沢区佐倉河*=1.3 奥州市江刺区*=1.3 釜石市中妻町*=1.3 二戸市福岡=1.3 北上市柳原町=1.2 遠野市松崎町*=1.2 奥州市前沢区*=1.2 山田町大沢*=1.2 陸前高田市高田町*=1.2 岩手洋野町種市=1.0 花巻市大迫町=0.9 一関市千厩町*=0.9 宮古市五月町*=0.9 宮古市川井*=0.9 久慈市川崎町=0.9 雫石町千刈田=0.8 葛巻町葛巻元木=0.8 宮古市田老*=0.8 宮古市門馬田代*=0.8 盛岡市馬場町*=0.8 山田町八幡町=0.7 遠野市宮守町*=0.7 釜石市只越町=0.7 大船渡市大船渡町=0.6 久慈市長内町*=0.6 西和賀町沢内川舟*=0.5</p> | | | | |
| | | <p>2 栗原市金成*=2.2 涌谷町新町=1.8 栗原市若柳*=1.7 登米市迫町*=1.7 栗原市志波姫*=1.5 登米市南方町*=1.5 宮城美里町木間塚*=1.5 丸森町鳥屋*=1.5 石巻市桃生町*=1.5</p> <p>1 登米市中田町=1.4 登米市登米町*=1.4 登米市米山町*=1.4 南三陸町志津川=1.4 松島町高城=1.3 栗原市築館*=1.2 大崎市古川三日町=1.2 大崎市古川北町*=1.2 石巻市相野谷*=1.2 栗原市一迫*=1.1 大崎市松山*=1.1 石巻市門脇*=1.1 大崎市田尻*=1.0 栗原市高清水*=1.0 栗原市花山*=0.9 岩沼市桜*=0.9 大河原町新南*=0.9 東松島市矢本*=0.9 栗原市栗駒=0.9 栗原市鶯沢*=0.9 利府町利府*=0.8 大崎市鹿島台*=0.8 栗原市瀬峰*=0.8 石巻市北上町*=0.8 気仙沼市赤岩=0.7 宮城加美町中新田*=0.7 宮城川崎町前川*=0.6 気仙沼市笹が陣*=0.6</p> | | | | |
| | | <p>1 三種町豊岡*=1.3 鹿角市花輪*=1.3 大館市桜町*=1.2 大館市中城*=1.2 能代市上町*=1.1 藤里町藤琴*=1.1 井川町北川尻*=1.1 北秋田市花園町=1.1 大館市比内町扇田*=1.0 北秋田市新田目*=1.0 能代市二ツ井町上台*=0.9 小坂町小坂砂森*=0.9 大仙市刈和野*=0.9 大仙市高梨*=0.9 大館市早口*=0.8 横手市大雄*=0.8 秋田市河辺和田*=0.7 能代市緑町=0.7 小坂町小坂鉾山*=0.6 北秋田市阿仁銀山*=0.6 三種町鶴川*=0.5 秋田市消防庁舎*=0.5 由利本荘市西目町沼田*=0.5</p> | | | | |
| 27 | 6 23 22 | <p>新潟県上越地方 新潟県 3 上越市安塚区安塚*=3.0 上越市蒲川原区釜淵*=2.6 2 上越市牧区柳島*=2.0 上越市大潟区土底浜*=2.0 上越市吉川区原之町*=2.0 上越市清里区荒牧*=2.0 上越市木田*=1.5 上越市大島区岡*=1.5 1 上越市大手町=1.4 上越市柿崎区柿崎*=1.4 上越市三和区井ノ口*=1.3 上越市頸城区百間町*=1.2 出雲崎町米田=1.2 十日町市松代*=1.0 十日町市高山*=0.8 妙高市田町*=0.8 柏崎市中央町*=0.8 魚沼市今泉*=0.8 佐渡市河原田本町*=0.7 十日町市千歳町*=0.6 妙高市栄町*=0.5 上越市中ノ俣=0.5 小千谷市旭町*=0.5</p> <p>長野県 1 飯山市飯山福寿町*=0.8 飯綱町牟礼*=0.8 飯綱町芋川*=0.8</p> | 37° 09.9' N | 138° 22.8' E | 23km | M: 3.6 |
| 28 | 7 00 39 | <p>新潟県上越地方 新潟県 1 上越市安塚区安塚*=1.1</p> | 37° 10.2' N | 138° 23.6' E | 22km | M: 2.2 |
| 29 | 7 01 02 | <p>伊予灘 山口県 1 防府市西浦*=1.4 平生町平生*=0.6</p> | 33° 37.9' N | 131° 52.5' E | 72km | M: 3.4 |

| 地震 番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|--------------|------------------------------------|--------------------|---------------------|-------------|--|
| 30 | 7 04 16 | 青森県東方沖 青森県 | 41° 32.9' N | 142° 04.9' E | 63km | M: 3.7 1 東通村砂子又*=1.3 東通村小田野沢*=0.9 階上町道仏*=0.7 |
| 31 | 7 09 36 | 日向灘 大分県 | 32° 37.1' N | 132° 03.6' E | 35km | M: 4.1 3 佐伯市鶴見*=2.7 佐伯市春日町*=2.6 佐伯市役所*=2.6 佐伯市蒲江=2.6 佐伯市弥生*=2.5 2 佐伯市上浦*=2.2 津久見市宮本町*=2.0 津久見市立花町*=1.8 佐伯市直川*=1.7 佐伯市本匠*=1.6 大分市佐賀関*=1.5 佐伯市米水津*=1.5 1 佐伯市堅田=1.3 豊後大野市三重町=1.2 竹田市竹田小学校*=1.0 佐伯市宇目*=1.0 臼杵市乙見=0.9 大分市長浜=0.8 宮崎県 2 延岡市北川町川内名白石*=2.3 延岡市北浦町古江*=1.6 延岡市天神小路=1.5 門川町本町*=1.5 1 延岡市東本小路*=1.4 高千穂町三田井=1.4 宮崎美郷町田代*=1.4 延岡市北方町卯*=1.1 延岡市北川町総合支所*=1.0 宮崎都農町役場*=0.9 川南町川南*=0.9 椎葉村総合運動公園*=0.8 日向市亀崎=0.8 西都市上の宮*=0.8 高千穂町寺迫*=0.6 高鍋町上江*=0.5 高知県 1 宿毛市桜町*=1.3 熊本県 1 熊本高森町高森*=1.2 熊本美里町永富*=1.0 産山村山鹿*=0.8 人吉市蟹作町*=0.5 阿蘇市一の宮町*=0.5 |
| 32 | 8 16 43 | 茨城県南部 茨城県 | 36° 00.7' N | 140° 04.7' E | 62km | M: 3.4 1 筑西市海老ヶ島*=0.9 桜川市岩瀬*=0.8 土浦市常名=0.6 土浦市下高津*=0.6 かすみがうら市上土田*=0.5 常陸大宮市上小瀬*=0.5 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.5 栃木市旭町=0.5 群馬県 1 邑楽町中野*=0.5 |
| 33 | 9 02 22 | 能登半島沖 石川県 | 37° 21.6' N | 136° 42.0' E | 12km | M: 3.5 1 輪島市鳳至町=0.9 |
| 34 | 9 04 50 | 浦河沖 北海道 | 42° 06.8' N | 142° 37.1' E | 64km | M: 3.6 1 新ひだか町三石旭町*=1.0 新ひだか町静内御幸町*=0.5 |
| 35 | 9 08 54 | 東京湾 茨城県 千葉県 | 35° 30.7' N | 139° 56.1' E | 21km | M: 3.1 1 稲敷市江戸崎甲*=0.6 1 木更津市役所*=1.3 市原市姉崎*=1.2 千葉緑区おゆみ野*=1.0 茂原市道表*=0.9 千葉稲毛区園生町*=0.8 君津市久留里市場*=0.8 東金市東岩崎*=0.6 東金市日吉台*=0.6 東金市東新宿=0.5 東京都 1 東京江戸川区船堀*=0.5 |
| 36 | 10 01 21 | 三陸沖 岩手県 | 39° 03.1' N | 143° 49.3' E | 8km | M: 4.9 2 盛岡市玉山区薮川*=1.5 1 山田町大沢*=0.8 青森県 1 東通村小田野沢*=0.5 宮城県 1 栗原市金成*=0.9 登米市迫町*=0.6 |
| 37 | 10 01 29 | 根室半島南東沖 北海道 | 43° 13.4' N | 146° 03.8' E | 45km | M: 3.8 1 根室市瑠瑠瑠*=1.4 根室市落石東*=0.8 |
| 38 | 10 02 41 | 土佐湾 高知県 | 33° 31.5' N | 133° 43.7' E | 8km | M: 2.8 2 高知香南市夜須町坪井*=2.0 1 芸西村和食*=1.4 高知香南市野市町西野*=0.9 高知香南市赤岡支所*=0.8 香美市土佐山田町岩積*=0.7 南国市オオソネ*=0.6 高知香南市香我美町下分*=0.6 香美市香北町美良布*=0.5 |
| 39 | 10 06 12 | 岩手県内陸南部 岩手県 | 39° 02.9' N | 140° 50.4' E | 8km | M: 3.3 1 奥州市衣川区*=0.8 |
| 40 | 10 22 57 | 岐阜県美濃中西部 岐阜県 | 35° 25.2' N | 136° 30.6' E | 15km | M: 2.9 1 揖斐川町上南方=0.5 |
| 41 | 11 01 07 | 石川県加賀地方 富山県 | 36° 30.6' N | 136° 47.2' E | 10km | M: 2.9 1 南砺市城端*=1.0 石川県 1 金沢市弥生*=0.9 |
| 42 | 11 06 33 | 千葉県北西部 茨城県 埼玉県 千葉県 東京都 | 35° 47.8' N | 140° 04.3' E | 64km | M: 3.5 1 坂東市岩井=0.7 1 草加市高砂*=0.5 さいたま浦和区高砂=0.5 春日部市金崎*=0.5 狭山市入間川*=0.5 1 千葉緑区おゆみ野*=0.6 1 東京台東区千束*=1.1 東京品川区平塚*=0.9 東京墨田区東向島*=0.9 東京世田谷区三軒茶屋*=0.8 東京渋谷区宇田川町*=0.7 東京葛飾区立石*=0.7 町田市中町*=0.7 東京千代田区大手町=0.7 東京中央区勝どき*=0.7 東京足立区千住中居町*=0.6 東京国際空港=0.6 東京江戸川区中央=0.6 東京江戸川区鹿骨*=0.6 東京品川区北品川*=0.6 東京港区南青山*=0.5 東京大田区本羽田*=0.5 東京文京区本郷*=0.5 東京中野区中野*=0.5 神奈川県 1 横浜青葉区市ヶ尾町*=1.1 横浜中区山手町=1.0 横浜神奈川区白幡上町*=1.0 横浜港南区丸山台東部*=0.9 川崎川崎区宮前町*=0.9 川崎宮前区宮前平*=0.9 大和市下鶴間*=0.9 川崎川崎区千鳥町*=0.8 川崎中原区小杉町*=0.8 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=0.8 |

| 地震 番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|--------------|---|-------------|--------------|-------|--------|
| | | 横浜戸塚区平戸町*0.7 横浜磯子区洋光台*0.7 箱根町湯本*0.6 三浦市城山町*0.5 | | | | |
| 43 | 11 12 17 | 沖繩本島近海 沖繩県 1 南城市知念久手堅*0.6 | 26° 00.6' N | 128° 35.9' E | 43km | M: 4.3 |
| 44 | 11 19 45 | 福島県浜通り 宮城県 2 柴田町船岡=1.5 山元町浅生原*1.5 岩沼市桜*1.5 1 宮城川崎町前川*1.2 蔵王町円田*1.0 名取市増田*0.9 大河原町新南*0.9 角田市角田*0.9 村田町村田*0.8 仙台宮城野区苦竹*0.7 亘理町下小路*0.7 仙台東港=0.6 福島県 2 田村市都路町*1.9 白河市新白河*1.8 古殿町松川*1.7 玉川村小高*1.6 新地町谷地小屋*1.6 飯館村伊丹沢*1.6 川内村下川内=1.5 双葉町新山*1.5 浪江町幾世橋=1.5 鏡石町不時沼*1.5 棚倉町棚倉中居野=1.5 1 白河市表郷*1.4 二本松市針道*1.3 浅川町浅川*1.3 小野町小野新町*1.3 田村市常葉町*1.3 田村市滝根町*1.3 いわき市三和町=1.3 南相馬市鹿島区*1.3 白河市郭内=1.2 石川町下泉*1.2 平田村永田*1.2 楡葉町北田*1.2 川内村上川内早渡*1.2 南相馬市原町区高見町*1.2 小野町中通*1.2 須賀川市八幡山*1.1 川俣町五百田*1.1 天栄村下松本*1.0 福島伊達市梁川町*1.0 福島伊達市霊山町*1.0 泉崎村泉崎*1.0 いわき市錦町*1.0 相馬市中村*1.0 田村市船引町=1.0 大熊町下野上*1.0 田村市大越町*1.0 二本松市油井*1.0 須賀川市岩瀬支所*0.9 白河市東*0.9 南相馬市原町区三島町=0.9 葛尾村落合落合*0.8 川内村上川内小山平*0.8 大熊町野上*0.8 須賀川市八幡町*0.8 棚倉町棚倉ヶ丘*0.7 郡山市湖南町*0.7 福島広野町下北迫大谷地原*0.7 大玉村玉井*0.5 いわき市平四ツ波*0.5 いわき市小名浜=0.5 茨城県 1 常陸大宮市山方*0.9 日立市助川小学校*0.5 | 37° 22.8' N | 141° 02.1' E | 69km | M: 3.8 |
| 45 | 12 06 50 | 根室地方南部 北海道 1 根室市牧の内*0.5 | 43° 17.4' N | 145° 25.2' E | 108km | M: 3.5 |
| 46 | 13 11 45 | 宮城県北部 宮城県 1 栗原市栗駒=0.6 | 38° 52.3' N | 140° 51.2' E | 6km | M: 2.7 |
| 47 | 13 14 10 | 奄美大島近海 鹿児島県 1 瀬戸内町請島*1.2 奄美市名瀬港町=0.5 | 27° 30.8' N | 129° 32.2' E | 43km | M: 4.0 |
| 48 | 13 14 19 | 奄美大島近海 鹿児島県 2 天城町平土野*1.6 瀬戸内町請島*1.5 1 伊仙町伊仙*1.2 瀬戸内町加計呂麻島*1.1 奄美市名瀬港町=1.0 瀬戸内町与路島*1.0 大和村思勝*0.5 | 27° 30.5' N | 129° 32.4' E | 40km | M: 4.6 |
| 49 | 14 00 56 | 上川地方南部 北海道 1 南富良野町役場*1.1 南富良野町幾寅=0.5 | 43° 13.6' N | 142° 35.3' E | 0km | M: 2.1 |
| 50 | 14 07 02 | 高知県東部 徳島県 1 那賀町和食*0.9 海陽町大里*0.8 美波町西の地*0.7 海陽町奥浦*0.6 那賀町延野*0.5 牟岐町中村*0.5 海陽町久保*0.5 | 33° 31.3' N | 134° 08.8' E | 33km | M: 3.3 |
| 51 | 15 06 51 | 新島・神津島近海 東京都 1 神津島村金長=1.2 神津島村役場*1.0 | 34° 12.1' N | 139° 09.2' E | 9km | M: 2.4 |
| 52 | 15 07 36 | 根室半島南東沖 北海道 1 根室市瑤瑤瑁*0.5 | 42° 55.4' N | 146° 16.3' E | 47km | M: 3.8 |
| 53 | 15 08 50 | 奄美大島近海 鹿児島県 1 天城町平土野*1.0 伊仙町伊仙*0.7 | 27° 28.1' N | 129° 33.1' E | 31km | M: 4.2 |
| 54 | 15 08 53 | 茨城県沖 福島県 2 二本松市針道*1.6 玉川村小高*1.6 白河市新白河*1.6 田村市都路町*1.5 1 天栄村下松本*1.4 楡葉町北田*1.3 川内村上川内早渡*1.3 川内村下川内=1.2 田村市常葉町*1.2 いわき市錦町*1.2 二本松市油井*1.2 川俣町五百田*1.1 須賀川市岩瀬支所*1.1 田村市大越町*1.1 郡山市開成*1.1 葛尾村落合落合*1.1 田村市滝根町*1.1 郡山市湖南町*1.0 須賀川市長沼支所*1.0 大熊町下野上*0.9 浪江町幾世橋=0.9 いわき市三和町=0.9 猪苗代町千代田*0.9 いわき市平四ツ波*0.9 小野町中通*0.9 鏡石町不時沼*0.9 本宮市本宮*0.9 いわき市小名浜=0.9 大熊町野上*0.9 浅川町浅川*0.8 平田村永田*0.8 川内村上川内小山平*0.8 小野町小野新町*0.8 田村市船引町=0.8 福島広野町下北迫大谷地原*0.8 郡山市朝日=0.7 飯館村伊丹沢*0.7 猪苗代町城南=0.7 白河市郭内=0.7 二本松市金色*0.7 棚倉町棚倉中居野=0.7 須賀川市八幡山*0.7 福島伊達市霊山町*0.6 大玉村玉井*0.6 石川町下泉*0.5 富岡町本岡*0.5 いわき市平梅本*0.5 福島市桜木町*0.5 福島広野町下北迫苗代替*0.5 茨城県 2 桜川市岩瀬*1.7 水戸市内原町*1.6 常陸太田市高柿町*1.5 鉾田市当間*1.5 1 日立市助川小学校*1.4 日立市十王町友部*1.4 ひたちなか市南神敷台*1.4 高萩市安良川*1.3 高萩市本町*1.3 常陸大宮市野口*1.2 笠間市中央*1.1 土浦市常名=1.1 常陸太田市金井町*1.0 常陸大宮市北町*1.0 那珂市瓜連*1.0 小美玉市堅倉*1.0 日立市役所*1.0 つくば市谷田部*1.0 笠間市石井*0.9 城里町阿波山*0.9 土浦市下高津*0.9 北茨城市磯原町*0.8 水戸市金町=0.8 水戸市中央*0.8 桜川市真壁*0.8 鉾田市汲上*0.8 | 36° 41.1' N | 141° 15.8' E | 46km | M: 4.3 |

| 地震 番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|--------------|--|-------------|--------------|------|--------|
| | | 茨城町小堤*=0.8 笠間市下郷*=0.7 土浦市藤沢*=0.7 石岡市柿岡=0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 筑西市門井*=0.7 大洗町磯浜町*=0.7 桜川市羽田*=0.7 大子町池田*=0.7 常陸大宮市山方*=0.7 城里町石塚*=0.7 鉾田市造谷*=0.6 ひたちなか市東石川*=0.6 小美玉市小川*=0.6 小美玉市上玉里*=0.6 かすみがうら市上土田*=0.6 常陸大宮市上小瀬*=0.6 美浦村受領*=0.5 筑西市舟生=0.5 常陸太田市大中町*=0.5 | | | | |
| | | 宮城県 1 岩沼市桜*=0.6 栃木県 1 真岡市石島*=1.4 高根沢町石末*=1.0 那須烏山市中央=0.9 栃木那珂川町馬頭*=0.9 益子町益子=0.8 栃木那珂川町小川*=0.8 芳賀町祖母井*=0.6 宇都宮市明保野町=0.5 小山市神鳥谷*=0.5 千葉県 1 香取市佐原下川岸=0.5 | | | | |
| 55 | 15 14 43 | 十勝沖 北海道 | 41° 57.1' N | 144° 28.0' E | 35km | M: 4.7 |
| | | 2 釧路市音別町直別*=2.0 釧路市黒金町*=1.7 浦幌町桜町*=1.7 白糠町西 1 条*=1.7 釧路町別保*=1.5 1 標津町北 2 条*=1.4 標茶町塘路*=1.3 十勝大樹町生花*=1.3 十勝池田町西 1 条*=1.1 釧路市幸町=1.1 釧路市阿寒町中央*=1.0 十勝大樹町東本通*=0.9 厚岸町真栄町*=0.9 幕別町本町*=0.9 音更町元町*=0.9 帯広市東 4 条=0.8 釧路市音別町尺別=0.8 更別村更別*=0.8 中札内村東 2 条*=0.7 帯広市東 6 条*=0.7 幕別町忠類錦町*=0.7 鹿追町東町*=0.7 豊頃町茂岩本町*=0.7 別海町常盤=0.7 厚岸町尾幌=0.6 広尾町並木通=0.6 浜中町霧多布*=0.6 根室市落石東*=0.6 鶴居村鶴居東*=0.5 十勝清水町南 4 条=0.5 弟子屈町弟子屈*=0.5 本別町向陽町*=0.5 | | | | |
| 56 | 15 16 37 | 青森県東方沖 北海道 | 41° 01.7' N | 142° 48.5' E | 23km | M: 4.7 |
| | | 2 函館市泊町*=2.0 函館市新浜町*=2.0 様似町栄町*=1.5 1 新冠町北星町*=1.3 浦河町潮見=1.3 千歳市若草*=1.2 浦河町築地*=1.1 えりも町えりも岬*=1.1 新ひだか町静内山手町=1.1 函館市日ノ浜町*=1.1 安平町早来北進*=1.0 新ひだか町三石旭町*=1.0 江別市緑町*=0.8 安平町追分柏が丘*=0.8 日高地方日高町門別*=0.8 千歳市支笏湖温泉*=0.8 新千歳空港=0.8 千歳市北栄=0.7 胆振伊達市大滝区本町*=0.7 苫小牧市旭町*=0.7 新ひだか町静内御幸町*=0.7 恵庭市京町*=0.7 函館市美原=0.7 むつかわ町穂別*=0.7 広尾町並木通=0.6 三笠市若松町*=0.6 壮瞥町滝之町*=0.5 苫小牧市末広町=0.5 浦河町野深=0.5 渡島森町砂原*=0.5 登別市桜木町*=0.5 渡島北斗市中央*=0.5 幕別町忠類錦町*=0.5 2 東通村小田野沢*=2.0 1 野辺地町田狭沢*=1.4 東通村砂子又*=1.4 野辺地町野辺地*=1.3 五戸町古籓=1.2 七戸町森ノ上*=1.2 青森南部町平*=1.1 階上町道仏*=1.1 むつ市金曲=1.1 むつ市大畑町中島*=1.1 青森南部町苦米地*=1.0 外ヶ浜町蟹田*=0.9 むつ市川内町*=0.9 八戸市南郷区*=0.9 むつ市金谷*=0.9 横浜町林ノ脇*=0.8 五戸町倉石中市*=0.8 八戸市湊町=0.8 八戸市内丸*=0.8 横浜町寺下*=0.7 三戸町在府小路*=0.7 おいらせ町中下田*=0.7 岩手県 1 盛岡市玉山区薮川*=1.3 二戸市石切所*=0.9 軽米町軽米*=0.9 盛岡市山王町=0.8 八幡平市田頭*=0.8 二戸市浄法寺町*=0.7 | | | | |
| 57 | 15 19 09 | 茨城県沖 福島県 | 36° 41.5' N | 141° 15.8' E | 46km | M: 3.9 |
| | | 1 白河市新白河*=0.9 田村市都路町*=0.8 いわき市平四ツ波*=0.6 二本松市油井*=0.5 楢葉町北田*=0.5 | | | | |
| 58 | 15 23 19 | 奄美大島近海 鹿児島県 | 27° 28.2' N | 129° 33.0' E | 26km | M: 4.7 |
| | | 2 瀬戸内町請島*=1.7 伊仙町伊仙*=1.7 天城町平土野*=1.6 奄美市名瀬港町=1.5 1 瀬戸内町与路島*=1.4 瀬戸内町加計呂麻島*=1.0 徳之島町亀津*=0.9 奄美市笠利町里*=0.8 瀬戸内町西古見=0.8 天城町当部=0.7 大和村思勝*=0.6 | | | | |
| 59 | 17 03 21 | 和歌山県北部 和歌山県 | 33° 51.7' N | 135° 18.5' E | 50km | M: 3.3 |
| | | 1 御坊市菌=0.9 | | | | |
| 60 | 17 06 39 | 渡島地方東部 北海道 | 41° 53.4' N | 140° 57.7' E | 13km | M: 2.0 |
| | | 1 函館市川汲町*=0.5 | | | | |
| 61 | 17 06 46 | 渡島地方東部 北海道 | 41° 53.4' N | 140° 57.4' E | 12km | M: 2.2 |
| | | 1 函館市川汲町*=0.6 | | | | |
| 62 | 18 02 30 | 伊予灘 愛媛県 | 33° 46.0' N | 132° 36.8' E | 43km | M: 3.2 |
| | | 1 久万高原町久万*=0.8 松山市中島大浦*=0.5 西条市丹原町鞍瀬=0.5 | | | | |
| 63 | 19 00 11 | 宮城県北部 宮城県 岩手県 | 38° 49.3' N | 140° 48.9' E | 4km | M: 3.4 |
| | | 2 栗原市花山*=1.7 1 大崎市鳴子*=1.1 栗原市鶯沢*=0.8 栗原市栗駒=0.8 栗原市築館*=0.7 1 奥州市胆沢区*=0.5 | | | | |
| 64 | 19 09 23 | 宗谷地方北部 北海道 | 45° 03.6' N | 141° 50.1' E | 0km | M: 1.7 |
| | | 1 幌延町宮園町*=0.5 | | | | |
| 65 | 20 06 15 | 千葉県東方沖 千葉県 | 35° 29.6' N | 140° 29.0' E | 31km | M: 2.9 |
| | | 1 大網白里町大網*=1.0 千葉緑区おゆみ野*=0.9 市原市姉崎*=0.9 白子町関*=0.8 東金市東新宿=0.8 千葉一宮町一宮=0.8 九十九里町片貝*=0.6 | | | | |

| 地震 番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|-----------|--------------|--|--------------------|---------------------|------------|---------------|
| 66 (注) | 21 06 28 | 紀伊水道 | 34° 11.2' N | 135° 08.7' E | 6km | M: 2.4 |
| | 21 06 27 | 紀伊水道 和歌山県 | 34° 11.3' N | 135° 08.8' E | 6km | M: 2.2 |
| 67 | 22 02 19 | 父島近海 東京都 | 27° 03.1' N | 143° 56.1' E | 8km | M: 7.4 |
| | | 4 小笠原村父島三日月山=4.1 小笠原村父島西町=3.9 小笠原村母島=3.5 | | | | |
| | | 2 東京千代田区大手町=1.6 国分寺市本多*=1.5 | | | | |
| | | 1 東京中央区勝どき*=1.3 東京江東区枝川*=1.3 東京大田区多摩川*=1.3 東京大田区本羽田*=1.3 | | | | |
| | | 東京江戸川区船堀*=1.3 東京北区赤羽南*=1.2 東京荒川区東尾久*=1.2 東京板橋区高島平*=1.2 | | | | |
| | | 東京練馬区東大泉*=1.2 東京足立区神明南*=1.2 町田市中町*=1.2 青ヶ島村=1.2 | | | | |
| | | 東京墨田区東向島*=1.1 東京江東区東陽*=1.1 東京江東区森下*=1.1 東京江東区亀戸*=1.1 | | | | |
| | | 東京国際空港=1.1 東京世田谷区三軒茶屋*=1.1 東京世田谷区中町*=1.1 東京杉並区桃井*=1.1 | | | | |
| | | 東京足立区伊興*=1.1 東京足立区千住中居町*=1.1 東京江戸川区中央=1.1 町田市忠生*=1.1 | | | | |
| | | 小平市小川町*=1.1 東京杉並区高井戸*=1.0 東京荒川区荒川*=1.0 東京板橋区板橋*=1.0 | | | | |
| | | 東京葛飾区立石*=1.0 武蔵野市吉祥寺東町*=1.0 八丈町富士グランド*=1.0 東京港区南青山*=1.0 | | | | |
| | | 東京新宿区上落合*=1.0 東京品川区北品川*=1.0 東京品川区平塚*=1.0 東京渋谷区宇田川町*=1.0 | | | | |
| | | 西東京市中町*=0.9 東大和市中央*=0.9 清瀬市中里*=0.9 三宅村神着=0.9 東京中野区中野*=0.9 | | | | |
| | | 東京練馬区光が丘*=0.9 東京千代田区麹町*=0.9 東京文京区本郷*=0.9 国分寺市戸倉=0.9 | | | | |
| | | 神津島村金長=0.8 東京大田区大森東*=0.8 東京世田谷区世田谷*=0.8 東京中野区中央*=0.8 | | | | |
| | | 東京杉並区阿佐谷=0.8 東京北区西ヶ原*=0.8 東京中央区日本橋兜町*=0.8 東京江戸川区鹿骨*=0.8 | | | | |
| | | 東京新宿区歌舞伎町*=0.8 三鷹市野崎*=0.8 東京港区芝公園*=0.7 東京新宿区百人町*=0.7 | | | | |
| | | 昭島市田中町*=0.7 町田市役所*=0.7 東京目黒区中央町*=0.7 狛江市和泉本町*=0.7 | | | | |
| | | 新島村式根島=0.7 三宅村役場臨時庁舎=0.6 御蔵島村=0.6 八丈町三根=0.6 | | | | |
| | | 東京文京区スポーツセンタ*=0.6 東京中野区江古田*=0.6 清瀬市中清戸*=0.6 武蔵村山市本町*=0.6 | | | | |
| | | 伊豆大島町波浮港*=0.5 八丈町樫立=0.5 八王子市大横町=0.5 | | | | |
| | | 岩手県 | | | | |
| | | 2 矢巾町南矢幅*=1.5 | | | | |
| | | 1 盛岡市玉山区薮川*=1.4 八幡平市田頭*=0.9 北上市相去町*=0.9 奥州市胆沢区*=0.8 | | | | |
| | | 花巻市石島谷町*=0.7 北上市柳原町=0.7 釜石市中妻町*=0.7 盛岡市山王町=0.6 山田町大沢*=0.5 | | | | |
| | | 宮城県 | | | | |
| | | 2 丸森町鳥屋*=2.1 大河原町新南*=1.9 岩沼市桜*=1.9 角田市角田*=1.8 登米市迫町*=1.8 | | | | |
| | | 石巻市門脇*=1.8 栗原市金成*=1.7 石巻市桃生町*=1.7 登米市南方町*=1.6 蔵王町円田*=1.5 | | | | |
| | | 大崎市古川三日町=1.5 宮城美里町木間塚*=1.5 | | | | |
| | | 1 登米市中田町=1.4 登米市登米町*=1.4 名取市増田*=1.4 宮城川崎町前川*=1.4 亶理町下小路*=1.4 | | | | |
| | | 山元町浅生原*=1.4 栗原市若柳*=1.3 登米市米山町*=1.3 大崎市古川北町*=1.3 大崎市松山*=1.3 | | | | |
| | | 石巻市前谷地*=1.3 東松島市矢本*=1.3 松島町高城=1.3 白石市亶理町*=1.2 | | | | |
| | | 宮城加美町中新田*=1.1 村田町村田*=1.1 利府町利府*=1.1 大崎市田尻*=1.1 栗原市志波姫*=1.1 | | | | |
| | | 仙台青葉区雨宮*=1.1 仙台宮城野区五輪=1.1 仙台若林区遠見塚*=1.1 仙台太白区山田*=1.0 | | | | |
| | | 大衡村大衡*=1.0 大崎市鹿島台*=1.0 色麻町四蔵*=1.0 栗原市築館*=0.9 栗原市高清水*=0.9 | | | | |
| | | 南三陸町志津川=0.9 宮城美里町北浦*=0.9 大郷町粕川*=0.9 仙台宮城野区苦竹*=0.9 | | | | |
| | | 栗原市一迫*=0.8 仙台青葉区落合*=0.8 宮城加美町小野田*=0.8 仙台泉区将監*=0.8 | | | | |
| | | 栗原市瀬峰*=0.8 富谷町富谷*=0.7 石巻市相野谷*=0.7 大崎市三本木*=0.6 丸森町上滝=0.6 | | | | |
| | | 石巻市北上町*=0.6 仙台青葉区大倉=0.5 石巻市泉町=0.5 | | | | |
| | | 山形県 | | | | |
| | | 2 中山町長崎*=2.0 | | | | |
| | | 1 上山市河崎*=1.4 米沢市林泉寺*=1.1 河北町谷地=1.0 高島町高島*=1.0 | | | | |
| | | 福島県 | | | | |
| | | 2 国見町藤田*=2.0 福島市松木町=1.9 双葉町新山*=1.9 玉川村小高*=1.8 南相馬市小高区*=1.8 | | | | |
| | | 猪苗代町千代田*=1.8 福島市五老内町*=1.7 泉崎村泉崎*=1.6 郡山市朝日=1.6 白河市東*=1.6 | | | | |
| | | 浪江町幾世橋=1.6 田村市大越町*=1.5 田村市滝根町*=1.5 郡山市湖南町*=1.5 二本松市針道*=1.5 | | | | |
| | | 会津坂下町市中三番甲*=1.5 川俣町五百田*=1.5 福島市桜木町*=1.5 | | | | |
| | | 1 郡山市開成*=1.4 須賀川市八幡山*=1.4 須賀川市八幡町*=1.4 いわき市小名浜=1.4 | | | | |
| | | 須賀川市岩瀬支所*=1.3 桑折町東大隅*=1.3 鏡石町不時沼*=1.3 矢吹町一本木*=1.3 | | | | |
| | | 福島伊達市保原町*=1.3 大熊町下野上*=1.3 南相馬市鹿島区*=1.3 猪苗代町城南=1.3 | | | | |
| | | 二本松市油井*=1.2 相馬市中村*=1.2 新地町谷地小屋*=1.2 天栄村下松本*=1.2 | | | | |
| | | 白河市新白河*=1.2 平田村永田*=1.2 古殿町松川*=1.2 大熊町野上*=1.1 | | | | |
| | | 南相馬市原町区三島町=1.1 浅川町浅川*=1.1 白河市郭内=1.1 本宮市本宮*=1.1 いわき市錦町*=1.1 | | | | |
| | | 檜葉町北田*=1.1 川内村上川内早渡*=1.1 飯館村伊丹沢*=1.0 福島伊達市壺山町*=1.0 | | | | |
| | | 棚倉町棚倉中居野=1.0 田村市都路町*=1.0 田村市常葉町*=0.9 大玉村曲藤=0.9 いわき市三和町=0.9 | | | | |
| | | 福島広野町下北迫大谷地原*=0.9 南会津町田島=0.8 いわき市平四ツ波*=0.8 田村市船引町=0.8 | | | | |
| | | 福島伊達市梁川町*=0.8 葛尾村落合落合*=0.8 矢祭町東館本*=0.7 福島広野町下北迫苗代替*=0.7 | | | | |
| | | 小野町中通*=0.7 小野町小野新町*=0.7 二本松市金色*=0.7 川内村上川内小山平*=0.6 | | | | |
| | | 茨城県 | | | | |
| | | 2 常陸太田市金井町*=1.6 つくばみらい市加藤*=1.6 笠間市中央*=1.5 常総市新石下*=1.5 | | | | |
| | | つくばみらい市福田*=1.5 | | | | |
| | | 1 日立市役所*=1.4 常陸太田市高柿町*=1.4 茨城町小堤*=1.4 小美玉市上玉里*=1.4 | | | | |
| | | 石岡市石岡*=1.4 取手市藤代*=1.4 河内町源清田*=1.4 稲敷市役所*=1.4 笠間市石井*=1.3 | | | | |
| | | ひたちなか市南神敷台*=1.3 筑西市舟生=1.3 桜川市真壁*=1.3 水戸市中央*=1.3 那珂市福田*=1.2 | | | | |
| | | 石岡市栢岡=1.2 坂東市岩井=1.2 水戸市内原町*=1.1 高萩市安良川*=1.1 常陸大宮市野口*=1.0 | | | | |
| | | 小美玉市小川*=1.0 つくば市天王台*=1.0 日立市助川小学校*=1.0 筑西市門井*=1.0 | | | | |
| | | 日立市十王町友部*=0.9 高萩市本町*=0.9 桜川市岩瀬*=0.9 水戸市金町=0.9 土浦市常名=0.9 | | | | |
| | | 常陸大宮市山方*=0.8 茨城鹿嶋市鉢形=0.8 利根町布川=0.8 稲敷市江戸崎甲*=0.8 | | | | |
| | | 常陸大宮市北町*=0.8 鉾田市鉾田=0.8 常陸大宮市中富町=0.6 行方市山田*=0.5 | | | | |
| | | 栃木県 | | | | |
| | | 2 高根沢町石末*=1.8 岩舟町静*=1.5 | | | | |
| | | 1 那須町寺子*=1.3 真岡市石島*=1.3 市貝町市塙*=1.3 芳賀町祖母井*=1.3 下野市田中*=1.3 | | | | |
| | | 足利市大正町*=1.2 鹿沼市晃望台*=1.2 真岡市田町*=1.1 宇都宮市明保野町=1.0 益子町益子=1.0 | | | | |
| | | 日光市芹沼*=0.9 日光市中宮祠=0.7 那須烏山市中央=0.7 栃木市旭町=0.6 | | | | |
| | | 日光市鬼怒川温泉大原*=0.5 | | | | |

| 地震 番号 | 震源時 日時分 | 震央地名 各地の震度(計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|------------|---|-------------|--------------|------|--------|
| | | <p>埼玉県</p> <p>2 加須市大利根*=1.9 宮代町笠原*=1.8 さいたま大宮区天沼町*=1.6 久喜市青葉*=1.5 久喜市栗橋*=1.5 春日部市谷原新田*=1.5 幸手市東*=1.5 川島町平沼*=1.5 鴻巣市吹上富士見*=1.5</p> <p>1 加須市下三保*=1.4 草加市高砂*=1.4 志木市中宗岡*=1.4 富士見市鶴馬*=1.4 久喜市鷲宮*=1.3 戸田市上戸田*=1.3 鶴ヶ島市三ツ木*=1.3 白岡町千駄野*=1.3 さいたま中央区下落合*=1.3 吉川市吉川*=1.2 毛呂山町岩井*=1.2 杉戸町清地*=1.2 加須市騎西*=1.2 加須市北川辺*=1.2 久喜市下早見=1.2 久喜市菫蒲*=1.2 川口市中青木分室*=1.2 川口市青木*=1.2 春日部市金崎*=1.2 入間市豊岡*=1.2 狭山市入間川*=1.1 三郷市幸房*=1.1 さいたま浦和区高砂=1.1 熊谷市大里*=1.1 行田市南河原*=1.1 鴻巣市川里*=1.1 埼玉美里町木部*=1.0 越谷市越ヶ谷*=1.0 鳩ヶ谷市三ツ和*=1.0 桶川市泉*=1.0 八潮市中央*=1.0 坂戸市千代田*=1.0 松伏町松伏*=1.0 鴻巣市中央*=1.0 上尾市本町*=0.9 蕨市中央*=0.9 和光市広沢*=0.9 行田市本丸*=0.9 埼玉三芳町藤久保*=0.9 吉見町下細谷*=0.9 さいたま岩槻区本町*=0.9 本庄市児玉町=0.8 羽生市東*=0.8 伊奈町小室*=0.8 さいたま浦和区常盤*=0.8 ふじみ野市福岡*=0.7 熊谷市桜町=0.7 熊谷市宮町*=0.7 熊谷市妻沼*=0.7 朝霞市本町*=0.7 蓮田市黒浜*=0.6 川越市旭町=0.6 秩父市上町=0.5 東松山市松葉町*=0.5</p> <p>千葉県</p> <p>2 市原市姉崎*=1.8 銚南町下佐久間*=1.8 浦安市猫実*=1.7 鴨川市横渚*=1.6 千葉中央区都町*=1.5</p> <p>1 香取市佐原下川岸=1.4 印西市大森*=1.4 館山市長須賀=1.4 館山市北条*=1.4 香取市役所*=1.3 睦沢町下之郷*=1.2 長生村本郷*=1.2 千葉中央区中央港=1.2 鴨川市八色=1.2 君津市久留里市場*=1.2 富津市下飯野*=1.2 いすみ市国府台*=1.2 南房総市谷向*=1.2 南房総市岩糸*=1.2 東金市日吉台*=1.1 旭市南堀之内*=1.1 千葉花見川区花島町*=1.1 千葉美浜区稲毛海岸*=1.1 君津市久保*=1.1 多古町多古=1.0 大網白里町大網*=1.0 千葉中央区千葉市役所*=1.0 千葉佐倉市海隣寺町*=1.0 柏市旭町=1.0 勝浦市墨名=0.9 千葉若葉区小倉台*=0.8 南房総市上堀=0.8 千葉一宮町一宮=0.8 香取市佐原諏訪台*=0.8 銚子市若宮町*=0.7 東金市東新宿=0.7 千葉稲毛区園生町*=0.7 木更津市太田=0.6 長柄町大津倉=0.6 茂原市道表*=0.6 千葉緑区おゆみ野*=0.6</p> <p>神奈川県</p> <p>2 横浜西区浜松町*=1.7 横浜中区山下町*=1.7 横浜中区山吹町*=1.7 横浜港北区日吉本町*=1.7 横浜中区山手町=1.6 横浜南区別所*=1.6 川崎川崎区宮前町*=1.6 川崎川崎区千鳥町*=1.6 横浜神奈川区神大寺*=1.5 横浜西区みなとみらい*=1.5 横浜中区日本大通*=1.5 横浜保土ヶ谷区上菅田町*=1.5 厚木市中町*=1.5</p> <p>1 海老名市大谷*=1.4 川崎川崎区中島*=1.3 川崎幸区戸手本町*=1.3 川崎宮前区宮前平*=1.3 相模原中央区水郷田名*=1.3 横浜神奈川区白幡上町*=1.2 横浜緑区白山*=1.2 川崎中原区小杉陣屋町=1.2 川崎中原区小杉町*=1.2 綾瀬市深谷*=1.2 厚木市寿町*=1.2 中井町比奈窪*=1.2 横浜緑区十日市場町*=1.1 横浜栄区小菅ヶ谷*=1.1 秦野市曾屋=1.1 横浜港南区丸山台東部*=1.0 横浜泉区和泉町*=1.0 横浜青葉区榎が丘*=1.0 横須賀市光の丘=1.0 愛川町角田*=1.0 清川村煤ヶ谷*=1.0 横浜瀬谷区三ツ境*=0.9 横浜旭区大池町*=0.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎=0.8 三浦市城山町*=0.8 川崎高津区下作延*=0.5</p> <p>新潟県</p> <p>2 南魚沼市六日町=1.9</p> <p>1 刈羽村割町新田*=1.2</p> <p>山梨県</p> <p>2 忍野村忍草*=1.5</p> <p>1 富士河口湖町長浜*=1.0 甲州市塩山上於曾*=0.5</p> <p>北海道</p> <p>1 釧路市音別町直別*=1.1 釧路町別保*=0.8 標津町北2条*=0.8</p> <p>青森県</p> <p>1 階上町道仏*=1.2 八戸市南郷区*=1.0 東通村小田野沢*=0.8 おいらせ町中下田*=0.8 青森南部町苦米地*=0.7 七戸町森ノ上*=0.7 おいらせ町上明堂*=0.7 六戸町大落瀬*=0.7 五戸町古館=0.7</p> <p>秋田県</p> <p>1 大仙市高梨*=0.7 由利本荘市西目町沼田*=0.6 横手市大雄*=0.6 羽後町西馬音内*=0.5</p> <p>群馬県</p> <p>1 群馬明和町新里*=1.2 沼田市白沢町*=1.1 群馬千代田町赤岩*=1.0 邑楽町中野*=1.0 沼田市西倉内町=0.9 桐生市元宿町*=0.9 館林市城町*=0.7 板倉町板倉=0.7 片品村東小川=0.7 館林市美園町*=0.7 前橋市富士見町*=0.6 太田市浜町*=0.6 桐生市織姫町=0.5</p> <p>長野県</p> <p>1 長野南牧村海ノ口*=1.4 茅野市葛井公園*=1.3 佐久市白田*=1.3 佐久市中込*=1.3 諏訪市湖岸通り=1.2 諏訪市高島*=1.2 御代田町御代田*=0.9 軽井沢町追分=0.8 軽井沢町長倉*=0.7</p> <p>静岡県</p> <p>1 伊豆の国市長岡*=1.2 伊豆の国市四日町*=1.1 東伊豆町奈良本*=0.9 沼津市戸田*=0.8 静岡清水町堂庭*=0.7 沼津市高島本町*=0.5</p> | | | | |
| 68 | 22 02 41 | <p>父島近海 東京都</p> <p>1 小笠原村父島三日月山=0.9</p> | 27° 11.7' N | 143° 22.8' E | 17km | M: 5.4 |
| 69 | 22 05 18 | <p>父島近海 東京都</p> <p>1 小笠原村父島三日月山=0.6</p> | 27° 20.5' N | 143° 37.3' E | 0km | M: 5.6 |
| 70 | 22 05 52 | <p>茨城県南部 茨城県</p> <p>1 小美玉市小川*=0.7 桜川市岩瀬*=0.7 筑西市門井*=0.6 桜川市羽田*=0.6 筑西市海老ヶ島*=0.5 笠間市下郷*=0.5</p> | 36° 02.7' N | 139° 53.8' E | 45km | M: 3.2 |
| 71 | 22 07 08 | <p>父島近海 東京都</p> <p>1 小笠原村父島三日月山=0.9 小笠原村父島西町=0.7</p> | 27° 08.4' N | 143° 31.5' E | 62km | M: 5.3 |
| 72 | 22 07 19 | <p>父島近海 東京都</p> <p>1 小笠原村父島三日月山=0.7</p> | 27° 00.2' N | 143° 44.2' E | 61km | M: 5.5 |
| 73 | 22 10 31 | <p>父島近海 東京都</p> <p>1 小笠原村父島三日月山=0.6</p> | 27° 05.1' N | 143° 41.9' E | 16km | M: 5.4 |

| 地震 番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|-----------------|---|--------------------|---------------------|-------------|---------------|
| 74 | 22 10 36 | 父島近海 東京都 1 小笠原村父島三日月山=0.9 小笠原村父島西町=0.5 | 27° 02.4' N | 143° 46.2' E | 62km | M: 5.4 |
| 75 | 22 11 43 | 釧路地方北部 北海道 1 弟子屈町サワンチサップ*=1.1 | 43° 38.8' N | 144° 25.5' E | 0km | M: 1.4 |
| 76 | 22 16 05 | 新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=1.3 | 34° 19.5' N | 139° 08.3' E | 0km | M: 2.2 |
| 77 | 22 16 51 | 父島近海 東京都 1 小笠原村父島三日月山=0.5 | 27° 06.7' N | 143° 39.7' E | 36km | M: 5.2 |
| 78 | 22 22 01 | 父島近海 東京都 1 小笠原村父島三日月山=0.8 小笠原村父島西町=0.5 | 27° 12.1' N | 143° 25.8' E | 25km | M: 5.1 |
| 79 | 23 01 19 | 千葉県西北部 千葉県 1 千葉中央区都町*=1.1 千葉花見川区花島町*=0.8 千葉緑区おゆみ野*=0.6 千葉稲毛区園生町*=0.6 神奈川県 1 横浜神奈川区白幡上町*=0.8 | 35° 41.1' N | 140° 06.9' E | 65km | M: 3.1 |
| 80 | 23 06 49 | 父島近海 東京都 3 小笠原村父島三日月山=3.2 小笠原村父島西町=2.9 小笠原村母島=2.9 宮城県 1 丸森町鳥屋*=1.4 大河原町新南*=0.9 岩沼市桜*=0.6 神奈川県 1 横浜中区山手町=0.5 | 26° 56.3' N | 143° 41.3' E | 59km | M: 6.5 |
| 81 | 23 12 19 | 岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市久々野町*=0.5 | 36° 03.4' N | 137° 19.2' E | 7km | M: 2.4 |
| 82 | 23 19 31 | 栃木県南部 栃木県 2 鹿沼市今宮町*=1.7 1 日光市足尾町松原*=0.7 鹿沼市晃望台*=0.7 日光市中鉢石町*=0.6 鹿沼市口栗野*=0.6 群馬県 1 桐生市黒保根町*=0.5 | 36° 35.2' N | 139° 35.5' E | 9km | M: 3.2 |
| 83 | 23 20 57 | 豊後水道 愛媛県 1 西予市明浜町*=0.7 | 33° 08.7' N | 132° 20.4' E | 9km | M: 3.3 |
| 84 | 24 08 46 | 宮城県沖 岩手県 1 一関市千厩町*=0.7 藤沢町藤沢*=0.6 宮城県 1 南三陸町歌津*=0.7 気仙沼市唐桑町*=0.6 登米市中田町=0.6 | 38° 46.0' N | 141° 38.4' E | 65km | M: 3.4 |
| 85 | 24 23 57 | 十勝地方南部 北海道 1 幕別町忠類錦町*=0.9 更別村更別*=0.9 浦河町築地*=0.8 十勝大樹町生花*=0.8 十勝大樹町東本通*=0.7 浦河町潮見=0.7 | 42° 20.3' N | 143° 06.9' E | 49km | M: 3.8 |
| 86 | 25 02 27 | 父島近海 東京都 1 小笠原村父島三日月山=0.7 | 27° 16.8' N | 143° 34.9' E | 8km | M: 5.5 |
| 87 | 25 09 22 | 奄美大島近海 鹿児島県 2 喜界町滝川=1.9 喜界町湾*=1.8 奄美市名瀬港町=1.7 奄美市笠利町里*=1.6 1 瀬戸内町請島*=1.4 瀬戸内町西古見=0.9 宇検村湯湾*=0.6 瀬戸内町古仁屋*=0.5 大和村思勝*=0.5 | 28° 12.6' N | 130° 28.9' E | 55km | M: 4.7 |
| 88 | 25 22 34 | 新潟県上越地方 新潟県 1 上越市大島区岡*=0.9 | 37° 09.0' N | 138° 33.4' E | 10km | M: 1.8 |
| 89 | 26 09 46 | 大阪府北部 京都府 1 長岡京市開田*=0.8 大山崎町円明寺*=0.6 大阪府 1 島本町若山台*=0.6 能勢町今西*=0.6 | 34° 54.5' N | 135° 36.2' E | 14km | M: 2.8 |
| 90 | 26 11 18 | 沖縄本島近海 沖縄県 1 久米島町謝名堂=0.5 | 26° 27.8' N | 126° 52.4' E | 15km | M: 3.1 |
| 91 | 26 19 33 | トカラ列島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島徳之尾=2.3 | 29° 47.3' N | 129° 50.8' E | 1km | M: 未決定 |
| 92 | 26 20 25 | 山口県西部 山口県 3 山陽小野田市日の出*=3.1 山口市阿知須*=2.5 2 宇部市東須恵*=2.4 山口市秋穂二島*=2.3 宇部市常盤町*=2.3 宇部市船木*=2.3 山陽小野田市鴨庄*=2.1 宇部市野中=1.9 山口市小郡下郷*=1.9 下関市菊川町田部*=1.8 山口市秋徳東*=1.7 美祢市秋芳町秋吉*=1.5 防府市西浦*=1.5 下関市清末陣屋*=1.5 1 山口市周布=1.4 下関市豊浦町川棚=1.3 下関市豊浦町浄水場*=1.3 下関市竹崎=1.3 山口市亀山町*=1.2 長門市三隅*=1.0 美祢市大嶺町*=0.9 萩市土原=0.8 防府市寿=0.8 美祢市美東町大田*=0.7 下関市役所*=0.7 阿武町奈古*=0.6 萩市川上*=0.5 下関市豊北町角島*=0.5 福岡県 2 荏田町若久=2.1 荏田町京町*=1.7 行橋市中央*=1.6 みやこ町勝山上田*=1.6 行橋市今井*=1.5 | 34° 00.3' N | 131° 16.1' E | 13km | M: 3.9 |

| 地震 番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|--------------|---|-------------|--------------|-------|--------|
| | | 1 北九州小倉南区横代東町*=1.4 みやこ町豊津*=1.3 福智町弁城*=1.3 北九州小倉南区若園*=1.1 赤村内田*=1.1 みやこ町犀川本庄*=1.1 北九州門司区大里*=1.0 築上町椎田*=1.0 吉富町広津*=0.9 北九州若松区桜町*=0.8 小竹町勝野*=0.8 朝倉市杷木池田*=0.8 上毛町垂水*=0.7 添田町添田*=0.7 春日市原町*=0.7 飯塚市川島=0.7 糸田町役場*=0.6 直方市新町*=0.6 福岡空港=0.5 福岡川崎町田原*=0.5 大任町大行事*=0.5 上毛町東下*=0.5 筑前町下高場=0.5 桂川町土居*=0.5 北九州八幡東区春の町*=0.5 | | | | |
| | | 大分県 | | | | |
| | | 1 国東市国見町伊美*=0.8 国東市鶴川=0.7 中津市耶馬溪町*=0.5 国東市田深*=0.5 | | | | |
| 93 | 26 23 11 | 紀伊水道 和歌山県 | 34° 10.2' N | 135° 10.5' E | 7km | M: 1.9 |
| | | 1 海南市日方*=0.5 | | | | |
| 94 | 26 23 12 | 紀伊水道 和歌山県 | 34° 10.2' N | 135° 10.4' E | 7km | M: 2.7 |
| | | 1 海南市日方*=1.3 | | | | |
| 95 | 27 05 58 | 福島県沖 福島県 | 37° 18.0' N | 141° 46.6' E | 44km | M: 4.1 |
| | | 2 いわき市三和町=1.7 浪江町幾世橋=1.5 | | | | |
| | | 1 田村市都路町*=1.4 川内村上川内早渡*=1.4 飯館村伊丹沢*=1.4 楢葉町北田*=1.3 南相馬市原町区高見町*=1.3 川内村上川内小山平*=1.2 福島伊達市霊山町*=1.2 白河市新白河*=1.1 大熊町下野上*=1.1 田村市大越町*=1.1 富岡町本岡*=1.1 いわき市平四ツ波*=1.0 玉川村小高*=1.0 双葉町新山*=1.0 葛尾村落合落合*=1.0 田村市滝根町*=1.0 田村市常葉町*=0.9 川内村下川内=0.9 二本松市油井*=0.9 本宮市本宮*=0.9 田村市船引町=0.9 福島広野町下北迫大谷地原*=0.9 小野町小野新町*=0.8 大熊町野上*=0.8 二本松市針道*=0.8 福島伊達市梁川町*=0.8 川俣町五百田*=0.8 福島伊達市月館町*=0.8 南相馬市原町区三島町=0.8 南相馬市鹿島区*=0.8 平田村永田*=0.7 新地町谷地小屋*=0.7 小野町中通*=0.6 須賀川市岩瀬支所*=0.6 相馬市中村*=0.6 天栄村下松本*=0.6 郡山市湖南町*=0.6 浅川町浅川*=0.5 福島市桜木町*=0.5 | | | | |
| | | 宮城県 | | | | |
| | | 1 岩沼市桜*=1.1 石巻市桃生町*=1.0 宮城川崎町前川*=0.9 亶理町下小路*=0.9 角田市角田*=0.9 山元町浅生原*=0.8 蔵王町円田*=0.6 柴田町船岡=0.5 | | | | |
| 96 | 27 06 42 | 奄美大島北東沖 鹿児島県 | 29° 49.7' N | 130° 22.4' E | 50km | M: 3.4 |
| | | 1 鹿児島十島村中之島徳之尾=0.5 | | | | |
| 97 | 27 13 20 | 種子島近海 宮崎県 鹿児島県 | 30° 56.8' N | 130° 25.5' E | 122km | M: 3.6 |
| | | 1 都城市菖蒲原=0.6 都城市姫城町*=0.5 | | | | |
| | | 1 大崎町仮宿*=1.0 鹿児島市喜入町*=0.6 錦江町田代支所*=0.6 鹿屋市礼元*=0.5 | | | | |
| 98 | 27 15 10 | 紀伊水道 和歌山県 | 34° 10.1' N | 135° 10.6' E | 6km | M: 2.4 |
| | | 1 海南市日方*=1.0 海南市下津*=0.5 | | | | |
| 99 | 27 15 20 | 紀伊水道 和歌山県 | 34° 10.1' N | 135° 10.8' E | 7km | M: 3.3 |
| | | 3 海南市日方*=2.5 | | | | |
| | | 2 和歌山市一番丁*=1.7 海南市下津*=1.7 和歌山市男野芝丁=1.6 | | | | |
| | | 1 有田市初島町*=1.4 有田川町下津野*=0.9 有田市箕島=0.8 紀の川市貴志川町神戸*=0.7 紀の川市粉河=0.7 有田川町金屋*=0.6 和歌山広川町広*=0.5 | | | | |
| 100 | 28 03 12 | 愛知県西部 長野県 愛知県 岐阜県 三重県 | 35° 12.6' N | 137° 13.1' E | 44km | M: 3.4 |
| | | 2 売木村役場*=1.6 | | | | |
| | | 1 長野高森町下市田*=0.8 | | | | |
| | | 2 豊田市足助町*=1.6 | | | | |
| | | 1 名古屋千種区日和町=1.2 豊田市大洞町=1.2 瀬戸市苗場町*=1.0 豊田市小坂本町=0.8 豊田市小坂町*=0.8 北名古屋西之保*=0.8 長久手町岩作*=0.7 日進市蟹甲町*=0.6 豊山町豊場*=0.6 蟹江町蟹江本町*=0.6 東郷町春木*=0.5 犬山市五郎丸*=0.5 愛西市石田町*=0.5 清須市春日振形*=0.5 尾張旭市東大道町*=0.5 愛知みよし市三好町*=0.5 | | | | |
| | | 1 恵那市上矢作町*=1.3 大野町大野*=0.9 恵那市明智町*=0.8 可児市広見*=0.6 岐阜川辺町中川辺*=0.6 多治見市笠原町*=0.6 本巣市下真桑*=0.6 御嵩町御嵩*=0.5 北方町北方*=0.5 大垣市丸の内*=0.5 | | | | |
| | | 1 鈴鹿市西条=0.8 | | | | |
| 101 | 28 06 37 | 紀伊水道 和歌山県 | 34° 13.0' N | 135° 08.8' E | 7km | M: 2.8 |
| | | 1 和歌山市一番丁*=1.2 海南市日方*=0.6 和歌山市男野芝丁=0.5 | | | | |
| 102 | 28 07 57 | 紀伊水道 和歌山県 | 34° 12.9' N | 135° 08.7' E | 6km | M: 2.6 |
| | | 1 和歌山市一番丁*=0.9 | | | | |
| 103 | 28 14 49 | 三重県中部 愛知県 三重県 滋賀県 奈良県 | 34° 32.5' N | 136° 21.6' E | 40km | M: 3.4 |
| | | 1 一宮市木曾川町*=0.5 | | | | |
| | | 1 松阪市魚町*=1.0 鈴鹿市西条=0.7 松阪市上川町=0.6 | | | | |
| | | 1 東近江市市子川原町*=0.8 | | | | |
| | | 1 東吉野村小川*=1.3 高取町観音寺*=1.0 宇陀市大宇陀区迫間*=0.7 吉野町上市*=0.6 桜井市粟殿*=0.5 御杖村菅野*=0.5 | | | | |
| 104 | 28 19 32 | 岐阜県飛騨地方 岐阜県 | 36° 16.7' N | 137° 03.2' E | 7km | M: 2.4 |
| | | 1 飛騨市河合町元田*=0.9 | | | | |

| 地震 番号 | 震源時 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 (計測震度) | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 |
|----------|--------------|---|-------------|--------------|------|--------|
| 105 | 28 22 05 | 茨城県南部 茨城県 1 土浦市常名=0.5 | 35° 58.4' N | 140° 04.2' E | 61km | M: 3.1 |
| 106 | 28 22 07 | 愛知県西部 長野県 2 売木村役場*=2.0 1 天龍村天龍小学校*=0.9 長野高森町下市田*=0.9 平谷村役場*=0.8 飯田市高羽町=0.6 阿智村清内路*=0.5 飯田市上郷黒田*=0.5 阿智村浪合*=0.5 大鹿村大河原*=0.5 岐阜県 2 恵那市上矢作町*=1.9 岐南町八剣*=1.6 1 八百津町八百津*=1.4 恵那市明智町*=1.2 美濃加茂市太田町=1.0 瑞浪市上平町*=1.0 岐阜市柳津町*=1.0 関市若草通り*=1.0 瑞穂市別府*=1.0 大垣市墨俣町*=0.9 各務原市川島河田町*=0.9 笠松町司町*=0.9 岐阜池田町六之井*=0.9 多治見市三笠町*=0.8 多治見市笠原町*=0.8 富加町滝田*=0.8 中津川市福岡*=0.8 大野町大野*=0.8 関市洞戸市場*=0.7 羽島市竹鼻町*=0.7 各務原市那加桜町*=0.7 岐阜山県市高木*=0.7 土岐市泉町*=0.7 大垣市丸の内*=0.7 神戸町神戸*=0.7 岐阜市加納二之丸=0.6 可児市広見*=0.6 岐阜川辺町中川辺*=0.6 瑞穂市宮田*=0.6 恵那市山岡町*=0.6 郡上市和良町*=0.6 白川町河岐*=0.5 岐阜山県市谷合*=0.5 本巣市三橋*=0.5 静岡県 2 浜松天竜区佐久間町*=1.7 1 浜松北区三ヶ日町=1.1 浜松北区細江町*=0.8 浜松天竜区春野町*=0.7 湖西市新居町浜名*=0.6 浜松北区引佐町*=0.6 愛知県 2 名古屋守山区下志段味*=2.2 豊田市小坂町*=2.2 蒲郡市御幸町*=1.9 豊田市小坂本町=1.8 名古屋守山区西新*=1.8 安城市和泉町*=1.8 半田市東洋町*=1.6 名古屋港区金城ふ頭*=1.5 豊田市長興寺*=1.5 一宮市木曾川町*=1.5 常滑市新開町=1.5 知多市緑町*=1.5 愛知美浜町河和*=1.5 1 刈谷市寿町*=1.4 豊田市大洞町=1.4 豊田市足助町*=1.4 吉良町荻原*=1.4 幸田町菱池*=1.4 西尾市矢曾根町*=1.3 大府市中央町*=1.3 知多市八幡*=1.3 高浜市稗田町*=1.3 東郷町春木*=1.3 田原市福江町=1.3 新城市作手高里*=1.3 安城市横山町*=1.2 東浦町緒川*=1.2 豊橋市向山=1.2 一宮市緑*=1.2 一宮市西五城*=1.1 知立市弘法*=1.1 東栄町本郷*=1.1 豊川市小坂井町*=1.1 岡崎市若宮町=1.1 蒲郡市水竹町*=1.1 犬山市五郎丸*=1.1 愛知みよし市三好町*=1.1 碧南市松本町*=1.0 名古屋千種区日和町=1.0 豊田市大沼町*=1.0 長久手町岩作*=1.0 阿久比町卯坂*=1.0 南知多町豊浜=1.0 武豊町長尾山*=1.0 稲沢市祖父江町*=1.0 豊田市藤岡飯野町*=0.9 尾張旭市東大道町*=0.9 豊田市小原町*=0.9 日進市蟹甲町*=0.9 瀬戸市苗場町*=0.9 愛知江南市赤童子町*=0.9 幡豆町西幡豆*=0.9 東海市中央町*=0.9 豊根村下黒川*=0.9 豊根村富山*=0.8 田原市赤羽根町*=0.8 豊田市小渡町*=0.8 大口町下小口*=0.8 豊田市稲武町*=0.8 名古屋緑区有松町*=0.8 豊川市一宮町*=0.8 豊川市御津町*=0.8 愛西市石田町*=0.8 新城市東入船*=0.8 あま市甚目寺*=0.8 春日井市鳥居松町*=0.7 一色町一色=0.7 清須市清洲*=0.7 扶桑町高雄*=0.7 設楽町田口*=0.6 小牧市安田町*=0.6 稲沢市稲府町*=0.6 田原市古田町*=0.5 田原市田原町*=0.5 豊明市杏掛町*=0.5 清須市西枇杷島町花咲*=0.5 設楽町津具*=0.5 三重県 1 鈴鹿市西条=0.9 | 34° 56.7' N | 137° 14.6' E | 40km | M: 3.7 |
| 107 | 30 06 35 | 沖縄本島近海 鹿児島県 1 知名町瀬利覚=1.1 与論町茶花*=1.0 伊仙町伊仙*=0.9 沖縄県 1 国頭村奥=0.7 国頭村辺土名*=0.7 | 27° 13.6' N | 128° 21.5' E | 54km | M: 3.7 |
| 108 | 30 07 47 | 福井県嶺北 福井県 1 大野市川合*=1.4 大野市朝日*=1.1 岐阜県 1 郡上市白鳥町長滝*=0.5 | 35° 57.4' N | 136° 43.5' E | 10km | M: 2.6 |
| 109 | 30 15 16 | 新潟県上越地方 新潟県 1 上越市大手町=1.2 上越市中ノ俣=0.7 上越市木田*=0.7 上越市安塚区安塚*=0.7 妙高市田町*=0.5 | 37° 06.3' N | 138° 12.4' E | 9km | M: 2.2 |
| 110 | 30 17 23 | 愛媛県南予 愛媛県 1 八幡浜市五反田*=1.4 久万高原町久万*=1.2 今治市菊間町*=1.2 大洲市長浜*=1.1 内子町内子*=1.1 宇和島市丸穂*=1.0 宇和島市三間町*=0.9 西予市明浜町*=0.9 松野町松丸*=0.8 西予市三瓶町*=0.8 内子町平岡*=0.8 宇和島市津島町*=0.7 伊方町三崎*=0.7 上島町岩城*=0.7 西予市宇和町*=0.7 宇和島市吉田町*=0.7 西条市丹原町鞍瀬=0.7 東温市南方*=0.6 大洲市大洲*=0.6 西予市野村町=0.6 宇和島市住吉町=0.5 八幡浜市保内町*=0.5 八幡浜市広瀬=0.5 高知県 1 四万十市西土佐江川崎*=0.5 | 33° 29.0' N | 132° 22.5' E | 43km | M: 3.8 |
| 111 | 30 21 40 | 千葉県北東部 千葉県 1 大網白里町大網*=0.5 | 35° 28.8' N | 140° 25.9' E | 30km | M: 2.4 |
| 112 | 31 06 46 | 滋賀県北部 滋賀県 1 高島市朽木柏*=0.9 | 35° 21.6' N | 135° 55.6' E | 11km | M: 1.7 |
| 113 | 31 14 14 | 岩手県内陸南部 岩手県 1 一関市室根町*=1.2 釜石市中妻町*=0.9 宮古市門馬田代*=0.8 陸前高田市高田町*=0.8 遠野市松崎町*=0.7 大船渡市大船渡町=0.7 宮古市川井*=0.6 大船渡市猪川町=0.5 宮城県 1 気仙沼市赤岩=1.2 南三陸町歌津*=0.9 気仙沼市笹が陣*=0.7 気仙沼市唐桑町*=0.6 石巻市桃生町*=0.6 登米市中田町=0.5 | 39° 04.8' N | 141° 08.6' E | 91km | M: 3.5 |
| 114 | 31 15 43 | 豊後水道 愛媛県 1 西予市明浜町*=0.5 | 33° 10.3' N | 132° 13.9' E | 16km | M: 2.8 |

● 付表 2. 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成 22 年（2010 年）1 月～平成 22 年（2010 年）12 月>

| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 計 | 記事 |
|--------------|-----|-----|----|----|----|----|----|----|---|------|---|
| 平成22年（2010年） | | | | | | | | | | | |
| 12月 | 86 | 17 | 10 | 1 | | | | | | 114 | 父島近海の地震活動 (震度4:1回、震度3:1回、 震度1:9回) |
| 11月 | 64 | 25 | 9 | 3 | | | | | | 101 | |
| 10月 | 106 | 36 | 15 | 6 | 1 | | | | | 164 | 福島県中通りの地震活動 (震度3:4回、震度2:2回、 震度1:23回) 新潟県上越地方の地震活動 (震度5弱:1回、震度4:3回、 震度3:2回、震度1:9回) 伊豆大島近海の地震活動 (震度3:1回、震度2:2回、 震度1:9回) |
| 9月 | 80 | 30 | 10 | 3 | | | | | | 123 | 福島県中通りの地震活動 (震度4:1回、震度3:4回、 震度2:4回、震度1:27回) |
| 8月 | 65 | 24 | 8 | 1 | | | | | | 98 | |
| 7月 | 72 | 27 | 7 | 3 | 1 | | | | | 110 | 23日 千葉県北東部（震度5弱） |
| 6月 | 59 | 19 | 11 | 1 | 1 | | | | | 91 | 13日 福島県沖（震度5弱） |
| 5月 | 65 | 23 | 4 | 2 | | | | | | 94 | |
| 4月 | 71 | 23 | 5 | 2 | | | | | | 101 | |
| 3月 | 69 | 24 | 8 | 2 | 1 | | | | | 104 | 14日 福島県沖（震度5弱） |
| 2月 | 74 | 19 | 7 | 2 | 1 | | | | | 103 | 27日 沖縄本島近海（震度5弱） |
| 1月 | 72 | 27 | 5 | 6 | | | | | | 110 | |
| 平成22年計 | 883 | 294 | 99 | 32 | 5 | | | | | 1313 | |

(参考) 昨年同月の最大震度別地震回数

| | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|----|----|---|---|--|--|--|--|-----|---|
| 12月 | 260 | 84 | 28 | 7 | 2 | | | | | 381 | 伊豆半島東方沖の地震活動 (震度5弱:2回、震度4:4回、 震度3:17回、震度2:60回、 震度1:175回) |
|-----|-----|----|----|---|---|--|--|--|--|-----|---|

注)①「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

②地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。

- 平成9(1997)年11月10日 秋田県、埼玉県、横浜市（神奈川県）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県
- 平成10(1998)年6月15日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県
- 10月15日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県、鹿児島県
- 平成11(1999)年7月21日 東京都、長野県
- 平成12(2000)年1月12日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）
- 3月28日 滋賀県
- 7月18日 富山県、香川県、大分県
- 平成13(2001)年3月22日 佐賀県
- 5月10日 山梨県、川崎市（神奈川県）
- 7月19日 高知県
- 12月12日 福島県
- 平成14(2002)年3月20日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）
- 7月29日 北海道、長崎県
- 平成15(2003)年3月10日 沖縄県
- 平成16(2004)年5月26日 } 防災科学技術研究所（岩手県の一部、宮城県の一部、神奈川県、山梨県、長野県、石川県、福井県、
- 8月9日 } 岐阜県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、
- 11月1日 } 岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、大分県、宮崎県）
- 平成18(2006)年3月1日 } 防災科学技術研究所（北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、
- 6月20日 } 群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、新潟県、富山県）
- 平成19(2007)年3月1日 防災科学技術研究所（福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、鹿児島県、沖縄県）

● 付表 3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード（M）別の月別地震回数
 <平成 22 年（2010 年）1 月～平成 22 年（2010 年）12 月>

| | M3.0 ～ M3.9 | M4.0 ～ M4.9 | M5.0 ～ M5.9 | M6.0 ～ M6.9 | M7.0 以上 | 計 M3.0以上 | 計 M4.0以上 | 記事 |
|--------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|------------|-------------|-------------|---|
| 平成22年（2010年） | | | | | | | | |
| 12月 | 291 | 186 | 25 | 1 | 1 | 504 | 213 | 22日：父島近海（M7.4） 23日：父島近海（M6.5） |
| 11月 | 284 | 53 | 6 | | 1 | 344 | 60 | 30日：小笠原諸島西方沖（M7.1） |
| 10月 | 294 | 70 | 5 | 1 | | 370 | 76 | 4日：宮古島近海（M6.4） |
| 9月 | 357 | 100 | 13 | | | 470 | 113 | |
| 8月 | 326 | 85 | 8 | 1 | | 420 | 94 | 10日：三陸沖（M6.3） |
| 7月 | 374 | 61 | 13 | 1 | | 449 | 75 | 5日：岩手県沖（M6.4） |
| 6月 | 432 | 81 | 13 | 2 | | 528 | 96 | 13日：福島県沖（M6.2） 18日：択捉島南東沖（M6.5） |
| 5月 | 384 | 61 | 4 | 2 | | 451 | 67 | 3日：鳥島近海（M6.1） 26日：南大東島近海（M6.4） |
| 4月 | 288 | 79 | 5 | 1 | | 373 | 85 | 26日：石垣島南方沖（M6.6） |
| 3月 | 422 | 81 | 16 | 3 | | 522 | 100 | 4日：台湾付近（M6.4） 14日：福島県沖（M6.7） |
| 2月 | 397 | 74 | 12 | 3 | 1 | 487 | 90 | 6日：千島列島（M6.1） 7日：石垣島近海（M6.5） 18日：ウラジオストック付近（M6.8） 27日：沖縄本島近海（M7.2） |
| 1月 | 304 | 64 | 15 | | | 383 | 79 | |
| 平成22年計 | 4153 | 995 | 135 | 15 | 3 | 5301 | 1148 | |

（参考）昨年同月のM別地震回数

| | | | | | | | | |
|-----|-----|----|---|---|--|-----|----|---|
| 12月 | 312 | 71 | 6 | 2 | | 391 | 79 | 19日：台湾付近（M6.7） 24日：日本海北部（M6.1） 伊豆半島東方沖の地震活動 （M3.0～3.9：36回、M4.0～4.9：6回、 M5.0～5.9：2回） |
|-----|-----|----|---|---|--|-----|----|---|

注) 日本及びその周辺：原則、北緯20～49度、東経120～154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

●付表 4. 緊急地震速報の提供状況

平成 22 年 12 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震は 1 回であった（11 月はなし）。また、緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 34 回（11 月は 40 回）であった。

平成 22 年 12 月に緊急地震速報（警報）を発表した地震

| 地震発生時刻 | 震央地名等 | M | 最大震度 | 予測最大震度 | 検知から予報第 1 報までの時間 | 検知から警報発表までの時間 | 備考 | 掲載ページ |
|------------------|--------|-----|------|--------|------------------|---------------|----|-------|
| 平成22年12月2日 6時44分 | 石狩地方中部 | 4.6 | 3 | 5弱 | 3.3秒 | 8.5秒 | | 53 |

平成 19 年 10 月～平成 22 年 12 月に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

| 年 \ 月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 年合計 |
|---------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| 平成 19 年 (2007 年) | | | | | | | | | | 0(48) | 0(33) | 0(39) | 0(120) |
| 平成 20 年 (2008 年) | 0(35) | 0(41) | 0(48) | 1(42) | 1(70) | 3(75) | 2(63) | 0(47) | 1(58) | 0(46) | 1(40) | 0(57) | 9(622) |
| 平成 21 年 (2009 年) | 0(44) | 0(39) | 0(34) | 0(34) | 0(24) | 0(54) | 0(36) | 2(65) | 0(47) | 1(44) | 0(39) | 0(47) | 3(507) |
| 平成 22 年 (2010 年) | 0(53) | 1(44) | 1(50) | 0(36) | 0(27) | 0(35) | 0(47) | 0(51) | 1(40) | 1(50) | 0(40) | 1(34) | 5(507) |

※ 表中の数字は緊急地震速報（警報）の発表回数、()内の数字は緊急地震速報（予報）の発表回数を示す。

気象庁は、平成 19 年 10 月より緊急地震速報の一般への提供を開始し、同年 12 月 1 日より、気象業務法の一部改正により、緊急地震速報を地震動の予報及び警報に位置付けて発表している。

なお、緊急地震速報では、平成 22 年 12 月末現在、気象庁が整備した地震計（全国約 210 箇所）と（独）防災科学技術研究所が整備した高感度地震観測網（Hi-net）の地震計（全国約 800 箇所）を利用している。

平成 22 年 12 月 2 日 06 時 44 分 石狩地方中部の地震

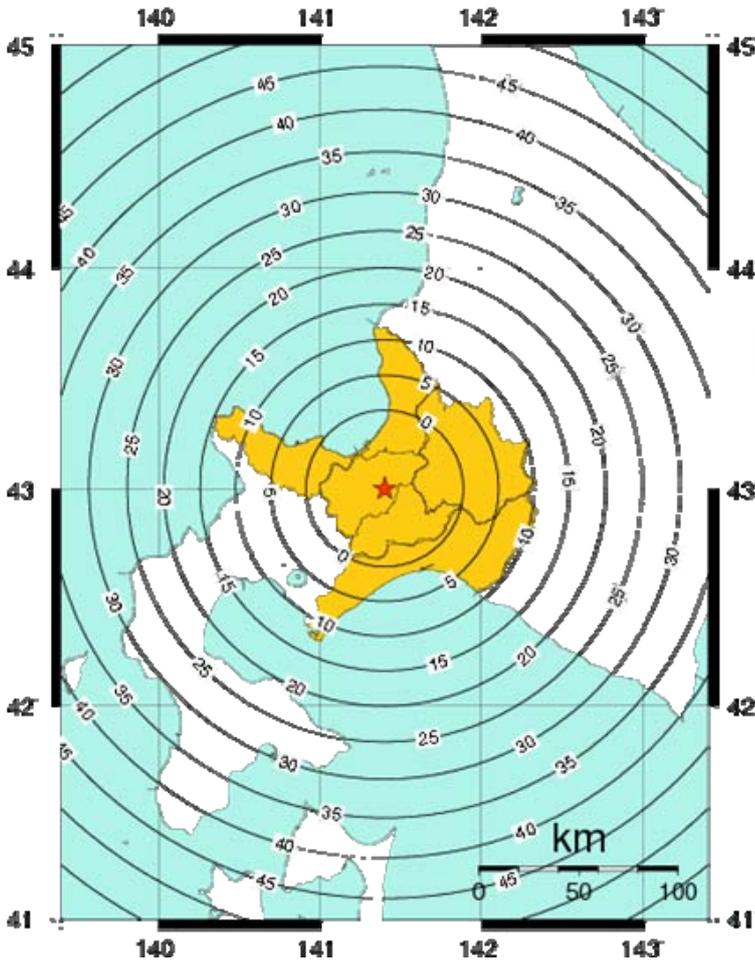
発生した地震の概要

| 地震発生時刻 | | 震央地名 | 北緯 | 東経 | 深さ | M | 最大震度 |
|------------------|------------------|--------|-----------|------------|-----|-----|------|
| 平成 22 年 12 月 2 日 | 06 時 44 分 02.5 秒 | 石狩地方中部 | 42° 58.6′ | 141° 26.4′ | 3km | 4.6 | 3 |

発表した緊急地震速報の詳細

| 提供時刻等 | | 地震波検知からの経過時間（秒） | 震源位置 | | | M | 予想した最大震度 | 警報を発表したタイミング |
|-------|------------------|-----------------|------|-------|------|-----|----------|--------------|
| | | | 北緯 | 東経 | 深さ | | | |
| 検知時刻 | 06 時 44 分 05.6 秒 | / | / | / | / | / | / | / |
| 1 | 06 時 44 分 08.9 秒 | 3.3 | 42.7 | 141.6 | 10km | 4.2 | 震度 3 程度 | |
| 2 | 06 時 44 分 10.0 秒 | 4.4 | 42.7 | 141.6 | 10km | 4.8 | 震度 4 程度 | |
| 3 | 06 時 44 分 14.1 秒 | 8.5 | 43.0 | 141.4 | 10km | 5.4 | 震度 5 弱程度 | ◎ |
| 4 | 06 時 44 分 17.2 秒 | 11.6 | 43.0 | 141.4 | 10km | 5.4 | 震度 5 弱程度 | |
| 5 | 06 時 44 分 36.2 秒 | 30.6 | 43.0 | 141.4 | 10km | 5.4 | 震度 5 弱程度 | |
| 6 | 06 時 44 分 56.1 秒 | 50.5 | 43.0 | 141.4 | 10km | 5.4 | 震度 5 弱程度 | |
| 最終報 | 06 時 45 分 00.7 秒 | 55.1 | 43.0 | 141.4 | 10km | 5.4 | 震度 5 弱程度 | |

警報を発表した地域と発表から主要動到達までの時間（秒）



★ 震央

緊急地震速報（警報）を発表した地域

※ 緊急地震速報（警報）は、予想した最大震度が 5 弱以上の場合に、震度 4 以上の揺れが予想される地域に対して、強い揺れに警戒していただくよう発表している。

目次 平成 22 年（2010 年）の地震・火山活動

| | |
|--|----|
| ● 平成 22 年（2010 年）の日本の地震活動 | 56 |
| ● 東海地震の想定震源域及びその周辺における 平成 22 年（2010 年）の地震活動 | 71 |
| ● 平成 22 年（2010 年）の日本及びその周辺で発生した主な地震 | 72 |
| ● 平成 22 年（2010 年）の都道府県別の震度観測回数表 | 75 |
| ● 平成 22 年（2010 年）の観測点別の震度観測回数表 | 76 |
| ● 平成 22 年（2010 年）に主な観測点で震度 1 以上を観測した回数分布 | 83 |
| ● 過去 10 年間（2001～2010 年）の最大震度別の月別地震回数 | 84 |
| ● 平成 22 年（2010 年）の日本の主な火山活動 | 85 |
| ● 平成 22 年（2010 年）の世界の主な地震 | 93 |
| ● 平成 22 年（2010 年）の世界の主な火山活動 | 97 |
| ● 平成 22 年（2010 年）の緊急地震速報の提供状況 | 98 |

● 平成 22 年 (2010 年) の日本の地震活動

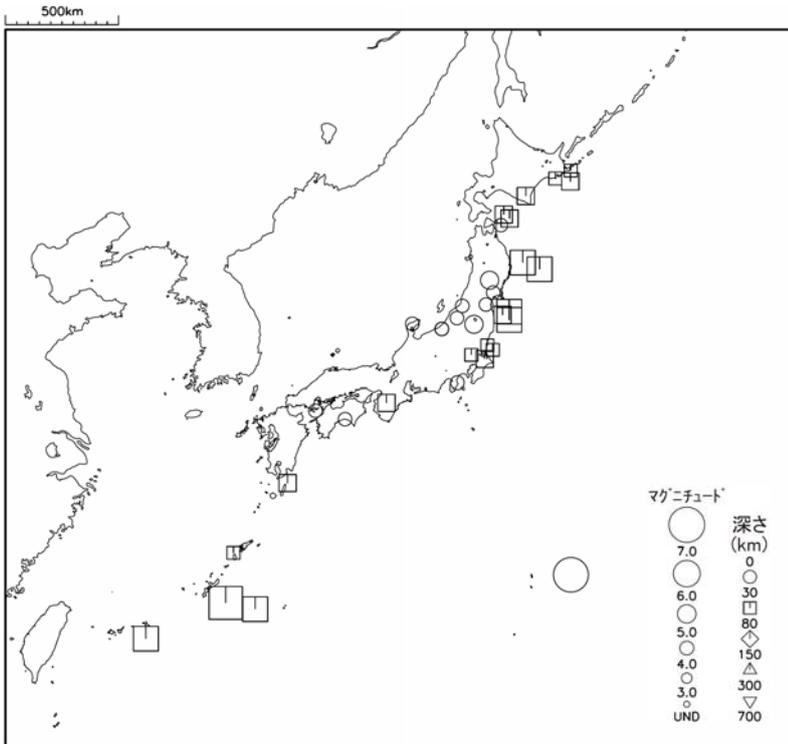


図 1 平成 22 年 (2010 年) に震度 4 以上を観測した地震

[概況]

2010 年に国内で被害を伴った地震 (日本で被害を伴った海外の地震を含む) は 11 回*1 (2009 年は 6 回*2) 発生し、死者・行方不明者を伴った地震はなかった (2009 年は 1 回)。

震度 1 以上を観測した地震は 1,313 回 (2009 年は 1,631 回)、震度 4 以上を観測した地震は 37 回 (2009 年は 40 回)、震度 5 弱以上を観測した地震は 5 回 (2009 年は 4 回) であり、震度 5 強以上を観測した地震はなかった (2009 年は 1 回)。

M6.0 以上の地震は 18 回 (2009 年は 17 回) 発生した。過去 85 年間の発生回数の平均が 17.2 回、標準偏差が 8.0 であることから、ほぼ平均的な発生回数であったといえる (図 4)。2010 年中で最大の地震は、12 月 22 日に発生した父島近海の地震 (M7.4) であった (図 2)。

日本で津波を観測した地震 (日本で津波を観測した海外の地震を含む) は 4 回 (2009 年は 5 回) で、過去 85 年間の平均が 2.5 回、標準偏差が 2.0 であることから、ほぼ平均的な発生回数であったといえる。

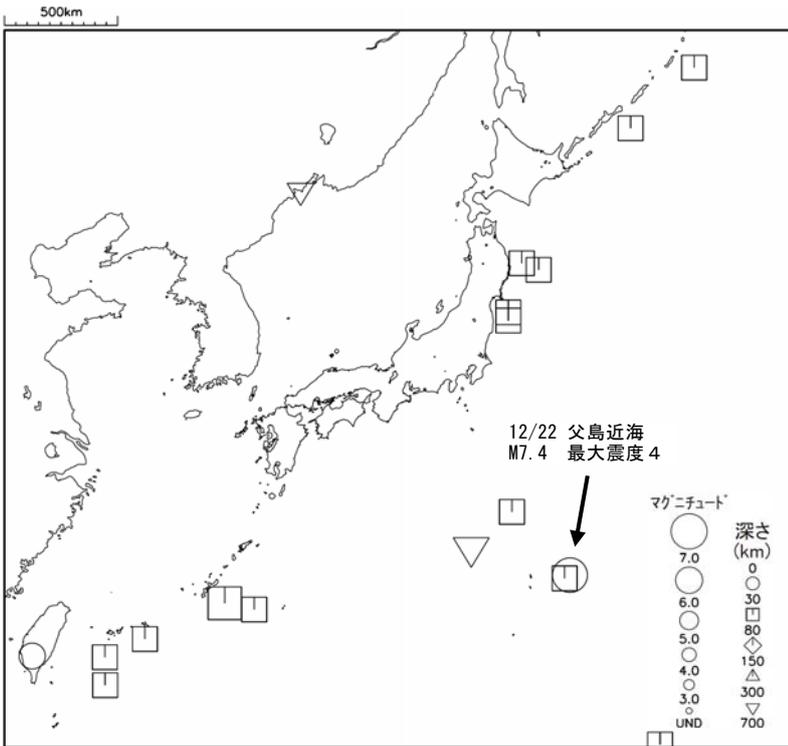


図 2 平成 22 年 (2010 年) に発生した M6.0 以上の地震

*1 10 月 3 日に発生した新潟県上越地方の地震活動については 1 回として扱った。

*2 2009 年 12 月に発生した伊豆半島東方沖の地震活動については 1 回として扱った。

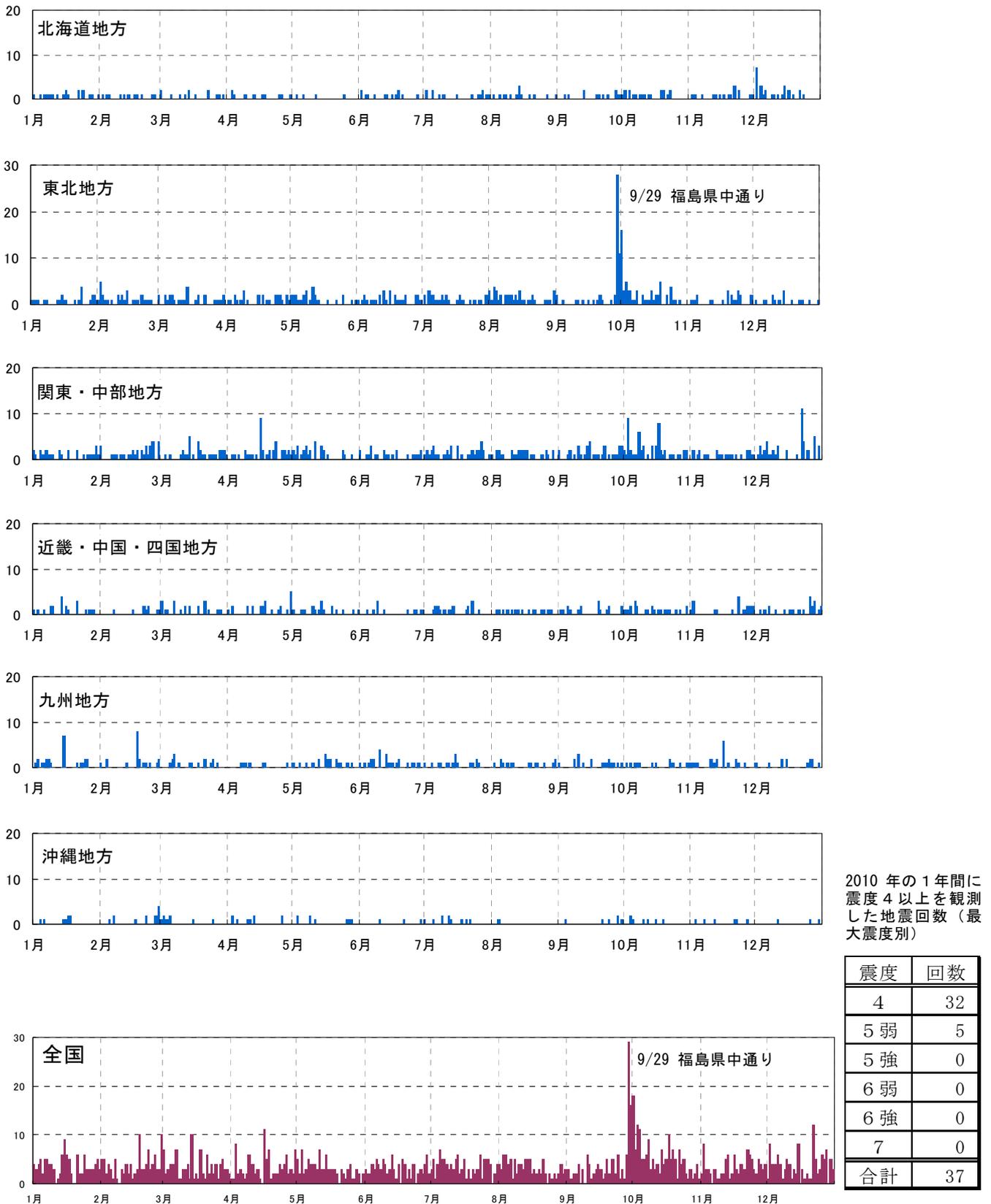


図 3 平成 22 年（2010 年）に震度 1 以上を観測した日別回数（全国及び各地方別）

6つの地方（北海道地方、東北地方、関東・中部地方、近畿・中国・四国地方、九州地方及び沖縄地方）に分割した。なお、三重県及び福井県は関東・中部地方に、滋賀県及び山口県は近畿・中国・四国地方に含めた。

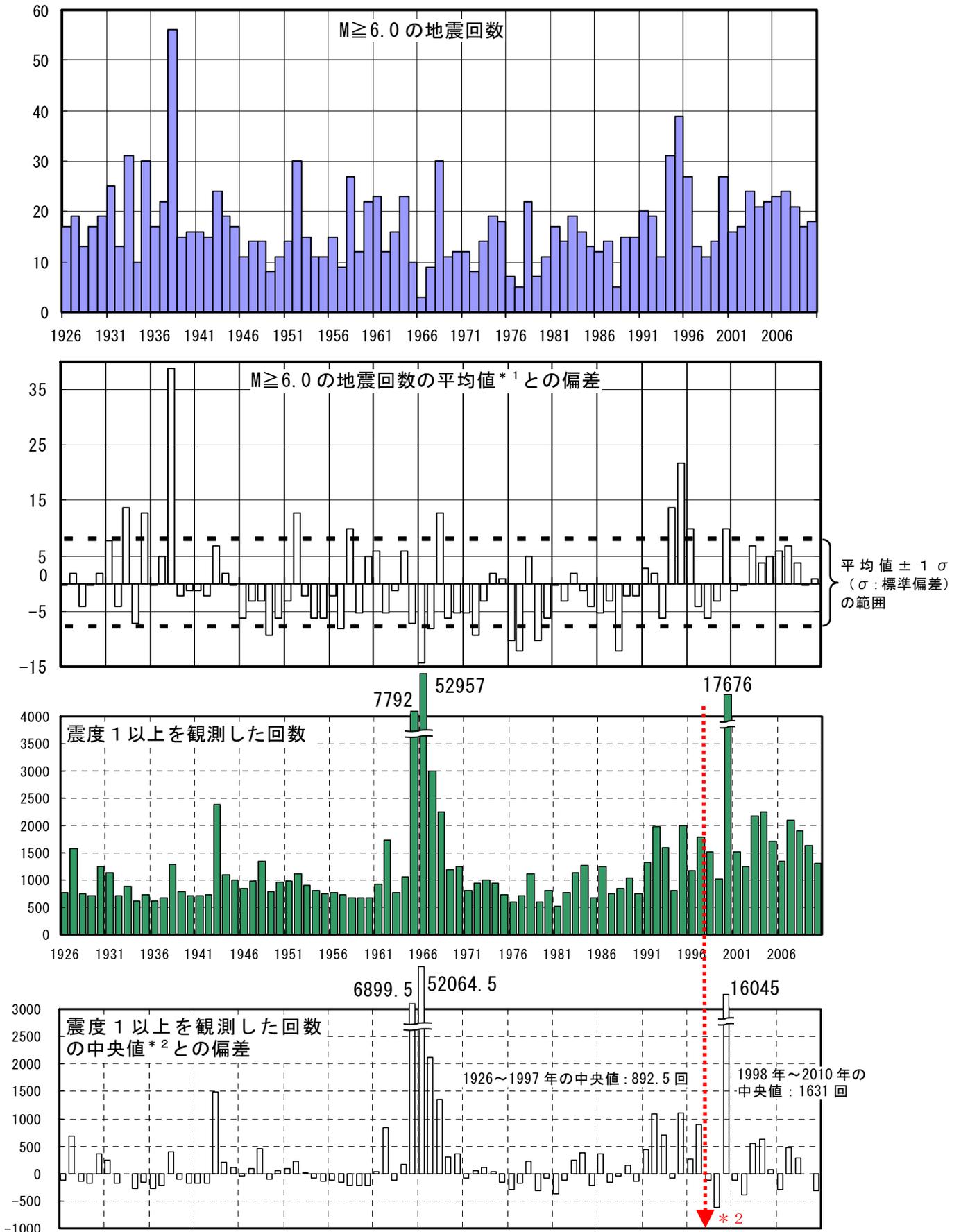


図 4 全国の M ≥ 6.0 及び震度 1 以上を観測した年別地震回数 (1926-2010 年)

- * 1 M ≥ 6.0 の過去 85 年間 (1926~2010 年) の平均は、17.2 回/年、標準偏差は 8.0 であった。
- * 2 震度 1 以上を観測した地震の回数を比較するにあたっては、近年、震度観測点が増えたことを考慮する必要がある。ここでは、地方公共団体の震度計のデータを活用開始した時期 (1997 年 11 月) を考慮し、1998 年を区切りとして、その前後で各々中央値を求めて比較した。なお、中央値からの偏差が大きい 1965~1967 年には松代群発地震が、2000 年には新島・神津島の地震活動が発生している。

○北海道地方の地震活動

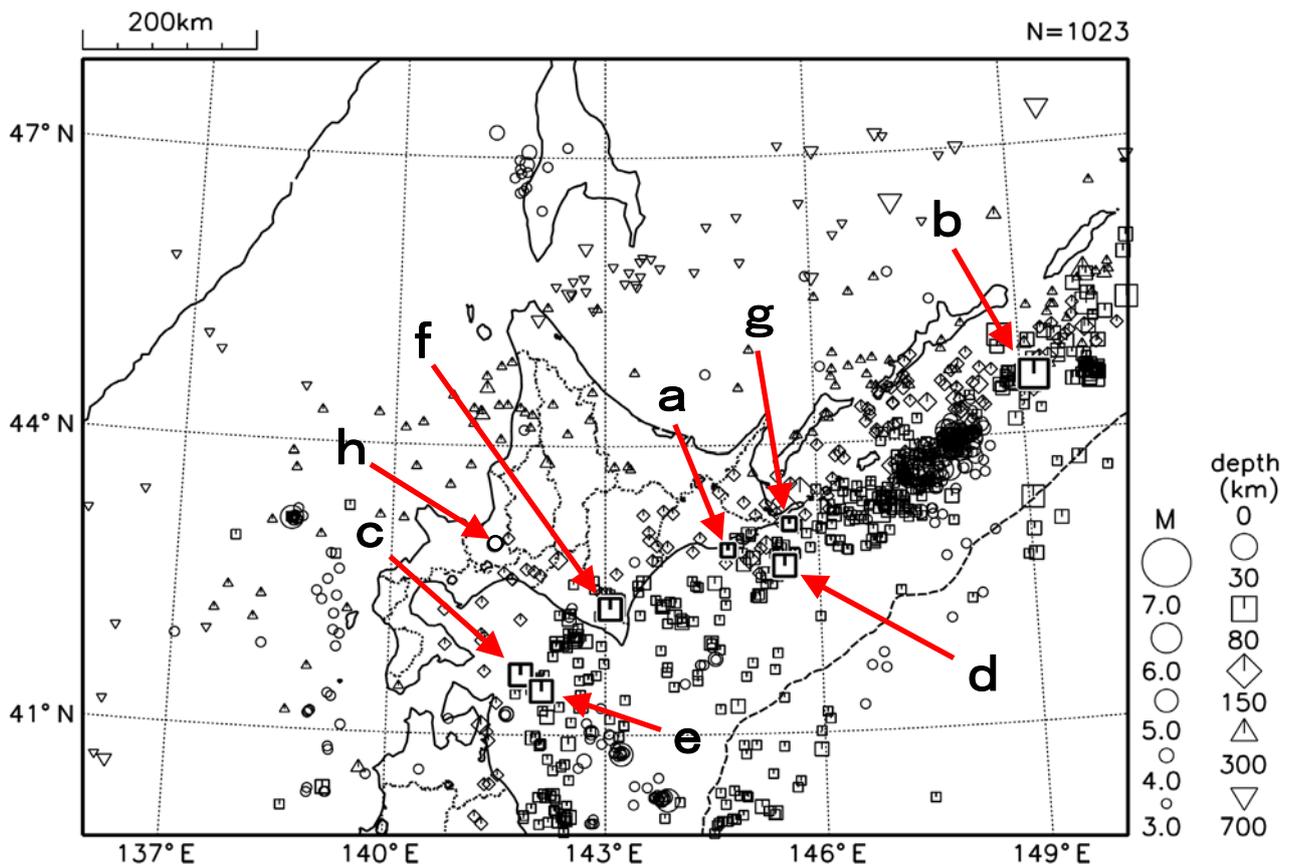


図5 北海道地方の震央分布図（2010年1月1日～2010年12月31日、M≥3.0）

[概況]

2010年に北海道地方で震度4以上を観測した地震は6回（2009年は7回）であった。

2010年中の主な活動は次の通りである。

4月9日03時41分に釧路沖の深さ57kmでM4.8の地震（図5中のa）が発生し、北海道釧路市、標茶町で震度4を観測したほか、北海道と青森県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

6月18日11時23分に択捉島南東沖でM6.5の地震（図5中のb）が発生し、北海道新冠町、浦幌町、釧路町、白糖町、別海町で震度3を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度2～1を観測した。

6月28日06時03分に苫小牧沖の深さ57kmでM5.1の地震（図5中のc）が発生し、北海道函館市と青森県東通村で震度4を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度3～1を観測した。

9月4日06時15分に釧路沖の深さ61kmでM5.1の地震（図5中のd）が発生し、北海道根室市で

震度4を観測したほか、北海道から岩手県にかけて震度3～1を観測した。

9月13日14時47分に青森県東方沖の深さ63kmでM5.8の地震（図5中のe）が発生し、北海道、青森県、岩手県で震度4を観測したほか、北海道から関東地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

10月14日22時58分に日高地方東部の深さ53kmでM5.5の地震（図5中のf）が発生し、北海道広尾町、幕別町、様似町、浦河町で震度4を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

この地震について、情報発表に用いた震央地名は〔十勝地方南部〕である。

11 月 19 日 13 時 01 分に根室半島南東沖の深さ 53km で M4.8 の地震（図 5 中の g）が発生し、北海道根室市と標津町で震度 4 を観測したほか、北海道と青森県で震度 3～1 を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

12 月 2 日 06 時 44 分に石狩地方中部の深さ 3 km で M4.6 の地震（図 5 中の h）が発生し、北海道札幌市、恵庭市、北広島市で震度 3 を観測したほか、北海道と青森県で震度 2～1 を観測した。この地震は地殻内で発生した。この地震により、建物破損や斜面崩落などの被害があった（札幌市清田区、北広島市のホームページによる）。札幌管区気象台は気象庁機動調査班（JMA-MOT）を札幌市清田区、北広島市に派遣して現地調査を実施し、震源に近いところでは局所的に震度 4～5 弱相当の揺れがあったと推定した。

なお、2 月 27 日 15 時 34 分（日本時間）のチリ中部沿岸の地震で津波が発生し、北海道地方でも太平洋沿岸やオホーツク海沿岸などで津波を観測した。

○ 東北地方の地震活動

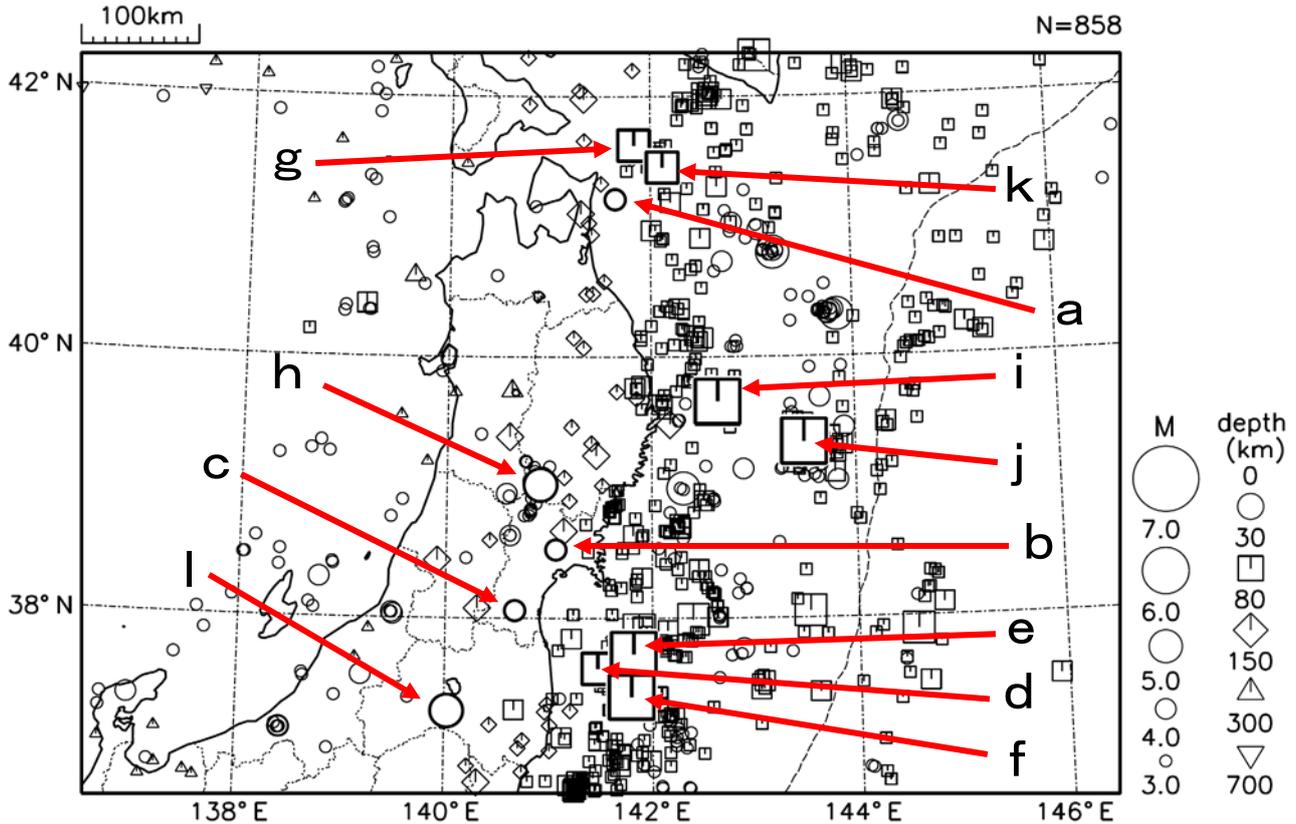


図 6 東北地方の震央分布図 (2010 年 1 月 1 日～12 月 31 日 M \geq 3.0)

[概況]

2010 年に東北地方で震度 4 以上を観測した地震は 12 回 (2009 年は 9 回) であった。2010 年中の主な地震活動は次の通りである (被害状況は総務省消防庁による)。

1 月 24 日 16 時 19 分に青森県東方沖の深さ 14km で M4.5 の地震 (図 6 中の a) が発生し、青森県東通村で震度 4 を観測したほか、北海道、青森県、岩手県で震度 3～1 を観測した。この地震は地殻内で発生した。

1 月 30 日 01 時 43 分に宮城県北部の深さ 15km で M4.0 の地震 (図 6 中の b) が発生し、宮城県大崎市で震度 4 を観測したほか、宮城県、岩手県、山形県、福島県で震度 3～1 を観測した。この地震は地殻内で発生した。

1 月 30 日 13 時 29 分に宮城県南部の深さ 9 km で M4.1 の地震 (図 6 中の c) が発生し、宮城県蔵王町で震度 4 を観測したほか、宮城県、山形県、福島県で震度 3～1 を観測した。この地震は地殻内で発生した。

3 月 13 日 21 時 46 分に福島県沖の深さ 78km で M5.5 の地震 (図 6 中の d) が発生し、宮城県、山形県、福島県で震度 4 を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度 3～1 を観測した。この地震は太平洋プレ

ート内部 (二重地震面の下面) で発生した。この地震により軽傷者 2 人の被害があった。

3 月 14 日 17 時 08 分に福島県沖の深さ 40km で M6.7 の地震 (図 6 中の e) が発生し、福島県楢葉町で震度 5 弱を観測したほか、北海道から近畿地方にかけて震度 4～1 を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、軽傷者 1 人、住宅一部破損 2 棟などの被害があった。

6 月 13 日 12 時 32 分に福島県沖の深さ 40 km で M6.2 の地震 (図 6 中の f) が発生し、福島県相馬市、浪江町で震度 5 弱を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度 4～1 を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界付近で発生した。この地震により、土砂崩落 1 か所の被害があった。

6 月 28 日 06 時 03 分に苫小牧沖の深さ 57 km で M5.1 の地震 (図 6 中の g) が発生し、青森県東通村と北海道函館市で震度 4 を観測したほか、北海道から宮城県にかけて震度 3

～1 を観測した。

7月4日 04時33分に岩手県内陸南部の深さ7kmでM5.2の地震（図6中のh）が発生し、岩手県奥州市で震度4を観測したほか、東北地方と茨城県で震度3～1を観測した。この地震は「平成20年（2008年）岩手・宮城内陸地震」（M7.2、最大震度6強）の余震域内で発生した。この地震により軽傷者1人の被害があった。

7月5日 06時55分に岩手県沖の深さ34kmでM6.4の地震（図6中のi）が発生し、岩手県と宮城県で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

8月10日 14時50分に三陸沖でM6.3の地震（図6中のj）が発生し、宮城県栗原市で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した。

9月13日 14時47分に青森県東方沖の深さ63kmでM5.8の地震（図6中のk）が発生し、北海道、青森県、岩手県で震度4を観測したほか、北海道から関東地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

9月29日 16時59分に福島県中通りの深さ8kmでM5.7の地震（図6中のl）が発生し、福島県で震度4を観測したほか、東北地方から中部地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。この地震により、住家一部破損21棟などの被害があった。福島地方気象台は気象庁機動調査班（JMA-MOT）を福島県天栄村田良尾地区と湯本地区に派遣して現地調査を実施し、震源に近いところでは局所的に震度5弱相当の揺れがあったと推定した。

なお、2月27日 15時34分（日本時間）のチリ中部沿岸の地震で津波が発生し、東北地方でも太平洋沿岸などで津波を観測した。床上浸水（宮城県）などの被害があり（内閣府、総務省消防庁による）、仙台管区気象台と盛岡地方気象台が行った現地調査では、津波の高さが1.9mに達したところがあると推定された。

8月14日 06時19分（日本時間）のマリアナ諸島南方の地震で津波が発生し、東北地方でも太平洋沿岸の一部で津波を観測した。

12月22日 02時19分の父島近海の地震で津波が発生し、東北地方でも太平洋沿岸の一部で津波を観測した。

○ 関東・中部地方の地震活動

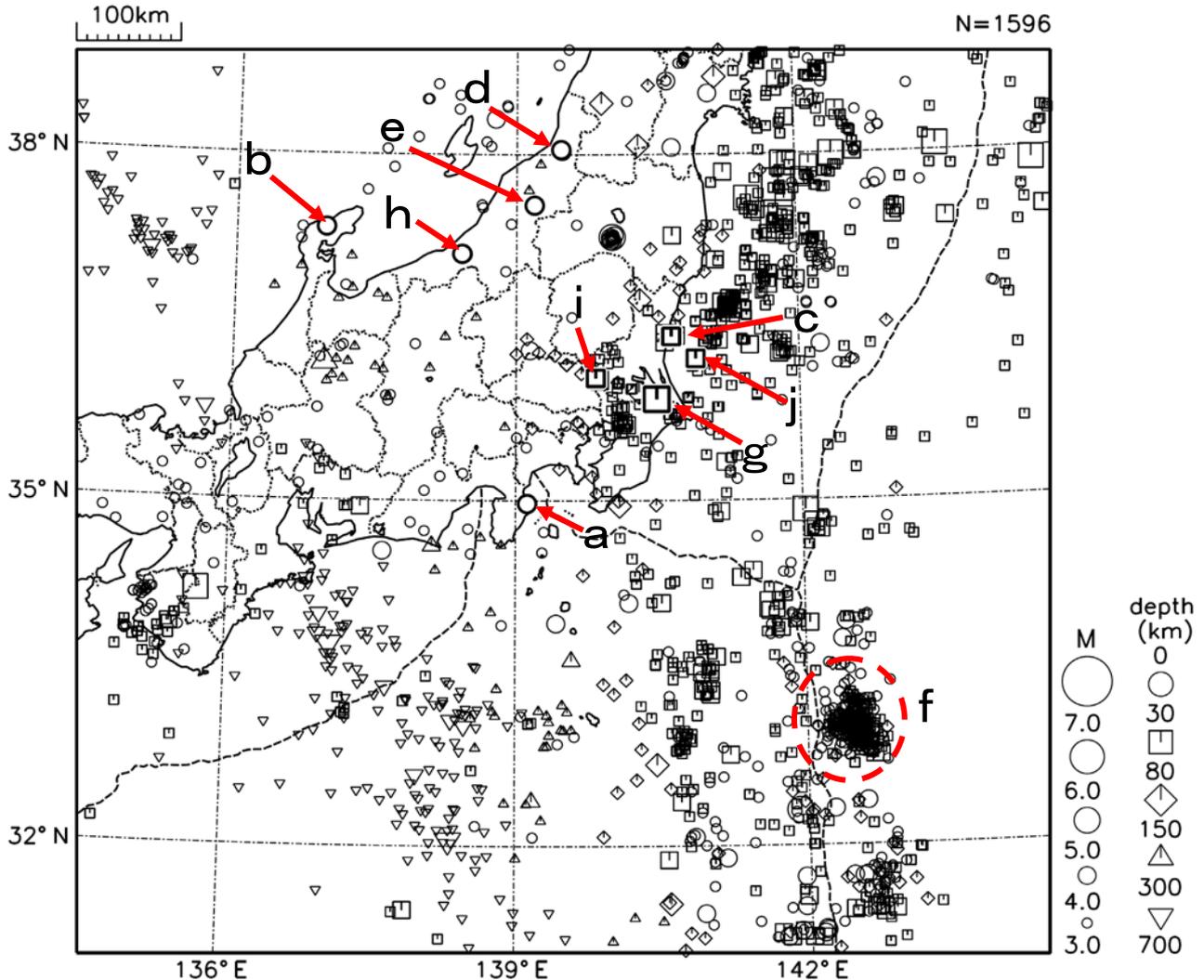


図7 関東・中部地方の震央分布図（2010年1月1日～12月31日、M \geq 3.0）

〔概況〕

2010年に関東・中部地方で震度4以上を観測した地震は15回（2009年は17回）であった。2010年中の主な活動は次のとおりである（被害状況は総務省消防庁による）。

1月21日02時59分に静岡県伊豆地方の深さ5kmでM4.4の地震（図7中のa）が発生し、静岡県伊東市で震度4を観測したほか、静岡県、神奈川県、東京都、山梨県、埼玉県、千葉県で震度3～1を観測した。

この地震について、情報発表に用いた震央地名は「伊豆半島東方沖」である。

2月7日19時33分に石川県能登地方の深さ11kmでM4.0の地震（図7中のb）が発生し、石川県で震度4～1を観測した。

3月31日06時18分に茨城県沖の深さ55kmでM4.6の地震（図7中のc）が発生し、茨城県で震度4を観測したほか、福島県から神奈川県にかけて震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

4月16日16時38分に新潟県下越地方の深さ12kmでM4.6の地震（図7中のd）が発生し、新潟県胎内市で震度4を観測したほか、山形県から長野県にかけて震度3～1を観測した。

5月1日18時20分に新潟県中越地方の深さ9kmでM4.9の地震（図7中のe）が発生し、新潟県で震度4を観測したほか、北陸を中心に、東北地方から関東甲信地方にかけて震度3～1を観測した。この地震により負傷者1人などの被害があった。

5月3日19時27分に鳥島近海でM6.1の地震（p.69 図11中のd）が発生し、小笠原諸島で震度2を観測したほか、東北地方と関東地方の一部で震度1を観測した。

5月29日頃から八丈島東方沖（海溝軸の東側）で、M4.8の地震（10日09時03分、28日22時00分に発生）を最大とする、やや活発な地震活動が発生した（図7中のf）。7月中旬以降、活動は収まった。震度1以上を観測した地震はなかった。

7月23日06時06分に千葉県北東部の深さ35kmでM5.0の地震（図7中のg）が発生し、茨城県で震度5弱を観測したほか、東北地方南部から関東地方、新潟県にかけて震度4～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

10月3日09時26分に新潟県上越地方の深さ22kmでM4.7の地震（図7中のh）が発生し、新潟県で震度5弱を観測したほか、北陸地方を中心に震度4～1を観測した。非住家一部破損15棟、水道管漏水3箇所などの被害があった。

11月5日19時14分に茨城県南部の深さ45kmでM4.6の地震（図7中のi）が発生し、栃木県と埼玉県で震度4を観測したほか、関東地方を中心に東北地方の南部から中部地方の一部にかけて震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

11月24日20時09分に茨城県沖の深さ47kmでM4.9の地震（図7中のj）が発生し、茨城県で震度4を観測したほか、関東地方と宮城県、福島県、長野県で震度3～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

11月30日12時24分に小笠原諸島西方沖の深さ494kmでM7.1の地震（p.69 図11中のe）が発生し、宮城県から山梨県にかけての太平洋側を中心に震度3を観測したほか、北海道から愛知県にかけて震度2～1を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

12月22日02時19分に父島近海の深さ8kmでM7.4の地震（p.69 図11中のf）が発生し、東京都小笠原村で震度4を観測したほか、関東地方を中心に、北海道の一部から中部地方にかけて震度2～1を観測した。この地震で津波が発生し、関東・中部地方でも太平洋沿岸などで津波を観測した。

なお、2月27日15時34分（日本時間）のチリ中部沿岸の地震で津波が発生し、関東・中部地方でも太平洋沿岸などで津波を観測した。床下浸水（静岡県）などの被害があった（内閣府、

総務省消防庁による）。

8月14日06時19分（日本時間）のマリアナ諸島南方の地震で津波が発生し、関東・中部地方でも太平洋沿岸などで津波を観測した。

○近畿・中国・四国地方の地震活動

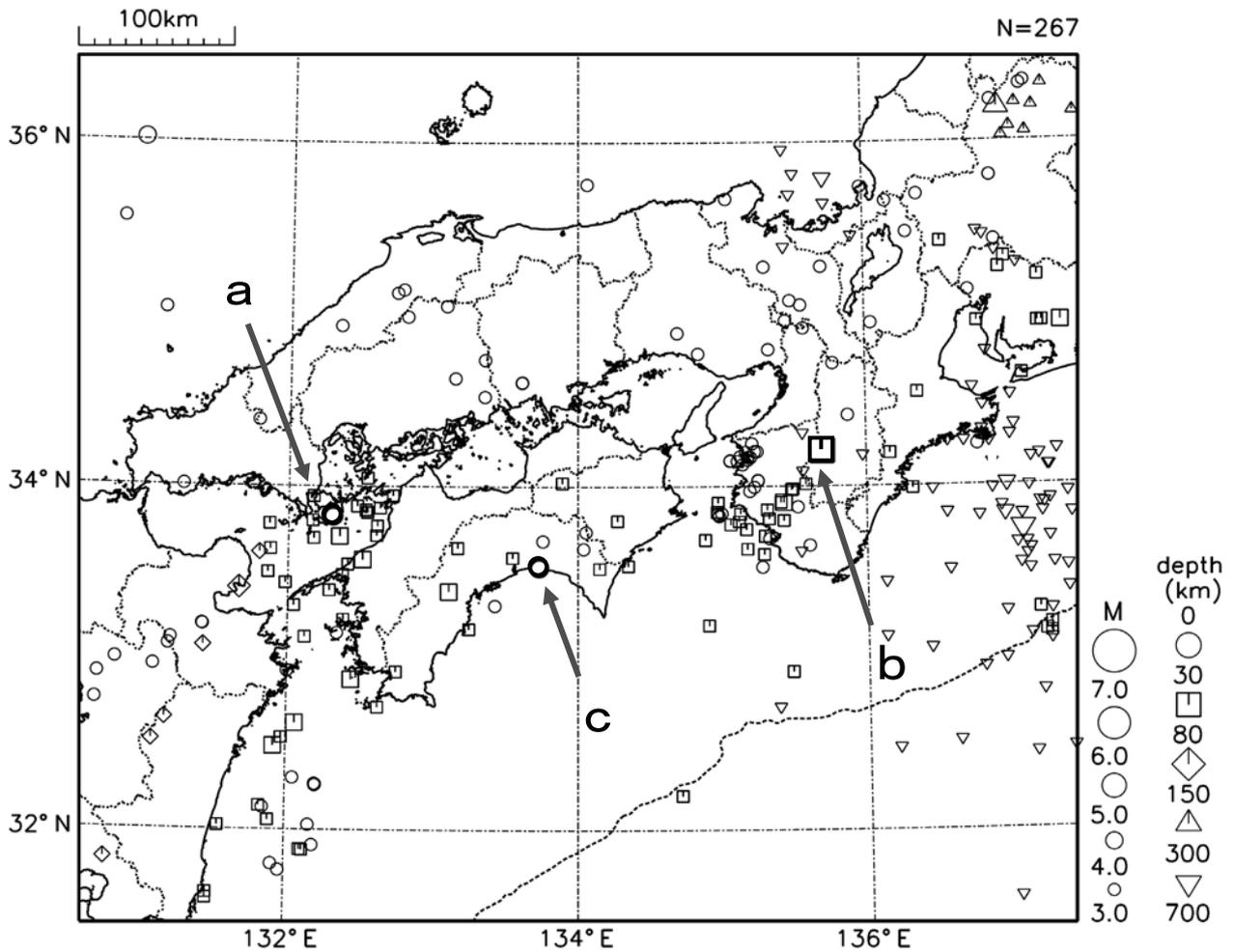


図 8 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2010年1月1日～12月31日、 $M \geq 3.0$ ）

〔概況〕

2010年に近畿・中国・四国地方で震度4以上を観測した地震は3回（2009年は2回）であった。2010年中の主な活動は次のとおりである。

2月21日11時49分、伊予灘の深さ13kmで $M4.5$ の地震（図8中のa）があり、山口県周防大島町で震度4を観測したほか、中国・四国・九州地方で震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

7月21日06時19分、奈良県の深さ58kmで $M5.1$ の地震（図8中のb）があり、奈良県宇陀市で震度4を観測したほか、中部地方から中国・四国地方にかけて震度3～1を観測した。この地震はフィリピン海プレート内部で発生した。

10月6日13時51分、土佐湾の深さ7kmで $M4.5$ の地震（図8中のc）があり、高知県香南市で震度4を観測したほか、近畿地方から九州地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は地殻内で発生した。

なお、2月27日15時34分（日本時間）のチリ中部沿岸の地震で津波が発生し、近畿・中国・四国地方でも太平洋沿岸及び瀬戸内海などで津波を観測した。

8月14日06時19分（日本時間）のマリアナ諸島南方の地震で津波が発生し、近畿・四国地方でも太平洋沿岸で津波を観測した。

12月22日02時19分の父島近海の地震で津波が発生し、近畿・四国地方でも太平洋沿岸で津波を観測した。

○ 九州地方の地震活動

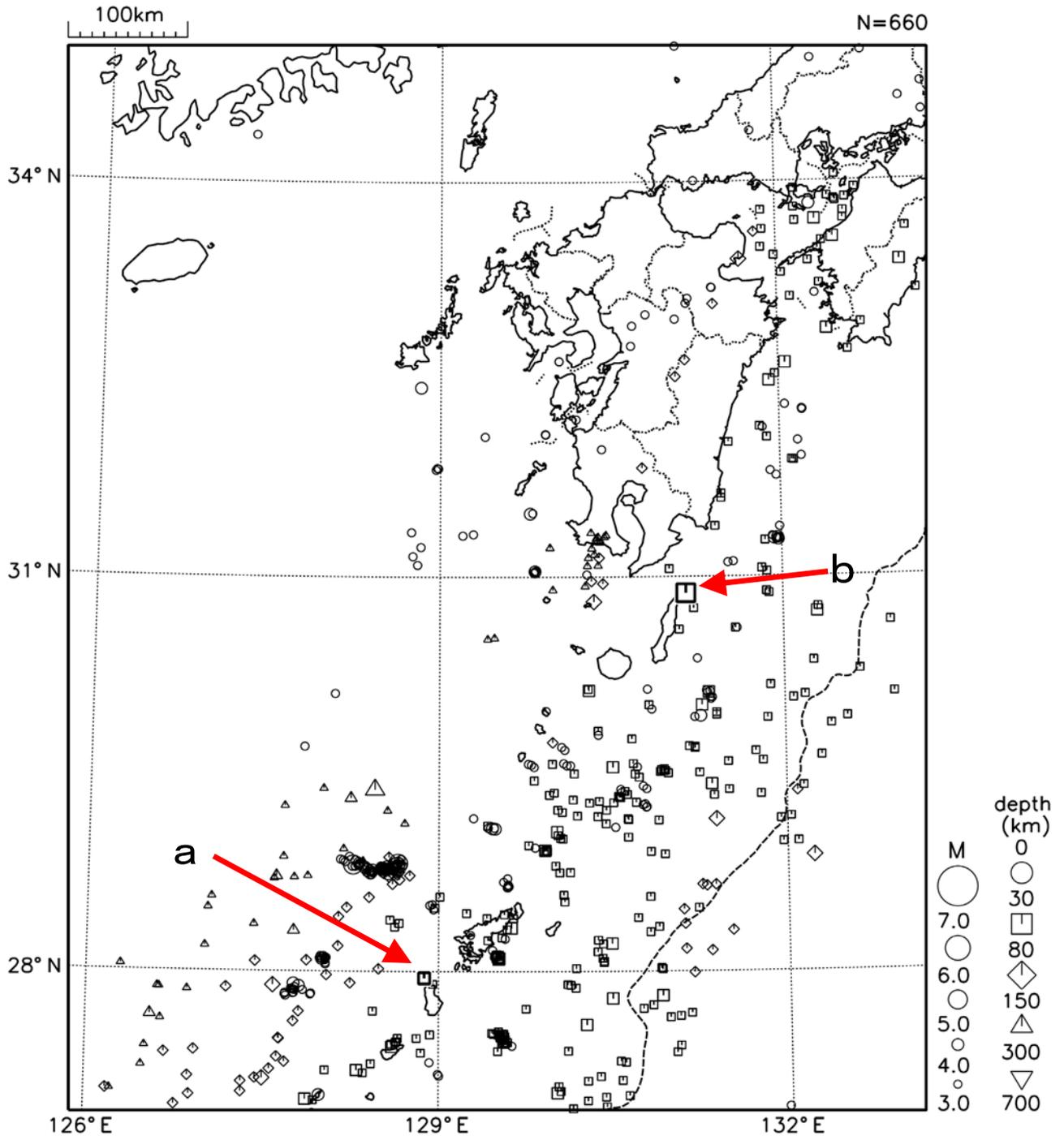


図9 九州地方の震央分布図（2010年1月1日～12月31日、M \geq 3.0）

[概況]

2010年に九州地方で震度4以上を観測した地震は3回（2009年は6回）であった。2010年中の主な活動は次のとおりである（被害状況は総務省消防庁による）。

1月7日 16時11分、奄美大島近海でM4.8の地震（図9中のa）が発生し、鹿児島県天城町で震度4を観測したほか、奄美諸島で震度3～1を観測した。

1月25日 16時15分、大隅半島東方沖

でM5.4の地震（図9中のb）が発生し、宮崎県日南市と鹿児島県鹿屋市、西之表市などで震度4を観測したほか、鹿児島県を中心に九州地方で震度3～1を観測した。この地震により、国道269号が一部破損した。

なお、2月27日15時34分（日本時間）のチリ中部沿岸の地震で津波が発生し、九州地方でも津波を観測した。

8月14日06時19分（日本時間）のマリアナ諸島南方沖の地震で津波が発生し、九州地方でも太平洋沿岸などで津波を観測した。

12月22日02時19分の父島近海の地震で津波が発生し、九州地方でも太平洋沿岸などで津波を観測した。

○ 沖縄地方の地震活動

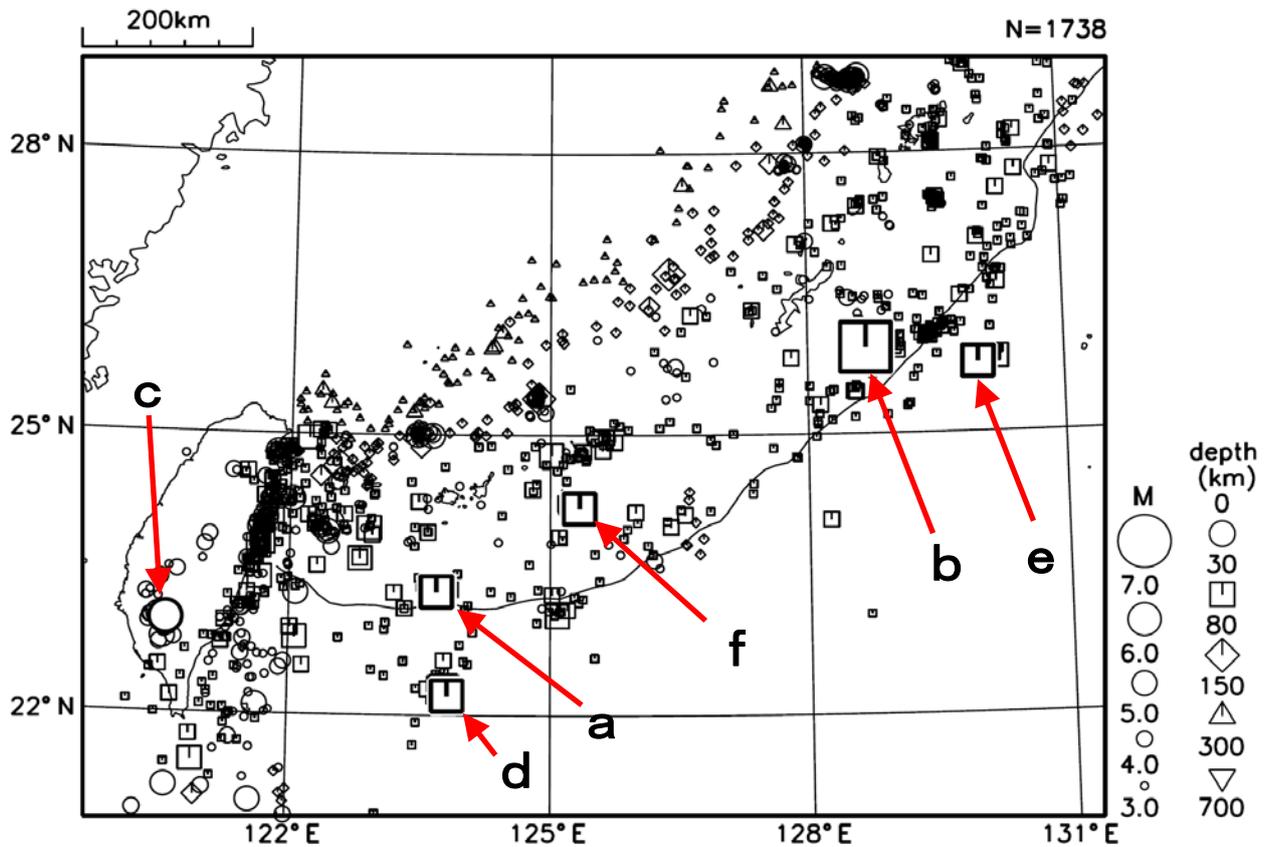


図 10 沖縄地方の震央分布図（2010 年 1 月 1 日～12 月 31 日、 $M \geq 3.0$ ）

[概況]

2010 年に沖縄地方（奄美諸島の一部を含む）で震度 4 以上を観測した地震は 3 回であった（2009 年は 1 回）。

2010 年中の主な活動は次のとおりである（被害状況は総務省消防庁による）。

2 月 7 日 15 時 10 分に石垣島近海で $M6.5$ の地震（図 10 中の a）が発生し、与那国島から宮古島にかけて震度 3～1 を観測した。

2 月 27 日 5 時 31 分に沖縄本島近海で $M7.2$ の地震（図 10 中の b）が発生し、糸満市で震度 5 弱を観測したほか、九州地方南部から西表島にかけて震度 4～1 を観測した。沖縄本島及び南大東島で、この地震による津波を観測した。この地震により、負傷者 2 人、住家一部損壊 4 棟などの被害が生じた。

3 月 4 日 09 時 18 分に台湾付近で $M6.4$ の地震（図 10 中の c）が発生した。

4 月 26 日 11 時 59 分に石垣島南方沖で $M6.6$ の地震（図 10 中の d）が発生し、宮古島から与那国島にかけて震度 2～1 を観測した。

5 月 26 日 17 時 53 分に南大東島近海で $M6.4$ の地震（図 10 中の e）が発生し、北大東島で

震度 4 を観測したほか、奄美大島から沖縄本島及び周辺島しょにかけて震度 3～1 を観測した。

10 月 4 日 22 時 28 分に宮古島近海で $M6.4$ の地震（図 10 中の f）が発生し、宮古島で震度 4 を観測したほか、沖縄本島から八重山諸島にかけて震度 3～1 を観測した。

なお、2 月 27 日 15 時 34 分（日本時間）のチリ中部沿岸の地震で津波が発生し、沖縄地方でも津波を観測した。

8 月 14 日 06 時 19 分（日本時間）のマリアナ諸島南方の地震で津波が発生し、沖縄地方でも津波を観測した。

12 月 22 日 02 時 19 分の父島近海の地震で津波が発生し、沖縄本島及び南大東島でも津波を観測した。

○その他の地域の地震活動

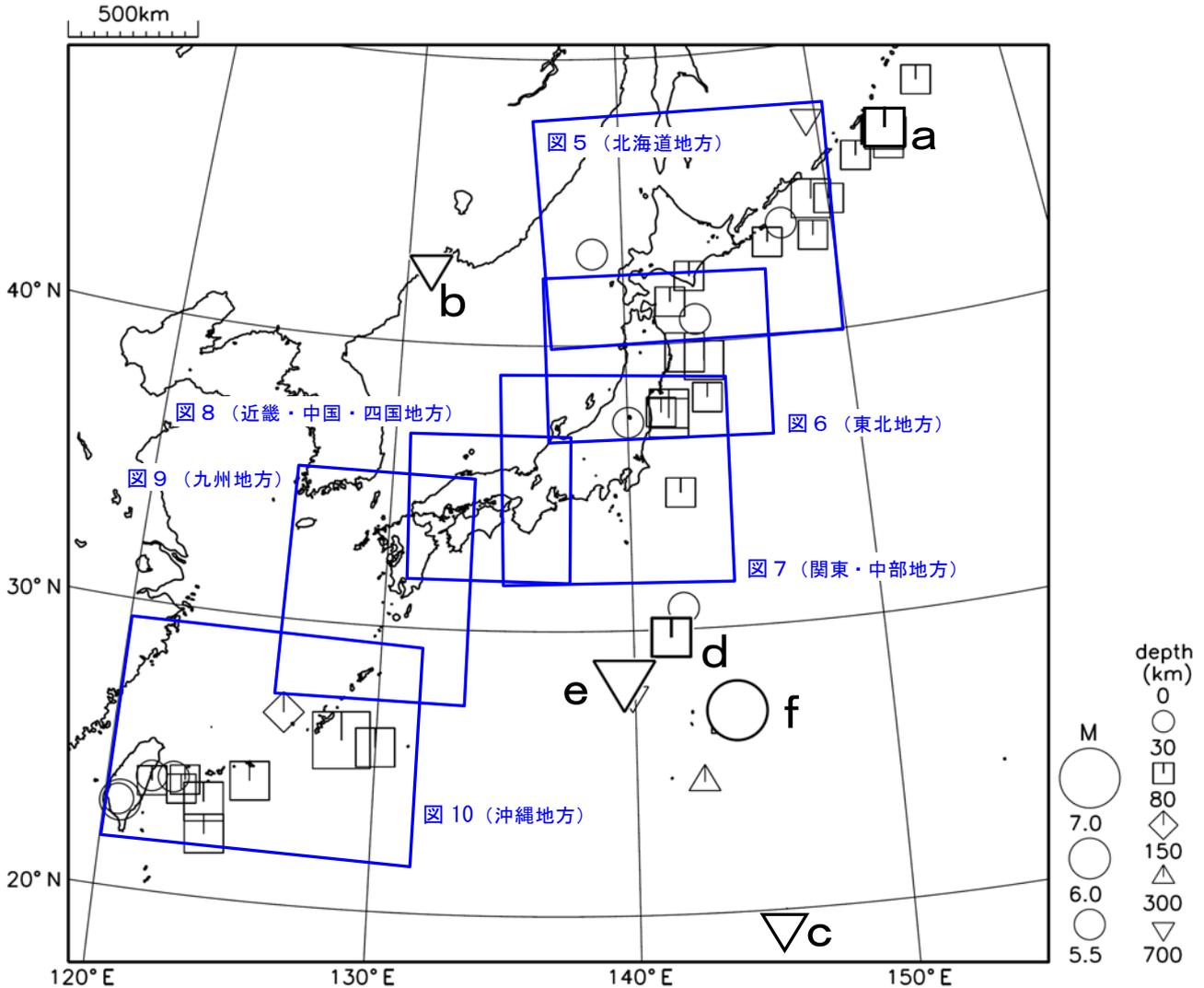


図 11 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図（2010 年 1 月 1 日～2010 年 12 月 31 日、 $M \geq 5.5$ ）

[概況]

2010 年に日本周辺で発生した $M6.0$ 以上の地震は 18 回（2009 年は 17 回）であった。2010 年中に図 5～10 の領域外で発生した主な活動は次のとおりである。

2 月 6 日 13 時 44 分に千島列島で $M6.1$ の地震（図 11 中の a）が発生した。

2 月 18 日 10 時 13 分にウラジオストク付近の深さ 619km で $M6.8$ の地震（図 11 中の b）が発生し、北海道から関東・中部地方にかけて震度 2～1 を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

3 月 8 日 18 時 47 分にマリアナ諸島の深さ 477km で $M6.5$ の地震（図 11 中の c）が発生した。

5 月 3 日 19 時 27 分に鳥島近海で $M6.1$ の地震（図 11 中の d）が発生し、東京都小笠原村で震度 2 を観測したほか、東北地方と関東地方の一部で震度 1 を観測した。

11 月 30 日 12 時 24 分に小笠原諸島西方沖の深さ 494km で $M7.1$ の地震（図 11 中の e）が発生し、宮城県から山梨県にかけての太平洋側を中心に震度 3 を観測したほか、北海道から愛知県にかけて震度 2～1 を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

12 月 22 日 02 時 19 分に父島近海の深さ 8 km で $M7.4$ の地震（図 11 中の f）が発生し、東京都小笠原村で震度 4 を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度 2～1 を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。東北地方の一部及び関東地方南部から沖縄地方にかけて、この地震による津波を観測した。

なお、2月27日15時34分（日本時間）にチリ中部沿岸で発生した Mw8.8 の地震により、日本の広い範囲で津波を観測した。

8月14日06時19分（日本時間）にマリアナ諸島南方で発生した Mw6.9 の地震により、伊豆・小笠原諸島、東北地方から九州地方の太平洋沿岸、沖縄県で津波を観測した。

●東海地震の想定震源域及びその周辺における 2010 年の地震活動

[概況]

静岡県中西部の地殻内では、全体的にみて、2005 年中頃から地震活動がやや活発な状態が続いていたが、2010 年春頃からは、平常に戻る傾向が見られている。また、浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、地震の発生頻度のやや少ない状態であった。遠州灘のフィリピン海プレート内では 1 月 10 日に M4.3 の地震が発生した。

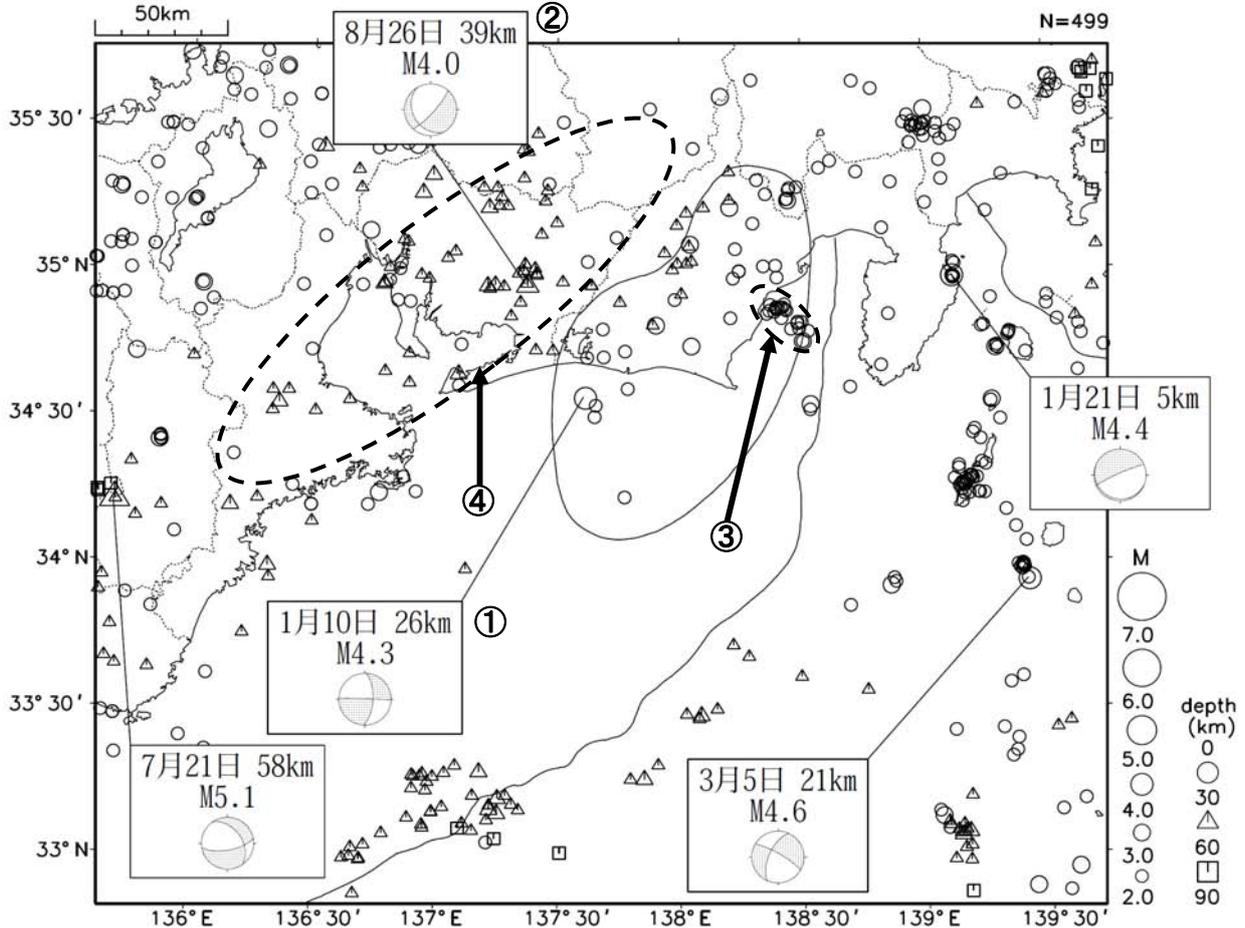


図 1 震央分布図 (2010 年 1 月 1 日～2010 年 12 月 31 日 : 深さ 90km 未満、M2.0 以上。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域。)

- ① 1 月 10 日 01 時 44 分、遠州灘の深さ 26km で M4.3 の地震が発生し、最大震度 3 を観測した。発震機構は北東-南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震と考えられる。
- ② 8 月 26 日 05 時 54 分、愛知県西部の深さ 39km で M4.0 の地震 (最大震度 2) が発生した。発震機構は西北西-東南東方向に張力軸を持つ型で、フィリピン海プレート内部で発生した地震である。
- ③ 2009 年 8 月 11 日に駿河湾で M6.5 の地震が発生したが、その余震活動が観測された。
- ④ プレート境界の短期的ゆっくり滑り (スロースリップ) と深部低周波地震活動が、3 月 10 日から 3 月 21 日 (愛知県)、4 月 20 日から 5 月 4 日 (愛知県から長野県南部)、5 月 24 日から 5 月 29 日 (伊勢湾から三重県中部)、11 月 11 日から 11 月 30 日 (愛知県から長野県南部) に観測された。

注:本文中の番号は、図 1 中の数字に対応する。

[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]

・「想定震源域」

東海地震発生時に破壊すると考えられている領域。

・「深部低周波地震」と「短期的ゆっくり滑り (短期的スロースリップ)」

深さ約 30km~40km で発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部~日向灘にかけては帯状につながる「深部低周波地震」の震央分布が見られる。「深部低周波地震」の活動が観測されるときは、ほぼ同時に数日~1 週間程度継続する「短期的ゆっくり滑り (短期的スロースリップ)」が観測されることが多い。「短期的ゆっくり滑り」は、「深部低周波地震」の発生領域とほぼ同じ領域における、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界の滑りと考えられている。

●平成 22 年（2010 年）の日本及びその周辺で発生した主な地震

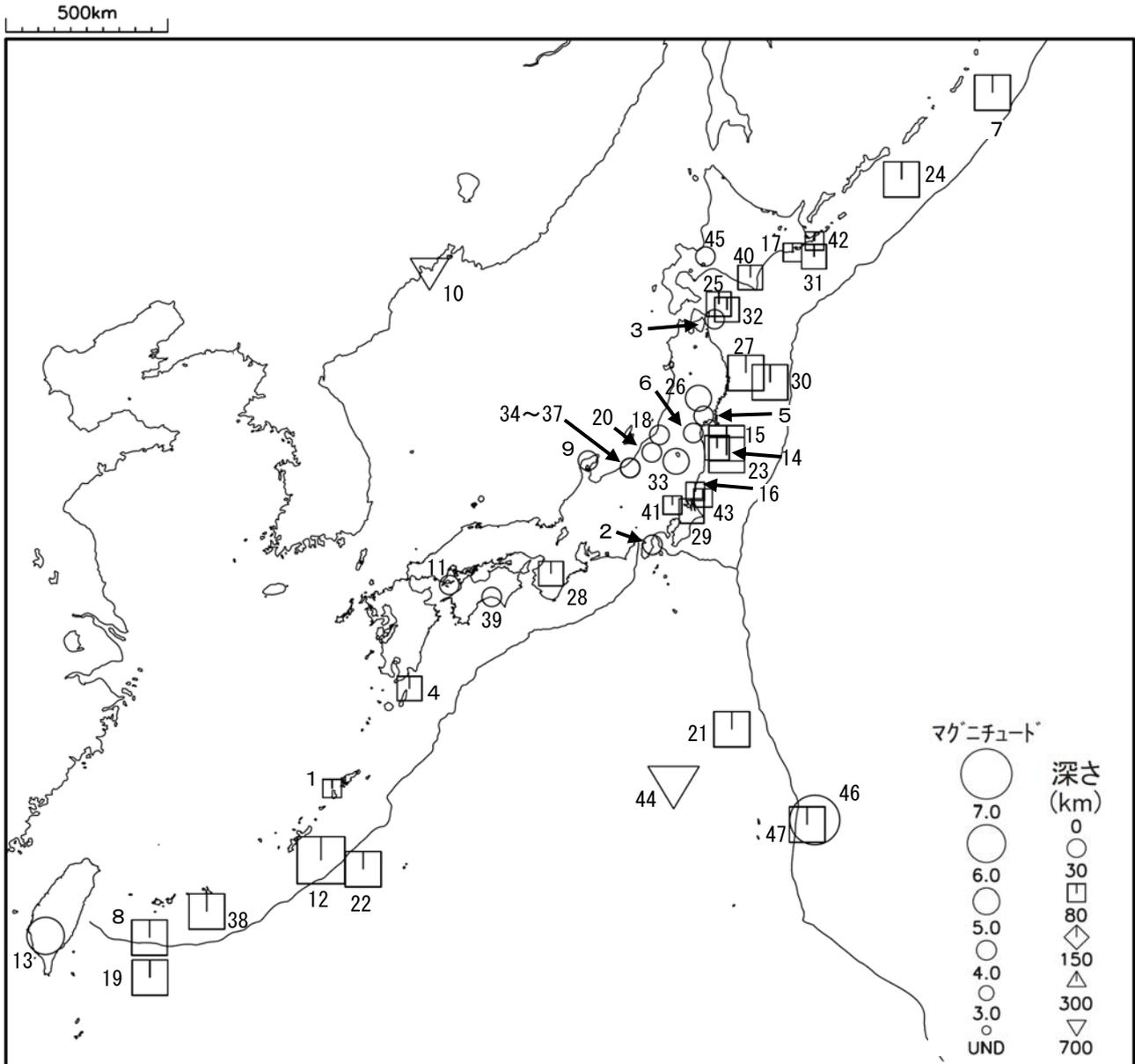


図 1 平成 22 年（2010 年）の日本及びその周辺で発生した主な地震の震央分布図

数字は表 1 の番号に対応する。

掲載基準 ・「マグニチュード 6.0 以上」

- ・「被害を伴った」
- ・「震度 4 以上を観測した」
- ・「津波を観測した」

表1 図1中の「マグニチュード6.0以上」、「被害を伴った」、「震度4以上を観測した」、「津波を観測した」のいずれかに該当する地震の表

| No. | 震源時 | | | | 震央地名 (注1) | 震源要素(注2) | | | | M H S T (注3) | 最大震度・被害状況など (注4) | | |
|-----|-----|----|----|----|---------------|----------|-------|------|-------|-----------------|---------------------|------------|--|
| | 月 | 日 | 時 | 分 | | 緯度 | | 経度 | | | | 深さ (km) | M |
| | | | | | | 度 | 分 | 度 | 分 | | | | |
| 1 | 1 | 7 | 16 | 11 | 奄美大島近海 | 27° | 56.9' | 128° | 52.6' | 44 | 4.8 | ・ ・ S ・ | 4：鹿児島県 天城町平土野* |
| 2 | 1 | 21 | 02 | 59 | 静岡県伊豆地方 ※1 | 34° | 58.4' | 139° | 07.2' | 5 | 4.4 | ・ ・ S ・ | 4：静岡県 伊東市大原 |
| 3 | 1 | 24 | 16 | 19 | 青森県東方沖 | 41° | 12.5' | 141° | 38.7' | 14 | 4.5 | ・ ・ S ・ | 4：青森県 東通村小田野沢* |
| 4 | 1 | 25 | 16 | 15 | 大隅半島東方沖 | 30° | 52.4' | 131° | 09.0' | 49 | 5.4 | ・ H S ・ | 4：宮城県 日南市名能町南町* など2県6地点 被害：落石により国道が一部破損 |
| 5 | 1 | 30 | 01 | 43 | 宮城県北部 | 38° | 31.6' | 141° | 03.9' | 15 | 4.0 | ・ ・ S ・ | 4：宮城県 大崎市古川三日町 |
| 6 | 1 | 30 | 13 | 29 | 宮城県南部 | 38° | 03.5' | 140° | 40.1' | 9 | 4.1 | ・ ・ S ・ | 4：宮城県 蔵王町円田* |
| 7 | 2 | 6 | 13 | 44 | 千島列島 | 46° | 34.0' | 153° | 19.2' | 30 | 6.1 | M ・ ・ ・ | 震度1以上を観測した地点なし |
| 8 | 2 | 7 | 15 | 10 | 石垣島近海 | 23° | 19.2' | 123° | 41.6' | 54 | 6.5 | M ・ ・ ・ | 3：沖縄県 竹富島黒島 など1県11地点 津波注意報を宮古島・八重山地方に発表 |
| 9 | 2 | 7 | 19 | 33 | 石川県能登地方 | 37° | 21.7' | 136° | 57.4' | 11 | 4.0 | ・ ・ S ・ | 4：石川県 輪島市鳳至町 |
| 10 | 2 | 18 | 10 | 13 | ウラジオストク 付近 | 42° | 37.2' | 131° | 03.8' | 619 | 6.8 | M ・ ・ ・ | 2：北海道 浦幌町桜町* など1道4県14地点 |
| 11 | 2 | 21 | 11 | 49 | 伊予灘 | 33° | 49.5' | 132° | 18.4' | 13 | 4.5 | ・ ・ S ・ | 4：山口県 周防大島町小松* 周防大島町東和総合支所* |
| 12 | 2 | 27 | 05 | 31 | 沖縄本島近海 | 25° | 55.1' | 128° | 40.8' | 37 | 7.2 | M H S T | 5弱：沖縄県 糸満市潮崎町* 被害：負傷者2人、住家一部損壊4棟、水タンク被害53件など 緊急地震速報(警報)を発表 津波警報(津波)を沖縄本島地方に発表、津波注意報をトカラ列島から八重山地方にかけて発表 津波：沖縄県の沿岸で津波を観測 |
| 13 | 3 | 4 | 09 | 18 | 台湾付近 | 23° | 00.2' | 120° | 35.8' | 0 | 6.4 | M ・ ・ ・ | 震度1以上を観測した地点なし |
| 14 | 3 | 13 | 21 | 46 | 福島県沖 | 37° | 36.8' | 141° | 28.3' | 78 | 5.5 | ・ H S ・ | 4：宮城県 色麻町四竈* など3県57地点 被害：負傷者2人 |
| 15 | 3 | 14 | 17 | 08 | 福島県沖 | 37° | 43.4' | 141° | 49.0' | 40 | 6.7 | M H S ・ | 5弱：福島県 楢葉町北田* 緊急地震速報(警報)を発表 被害：負傷者1人、住家一部破損2棟 など |
| 16 | 3 | 31 | 06 | 18 | 茨城県沖 | 36° | 25.3' | 140° | 38.7' | 55 | 4.6 | ・ ・ S ・ | 4：茨城県 ひたちなか市南神敷台* |
| 17 | 4 | 9 | 03 | 41 | 釧路沖 | 42° | 55.0' | 144° | 43.3' | 57 | 4.8 | ・ ・ S ・ | 4：北海道 釧路市黒金町* 標茶町塘路* |
| 18 | 4 | 16 | 16 | 38 | 新潟県下越地方 | 38° | 02.4' | 139° | 28.6' | 12 | 4.6 | ・ ・ S ・ | 4：新潟県 胎内市大川町* |
| 19 | 4 | 26 | 11 | 59 | 石垣島南方沖 | 22° | 12.6' | 123° | 49.5' | 50 | 6.6 | M ・ ・ ・ | 2：沖縄県 与那国町久部良 など1県8地点 |
| 20 | 5 | 1 | 18 | 20 | 新潟県中越地方 | 37° | 33.5' | 139° | 11.4' | 9 | 4.9 | ・ H S ・ | 4：新潟県 三条市荻堀* など1県9地点 被害：負傷者1人 など |
| 21 | 5 | 3 | 19 | 27 | 鳥島近海 | 29° | 43.6' | 141° | 29.4' | 65 | 6.1 | M ・ ・ ・ | 2：東京都 小笠原村父島西町 など1都3地点 |
| 22 | 5 | 26 | 17 | 53 | 南大東島近海 | 25° | 44.5' | 129° | 59.3' | 48 | 6.4 | M ・ S ・ | 4：沖縄県 北大東村中野* |
| 23 | 6 | 13 | 12 | 32 | 福島県沖 | 37° | 23.7' | 141° | 47.7' | 40 | 6.2 | M H S ・ | 5弱：福島県 相馬市申中村* 浪江町幾世橋 被害：土砂崩落1箇所 |
| 24 | 6 | 18 | 11 | 23 | 択捉島南東沖 | 44° | 35.8' | 149° | 11.7' | 30 | 6.5 | M ・ ・ ・ | 3：北海道 釧路町別保* など1道5地点 |
| 25 | 6 | 28 | 06 | 03 | 苫小牧沖 | 41° | 37.5' | 141° | 49.9' | 57 | 5.1 | ・ ・ S ・ | 4：北海道 函館市泊町* 青森県 東通村小田野沢* |
| 26 | 7 | 4 | 04 | 33 | 岩手県内陸南部 | 39° | 01.4' | 140° | 54.7' | 7 | 5.2 | ・ H S ・ | 4：岩手県 奥州市衣川区* 奥州市胆沢区* 被害：負傷者1人 |
| 27 | 7 | 5 | 06 | 55 | 岩手県沖 | 39° | 39.4' | 142° | 39.1' | 34 | 6.4 | M ・ S ・ | 4：岩手県 盛岡市玉山区蔵川* など2県10地点 |
| 28 | 7 | 21 | 06 | 19 | 奈良県 | 34° | 12.3' | 135° | 41.6' | 58 | 5.1 | ・ ・ S ・ | 4：奈良県 宇陀市菟田野区松井* |
| 29 | 7 | 23 | 06 | 06 | 千葉県北東部 | 35° | 52.7' | 140° | 29.1' | 35 | 5.0 | ・ ・ S ・ | 5弱：茨城県 茨城鹿嶋市鉢形 |
| 30 | 8 | 10 | 14 | 50 | 三陸沖 | 39° | 20.9' | 143° | 29.6' | 30 | 6.3 | M ・ S ・ | 4：宮城県 栗原市金成* |
| 31 | 9 | 4 | 06 | 15 | 釧路沖 | 42° | 44.5' | 145° | 30.8' | 61 | 5.1 | ・ ・ S ・ | 4：北海道 根室市厚床* |
| 32 | 9 | 13 | 14 | 47 | 青森県東方沖 | 41° | 27.3' | 142° | 07.3' | 63 | 5.8 | ・ ・ S ・ | 4：青森県 東通村砂子又* など1道2県9地点 |
| 33 | 9 | 29 | 16 | 59 | 福島県中通り | 37° | 17.1' | 140° | 01.5' | 8 | 5.7 | ・ H S ・ | 4：福島県 下郷町高障* など1県7地点 緊急地震速報(警報)を発表 被害：住家一部破損21棟、土砂崩れ1箇所 など |
| 34 | 10 | 2 | 12 | 35 | 新潟県上越地方 | 37° | 08.1' | 138° | 25.6' | 22 | 4.0 | ・ ・ S ・ | 4：新潟県 上越市安塚区安塚* など1県4地点 |
| 35 | 10 | 3 | 06 | 37 | 新潟県上越地方 | 37° | 08.5' | 138° | 25.3' | 23 | 4.5 | ・ H S ・ | 4：新潟県 上越市清里区荒牧* など1県4地点 |
| 36 | 10 | 3 | 06 | 52 | 新潟県上越地方 | 37° | 08.1' | 138° | 25.1' | 24 | 4.6 | ・ H S ・ | 4：新潟県 上越市安塚区安塚* など1県4地点 |
| 37 | 10 | 3 | 09 | 26 | 新潟県上越地方 | 37° | 08.3' | 138° | 25.0' | 22 | 4.7 | ・ H S ・ | 5弱：新潟県 上越市清里区荒牧* 上越市牧区柳島* 緊急地震速報(警報)を発表 被害：非住家一部破損15棟、水道管漏水3箇所 |
| 38 | 10 | 4 | 22 | 28 | 宮古島近海 | 24° | 13.0' | 125° | 20.1' | 53 | 6.4 | M ・ S ・ | 4：沖縄県 宮古島市平良西仲宗根 など1県3地点 津波注意報を宮古島・八重山地方に発表 |
| 39 | 10 | 6 | 13 | 51 | 土佐湾 | 33° | 31.6' | 133° | 43.8' | 7 | 4.5 | ・ ・ S ・ | 4：高知県 高知香南市夜須町坪井* |
| 40 | 10 | 14 | 22 | 58 | 日高地方東部 ※2 | 42° | 18.7' | 143° | 04.1' | 53 | 5.5 | ・ ・ S ・ | 4：北海道 浦河町築地* など1道5地点 |
| 41 | 11 | 5 | 19 | 14 | 茨城県南部 | 36° | 03.7' | 139° | 50.5' | 45 | 4.6 | ・ ・ S ・ | 4：埼玉県 加須市大利根* など2県9地点 |
| 42 | 11 | 19 | 13 | 01 | 根室半島南東沖 | 43° | 10.4' | 145° | 35.8' | 53 | 4.8 | ・ ・ S ・ | 4：北海道 根室市厚床* 標津町北2条* |
| 43 | 11 | 24 | 20 | 09 | 茨城県沖 | 36° | 13.7' | 140° | 54.1' | 47 | 4.9 | ・ ・ S ・ | 4：茨城県 鉾田市当間* |
| 44 | 11 | 30 | 12 | 24 | 小笠原諸島西方 沖 | 28° | 21.5' | 139° | 35.3' | 494 | 7.1 | M ・ ・ ・ | 3：千葉県 睦沢町下之郷* など1都8県138地点 |

| No. | 震源時 | | | | 震央地名 (注 1) | 震源要素 (注 2) | | | | | M H S T (注 3) | 最大震度・被害状況など (注 4) | |
|-----|-----|----|----|----|---------------|------------|-------|------|-------|------------|------------------|----------------------|--|
| | 月 | 日 | 時 | 分 | | 緯度 | | 経度 | | 深さ (km) | | | M |
| | | | | | | 度 | 分 | 度 | 分 | | | | |
| 45 | 12 | 2 | 06 | 44 | 石狩地方中部 | 42° | 58.6' | 141° | 26.4' | 3 | 4.6 | ・ H ・ ・ ・ | 3 : 北海道 恵庭市京町* など 1 道 6 地点 緊急地震速報 (警報) を発表 被害 : 建物破損、斜面崩落など |
| 46 | 12 | 22 | 02 | 19 | 父島近海 | 27° | 03.1' | 143° | 56.1' | 8 | 7.4 | M ・ S T | 4 : 東京都 小笠原村父島西町 など 1 都 3 地点 津波警報 (津波) を小笠原諸島に、津波注意報を伊豆諸島から奄美諸島にかけての太平洋沿岸に発表 津波 : 東北地方の一部及び関東地方南部から沖縄地方にかけて津波を観測 |
| 47 | 12 | 23 | 06 | 49 | 父島近海 | 26° | 56.3' | 143° | 41.3' | 59 | 6.5 | M ・ ・ ・ | 3 : 東京都 小笠原村父島西町 など 1 都 3 地点 |

(注 1) 震央地名に※ 1 ~ 2 印を付した地震については、情報発表で以下の震央地名を用いた。

※ 1 伊豆半島東方沖

※ 2 十勝地方南部

(注 2) 震源要素は再調査後、修正することがある。

(注 3) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。10 月 3 日の新潟県上越地方の地震活動については、被害の分離ができないため、すべての地震に H の記号を記した。

(注 4) 最大震度の観測点名にある * 印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報である。被害の報告は総務省消防庁による。12 月 2 日の石狩地方中部の地震の被害は札幌市清田区、北広島市による。

●平成 22 年（2010 年）の都道府県別の震度観測回数表

| 都道府県名 | 震度1 | 震度2 | 震度3 | 震度4 | 震度5弱 | 震度5強 | 震度6弱 | 震度6強 | 震度7 | 合計 |
|-------|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|-----|------|
| 北海道 | 111 | 38 | 17 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 172 |
| 青森県 | 72 | 25 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 107 |
| 岩手県 | 100 | 34 | 10 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 148 |
| 宮城県 | 112 | 32 | 10 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 161 |
| 秋田県 | 31 | 13 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 51 |
| 山形県 | 21 | 12 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 40 |
| 福島県 | 116 | 39 | 18 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 177 |
| 茨城県 | 81 | 40 | 15 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 140 |
| 栃木県 | 43 | 27 | 9 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 82 |
| 群馬県 | 36 | 17 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 59 |
| 埼玉県 | 32 | 24 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 64 |
| 千葉県 | 64 | 27 | 11 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 103 |
| 東京都 | 84 | 31 | 9 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 125 |
| 神奈川県 | 30 | 15 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50 |
| 新潟県 | 31 | 12 | 9 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 58 |
| 富山県 | 10 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| 石川県 | 12 | 5 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 |
| 福井県 | 10 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 |
| 山梨県 | 19 | 10 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 |
| 長野県 | 42 | 19 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 63 |
| 岐阜県 | 31 | 12 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 45 |
| 静岡県 | 30 | 11 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 45 |
| 愛知県 | 14 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 |
| 三重県 | 8 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| 滋賀県 | 17 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 |
| 京都府 | 14 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 |
| 大阪府 | 17 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 |
| 兵庫県 | 13 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 |
| 奈良県 | 19 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22 |
| 和歌山県 | 64 | 18 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 88 |
| 鳥取県 | 8 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| 島根県 | 15 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 |
| 岡山県 | 17 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 |
| 広島県 | 11 | 13 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 25 |
| 徳島県 | 21 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 29 |
| 香川県 | 16 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 |
| 愛媛県 | 22 | 5 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 |
| 高知県 | 25 | 12 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 40 |
| 山口県 | 15 | 6 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 |
| 福岡県 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 佐賀県 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 長崎県 | 9 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| 熊本県 | 39 | 11 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 52 |
| 大分県 | 13 | 8 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 |
| 宮崎県 | 24 | 5 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 |
| 鹿児島県 | 85 | 29 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 120 |
| 沖縄県 | 61 | 15 | 5 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 84 |
| 全国 | 883 | 294 | 99 | 32 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1313 |

●平成 22 年（2010 年）の観測点別の震度観測回数表

- ・ 気象庁の震度観測点について記載した。
- ・ 表の「観測点」欄の「注）」は、計数期間注意（欄外記載）。

北海道地方

| 地方 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | | 合計 |
|-------|-----------|----|---|---|---|----|----|----|----|---|---|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | | |
| 石狩・渡島 | 石狩市花川 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 札幌中央区北2条 | 9 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 江別市高砂町 | 11 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 千歳市北栄 | 14 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 |
| | 新千歳空港 | 10 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 |
| | 恵庭市漁平 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 八雲町上の湯 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 函館市美原 | 7 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 函館市尾札部町 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 七飯町桜町 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| 檜山・後志 | 渡島森町御幸町 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | |
| | 渡島松前町福山 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 知内町小谷石 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 檜山江差町姥神 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | |
| | 小樽市勝納町 | 6 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | |
| | 積丹町日司町 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 余市町朝日町 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| | 倶知安町南1条 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | |
| | 島牧村江ノ島 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| | 寿都町新栄 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| 空知・上川 | 岩内町清住 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| | 奥尻町松江 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 北竜町竜西 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| | 芦別市旭町 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| | 滝川市大町 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | |
| | 夕張市若菜 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| | 岩見沢市5条 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| | 美瑛市西5条 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | |
| | 士別市東6条 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 士別市朝日町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 留萌・宗谷 | 名寄市大通 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 旭川市宮前通東 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 上川地方上川町越路 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 富良野市若松町 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| | 上富良野町大町 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 南富良野町幾寅 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| | 羽幌町南3条 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| | 羽幌町焼尻 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 初山別村有明 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 留萌市大町 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 留萌・宗谷 | 稚内市開運 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| | 稚内市恵北 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 宗谷枝幸町岬町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 宗谷枝幸町本町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 利尻富士町鬼脇 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

| 地方 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | | 合計 |
|-------|------------|----|----|---|---|----|----|----|----|---|---|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | | |
| 網走・胆振 | 網走市台町 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 美幌町東3条 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 斜里町本町 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 北見市公園町 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 北見市留辺藁町上町 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 北見市常呂町吉野 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 紋別市南が丘町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 遠軽町丸瀬布金湧山 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 雄武町雄武 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 胆振伊達市梅本 | 8 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| 日高・十勝 | 室蘭市山手町 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 苫小牧市末広町 | 8 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 登別市鉱山 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 白老町大町 | 7 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 平取町仁世宇 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 新ひだか町静内山手町 | 12 | 10 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 |
| | 浦河町野深 | 18 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 |
| | 浦河町潮見 | 24 | 6 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 33 |
| | えりも町本町 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 足寄町上螺湾 | 11 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| 釧路・根室 | 帯広市東4条 | 15 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 |
| | 十勝清水町南4条 | 18 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 |
| | 幕別町忠類明和 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 本別町北2丁目 | 14 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 |
| | 広尾町並木通 | 20 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 |
| | 弟子屈町美里 | 13 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 |
| | 釧路市幸町 | 15 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 |
| | 釧路市音別町尺別 | 7 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 厚岸町尾幌 | 14 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 |
| | 中標津町養老牛 | 13 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 |
| 根室市 | 羅臼町春日 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 別海町常盤 | 28 | 10 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 43 |
| | 根室市弥栄 | 8 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 |
| 根室市豊里 | 5 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | |

東北地方

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | | 合計 |
|-----------|--------------------------|----|----|---|---|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | | |
| 青森県 | 青森市花園 | 7 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 五所川原市栄町 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 五所川原市太田 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 平内町小湊 | 2 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 弘前市和田町 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 鱒ヶ沢町本町 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 深浦町長慶平 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 深浦町深浦 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 八戸市島守 | 12 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 |
| | 八戸市湊町 | 40 | 13 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 54 |
| | 七戸町天間館 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 六ヶ所村尾駈 | 8 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 五戸町古館 | 34 | 8 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 46 |
| | むつ市金曲 | 13 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 |
| | むつ市大畑町 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| 岩手県 | 宮古市鍛ヶ崎 | 16 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 | |
| | 宮古市長沢 | 10 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | |
| | 久慈市川崎町 | 15 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22 | |
| | 山田町八幡町 | 15 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 | |
| | 田野畑村田野畑 | 14 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 | |
| | 岩手洋野町種市 | 17 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22 | |
| | 大船渡市大船渡町 | 34 | 9 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 47 | |
| | 大船渡市猪川町 | 25 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 32 | |
| | 釜石市只越町 | 20 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 28 | |
| | 盛岡市山王町 | 26 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 36 | |
| | 二戸市福岡 ^{注)} | 12 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | |
| | 二戸市福岡(旧2) ^{注)} | 11 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | |
| | 雫石町千刈田 ^{注)} | 6 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | |
| | 雫石町千刈田(旧2) ^{注)} | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| | 葛巻町葛巻元木 | 19 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 | |
| 八幡平市大更 | 13 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 | | |
| 花巻市大迫町 | 22 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 | | |
| 北上市柳原町 | 18 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27 | | |
| 一関市大東町 | 14 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 | | |
| 奥州市水沢区大鐘町 | 9 | 5 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 | | |
| 宮城県 | 気仙沼市赤岩 | 41 | 9 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 55 | |
| | 涌谷町新町 | 22 | 6 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 37 | |
| | 栗原市栗駒 | 45 | 7 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 60 | |
| | 登米市中田町 | 31 | 12 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50 | |
| | 南三陸町志津川 | 34 | 8 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 48 | |
| | 大崎市古川三日町 | 27 | 9 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 43 | |
| | 仙台空港 | 15 | 5 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 | |
| | 柴田町船岡 | 24 | 1 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 29 | |
| | 丸森町上滝 | 9 | 2 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | |
| | 仙台青葉区大倉 | 19 | 5 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27 | |
| | 仙台宮城野区五輪 | 20 | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 26 | |
| | 石巻市泉町 | 20 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 29 | |
| | 石巻市大瓜 | 7 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | |
| | 松島町高城 ^{注)} | 14 | 8 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 | |
| | 松島町高城(旧) ^{注)} | 2 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |

注)

- 「二戸市福岡」 平成 22 年 3 月 31 日から
- 「二戸市福岡(旧2)」 平成 22 年 3 月 31 日まで
- 「雫石町千刈田」 平成 22 年 3 月 31 日から
- 「雫石町千刈田(旧2)」 平成 22 年 3 月 31 日まで
- 「松島町高城」 平成 22 年 3 月 31 日から
- 「松島町高城(旧)」 平成 22 年 3 月 31 日まで

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | | 合計 |
|------------|------------|--------|----|---|---|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | | |
| 秋田県 | 能代市緑町 | 6 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 男鹿市男鹿中 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 五城市西磯ノ目 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 秋田市山王 | 4 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 秋田市雄和女米木 | 6 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 由利本荘市石脇 | 8 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 大館市比内町味噌内 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 北秋田市花園町 | 5 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 横手市雄物川町今宿 | 10 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 湯沢市沖鶴 | 11 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 |
| | 秋田美郷町六郷東根 | 7 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 |
| | 仙北市角館町東勝楽丁 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 山形県 | 鶴岡市馬場町 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | | 鶴岡市温海川 | 5 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | | 酒田市飛鳥 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 酒田市亀ヶ崎 | | 6 | 9 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | |
| 遊佐町遊佐 | | 6 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | |
| 新庄市東谷地田町 | | 7 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | |
| 山形金山町中田 | | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| 山形市緑町 | | 2 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | |
| 河北町谷地 | | 10 | 5 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 | |
| 米沢市駅前 | | 7 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | |
| 山形小国町岩井沢 | | 7 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | |
| 白鷹町黒鴨 | | 8 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | |
| 福島市松木町 | | 19 | 5 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 28 | |
| 郡山市朝日 | | 34 | 11 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 50 | |
| 白河市郭内 | | 32 | 10 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 46 | |
| 大玉村曲藤 | 20 | 2 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 25 | | |
| 棚倉町棚倉中居野 | 41 | 14 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 59 | | |
| 田村市船引町 | 32 | 11 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 46 | | |
| いわき市小名浜 | 30 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 39 | | |
| いわき市三和町 | 42 | 15 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 61 | | |
| 川内村下川内 | 24 | 10 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 38 | | |
| 浪江町幾世橋 | 38 | 14 | 5 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 59 | | |
| 南相馬市原町区三島町 | 21 | 6 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30 | | |
| 会津若松市材木町 | 11 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | | |
| 西会津町野沢 | 8 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | | |
| 猪苗代町城南 | 17 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 | | |
| 柳津町大成沢 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | | |
| 南会津町田島 | 24 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 34 | | |

関東地方

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | |
|-----------------------|--------------------------|----|----|----|---|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 |
| 茨城県 | 水戸市金町(旧) ^{注)} | 11 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 水戸市金町 ^{注)} | 27 | 14 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 44 | |
| | 常陸太田市町屋町 | 26 | 10 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 38 | |
| | 常陸大宮市中富町 | 18 | 10 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30 | |
| | 土浦市常名 | 58 | 22 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 90 | |
| | 石岡市柿岡 | 43 | 16 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 67 | |
| | 茨城鹿嶋市鉢形 | 33 | 18 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 55 | |
| | 利根町布川 | 20 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 26 | |
| | 坂東市岩井 | 28 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 39 | |
| | 筑西市舟生 | 30 | 12 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 49 | |
| 鉾田市鉢田 | 28 | 13 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 45 | | |
| 栃木県 | 日光市瀬川 | 12 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 | |
| | 日光市中宮祠 ^{注)} | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | |
| | 日光市中宮祠(旧2) ^{注)} | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| | 大田原市黒羽田町 | 14 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 | |
| | 那須塩原市墓沼 | 7 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | |
| | 宇都宮市明保野町 | 48 | 10 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 65 | |
| | 栃木市旭町 | 23 | 11 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 36 | |
| | 益子町益子 | 31 | 9 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 46 | |
| | 那須烏山市中央 | 28 | 8 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 41 | |
| | 沼田市西倉内町 ^{注)} | 16 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 | |
| 沼田市東原新町 ^{注)} | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | | |
| 群馬県 | 中之条町日影 | 10 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | |
| | 片品村東小川 | 23 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 29 | |
| | 東吾妻町原町 | 13 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | |
| | 前橋市昭和町 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | |
| | 桐生市織姫町 | 15 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 | |
| | 富岡市七日市 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | |
| | 板倉町板倉 | 16 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 23 | |
| | 熊谷市桜町 | 11 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | |
| | 本庄市垵玉町 | 13 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 | |
| | 久喜市下早見 | 24 | 14 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 41 | |
| 埼玉県 | 鳩山町大豆戸 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | |
| | 川越市旭町 | 16 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 | |
| | 飯能市萌生 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| | さいたま浦和区高砂 | 26 | 9 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 36 | |
| | 秩父市上町 | 7 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | |
| | 小鹿野町両神薄 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| | 銚子市川口町 | 8 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | |
| | 銚子市天王台 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| | 東金市東新宿 | 30 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 38 | |
| | 多古町多古 | 27 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 37 | |
| 千葉県 | 千葉一宮町一宮 | 23 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 29 | |
| | 長柄町大津倉 | 12 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | |
| | 香取市佐原下川岸 | 41 | 18 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 66 | |
| | 千葉中央区中央港 | 15 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22 | |
| | 成田市花崎町 | 25 | 21 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 52 | |
| | 成田国際空港 | 24 | 12 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 37 | |
| | 柏市旭町 | 28 | 10 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 39 | |
| | 館山市長須賀 | 14 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 | |
| | 木更津市太田 | 9 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | |
| | 勝浦市墨名 | 7 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | |
| 鴨川市八色 | 10 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | | |
| 南房総市上堀 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | | |

注)
 「水戸市金町(旧)」 平成 22 年 3 月 31 日まで
 「水戸市金町」 平成 22 年 3 月 31 日から
 「日光市中宮祠」 平成 22 年 3 月 30 日から
 「日光市中宮祠(旧2)」 平成 22 年 3 月 30 日まで
 「沼田市西倉内町」 平成 22 年 3 月 30 日から
 「沼田市東原新町」 平成 22 年 3 月 30 日まで

| 都県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | |
|------------|--------------------------|---------|----|---|---|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 |
| 東京都 | 東京千代田区大手町 | 32 | 13 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 48 |
| | 東京国際空港 | 13 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 | |
| | 東京杉並区阿佐谷 | 11 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | |
| | 東京江戸川区中央 | 19 | 12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 | |
| | 八王子市大横町 | 11 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | |
| | 国分寺市戸倉 | 16 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 | |
| | 青梅市東青梅 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| | 神津島村金長 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | |
| | 伊豆大島町元町(旧) ^{注)} | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| | 伊豆大島町差木地 | 5 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| | 伊豆大島町元町 ^{注)} | 10 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | |
| | 東京利島村 | 5 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| | 新島村式根島 | 18 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 25 | |
| | 三宅村神着 | 8 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | |
| | 三宅村阿古 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 三宅村役場臨時庁舎 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | |
| | 御蔵島村 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| | 八丈町大賀郷西見 ^{注)} | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| | 八丈町檜立 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| | 八丈町三根 ^{注)} | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| | 青ヶ島村 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| | 小笠原村父島西町 | 10 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 | |
| | 小笠原村父島三日月山 | 15 | 5 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22 | |
| | 小笠原村母島 | 7 | 4 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | |
| | 神奈川県 | 横浜中区山手町 | 21 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 30 |
| 川崎中原区小杉陣屋町 | | 15 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 | |
| 横須賀市光の丘 | | 10 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 | |
| 茅ヶ崎市茅ヶ崎 | | 11 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | |
| 小田原市久野 | | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | |
| 秦野市曾屋 | | 8 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | |
| 湯河原町宮上 | | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| 相模原中央区中央 | | 5 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | |

注)
 「伊豆大島町元町(旧)」 平成 22 年 3 月 31 日まで
 「伊豆大島町元町」 平成 22 年 3 月 31 日から
 「八丈町大賀郷西見」 平成 22 年 3 月 31 日まで
 「八丈町三根」 平成 22 年 3 月 31 日から

中部地方

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | |
|----------|-------------------------|-------|----|---|---|----|----|----|----|---|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 |
| 新潟県 | 糸魚川市一の宮 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 上越市大手町 | 8 | 3 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 上越市中ノ俣 | 8 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 長岡市幸町 | 9 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 小千谷市内 | 9 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 |
| | 出雲崎町米田 | 9 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 |
| | 魚沼市米沢 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 南魚沼市六日町 | 8 | 10 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 |
| | 村上市塩町 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 五泉市村松乙 | 6 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 粟島浦村笹畑 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 阿賀野市畑江 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 胎内市新和町 | 9 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 新潟空港 | 1 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 新潟中央区幸西 | 8 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 |
| | 新潟秋葉区程島 | 3 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 新潟西蒲区役所 | 9 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 佐渡市相川金山 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 佐渡市相川三町目 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 富山県 | 富山市石坂 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 富山市八尾町福島 | | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 魚津市釈迦堂 | | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 立山町吉峰 | | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 富山朝日町道下 | | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 高岡市伏木 | | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 小矢部市泉町 | | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 南砺市天神 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 七尾市本府中町 | | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 輪島市鳳至町 | | 10 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| 石川県 | 輪島市船倉島 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 珠洲市三崎町 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 羽咋市柳田町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 志賀町富来領家町 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 能登町宇出津 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 金沢市西念 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 小松市小島出町 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 加賀市直下町 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 津幡町加賀爪 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 福井市豊島 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 福井県 | 勝山市旭町 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 越前市高瀬 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 福井坂井市三町中央 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 敦賀市松栄町 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 福井美浜町新庄 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 高浜町宮崎 ^{注)} | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 高浜町宮崎(旧2) ^{注)} | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 甲府市飯田 | 9 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 身延町大磯小磯 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 甲州市塩山下於曾 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 山梨県 | 大月市大月 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 上野原市上野原 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 富士河口湖町船津 | 19 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 |
| | 長野市箱清水 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 長野市松代 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 大町市役所 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 山ノ内町平穂 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 松本市沢村 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 上田市大手 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 諏訪市湖岸通り | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| 長野県 | 佐久市下小田切 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 軽井沢町追分 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 安曇野市穂高総合支所 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 筑北村坂井 ^{注)} | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 筑北村坂井(旧2) ^{注)} | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 飯田市高羽町 ^{注)} | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 飯田市高羽町(旧) ^{注)} | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 伊那市高遠町荊口 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 辰野町中央 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 飯島町飯島 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| 泰阜村梨久保 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | |
|--------------------------|---------------------------|----|---|---|---|----|----|----|----|---|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 |
| 岐阜県 | 高山市丹生川町森部 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 高山市桐生町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 飛騨市神岡町殿 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 下呂市森 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 中津川市かやの木町 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 美濃加茂市太田町 | 10 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 白川町黒川 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 岐阜市加納二之丸 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 揖斐川町上南方 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 岐阜山県市神崎 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 郡上市八幡町島谷 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 熱海市網代 ^{注)} | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 熱海市網代(旧2) ^{注)} | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 伊東市大原 | 4 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 下田市加増野 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 南伊豆町石廊崎 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 三島市東本町 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 富士宮市弓沢町 ^{注)} | 11 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 |
| | 富士宮市弓沢町(旧2) ^{注)} | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 御殿場市萩原 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| 島田市中央町 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| 島田市川根町 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| 静岡駿河区曲金(旧) ^{注)} | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 静岡駿河区曲金 ^{注)} | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| 静岡清水区三組町 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| 牧之原市鬼女新田 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | |
| 袋井市新屋 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | |
| 御前崎市御前崎 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| 浜松中区三組町 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | |
| 浜松北区三ヶ日町 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 浜松北区滝沢町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 愛知県 | 豊橋市向山 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 新城市乗本 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 田原市石神町 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 田原市福江町 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 名古屋千種区日和町 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 岡崎市若宮町 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 豊田市小坂本町 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 豊田市大洞町 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 常滑市新開町 | 2 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 中部国際空港 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 南知多町豊浜 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 一色町一色 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | |
| 愛西市稲葉町 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |

注)
 「高浜町宮崎」 平成 22 年 1 月 5 日から
 「高浜町宮崎(旧 2)」 平成 22 年 1 月 5 日まで
 「筑北村坂井」 平成 22 年 3 月 31 日から
 「筑北村坂井(旧 2)」 平成 22 年 3 月 31 日まで
 「飯田市高羽町」 平成 22 年 3 月 31 日から
 「飯田市高羽町(旧)」 平成 22 年 3 月 31 日まで
 「熱海市網代」 平成 22 年 3 月 30 日から
 「熱海市網代(旧)」 平成 22 年 3 月 30 日まで
 「富士宮市弓沢町」 平成 22 年 1 月 5 日から
 「富士宮市弓沢町(旧 2)」 平成 22 年 1 月 5 日まで
 「静岡駿河区曲金(旧)」 平成 22 年 3 月 31 日まで
 「静岡駿河区曲金」 平成 22 年 3 月 31 日から

近畿地方

| 府県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | |
|-------------|----------------------------|----|---|---|---|----|----|----|----|---|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 |
| 三重県 | 四日市市日永 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 鈴鹿市西条 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 津市島崎町 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 津市片田薬王寺町 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 松阪市上川町 ^{注)} | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 伊賀市緑ヶ丘本町(旧) ^{注)} | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 伊賀市緑ヶ丘本町 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 尾鷲市南陽町 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 三重紀北町十須 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 伊勢市矢持町 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 志摩市志摩町和具 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 滋賀県 | 彦根市城町 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 大津市御陵町 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 大津市木戸市民センター | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 近江八幡市桜宮町 ^{注)} | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 近江八幡市桜宮町(旧2) ^{注)} | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 甲賀市水口町 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 東近江市君ヶ畑町 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 京都府 | 福知山市内記 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 舞鶴市下福井 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 京丹後市弥栄町吉沢 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 京都中京区西ノ京 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 宇治市宇治琵琶 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 亀岡市安町 | 7 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 京丹波町坂原 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 大阪府 | 大阪中央区大手前 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 大阪国際空港 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 高槻市桃園町 | 2 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 箕面市箕面 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 岸和田市岸城町 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 富田林市本町 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 関西国際空港 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 大阪堺市中区深井清水町 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |

注)
 「松阪市上川町」 平成 22 年 3 月 31 日から
 「伊賀市緑ヶ丘本町(旧)」 平成 22 年 3 月 31 日まで
 「伊賀市緑ヶ丘本町」 平成 22 年 3 月 31 日から
 「近江八幡市桜宮町」 平成 22 年 3 月 15 日から
 「近江八幡市桜宮町(旧2)」 平成 22 年 3 月 15 日まで

| 府県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | |
|-----------|------------------------|----|---|---|---|----|----|----|----|---|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 |
| 兵庫県 | 豊岡市桜町(旧) ^{注)} | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 豊岡市桜町 ^{注)} | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 兵庫香美町香住区三川 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 朝来市和田山町枚田 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 神戸東灘区魚崎北町 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 神戸灘区神ノ木 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 神戸兵庫区荒田町 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 神戸長田区神楽町 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 神戸垂水区日向 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 神戸中央区脇浜 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 神戸西区神出町 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 明石市中崎 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 西宮市宮前町 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 加古川市加古川町 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 三木市細川町 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 三田市下深田 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 加西市下万願寺町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 篠山市北新町 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 加東市社 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 姫路市神子岡前 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 相生市旭 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 洲本市山崎町中広瀬 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 洲本市小路谷 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| 南あわじ市福良 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| 淡路市中田 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 淡路市富島 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 奈良県 | 奈良市半田開町 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 桜井市池之内 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 平群町鳴川 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 大淀町捨垣本 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 和歌山市男野芝丁 | 14 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 19 |
| 和歌山県 | 有田市箕島 | 17 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 |
| | 御坊市園 | 13 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16 |
| | 高野町高野山中学校 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | みなべ町土井 | 4 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 紀の川市粉河 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 新宮市春日 ^{注)} | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 新宮市春日(旧) ^{注)} | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 白浜町湯崎 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 串本町潮岬 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| 古座川町峯 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |

注)
 「豊岡市桜町(旧)」 平成 22 年 1 月 5 日まで
 「豊岡市桜町」 平成 22 年 1 月 5 日から
 「新宮市春日」 平成 22 年 1 月 28 日から
 「新宮市春日(旧)」 平成 22 年 1 月 28 日まで

中国地方

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | |
|-----------------------|--------------------------|----|---|---|---|----|----|----|----|---|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 |
| 鳥取県 | 鳥取市吉方 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 岩美町浦富 ^{注)} | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 岩美町浦富(旧2) ^{注)} | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 智頭町智頭 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 倉吉市岩倉長峯 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 米子市博労町 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 境港市東本町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 島根県 | 松江市西津田 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 松江市西生馬町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 出雲市今市町(旧) ^{注)} | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 出雲市今市町 ^{注)} | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 雲南市大東町大東 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 浜田市大辻町(旧) ^{注)} | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 浜田市大辻町 ^{注)} | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 益田市匹見町石谷 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 江津市波積町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 隠岐の島町西町(旧) ^{注)} | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 隠岐の島町西町 ^{注)} | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 岡山県 | 津山市林田 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 新見市新見 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 美作市尾谷 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 倉敷市新田 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 備前市伊部 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 赤磐市上市 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 浅口市天草公園 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 岡山北区桑田町 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 岡山北区足守 ^{注)} | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| 広島県 | 広島三次市十日市中 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 庄原市西城町熊野 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 北広島町都志見 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 北広島町有田 ^{注)} | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 北広島町有田(旧2) ^{注)} | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 三原市円一町 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 広島空港 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 福山市松永町 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 広島府中市上下町矢多田 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 広島中区上八丁堀 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 山口県 | 呉市宝町 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 呉市倉橋町鷹ヶ巣 | 6 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 東広島市黒瀬町 | 7 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 萩市土原 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 山口市周布 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 防府市寿 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 下松市瀬戸 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 岩国市今津 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 田布施町下田布施 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 下関市竹崎 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 下関市豊浦町川棚 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 宇部市野中 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |

注)

- 「岩美町浦富」 平成 22 年 2 月 25 日から
- 「岩美町浦富(旧 2)」 平成 22 年 2 月 25 日まで
- 「出雲市今市町(旧)」 平成 22 年 11 月 25 日まで
- 「出雲市今市町」 平成 22 年 11 月 25 日から
- 「浜田市大辻町(旧)」 平成 22 年 7 月 1 日まで
- 「浜田市大辻町」 平成 22 年 7 月 1 日から
- 「隠岐の島町西町(旧)」 平成 22 年 12 月 1 日まで
- 「隠岐の島町西町」 平成 22 年 12 月 1 日から
- 「岡山北区足守」 平成 22 年 3 月 31 日から
- 「北広島町有田」 平成 22 年 3 月 8 日から
- 「北広島町有田(旧 2)」 平成 22 年 3 月 8 日まで

四国地方

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | |
|-----------------------|-------------------------|--------------------------|---|---|---|----|----|----|----|---|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 合計 |
| 徳島県 | 徳島市大和町 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 鳴門市撫養町(旧) ^{注)} | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 鳴門市撫養町 ^{注)} | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 吉野川市鴨島町 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 美馬市脇町 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 徳島三好市池田総合体育館 | 12 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 15 |
| | 阿南市富岡町 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 香川県 | 那賀町横石 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 高松市伏石町 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 高松空港 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 東かがわ市三本松 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 土庄町甲 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 坂出市王綾町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 観音寺市坂本町 | 9 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 多度津町家中 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 | |
| 愛媛県 | 今治市南宝来町二丁目 | 9 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 新居浜市一宮町 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 西条市丹原町鞍瀬 | 14 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 |
| | 松山市北持田町 | 9 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 宇和島市住吉町 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 八幡浜市広瀬 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 大洲市豊茂 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 西予市野村町 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 愛媛鬼北町成川 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 高知県 | 室戸市室戸岬町(旧) ^{注)} | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 室戸市室戸岬町 ^{注)} | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 室戸市吉良川町 | | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 安芸市西浜 | | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| 高知市本町 | | 5 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| 須崎市山手町 | | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 香美市土佐山田町宝町 | | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 香美市物部町神池 | | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 宿毛市片島 | | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| 土佐清水市有永 | | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 土佐清水市足摺岬 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| 四万十町窪川中津川 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| 黒潮町入野 | 5 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | |

注)

- 「鳴門市撫養町(旧)」 平成 22 年 3 月 31 日まで
- 「鳴門市撫養町」 平成 22 年 3 月 31 日から
- 「室戸市室戸岬町(旧)」 平成 22 年 11 月 11 日まで
- 「室戸市室戸岬町」 平成 22 年 11 月 11 日から

九州地方及び沖縄地方

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | | 合計 |
|---------|--------------|--------|---|---|---|----|----|----|----|---|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | | |
| 福岡県 | 福岡空港 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 福岡中央区大濠 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 福岡西区玄界島 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 福岡早良区板屋 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 福津市手光 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 糸島市志摩初 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 北九州八幡東区桃園 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 苅田町若久 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 飯塚市川島 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 福智町上野 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 大牟田市笹林 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 久留米市津福本町 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 八女市黒木町北木屋 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 筑前町下高場 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 佐賀県 | 唐津市西城内 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 佐賀市駅前中央 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 太良町多良 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 嬉野市不動山 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 佐世保市千尽町 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 長崎県 | 平戸市岩の上町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 長崎市南山手 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 長崎市長浦町 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 長崎市黒浜町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 諫早市東小路町(旧)注) | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 諫早市東小路町注) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 雲仙市国見町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 雲仙市小浜町雲仙 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 長崎対馬市厳原町東里 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 長崎対馬市上県町銅所 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 壱岐市芦辺町中野 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 五島市木場町 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 五島市富江町繁敷 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 南阿蘇村中松 | 7 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | 熊本市京町 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 八代市平山新町 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 八代市泉町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 玉名市築地 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 熊本県 | 宇城市松橋町 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 人吉市西間下町注) | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 人吉市西間下町(旧)注) | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 多良木町多良木 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 芦北町芦北 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 上天草市大矢野町 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 天草市本町 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 天草市牛深町 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 中津市上宮永 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 国東市国見町西方寺 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 国東市鶴川 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 大分市長浜 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7 |
| | 別府市鶴見 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 別府市天間注) | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 臼杵市乙見 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 大分県 | 佐伯市蒲江 | 8 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 | |
| | 佐伯市堅田注) | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| | 豊後大野市三重町 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| | 日田市中津江村合瀬 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 日田市三本松 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 玖珠町帆足 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |

注)
 「諫早市東小路町(旧)」 平成 22 年 3 月 31 日まで
 「諫早市東小路町」 平成 22 年 3 月 31 日から
 「人吉市西間下町」 平成 22 年 3 月 30 日から
 「人吉市西間下町(旧)」 平成 22 年 3 月 30 日まで
 「別府市天間」 平成 22 年 3 月 31 日から
 「佐伯市堅田」 平成 22 年 3 月 31 日から

 「小林市真方」 平成 22 年 3 月 30 日から
 「小林市真方(旧 2)」 平成 22 年 3 月 30 日まで
 「屋久島町平内」 平成 22 年 3 月 31 日から
 「知名町瀬利覚」 平成 22 年 3 月 31 日から

| 県 | 観測点 | 震度 | | | | | | | | | | 合計 |
|--------------|--------------|----|---|---|---|----|----|----|----|---|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | | |
| 宮崎県 | 延岡市天神小路 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 延岡市北方町末 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 日向市亀崎 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 新富町上富田 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 宮崎都農町川北 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 高千穂町三田井 | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 宮崎市霧島 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 日南市油津 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 串間市奈留 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 都城市蒲蒲原 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 都城市高崎町江平 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 小林市真方注) | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 小林市真方(旧 2)注) | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 鹿児島市東郡元 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 |
| | 鹿児島市下福元 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 枕崎市高見町 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 阿久根市赤瀬川 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 指宿市山川新生町 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 薩摩川内市中郷 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| さつま町宮之城屋地 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| 霧島市隼人町内山田 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 鹿児島空港 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 伊佐市大口山野 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 鹿屋市新栄町 | 5 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 錦江町田代麓 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| 志布志市志布志町志布志 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| 鹿児島十島村中之島徳之尾 | 14 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18 | |
| 薩摩川内市下飯町青瀬 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 西之表市住吉 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| 西之表市西之表 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 屋久島町小瀬田 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | |
| 屋久島町口永良部島池田 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| 屋久島町平内注) | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | |
| 瀬戸内町西古見 | 10 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 17 | |
| 龍郷町屋入 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| 喜界町滝川 | 7 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | |
| 奄美市名瀬港町 | 22 | 9 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 34 | |
| 天城町当部 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | |
| 和泊町国頭 | 5 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | |
| 知名町瀬利覚注) | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | |
| 沖縄県 | 名護市宮里 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | 名護市豊原注) | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 国頭村奥 | 8 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 粟国村浜 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 伊平屋村我喜屋 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 那覇市樋川 | 3 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 那覇空港 | 3 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | 読谷村座喜味 | 5 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 南城市玉城前川 | 7 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 久米島町山城 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| | 久米島町謝名堂 | 5 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| | 南大東村在所 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 南大東村池之沢 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 多良間村塩川 | 6 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 |
| | 宮古島市平良下里 | 7 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 |
| | 宮古島市平良西仲宗根 | 12 | 5 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 |
| | 宮古島市城辺福北 | 15 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 22 |
| | 宮古島市平良池間注) | 7 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 宮古島市伊良部注) | 6 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| | 石垣市登野城 | 9 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 |
| 石垣市新川 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| 石垣市平久保注) | 5 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 与那国町祖納 | 10 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | |
| 与那国町久部良注) | 6 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | |
| 竹富町大原 | 10 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 14 | |
| 竹富町黒島 | 7 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 | |
| 竹富町波照間 | 2 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | |
| 竹富町船浮 | 16 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 21 | |

注)
 「名護市豊原」 平成 22 年 3 月 31 日から
 「宮古島市平良池間」 平成 22 年 3 月 31 日から
 「宮古島市伊良部」 平成 22 年 3 月 31 日から
 「石垣市平久保」 平成 22 年 3 月 31 日から
 「与那国町久部良」 平成 22 年 3 月 31 日から

● 過去 10 年間 (2001～2010 年) の最大震度別の月別地震回数

| 震度 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5弱 | 5強 | 6弱 | 6強 | 7 | 計 |
|---------|------|-----|-----|----|----|----|----|----|---|------|
| 2001年1月 | 193 | 65 | 19 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 284 |
| 2月 | 77 | 32 | 9 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 122 |
| 3月 | 87 | 41 | 9 | 2 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 141 |
| 4月 | 65 | 27 | 11 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 107 |
| 5月 | 92 | 23 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 124 |
| 6月 | 77 | 27 | 11 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 116 |
| 7月 | 61 | 22 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 88 |
| 8月 | 63 | 17 | 10 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 93 |
| 9月 | 59 | 18 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 87 |
| 10月 | 67 | 25 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 97 |
| 11月 | 56 | 19 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 82 |
| 12月 | 117 | 36 | 12 | 4 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 172 |
| 計 | 1014 | 352 | 110 | 28 | 5 | 3 | 1 | 0 | 0 | 1513 |
| 2002年1月 | 106 | 33 | 14 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 156 |
| 2月 | 58 | 17 | 6 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 83 |
| 3月 | 69 | 29 | 13 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 114 |
| 4月 | 55 | 24 | 7 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 87 |
| 5月 | 74 | 20 | 7 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 106 |
| 6月 | 73 | 20 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 98 |
| 7月 | 68 | 24 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 103 |
| 8月 | 87 | 20 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 115 |
| 9月 | 71 | 32 | 10 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 115 |
| 10月 | 68 | 34 | 9 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 113 |
| 11月 | 49 | 26 | 5 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 83 |
| 12月 | 43 | 30 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 80 |
| 計 | 821 | 309 | 95 | 24 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1253 |
| 2003年1月 | 72 | 25 | 13 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 110 |
| 2月 | 61 | 22 | 9 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 93 |
| 3月 | 58 | 22 | 10 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 92 |
| 4月 | 57 | 29 | 4 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 94 |
| 5月 | 171 | 58 | 22 | 5 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 257 |
| 6月 | 112 | 40 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 161 |
| 7月 | 304 | 147 | 58 | 17 | 2 | 0 | 2 | 1 | 0 | 531 |
| 8月 | 127 | 67 | 16 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 216 |
| 9月 | 96 | 42 | 18 | 6 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 164 |
| 10月 | 104 | 47 | 14 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 172 |
| 11月 | 74 | 35 | 9 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 124 |
| 12月 | 108 | 39 | 11 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 165 |
| 計 | 1344 | 573 | 191 | 63 | 2 | 0 | 5 | 1 | 0 | 2179 |
| 2004年1月 | 65 | 23 | 8 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 99 |
| 2月 | 72 | 20 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 99 |
| 3月 | 58 | 32 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 96 |
| 4月 | 70 | 28 | 12 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 113 |
| 5月 | 70 | 46 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 124 |
| 6月 | 79 | 26 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 114 |
| 7月 | 65 | 23 | 11 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 103 |
| 8月 | 69 | 16 | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 91 |
| 9月 | 87 | 31 | 12 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 134 |
| 10月 | 359 | 214 | 96 | 41 | 7 | 6 | 2 | 2 | 1 | 728 |
| 11月 | 206 | 106 | 32 | 15 | 1 | 3 | 0 | 0 | 0 | 363 |
| 12月 | 116 | 54 | 18 | 2 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 193 |
| 計 | 1316 | 619 | 217 | 77 | 12 | 11 | 2 | 2 | 1 | 2257 |
| 2005年1月 | 86 | 38 | 6 | 5 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 136 |
| 2月 | 65 | 26 | 8 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 102 |
| 3月 | 231 | 129 | 25 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 389 |
| 4月 | 119 | 53 | 13 | 7 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 194 |
| 5月 | 82 | 34 | 13 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 134 |
| 6月 | 81 | 44 | 8 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 138 |
| 7月 | 81 | 31 | 11 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 128 |
| 8月 | 89 | 29 | 8 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 129 |
| 9月 | 59 | 27 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 92 |
| 10月 | 57 | 24 | 7 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 91 |
| 11月 | 47 | 23 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 80 |
| 12月 | 58 | 28 | 10 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 99 |
| 計 | 1055 | 486 | 122 | 38 | 4 | 5 | 2 | 0 | 0 | 1712 |
| 2006年1月 | 61 | 20 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 86 |
| 2月 | 44 | 30 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 81 |
| 3月 | 66 | 31 | 11 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 109 |
| 4月 | 89 | 47 | 22 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 162 |
| 5月 | 81 | 20 | 6 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 109 |
| 6月 | 59 | 34 | 6 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 102 |
| 7月 | 82 | 24 | 12 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 121 |
| 8月 | 63 | 22 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 94 |
| 9月 | 64 | 21 | 11 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 97 |
| 10月 | 73 | 23 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 102 |
| 11月 | 98 | 22 | 11 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 135 |
| 12月 | 82 | 46 | 14 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 145 |
| 計 | 862 | 340 | 113 | 25 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1343 |
| 2007年1月 | 63 | 28 | 10 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 102 |
| 2月 | 62 | 21 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 87 |
| 3月 | 280 | 105 | 35 | 8 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 432 |
| 4月 | 135 | 47 | 23 | 7 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 213 |
| 5月 | 92 | 37 | 10 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 142 |
| 6月 | 126 | 47 | 13 | 9 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 195 |
| 7月 | 169 | 83 | 24 | 7 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 285 |
| 8月 | 107 | 35 | 23 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 170 |
| 9月 | 99 | 21 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 126 |
| 10月 | 89 | 41 | 9 | 4 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 144 |
| 11月 | 63 | 22 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 92 |
| 12月 | 66 | 33 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 110 |
| 計 | 1351 | 520 | 170 | 48 | 4 | 2 | 1 | 2 | 0 | 2098 |
| 2008年1月 | 59 | 30 | 6 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 97 |
| 2月 | 58 | 24 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 87 |
| 3月 | 59 | 24 | 11 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 96 |
| 4月 | 64 | 25 | 8 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 102 |
| 5月 | 89 | 41 | 17 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 151 |
| 6月 | 367 | 135 | 54 | 12 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 570 |
| 7月 | 116 | 36 | 11 | 2 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 168 |
| 8月 | 86 | 38 | 9 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 136 |
| 9月 | 77 | 40 | 13 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 131 |
| 10月 | 94 | 26 | 10 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 133 |
| 11月 | 68 | 29 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 103 |
| 12月 | 79 | 35 | 15 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 130 |
| 計 | 1216 | 483 | 163 | 34 | 6 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1904 |
| 2009年1月 | 62 | 28 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 96 |
| 2月 | 70 | 27 | 6 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 110 |
| 3月 | 59 | 26 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 90 |
| 4月 | 73 | 19 | 9 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 103 |
| 5月 | 75 | 27 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 111 |
| 6月 | 89 | 30 | 7 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 129 |
| 7月 | 71 | 22 | 10 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 105 |
| 8月 | 99 | 39 | 19 | 4 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 163 |
| 9月 | 86 | 34 | 8 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 131 |
| 10月 | 57 | 33 | 11 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 106 |
| 11月 | 67 | 30 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 106 |
| 12月 | 260 | 84 | 28 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 381 |
| 計 | 1068 | 399 | 124 | 36 | 3 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1631 |
| 2010年1月 | 72 | 27 | 5 | 6 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 110 |
| 2月 | 74 | 19 | 7 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 103 |
| 3月 | 69 | 24 | 8 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 104 |
| 4月 | 71 | 23 | 5 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 101 |
| 5月 | 65 | 23 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 94 |
| 6月 | 59 | 19 | 11 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 91 |
| 7月 | 72 | 27 | 7 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 110 |
| 8月 | 65 | 24 | 8 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 98 |
| 9月 | 80 | 30 | 10 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 123 |
| 10月 | 106 | 36 | 15 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 164 |
| 11月 | 64 | 25 | 9 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 101 |
| 12月 | 86 | 17 | 10 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 114 |
| 計 | 883 | 294 | 99 | 32 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1313 |

震度観測点数の変遷は以下の通り。

| | | |
|--------------------------|--------------------------|-------------------------|
| ～1995年 4月 12日：約 150 点 | 2000年 11月 30日～：約 2,650 点 | 2004年 5月 26日～：約 3,520 点 |
| 1995年 4月 13日～：約 300 点 | 2001年 3月 22日～：約 2,700 点 | 2004年 11月 1日～：約 3,760 点 |
| 1996年 10月 1日～：約 600 点 | 2001年 5月 10日～：約 2,800 点 | 2006年 3月 1日～：約 3,920 点 |
| 1997年 11月 1日～：約 1,200 点 | 2001年 7月 19日～：約 2,890 点 | 2006年 6月 20日～：約 4,120 点 |
| 1998年 6月 15日～：約 1,500 点 | 2001年 12月 12日～：約 3,000 点 | 2007年 3月 1日～：約 4,220 点 |
| 1998年 10月 15日～：約 2,100 点 | 2002年 3月 20日～：約 3,250 点 | 2009年 8月 21日～：約 4,230 点 |
| 2000年 1月 12日～：約 2,480 点 | 2002年 7月 29日～：約 3,400 点 | 2010年 7月 1日～：約 4,250 点 |
| 2000年 3月 28日～：約 2,530 点 | 2003年 3月 10日～：約 3,440 点 | 2011年 1月 6日 現在：4,268 点 |

● 2010 年の日本の主な火山活動

【北海道地方】

アトサヌプリ

地震活動及び噴煙活動は低調に経過した。

めあかんだけ 雌阿寒岳

5月31日～6月3日に実施した現地調査では、各火口の状況に変化はなかった。

12月17日に振幅の小さな火山性微動が4回発生した。最大は21時14分頃に発生した微動で最大振幅は0.27 μ m（継続時間150秒）であった。

火山性微動の発生に伴い、噴煙の状況、空振計や傾斜計のデータに特段の変化はなかった。

雌阿寒岳で火山性微動が発生したのは2009年3月18日以来である。

火山性微動の発生後、12月19日にかけて振幅の小さな火山性地震が一時的に増加したが、それ以外は地震活動は概ね低調で、噴煙活動や地殻変動に特段の変化はなかった。

まるやま 丸山

11月に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、火口や地熱域¹⁾の状況に特段の変化はなかった。

1) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を検知して温度分布を測定する測器であり、熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

たいせつざん 大雪山

11月に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、地獄谷爆裂火口の噴煙や地熱域¹⁾の状況に特段の変化はなかった。

とからだけ 十勝岳

2月に、振幅が小さく継続時間の短い火山性微動が3回発生した。火山性微動の発生は、2009年10月27日以来である。その後、3月に1回、5月に1回、7月に2回発生した。2月、5月、7月の微動の発生前後で火山性地震が一時的に増加したが、噴煙の状況、空振計や地殻変動に特段の変化はなかった。

2月に北海道の協力により実施した上空から

の観測では、62-2火口の噴煙の高さは、火口上約100m、大正火口や旧噴火口の噴煙の高さは数十m程度で、噴煙の状況や地熱域の状況に特段の変化はなかった。

6月に実施した現地調査では、大正火口東側火口壁上部に新たな噴気が認められ、この噴気に対応する高温域¹⁾が認められた。

9月に実施した現地調査では、大正火口東壁の北側で地熱域の温度上昇¹⁾が認められた。火口温度は約240℃で前回（2010年6月：約240℃）と比べて変化はなかった。

11月に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、62-2火口及び大正火口の噴煙の高さは約100m、旧噴火口では約20mで、噴煙の状況や地熱域¹⁾の状況に特段の変化はなかった。

GPSによる観測で、2006年以降みられている62-2火口付近で浅部の膨張を示す地殻変動は、2009年以降次第に鈍化しながらも継続している。

りしりざん 利尻山

9月に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、噴気や地熱域¹⁾は認められなかった。

たるまきざん 樽前山

2月21日に、振幅のやや大きな火山性地震が発生し、その後傾斜計に山上がりのわずかな変動が観測された。地震発生前後の噴煙の状況に変化はなかった。

2月23日には振幅の小さな火山性微動が発生した。微動発生前後の噴煙の状況は雲のため確認できなかったが、空振計や傾斜計の記録に特段の変化はなかった。火山性微動の発生は、2009年10月23日以来である。

2月に、北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、A火口及びドーム南東亀裂周辺では、2009年9月の現地観測で認められていた地熱域の広がりに対応した融雪域が確認され、地表面温度分布¹⁾は、前回（2008年3月）の観測と比べて高温領域の拡大が認められた。

6月及び9月に実施した現地調査では、A火口及びB噴気孔群で引き続き高温の状態が継続していた。また、2009年9月に新たに噴気孔が確認されたドーム南東亀裂東縁部で噴気温度の上昇（9月：587℃、6月：555℃、2009年10月：道総研地質研究所398℃）が認められた。A火口周

辺やその他の火口では大きな変化はなかった。

9月に実施した山頂部でのGPS繰返し観測では、2006年以降みられていた山頂溶岩ドーム直下浅部の膨張を示す地殻変動はほぼ停止したと考えられる。

12月に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、前回（2010年2月）と比較して地熱域¹⁾の状況に特段の変化はなかった。

えにわだけ 恵庭岳

2月及び12月に、北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、山頂東側の爆裂火口の噴気や地熱域¹⁾の状況に特段の変化はなかった。

くつたら 倶多楽

2月に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、日和山、大湯沼爆裂火口、地獄谷爆裂火口の噴気活動に特段の変化はなく、各火口の地表面温度分布¹⁾にも特段の変化はなかった。

4月に実施した現地調査では、日和山では活発な噴気活動が続いており、噴気温度は142℃で、前回（2009年11月：132℃）と比べやや上昇していた。その他大湯沼、地獄谷等の噴気や地表面温度分布¹⁾に特段の変化はなかった。

11月に室蘭地方気象台が実施した現地調査では、日和山では活発な噴気活動が続いていた。

噴気温度は133℃で前回（2010年4月：142℃）と比べ大きな変化はなかった。

その他大湯沼、地獄谷等の噴気や地熱域の状況に特段の変化はなかった。

12月に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測でも、日和山、大湯沼爆裂火口、地獄谷爆裂火口の噴気活動に特段の変化はなく、各火口の地表面温度分布¹⁾にも特段の変化はなかった。

登別市によると、2007年5月3日から大正地獄で発生しているごく小規模な泥混じりの熱湯の噴出は、その後も消長を繰返しながら継続した。

うすざん 有珠山

5月に実施した現地調査では、西山西麓火口群及び山頂火口原の熱活動¹⁾の状況に特段の変化はなかった。

11月に室蘭地方気象台が行った現地調査では、西山西麓火口群N-B火口の噴煙活動は低下した状態が続いており、前回（2010年5月）と比べて変化はなかった。

ほっかいどうこまがたけ 北海道駒ヶ岳

3月に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では、昭和4年火口及びその他の火口の地熱域¹⁾の状況に変化はなかった。

5月に実施した現地調査でも、昭和4年火口及びその他の火口の熱活動¹⁾の状況に変化はなかった。

えきん 恵山

3月に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測及び5月に実施した現地調査では、X火口及びY火口の噴気や熱活動¹⁾の状況に変化はなかった。

9月2～4日にかけて火山性地震が一時的に増加（最大日回数 3日：56回）した他は地震活動及び噴煙活動は低調に経過した。

おしまおしま 渡島大島

3月に北海道開発局の協力により実施した上空からの観測では噴気は認められず、火山活動に特段の変化はなかった。

【東北地方】

いわきざん 岩木山

地震活動は低調で、遠望カメラでは山頂部に噴気はみられなかった。

いわてざん 岩手山

4月及び11月に岩手県の協力により（4月は岩手大学と共同）、また12月に陸上自衛隊の協力により実施した上空からの観測及び6月に実施した現地調査では、岩手山山頂、御苗代湖、西小沢、大地獄谷、黒倉山などの噴気や地表面温度分布¹⁾の状況に特段の変化は認められなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調に経過した。

あきたこまがたけ 秋田駒ヶ岳

女岳北東斜面では、2009年8月に新たな噴気地熱域が確認された後、地熱域の拡大が確認されている。

2月24日15時07分に、継続時間が約20秒で振幅の小さな火山性微動が観測されたが、東北地方整備局の遠望カメラでは微動の発生前後で表面現象に変化は認められなかった。

4月に岩手県の協力により岩手大学と共同で実施した上空からの観測では、部外から提供を受

けた 2 月 24 日撮影の写真と同規模の融雪域が見られ、地表面温度分布¹⁾では、前回（2009 年 12 月 1 日）の上空からの観測と比較して地熱域が拡大しているのが認められた。また、以前から定常的に地熱の高まりがみられる女岳山頂北部の噴気地熱地帯は、特段の変化は認められなかった。

6 月、8 月に実施した現地調査では、女岳北東斜面では、地熱域の広がり大きな変化は認められなかった。女岳南東火口では、地熱の高い箇所が確認された。

9 月に実施した現地調査では、女岳北斜面で、高さ約 2 m の弱い噴気が観測され、地熱の高い箇所が確認された。

10 月に実施した現地調査では、女岳北西斜面で高さ 1 m の弱い噴気が確認された。また、山頂付近では、地中温度²⁾が 14~30℃と周囲よりやや高い箇所が新たに確認された。

11 月に岩手県の協力により実施した上空からの観測では、これまでに確認された噴気地熱域で、10 月の現地調査と比較して噴気や地表面温度分布の状況に特段の変化は認められなかった。

12 月に陸上自衛隊の協力により実施した上空からの観測では、女岳北東斜面で地熱によると考えられる新たな融雪域が確認された。これ以外の噴気地熱域では、11 月の上空からの観測と比較して地表面温度分布などに特段の変化は認められなかった。

2) サーミスタ温度計による測定。サーミスタ温度計は、半導体の電気抵抗が温度変化する性質を利用して温度を測定する測器である。

ちょうかいさん 鳥海山

9 月に実施した現地調査では、鳥海山山頂付近の新山東側斜面及び荒神ヶ岳付近の地表面温度分布¹⁾は前回（2004 年 10 月）と同様地熱の高い箇所は認められなかった。

地震活動は低調で、遠望カメラでは山頂部に噴気はみられなかった。

くりこまやま 栗駒山

4 月に岩手県の協力により岩手大学と共同で実施した上空からの観測では、ゆげ山、旧火口付近、ゼッタ沢、昭和湖付近の噴気や地表面温度分布¹⁾の状況に特段の変化は認められなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調に経過した。

さおうざん 蔵王山

地震活動は低調で、遠望カメラでは山頂部に噴

気はみられなかった。

あづまやま 吾妻山

1 月 29 日 05 時頃に継続時間がそれぞれ約 2 分 30 秒及び約 1 分 10 秒の火山性微動を観測した。火山性微動の発生は 2004 年 11 月 23 日以来である。同日福島県警察本部が上空から撮影した画像によると、新たな噴気や、地熱域の変化による融雪域の拡大等は確認されず、表面現象に異常は認められなかった。

5 月 4 日 07 時 23 分から約 32 分間にわたって火山性微動を観測した。5 月 4 日の火山性微動の発生後 5 日にかけて地震回数が一時的にやや増加した。また、5 月 27 日 07 時 38 分から約 40 秒間にわたって、8 月 1 日 15 時 43 分から約 4 分間にわたって火山性微動を観測した。

5 月 6 日に実施した現地調査で、大穴火口の噴気孔周辺で硫黄が燃焼しているのを確認した。その後、5 月 16 日の現地調査では、硫黄の燃焼が止まっているのを確認した。また、7 月 9 日に実施した現地調査及び 8 月 23 日に遠望カメラで大穴火口の噴気孔下方で硫黄の燃焼と思われる煙が上がっているのを確認した。翌 24 日、福島県防災ヘリコプターによる観測でも噴気孔下方からの煙が確認されたことから、硫黄の燃焼が続いていたと考えられる。

8 月及び 10 月に実施した現地調査では、大穴火口の地表面温度分布¹⁾に特段の変化は認められなかった。

5 月、7 月及び 11 月に実施した現地調査では二酸化硫黄放出量³⁾は一日あたり 100~700 トンで引き続き火山ガス放出が続いている。

大穴火口付近で実施した GPS 繰り返し観測では、4 月に大穴火口を挟む基線で伸びを示す変化が観測された。5 月には、大穴火口を挟む基線では縮みを示す変化が観測され、その南東よりの蓬莱山東—浄土平の基線で伸びを示す変化が観測されたが、8 月、10 月に実施した観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されなかった。

広域の GPS 連続観測では、大穴火口を挟む高山山頂—一切経山南山腹の基線で、2009 年末頃から 2010 年 4 月にかけて伸びの傾向を示していたが、5 月以降は大きな変化はない。

3) 小型紫外線スペクトロメータシステム (COMPUSS) による。COMPUSS は、紫外線のある波長帯の二酸化硫黄の吸収を利用して、二酸化硫黄濃度を測定する。

あだたらやま 安達太良山

6 月に実施した現地調査では、沼ノ平火口の噴気活動、熱活動は低調な状態が続いており、特段

の変化は認められなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなかった。

磐梯山

10 月に実施した現地調査では、山体北側火口壁噴気地帯及び沼ノ平の地表面温度分布¹⁾、噴気温度²⁾に特段の変化は認められなかった。

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなかった。

【関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島】

那須岳

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなかった。

草津白根山

3 月～6 月にかけて湯釜火口周辺を震源とすると思われる振幅の小さな火山性地震の一時的な増加が繰り返し発生した。

地殻変動には特段の変化はみられなかったが、3 月に東京工業大学及び草津町と共同で実施した現地調査、4 月に東京工業大学、東京大学地震研究所と共同で実施した上空からの観測（群馬県の協力による）、9 月に東京工業大学と共同で実施した現地調査及び 11 月に実施した現地調査では、水釜北東斜面、湯釜火口内北壁及び北側噴気地帯の熱活動の高まりが継続している。また、東京工業大学の観測によると、湯釜火口内北東部の噴気地帯の地中温度は、高温の状態が継続している。

浅間山

山頂火口からの噴煙量は 1 月初め頃から大きな変化はなく、噴煙高度は火口縁上 50～400m と低い状態で経過した。山頂火口からの二酸化硫黄放出量³⁾は、2009 年 2 月の噴火以降減少し、2010 年 3 月以降は 90～400 トンとやや少ない状態であった。

山体周辺の GPS 連続観測では、2008 年 7 月初め頃から 2009 年夏にかけて深部へのマグマの注入を示す伸びがみられ、その後 2009 年秋頃からわずかに縮みの傾向がみられている。

4 月に群馬県の協力により、東京大学地震研究所、東京工業大学と共同で実施した上空からの観測及び 11 月に陸上自衛隊の協力で実施した上空からの観測では、高温領域の分布に大きな変化はみられなかった。

9 月 18 日に夜間に高感度カメラで確認できる程度の微弱な火映が断続的に観測された。火映が観測されたのは 2009 年 4 月 3 日以来であるが、一時的な現象と考えられる。

火山性地震の発生回数は、5 月以降少ない状態で経過していたが、11 月 11 日～12 日及び 12 月 28 日～31 日にやや増加した。

新潟焼山

地震活動は低調で、新潟県土木部砂防課の焼山温泉監視カメラでは噴気活動に特段の変化はなかった。

焼岳

地震活動は低調で、火山活動に特段の変化はなかった。

御嶽山

8 月 12 日～14 日にかけて振幅の小さな火山性地震が一時的に増加したが、それ以外の期間では発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過した。

噴気活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなかった。

白山

6 月及び 8 月～11 月にかけて、白山付近を震源とする微小な地震がややまとまって発生した。最近では 2008 年 9 月から 2009 年 1 月にかけて今回と同程度の地震活動があった。

なお、今回の地震活動に伴って火山性微動の発生等、火山活動に特段の変化はみられなかった。遠望カメラでは山頂部に噴気はみられなかった。

富士山

国土地理院の観測によると、山体周辺の GPS による地殻変動観測で、2008 年 8 月頃から地下深部の膨張を示すと考えられるわずかな伸びの変化がみられていたが、2010 年初め頃から一部の基線で鈍化の傾向がみられるようになり、2010 年 10 月頃にはほとんどの基線で伸びは停滞している。

遠望カメラでは山頂部に噴気は認められない。地震活動は低調で、その他の観測データで浅部の異常を示す変化はなかった。

箱根山

2月25日18時頃に駒ヶ岳付近の浅部を震源とする地震が一時的にまとまって発生した。最大の地震は25日18時29分に発生したマグニチュード⁴⁾2.3の地震で、箱根町湯本で震度1を観測した。箱根山では、これまでに時々地震の多発があり、最近では2009年8月に発生している。

その他の期間の地震活動は低調で、噴気活動に特段の変化はなく、その他の観測データにも特段の変化はなかった。

4) マグニチュード (M) は地震の規模を示す。

伊豆東部火山群

2009年12月17日から20日にかけて伊東市汐吹崎付近を震源とする火山性地震が増加したが、1月にはほぼ活動前の状況に戻った。その後、振幅の小さな地震は時々発生しているが、地震活動は、静穏に経過している。

噴煙等の表面現象は認められず、地殻変動に特段の変化はなかった。

伊豆大島

火山性地震の発生回数は2010年7月以降、増加傾向がみられ、8月～12月にかけて島東部、島西部、島北部、島の西方沖、三原山周辺の浅部、山頂付近を震源とする地震が一時的に増加した。10月17日20時01分には、マグニチュード⁴⁾3.1の地震が発生し、伊豆大島町元町で震度3を観測した。そのほか、10月に震度1以上を11回観測した。

GPS及び体積歪計⁵⁾による観測では、5月下旬から伸びの傾向がみられる。なお、9月頃から体積歪計の伸びの傾向に鈍化がみられる。

また、GPSによる連続観測では、地下深部へのマグマ注入によると考えられる島全体の長期的な膨張傾向が継続している。

これらと同様の地震活動と山体の膨張は2004年と2007年にもみられ、地下のマグマの活動に伴って発生すると推定されているが、直接噴火に結びつくものではないと考えられる。

毎月行っている現地調査では、三原山山頂火口内及びその周辺に引き続き弱い噴気が認められた。三原山山頂火口内の中央火孔の温度や地表面温度分布¹⁾に特段の変化はなかった。

5) センサーで周囲の岩盤から受ける力による体積の変化をとらえ、岩石の伸びや縮みを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの注入等により変化が観測される。

新島

地震活動は低調で、遠望カメラでは山頂部（丹後山）に噴気はみられなかった。

神津島

地震活動は低調で、遠望カメラでは山頂部（天上山）に噴気はみられなかった。

三宅島

4月10日21時24分頃、振幅のやや大きなやや低周波地震が発生した。地震発生時の噴煙の状況は雲のため不明であったが、同日夜間に行った現地調査では、三宅島の北側の山麓（山頂火口から約3km）で微量の降灰を確認したことから、地震発生に伴いごく小規模な噴火が発生したと推定される。4月11日08時40分頃、山頂火口でごく小規模な噴火が発生し、黒灰色の噴煙が火口縁上500mまで上がり、東へ流れるのを確認した。同日午前に行った現地調査では、島の東側の山麓（山頂火口から約3km）でこの噴火に伴う微量の降灰を観測した。

7月4日10時19分頃、継続時間の短い（約100秒）振幅のやや大きな火山性微動が発生した。また、4日14時34分頃、振幅のやや大きなやや低周波地震が発生した。火山性微動及びやや低周波地震発生時の噴煙の状況は雲のため不明であったが、同日行った現地調査では、島の東側の山麓（山頂火口から約3km）で微量の降灰を確認したことから、火山性微動及びやや低周波地震の発生に伴いごく小規模な噴火が発生したと推定される。

7月21日09時28分頃と10時39分頃にごく小規模な噴火（噴煙の高さはいずれも火口縁上300m）が発生した。10時39分頃のごく小規模な噴火に対応して振幅のやや大きな火山性微動が観測されたが、09時28分頃の噴火では対応する震動は確認できなかった。同日行った現地調査では、島の東側の山麓（山頂火口から約3km）で少量の降灰が確認された。なお、火山性微動の発生に伴い空振は観測されなかった。

1月に陸上自衛隊の協力により実施した上空からの観測では、山頂火口南側内壁に位置する主火孔及びその周辺の地表面温度分布¹⁾に特段の変化はなく、高温状態が続いていた。

噴煙高度は火口縁上100～400mで経過した。二酸化硫黄放出量³⁾は一日あたり400～2,000トンで、依然として多量の火山ガス放出が続いた。また、三宅島の火山ガス濃度観測によると、山麓では時々高濃度の二酸化硫黄が観測された。

山頂火口直下を震源とする火山性地震は、9月上旬より少ない状態となっている。9月26日00時

22分に発生した火山性地震では、三宅村神着で震度 1 を観測したが、この地震に伴って噴煙活動等に特段の変化はみられなかった。

地磁気連続観測⁶⁾では、山体内部の熱の状況に大きな変化はなかった。

GPS連続観測では、山体浅部の収縮を示す変動が継続した。

6) プロトン磁力計による観測。火山は磁石のように磁気を帯びている。地下で温度上昇があると、熱源の北側で全磁力値が増加し、南側で減少がみられる。

八丈島

地震活動は低調で、遠望カメラでは山頂部に噴気はみられなかった。

青ヶ島

地震活動及び丸山西斜面の噴気活動は低調に経過した。

硫黄島

2月及び7月に海上自衛隊の協力により実施した上空からの観測及び現地調査では、前回（2009年7月27日）と比べて、島内の噴気、地熱等¹⁾の状況に大きな変化は認められなかった。また、島西部の阿蘇台陥没孔^{あそだいこんぼつこう}では、熱水の水位が低い状態で、孔の中ではごく小規模な泥混じりの熱湯の噴出が時々みられた。

独立行政法人防災科学技術研究所の観測によると、地震活動は2010年8月頃から以前より増加した状態で、9月下旬には一時的にやや活発となった。

国土地理院の観測によると、島全体の隆起を示す地殻変動が2006年8月に始まり、2009年10月頃からは停滞していたが、今年5月頃から再び現れ、11月中旬頃から鈍化している。島内南北方向の伸びの傾向は継続している。

福徳岡ノ場

第三管区海上保安本部によると、2月3日07時45分頃、福徳岡ノ場で爆発音とともに白色の噴煙が上がっているのが確認された。また、同日10時頃に灰色の噴煙が確認されたほか、14時27分頃にも、噴火による灰色の噴煙が海面から約100m上がり、周辺海域に変色水と浮遊物が確認された。

海上保安庁による2月4日の観測では、黄褐色、茶褐色、褐色及び乳白色の変色水が確認された。

また、変色水域では熱水の上昇がみられ、上昇に伴う軽石も噴出していた。

福徳岡ノ場で海底噴火が確認されたのは、2005年7月2～3日の噴火以来である。同海域では、その後もしばしば変色水や浮遊物が観測されている。

2月12日に海上自衛隊の協力により実施した上空からの観測では、変色水は2ヶ所から湧出していた。湧出域では気泡が確認されたが、噴気や浮遊物は認められなかった。また、海水面の表面温度を測定¹⁾したところ、湧出域では周りの海水よりわずかに高い温度を示したことから、周囲の海水より温度の高い熱水が湧出していると考えられる。

その後も、海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本部、海上自衛隊及び気象庁による上空からの観測では、福徳岡ノ場付近の海面に火山活動によるとみられる変色水等が確認された。

【九州地方、南西諸島】

鶴見岳・伽藍岳

12月に実施した現地調査では、噴気地帯で少量の噴気および周辺より表面温度の高い領域を確認した。

地震活動は低調で、大分県別府土木事務所の鶴見岳監視カメラでは噴気活動に特段の変化はなかった。

九重山

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなかった。

阿蘇山

現地調査では、南側火口壁の噴気孔において火炎現象⁷⁾を1月から2月にかけて観測した。また、赤熱現象を1月から2月および5月に観測した。いずれも火口内で発生した局所的な活動と考えられる。

中岳第一火口の湯だまり量は、5月から6月に一時的に5割まで減少したがその他の期間は7割から9割で推移した。表面温度は湯量の減少した6月に78度とやや高くなったが、概ね60度から70度であった。

二氧化硫黄放出量³⁾は一日あたり200～600トンと少ない状態で経過した。

孤立型微動は7月上旬まで多い状態であったが、その後は少ない状態で経過した。

地磁気連続観測⁶⁾では、中岳第一火口の北西側火口縁にある観測点において、2009年9月頃から

火山体内部の温度上昇を示唆する変化が認められていたが、2010年4月頃から温度低下を示唆する変化に転じていると考えられる。

南阿蘇村吉岡（中岳第一火口から西南西約6km）では、引き続きやや活発な噴気活動が続いた。

7) 熱せられた噴出物が炎のように見える現象。

雲仙岳

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなかった。

霧島山（新燃岳）

火山性地震は、5月6日に増加した後、消長を繰り返しながらやや多い状態が続いた。

3月30日07時34分頃から火山性微動が観測され、08時00分頃から白色噴煙量が増加した。同日、気象庁機動調査班（JMA-MOT）が九州地方整備局、宮崎県及び鹿児島県の協力を得て行った上空からの観測では、2008年8月22日の噴火で形成された山頂火口内のS-17火孔周辺及び同火孔から西約400mの範囲に少量の降灰を確認した。これらのことから、30日08時頃に同火孔でごく小規模な噴火が発生したと考えられる。新燃岳で噴火が発生したのは、2008年8月22日以来である。

4月17日01時15分頃、ごく小規模な噴火が発生し、火口内の南から南西側にかけてわずかに灰色に変色していた。

5月6日07時頃から火山性地震が増加し、火山活動が高まった。その後、27日15時36分に小規模な噴火が発生した。

5月27日、28日に気象庁機動調査班（JMA-MOT）が鹿児島県及び九州地方整備局の協力を得て、鹿児島大学（28日）と共同で実施した上空からの観測では、火口内の西側斜面に新しい噴気孔が確認され、噴気孔周辺に大きな噴石⁸⁾が飛散していた。また、火口から約1.5kmの中岳まで降灰を確認した。

6月27日01時35分頃及び28日16時02分にごく小規模な噴火が発生した。これらの噴火に伴い火山性微動を観測した。また、聞き取り調査によると、新燃岳火口の東側約10kmでごく微量の降灰が確認された。

7月5日11時03分にごく小規模な噴火が発生したが、天候不良のため火口縁を超える噴煙は観測されなかった。

7月10日05時30分に小規模な噴火が発生した。噴煙が火口縁上300mまで上がり雲に入った。また、ごく小規模な低温と推定される火砕サージ⁹⁾が発生し、南西斜面を約300m流下した。

GPS連続観測では、2009年12月頃からわずかな基線の伸びの傾向がみられたが、その後停止した。

8) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風の影響を受ける小さな噴石」のことである。

9) 主として高温の火山ガスと細かい火山灰との混合物で、爆風のように流下していくもので、火砕流の一種。

霧島山（御鉢）

火山性地震は11月10日から11日にかけてやや増加した。また、同月10日に振幅が小さく、継続時間の短い火山性微動を2回観測した。

11月に実施した現地調査では、前回2009年3月11日の観測と比べて御鉢火口内の状況や温度分布に特段の変化は認められなかった。

火口縁を超える噴煙は観測されず、地殻変動に特段の変化はなかった。

桜島

昭和火口では、噴火¹⁰⁾の多い状態で経過した。噴火が1,026回発生し、そのうち爆発的噴火¹¹⁾は896回であった。なお、5月中旬から6月上旬まで及び9月中旬から10月上旬まで、爆発的噴火が一時的に減少した。

これらの噴火に伴い、最も遠くまで飛散した大きな噴石⁸⁾は3合目（昭和火口から1,300m～1,800m）まで達した。

南岳山頂火口では、噴火は発生しなかった。年間を通して噴火がなかったのは、記録がある1950年2月以降初めてである。

二酸化硫黄放出量³⁾は、一日あたり500トン～2,600トンとやや多い状態で経過した。

1月に第十管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、南岳山頂火口及び昭和火口の状況に特段の変化は認められなかった。

3月に海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊の協力により実施した上空からの観測では、昭和火口周辺に堆積している火山灰の量が、前回（2009年10月）と比較して増加していた。

5月に海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊の協力により実施した上空からの観測では、南岳山頂火口のB火口に特段の変化はなかった。昭和火口では、噴煙はなく火口底が閉塞していた。また、火孔と思われる位置に熱異常域¹⁾があった。

9月に海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊の協力により実施した上空からの観測では、南岳山頂火口に特段の変化はなかった。また、昭和火

口内は、前回（5月）と同様に火口底が閉塞しており、特段の変化はなかった。火口底を取り囲むように円形に温度の高い領域¹⁾が観測された。

12月に海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊の協力により実施した上空からの観測では、南岳山頂火口のB火口でごく弱い白色の噴気を観測し、火口底では灰色の水が溜まっていた。南岳山頂火口、昭和火口の火口周辺の状況に特段の変化はなかった。B火口付近の熱の分布域¹⁾に特段の変化はなかった。

GPS連続観測では、2010年初めころからみられた桜島島内の伸びの傾向は、6月頃から鈍化または収縮に転じている。有村観測坑道の水管傾斜計（大隅河川国道事務所設置）では、2010年7月頃からみられた山体の沈降傾向は11月下旬以降停滞している。12月上旬には一時的に桜島直下へのマグマの供給量の増加によると考えられるわずかな変化が認められた。また、国土地理院によるGPS連続観測では、^{あいら}始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の膨張による長期的な伸びの傾向がみられていたが、7月頃から鈍化している。

10) 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは噴煙量が中量以上（概ね噴煙の高さが1,000m以上）の噴火の回数を計数している。基準に達しない噴火は、ごく小規模な噴火としている。

11) 桜島では、爆発地震を伴い、爆発音、体感空振、噴石の火口外への飛散、または气象台や島内の空振計で一定基準以上の空振のいずれかを観測した場合に爆発的噴火としている。

^{さつまいおうじま} 薩摩硫黄島

硫黄岳山頂火口の噴煙活動はやや高い状態で経過した。

1月、5月に第十管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、硫黄岳山頂火口及びその周辺の状況に大きな変化はなく、硫黄岳山頂火口から白色の噴煙が上がっているのが確認された。

12月に海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊の協力により実施した上空からの観測では、2009年12月の観測と比べて、火口周辺の高温域等に特段の変化はなかった。

火山性地震はやや多い状態で経過した。

^{くちまらぶじま} 口永良部島

1月～4月上旬にかけて、^{しんだげ}新岳火口直下を震源とする火山性地震が一時的にやや増加した。地震の増加に際し、噴煙等の表面現象や、GPSによる地殻変動観測では特段の変化は認められなかった。

1月に第十管区海上保安本部が実施した上空

からの観測及び2月に実施した現地調査では、新岳火口内から白色の噴煙が上がっているのが確認された。また、2月には火口内の地表面温度分布¹⁾が、前回（2009年8月）と比較して、一部で地熱域の広がりが認められた。

5月に第十管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、前回（2010年1月）と比べて新岳火口からの噴煙量が増加していた。

9月に実施した現地調査では、新岳南側火口壁の上部に直径3.5mの噴気孔が形成されているのを確認した。同噴気孔付近の最高温度は、227℃と前回（2010年2月：144℃）の観測と比べて上昇しており、噴気の勢いも強くなっていた。古岳では2009年5月に確認された噴気孔は熱水に満たされ、中央部に噴湯を確認した。

12月に海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊の協力により実施した上空からの観測では、2009年12月の観測と比べて、新岳火口及びその周辺の状況や地表面温度分布に大きな変化はなく、新岳火口から白色の噴煙が上がっているのを確認した。

^{すわのせじま} 諏訪之瀬島

爆発的噴火¹²⁾を含む小規模な噴火が発生するなど、噴火活動は活発な状態で経過した。十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、時々集落^{おたけ}（御岳の南南西約4km）で降灰が確認された。

火山性地震及び火山性微動は消長を繰り返しながらやや多い状態で経過した。

1月、5月に第十管区海上保安本部の協力により実施した上空からの観測及び第十管区海上保安本部が実施した上空からの観測では、御岳火口及びその周辺の状況に大きな変化はなく、御岳火口から白色の噴煙が上がっているのを確認した。

12月に海上自衛隊第72航空隊鹿屋航空分遣隊の協力により実施した上空からの観測では、御岳火口底の中央部に赤熱した高温域が認められたほか、外壁下部にも高温域が認められた。

12) 諏訪之瀬島では、爆発地震を伴い、島内の空振計で一定基準以上の空振を観測した場合に爆発的噴火としている。

^{いおうとりしま} 硫黄島

1月、4月、5月及び12月に実施した海上からの観測では、島の北側に位置する硫黄岳火口及び中央部に位置するグスク火山火口から、従来より認められている少量の噴気が確認された程度で、火山活動に特段の変化はなかった。

● 平成 22 年 (2010 年) の世界の主な地震

2010年に人的被害^注を伴った地震は38回(2009年は40回)であり、Ms(USGSの表面波マグニチュード)もしくはMw(モーメントマグニチュード)7.0以上の地震は26回(2009年は17回)であった。また、MsもしくはMw8.0以上の地震は1回発生した(2009年も1回)(図1及び表1参照)。2010年に世界で発生した地震のうち、最も規模の大きかった地震は、2月27日にチリ中部沿岸で発生したMs8.5(Mw8.8)の地震であった。

USGSの統計によると、M8.0以上の地震の年間発生回数の平均は1回、M7.0~M7.9の地震の年間発生回数の平均は17回であり、2010年の地震発生回数は平年よりも多かったといえる。

以下、死者10人以上の地震について記述する(以下、日本時間を基準とする)。

1月13日、ハイチでMw7.1(深さ13km)の地震が発生し、死者222,570人以上、負傷者300,000人以上、住家被害285,677棟以上などの被害を生じた(津波による被害を含む)。

2月27日、チリ中部沿岸でMw8.8(深さ23km)の地震が発生し、死者521人以上、行方不明者56人以上、負傷者約12,000人、住家被害370,000棟以上、建物被害4,092棟以上などの被害を生じた。また、日本を含む太平洋の広域で、この地震により発生した津波を観測した。

3月8日、トルコでMw6.1(深さ12km)の地震が発生し、死者51人以上、負傷者100人以上、住家被害987棟以上などの被害を生じた。

4月14日、中国チンハイ省でMw6.9(深さ17km)の地震が発生し、死者2,220人以上、行方不明者70人以上、負傷者12,135人以上、建物被害15,000棟以上などの被害を生じた。

4月19日、アフガニスタンヒンドウークシでMw5.6(深さ13km)の地震が発生し、死者11人、負傷者70人以上、住家被害2,000棟以上などの被害を生じた。

6月16日、インドネシアパプアでMw7.0(深さ18km)の地震が発生し、死者17人以上、建物被害2,556棟以上の被害を生じた。

10月25日、インドネシアスマトラ南部でMw7.7(深さ20km)の地震が発生し、死者445人以上、行方不明者58人以上、負傷者498人以上の被害を生じた(津波による被害を含む)。

注:被害については、USGSの地震リスト(表1脚注参照)に記載があるものを対象とした(ただし、日本付近の地震については総務省消防庁による)。

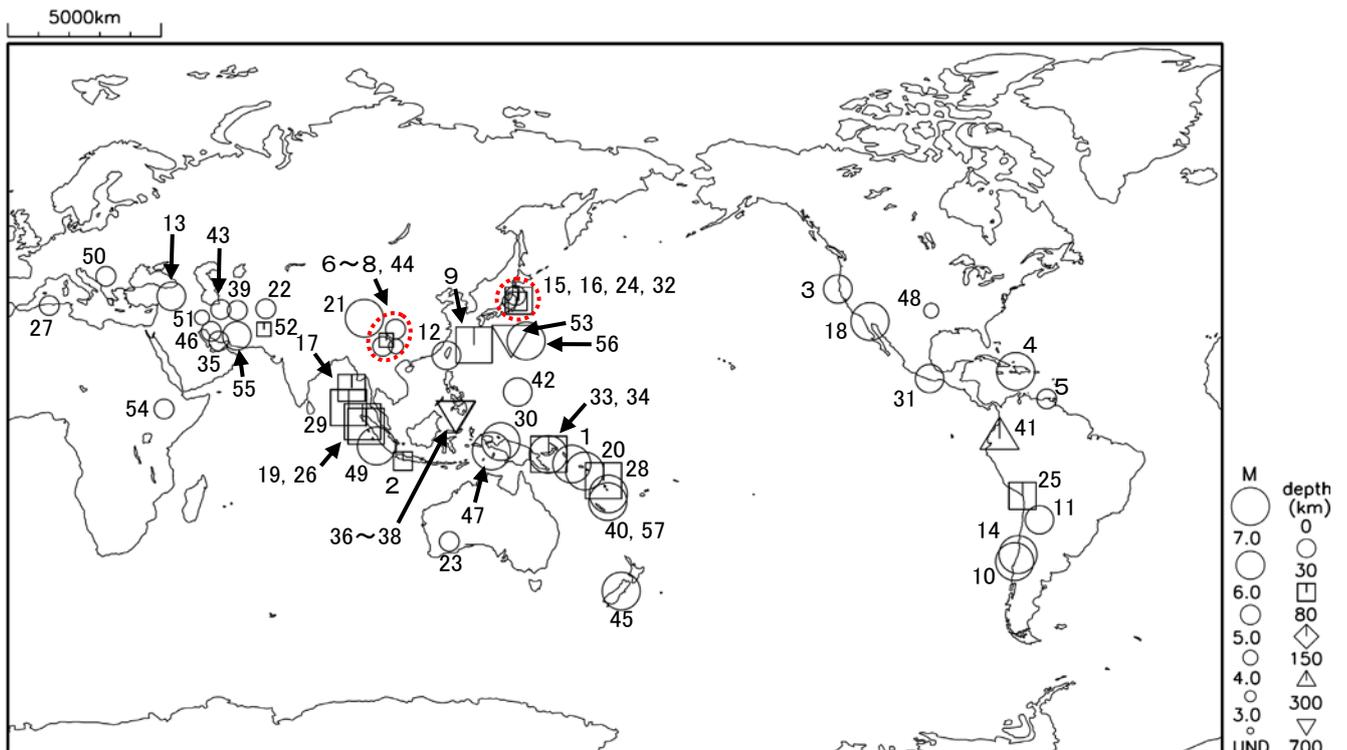


図1 2010年に世界で発生したM7.0以上または人的被害を伴った地震の震央分布

* : 震源要素は、1月1日~9月2日は米国地質調査所(USGS)発表のPRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS(PDE)に、9月3日~12月31日は同所発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による(2011年1月13日現在)。ただし、日本付近で発生した地震、及び一部の規模の大きな地震のMwについては気象庁による(表1参照)。

** : 数字は、表1の番号に対応する。

*** : マグニチュードは表1のmb(実体波マグニチュード)、Ms(表面波マグニチュード)、Mw(モーメントマグニチュード)のいずれか大きい値を表示している。

**** : 番号42の地震については、日本国内で津波を観測したため掲載した。

表 1 2010 年に世界で発生したマグニチュード 7.0 以上または人的被害を伴った地震の震源要素等

| 番号 | 地震発生時刻 | 緯度 | 経度 | 深さ (km) | mb | Ms | Mw | 震央地名 | 備考 (被害状況など) | 北西 | 印洋 | 遠地 |
|----|--------------|------------|-------------|---------|-----|-------|-------------|----------------------|--|----|----|----|
| 1 | 01月04日07時36分 | S 8° 47.9' | E157° 20.7' | 25 | 6.4 | 7.1 | (7.0) | ブーゲンビル-ソロモン諸島 | 震央付近で津波遡上高 2~3m、住家被害76棟以上 など | ○ | | ○ |
| 2 | 01月10日09時25分 | S 7° 54.4' | E107° 52.7' | 65 | 5.1 | | | インドネシア、ジャワ | 死者 1 人、負傷者 2 人 | | | |
| 3 | 01月10日09時27分 | N40° 39.1' | W124° 41.5' | 29 | 6.5 | 6.3 | 6.5 | 米国、カリフォルニア州北部沿岸 | 負傷者約30人、建物被害数百棟 など | | | |
| 4 | 01月13日06時53分 | N18° 26.5' | W 72° 34.2' | 13 | 6.8 | 7.3 | (7.1) | ハイチ | 死者222,570人以上、負傷者300,000人以上、住家被害285,677棟以上 など | | | ○ |
| 5 | 01月16日03時00分 | N10° 27.2' | W 63° 28.5' | 8 | 5.4 | 5.2 | 5.5 | ベネズエラ沿岸 | 負傷者11人、住家被害3棟 | | | |
| 6 | 01月17日18時37分 | N25° 33.4' | E105° 48.2' | 27 | 4.4 | | | 中国南東部 | 死者 7 人以上、行方不明者 1 人、負傷者 9 人以上 など | | | |
| 7 | 01月31日06時36分 | N30° 16.0' | E105° 40.0' | 10 | 5.1 | 4.7 | | 中国、スーチョワン省 | 死者 1 人、負傷者 15 人、住家被害数千棟 など | | | |
| 8 | 02月25日13時56分 | N25° 31.3' | E101° 54.1' | 10 | 5.2 | | | 中国、ユンナン省 | 負傷者11人、住家被害数棟 など | | | |
| 9 | 02月27日05時31分 | N25° 55.1' | E128° 40.8' | 37 | | | (7.2) (7.0) | 沖縄本島近海 | 負傷者 2 人、住家一部破損 4 棟など。津波警報（津波）発表、津波を観測 | ○ | | |
| 10 | 02月27日15時34分 | S36° 07.3' | W 72° 53.8' | 23 | 7.2 | 8.5 | (8.8) | チリ中部沿岸 | 死者521人以上、行方不明者56人以上、負傷者約12,000人、住家被害370,000棟以上、建物被害4,092棟以上 など。津波警報（大津波）発表、津波を観測 | | | ○ |
| 11 | 02月28日00時45分 | S24° 52.3' | W 65° 36.1' | 10 | 6.3 | | | アルゼンチン、サルタ州 | 死者 2 人、負傷者 2 人 | | | |
| 12 | 03月04日09時18分 | N23° 00.2' | E120° 35.8' | 0 | | (6.4) | (6.2) | 台湾付近 | 負傷者96人 など | | | |
| 13 | 03月08日11時32分 | N38° 51.8' | E 39° 59.1' | 12 | 5.9 | 6.0 | 6.1 | トルコ | 死者51人以上、負傷者100人以上、建物被害987棟以上 など | | | |
| 14 | 03月11日23時39分 | S34° 17.4' | W 71° 53.4' | 11 | 6.7 | 7.0 | (6.9) | チリ中部沿岸 | 被害報告あり、現地で小さな津波を観測 | | | ○ |
| 15 | 03月13日21時46分 | N37° 36.8' | E141° 28.3' | 78 | 5.7 | (5.5) | (5.5) | 福島県沖 | 負傷者 2 人 | | | |
| 16 | 03月14日17時08分 | N37° 43.4' | E141° 49.0' | 40 | 6.3 | (6.7) | (6.5) | 福島県沖 | 負傷者 1 人、住家一部破損 2 棟など | ○ | | |
| 17 | 03月31日01時54分 | N13° 40.0' | E 92° 49.8' | 34 | 6.5 | 6.3 | 6.7 | インド、アンダマン諸島 | 負傷者10人、住家被害多数 | | ○ | |
| 18 | 04月05日07時40分 | N32° 17.8' | W115° 16.6' | 4 | 6.4 | 7.3 | (7.2) | カリフォルニア州（米国）-メキシコ国境 | 死者 2 人、負傷者 233 人以上、建物被害多数 | | | ○ |
| 19 | 04月07日07時15分 | N 2° 22.9' | E 97° 02.8' | 31 | 7.0 | 7.9 | (7.7) | インドネシア、スマトラ北部 | | | ○ | ○ |
| 20 | 04月11日18時40分 | S10° 52.6' | E161° 06.9' | 21 | 6.6 | 7.0 | (6.8) | ブーゲンビル-ソロモン諸島 | | ○ | | ○ |
| 21 | 04月14日08時49分 | N33° 09.9' | E 96° 32.8' | 17 | 6.5 | 7.0 | (6.9) | 中国、チンハイ省 | 死者2,220人以上、行方不明者70人以上、負傷者12,135人以上、建物被害15,000棟以上 | | | |
| 22 | 04月19日05時28分 | N35° 37.9' | E 67° 39.4' | 13 | 5.7 | 5.4 | 5.6 | アフガニスタン、ヒンドークシ | 死者11人、負傷者70人以上、住家被害2,000棟以上 など | | | |
| 23 | 04月20日09時17分 | S30° 47.6' | E121° 24.3' | 0 | 5.2 | | | オーストラリア、ウェスタンオーストラリア | 負傷者 3 人、建物被害 など | | | |
| 24 | 05月01日18時20分 | N37° 33.5' | E139° 11.4' | 9 | 4.9 | (4.9) | | 新潟県中越地方 | 負傷者1人など | | | |
| 25 | 05月06日11時42分 | S18° 03.4' | W 70° 32.8' | 37 | 6.7 | 5.9 | 6.2 | チリ北部沿岸 | 負傷者11人、建物被害数棟 など | | | |
| 26 | 05月09日14時59分 | N 3° 44.8' | E 96° 01.0' | 38 | 6.6 | 7.3 | (7.2) | インドネシア、スマトラ北部 | 軽微な被害 | | ○ | ○ |
| 27 | 05月14日21時29分 | N35° 54.0' | E 4° 07.2' | 2 | 5.2 | | | アルジェリア北部 | 死者 2 人、負傷者 43 人 | | | |
| 28 | 05月28日02時14分 | S13° 41.8' | E166° 38.5' | 31 | 6.2 | 7.1 | (7.2) | バヌアツ諸島 | | ○ | | ○ |
| 29 | 06月13日04時26分 | N 7° 52.8' | E 91° 56.1' | 35 | 7.0 | 7.5 | (7.4) | インド、ニコバル諸島 | | | ○ | ○ |
| 30 | 06月16日12時16分 | S 2° 10.4' | E136° 32.5' | 18 | 6.7 | 7.1 | (7.0) | インドネシア、パプア | 死者17人以上、建物被害2,556棟以上 | ○ | | ○ |
| 31 | 06月30日16時22分 | N16° 23.7' | W 97° 46.9' | 20 | 5.9 | 6.0 | 6.2 | メキシコ、オアハカ州 | 死者 1 人 | | | |
| 32 | 07月04日04時33分 | N39° 01.5' | E140° 54.8' | 7 | 5.4 | (5.2) | (5.0) | 岩手県内陸南部 | 負傷者 1 人 | | | |
| 33 | 07月18日22時04分 | S 5° 57.9' | E150° 25.6' | 28 | 6.3 | 7.1 | (7.0) | パプアニューギニア、ニューブリテン | | ○ | | ○ |
| 34 | 07月18日22時34分 | S 5° 55.8' | E150° 35.4' | 35 | 6.1 | 7.3 | (7.3) | パプアニューギニア、ニューブリテン | | ○ | | |
| 35 | 07月21日04時38分 | N27° 01.3' | E 53° 51.6' | 10 | 5.6 | | 5.8 | イラン南部 | 死者 1 人以上、負傷者 32 人以上、建物被害 など | | | |
| 36 | 07月24日07時08分 | N 6° 43.0' | E123° 24.5' | 607 | 6.3 | | (7.3) | フィリピン諸島、ミンダナオ | | ○ | | ○ |
| 37 | 07月24日07時51分 | N 6° 29.1' | E123° 28.0' | 586 | 6.9 | | (7.6) | フィリピン諸島、ミンダナオ | | ○ | | ○ |
| 38 | 07月24日08時15分 | N 6° 46.5' | E123° 15.5' | 641 | 6.8 | | (7.4) | フィリピン諸島、ミンダナオ | | ○ | | ○ |
| 39 | 07月30日22時50分 | N35° 13.0' | E 59° 18.4' | 24 | 5.5 | | 5.4 | イラン北・中部 | 負傷者274人以上 など | | | |
| 40 | 08月10日14時23分 | S17° 32.4' | E168° 04.1' | 25 | 6.4 | 7.3 | (7.2) | バヌアツ諸島 | | | | ○ |
| 41 | 08月12日20時54分 | S 1° 15.9' | W 77° 18.3' | 207 | 6.4 | | (7.1) | エクアドル | 軽微な被害 | | | ○ |
| 42 | 08月14日06時19分 | N12° 29.0' | E141° 28.5' | 10 | 6.5 | 6.9 | (6.9) | マリアナ諸島南方 | 津波を観測 | ○ | | ○ |
| 43 | 08月28日04時23分 | N35° 29.4' | E 54° 28.2' | 7 | 5.6 | 5.5 | 5.7 | イラン北・中部 | 死者 3 人以上、負傷者数百人以上、住家被害700棟以上 | | | |

| 番号 | 地震発生時刻 | 緯度 | 経度 | 深さ (km) | mb | Ms | Mw | 震央地名 | 備考 (被害状況など) | 北 西 | 印 洋 | 遠 地 |
|----|--------------|------------|-------------|------------|-----|-------|-------|---------------|---|--------|--------|--------|
| 44 | 08月29日09時53分 | N27° 11.8′ | E103° 00.3′ | 35 | 4.9 | | | 中国、ユンナン省 | 負傷者14人、住家被害1,000棟以上 | | | |
| 45 | 09月04日01時35分 | S43° 31.3′ | E171° 49.8′ | 12 | 6.4 | 7.3 | (7.0) | ニュージーランド、南島 | 重傷者2人、建物被害多数など | | | ○ |
| 46 | 09月27日20時22分 | N29° 38.9′ | E 51° 41.3′ | 22 | 5.9 | 5.6 | 5.8 | イラン南部 | 死者1人、負傷者3人 | | | |
| 47 | 09月30日02時11分 | S 4° 57.7′ | E133° 45.6′ | 26 | 6.7 | 6.8 | (7.0) | インドネシア、バブア | | ○ | | ○ |
| 48 | 10月13日23時06分 | N35° 11.5′ | W 97° 19.2′ | 13 | 4.3 | | 4.4 | 米国、オクラホマ州 | 負傷者2人 | | | |
| 49 | 10月25日23時42分 | S 3° 29.2′ | E100° 05.0′ | 20 | 6.5 | 7.3 | (7.7) | インドネシア、スマトラ南部 | 地震と最高7mの津波により、死者445人以上、行方不明者58人以上、負傷者498人以上 | | ○ | ○ |
| 50 | 11月03日09時56分 | N43° 47.7′ | E 20° 47.8′ | 13 | 5.3 | | 5.5 | バルカン半島北西部 | 死者2人、負傷者100人以上、住家被害6,000棟以上 | | | |
| 51 | 11月06日12時52分 | N33° 22.2′ | E 48° 56.4′ | 5 | 4.9 | | | イラン西部 | 負傷者104人以上、住家被害数棟など | | | |
| 52 | 11月12日18時37分 | N30° 12.8′ | E 67° 06.1′ | 36 | 4.7 | | | パキスタン | 負傷者12人以上、住家被害数棟 | | | |
| 53 | 11月30日12時24分 | N28° 21.5′ | E139° 35.3′ | 494 | 5.9 | (7.1) | (6.8) | 小笠原諸島西方沖 | | ○ | | |
| 54 | 12月19日21時14分 | N 7° 31.2′ | E 37° 50.3′ | 10 | 5.1 | | | エチオピア | 負傷者多数、建物被害 | | | |
| 55 | 12月21日03時41分 | N28° 26.4′ | E 59° 10.0′ | 12 | | | (6.5) | イラン南部 | 死者7人以上、負傷者25人以上など | | | |
| 56 | 12月22日02時19分 | N27° 03.1′ | E143° 56.1′ | 8 | 7.0 | (7.4) | (7.3) | 父島近海 | 津波警報(津波)発表、津波を観測 | ○ | | |
| 57 | 12月25日22時16分 | S19° 43.9′ | E167° 53.7′ | 12 | | | (7.3) | バヌアツ諸島 | | ○ | | ○ |

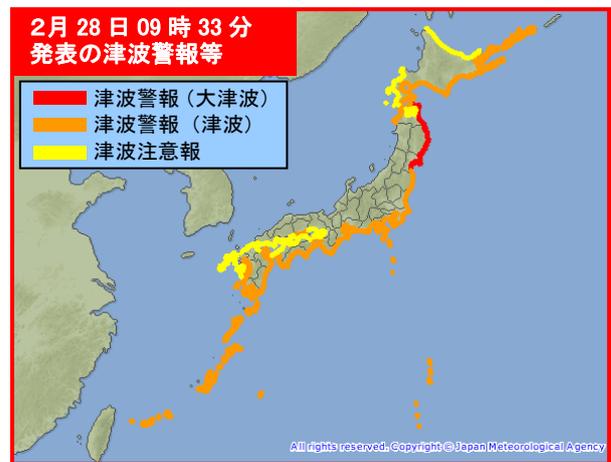
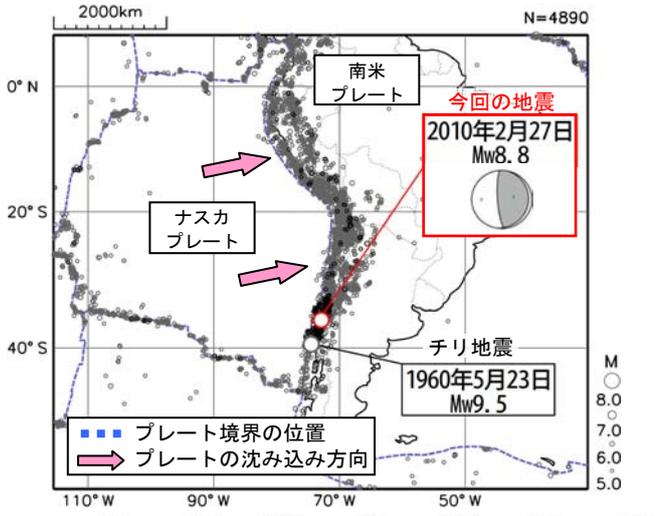
- ・震源要素、被害状況等は、1月1日～9月2日は米国地質調査所(USGS)発表の PRELIMINARY DETERMINATION OF EPICENTERS (PDE) に、9月3日～12月31日は同所発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS (QED) による (2011年1月13日現在)。ただし、日本付近で発生した地震については震源要素及びマグニチュード (Ms の欄に括弧を付して記載)、モーメントマグニチュード (Mw)、また、規模の大きな地震のモーメントマグニチュードは気象庁による。日本国内の被害状況は総務省消防庁による (2011年1月13日現在)。(気象庁及び消防庁によるデータは、網掛けで記載)
- ・「北西」、「印洋」、「遠地」は、それぞれ気象庁が発表する北西太平洋津波情報とインド洋津波監視情報、遠地地震に関する情報を示し、発表した地震に「○」印を付けた。
- ・8月14日に発生したマリアナ諸島南方の地震については、日本国内 (伊豆・小笠原諸島、東北地方から九州地方の太平洋沿岸、沖縄県) で津波を観測したため掲載した。

2月27日 チリ中部沿岸の地震

2010年2月27日15時34分(日本時間)、チリ中部沿岸でMw8.8(気象庁によるモーメントマグニチュード)の地震が発生した。この地震の発震機構(気象庁によるCMT解)は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、南米プレートとその下に沈み込むナスカプレートの境界で発生した地震である。この地震により津波が発生し、震源に近いチリでは検潮所で高さ2mを超える津波を観測したほか、標高20m以上の高さまで津波が遡上したところがあった(米国海洋大気庁[NOAA]による)。また、日本を含む太平洋沿岸諸国でも津波を観測した。この地震と津波により、現地では死者521人以上、行方不明者56人以上、負傷者約12,000人、家屋被害370,000棟以上の被害が発生した(米国地質調査所[USGS]による)。

気象庁はこの地震に対して、同日16時00分以降、「遠地地震に関する情報」を計7回発表し、翌28日09時33分に津波警報等を発表した。日本ではこの津波により、宮城県、静岡県で床上浸水6棟、床下浸水51棟、青森県、岩手県、宮城県などで養殖施設の被害16,506台、416柵などの被害を生じたほか、道路の通行規制や鉄道の運転中止などが行われ、673,708世帯に避難勧告が出された(内閣府による)。津波警報(大津波)を発表したのは1993年7月12日に発生した「平成5年(1993年)北海道南西沖地震」以来である。

震央分布図
(1960年1月1日~2010年12月31日、
深さ0~200km、M \geq 5.0)
2010年2月27日以降の地震を濃く表示
震源は米国地質調査所(USGS)による
今回の地震のMwと発震機構(CMT解)は気象庁による

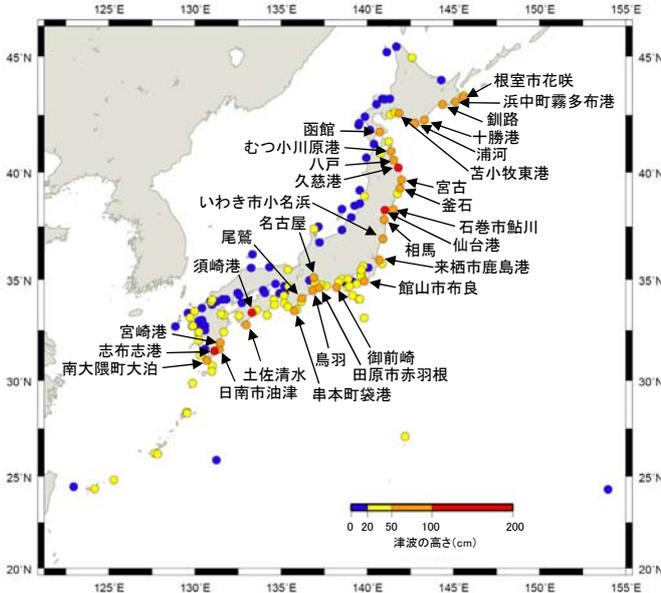


主な観測点の観測値(最大の高さ50cm以上)

| 津波情報 発表地点名 | 所属 | 最大の高さ | |
|---------------|----------|-----------|--------|
| | | 発現時刻 | 高さ(cm) |
| 須崎港 | 国土交通省港湾局 | 28日19時42分 | 128 |
| 久慈港 | 国土交通省港湾局 | 28日17時01分 | 120 |
| 仙台港 | 国土交通省港湾局 | 28日20時52分 | 106 |
| 志布志港 | 国土交通省港湾局 | 28日19時55分 | 103 |
| 根室市花咲 | 気象庁 | 28日18時23分 | 92 |
| 串本町袋港 | 気象庁 | 28日18時09分 | 89 |
| 神戸市鹿島港 | 国土交通省港湾局 | 28日16時49分 | 89 |
| 八戸 | 気象庁 | 28日17時44分 | 84 |
| 浜中町霧多布港 | 国土交通省港湾局 | 28日19時52分 | 80 |
| 石巻市鮎川 | 気象庁 | 28日17時37分 | 78 |
| 相馬 | 国土地理院 | 28日23時23分 | 75 |
| 宮古 | 気象庁 | 28日18時25分 | 74 |
| いわき市小名浜 | 気象庁 | 28日19時56分 | 73 |
| 館山市布良 | 気象庁 | 28日17時52分 | 69 |
| 田原市赤羽根 | 気象庁 | 28日16時37分 | 67 |
| 浦河 | 国土交通省港湾局 | 28日17時09分 | 67 |
| 宮崎港 | 国土交通省港湾局 | 1日03時22分 | 66 |
| 釧路 | 気象庁 | 28日16時06分 | 65 |
| 十勝港 | 国土交通省港湾局 | 28日21時32分 | 65 |
| 尾鷲 | 気象庁 | 28日17時05分 | 63 |
| むつ小川原港 | 国土交通省港湾局 | 28日15時52分 | 57 |
| 南大隅町大泊 | 海上保安庁 | 28日18時48分 | 57 |
| 鳥羽 | 気象庁 | 28日19時59分 | 56 |
| 釜石 | 海上保安庁 | 28日18時25分 | 56 |
| 御前崎 | 気象庁 | 28日18時55分 | 54 |
| 函館 | 気象庁 | 28日20時07分 | 53 |
| 土佐清水 | 気象庁 | 28日18時14分 | 52 |
| 苫小牧東港 | 国土交通省港湾局 | 1日06時23分 | 51 |
| 名古屋 | 気象庁 | 28日18時41分 | 50 |
| 日南市油津 | 気象庁 | 28日17時40分 | 50 |

(値は後日変更される場合がある。)

※ 志布志港については、九州地方整備局志布志港海事事務所から提供されたデータも用いて精査を行った。



日本国内の観測点で観測した津波の最大の高さ観測点には、内閣府、国土交通省港湾局、海上保安庁、国土地理院、愛知県、四日市港管理組合、兵庫県、宮崎県、日本コークス工業株式会社の観測点を含む

● 2010 年の世界の主な火山活動

2010 年に噴火の報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。
このうち顕著な活動がみられた火山は以下のとおりである。

エイヤフィヤトラヨークトル（アイスランド）（図中A）

3月20日に噴火が発生し、500mにわたる割れ目火口から溶岩が噴出した。4月14日には氷河の下の新たな割れ目からの噴火が始まり、マグマ水蒸気爆発により噴煙が上空8km以上まで達した。5月も活動は継続し、山頂火口からの火山灰は海拔4～9km（13,100～29,500フィート）まで上がり、風向きによって各方位へと流れた。この間、噴火による洪水と泥流、降灰による被害があった。また、ヨーロッパ各国では火山灰の影響により、航空便の欠航や空港の閉鎖が行われ、大きな被害を与えた。

パカヤ（グアテマラ）（図中B）

マッケニー・コーンで、5月27日にストロンボリ式噴火が始まり、翌28日には火口上1kmに黒色噴煙を噴出する一連の噴火が継続し、火山灰は風下に20～30km流れ、西から北北東域の6都市で約1600人が避難し、オーロラ国際空港が閉鎖された。1人の死亡と3人の行方不明が報じられた。

カラングタン（インドネシア）（図中C）

8月6日の噴火により火砕流が発生し、西側の斜面で7棟の家屋が破壊され、4人が行方不明、5人が負傷した。また約65人が避難した。

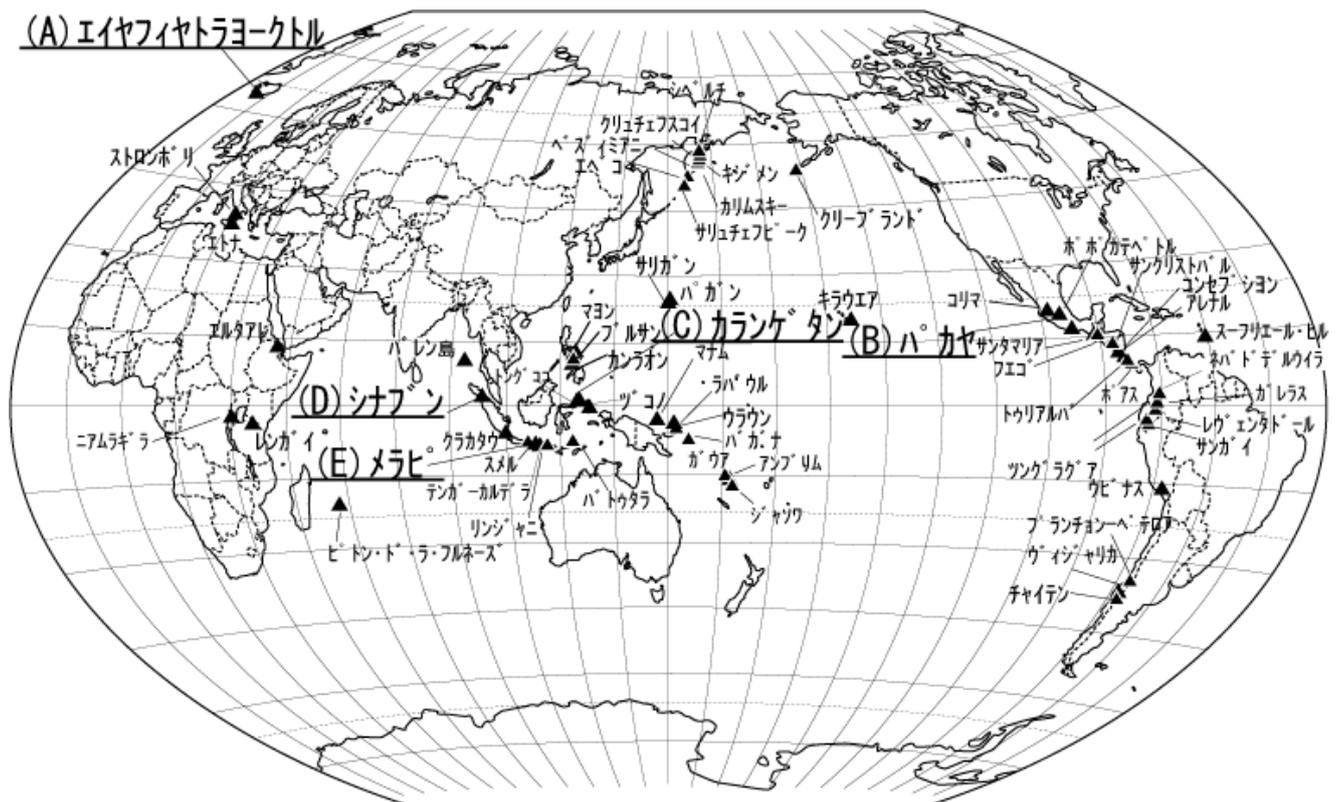
シナブン（インドネシア）（図中D）

8月29日及び30日の噴火で、火山灰がそれぞれ火口縁上1.5km及び2kmまで上がり、20,000人～30,000人に及ぶ多くの人々が避難した。また国内便の航空路に進路変更等の影響があった。

メラピ（インドネシア）（図中E）

10月26日17時頃に噴火が始まり、溶岩ドームの崩落に伴う火砕流が発生し西南西側と南東側へ流下した。11月に入って活動はさらに活発化し、爆発的な噴火に伴う火砕流が発生し主に南側と南西側に流下するようになった。11月5日に発生した火砕流は、火口から17km地点まで到達した。噴火は11月6日まで非常に活発で9日以降はやや弱まったものの、犠牲者は386人に達し、ピーク時には40万人が避難生活を余儀なくされた。また、火山灰の影響によりジョグジャカルタ空港が一時閉鎖された。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館のGVP（Global Volcanism Program）及びインドネシア国家防災庁による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



● 平成 22 年（2010 年）の緊急地震速報の提供状況

平成 22 年に緊急地震速報（予報）を発表した地震の回数は 507 回、そのうち緊急地震速報（警報）を発表した地震は 5 回であった（表 1、表 2 参照）。

表 1. 平成 22 年に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

| 年月 | 平成22年 | | | | | | | | | | | | 合計 |
|------------|-------|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|-----|
| | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | |
| 緊急地震速報（予報） | 53 | 44 | 50 | 36 | 27 | 35 | 47 | 51 | 40 | 50 | 40 | 34 | 507 |
| 緊急地震速報（警報） | | 1 | 1 | | | | | | 1 | 1 | | 1 | 5 |

表 2. 平成 22 年に緊急地震速報（警報）を発表した地震

| 地震発生時刻 | 震央地名等 | M | 最大震度 | 予測最大震度 | 検知から予報第 1 報までの時間 | 検知から警報発表までの時間 | 備考 |
|-----------------------------------|---------|-----|------|--------|------------------|---------------|----|
| 平成22年2月27日 5時31分 | 沖縄本島近海 | 7.2 | 5弱 | 5弱 | 3.2秒 | 4.1秒 | |
| 平成22年3月14日 17時08分 | 福島県沖 | 6.7 | 5弱 | 5弱 | 3.2秒 | 3.6秒 | |
| 平成22年9月29日 16時59分 | 福島県中通り | 5.7 | 4 | 5弱 | 3.3秒 | 7.4秒 | |
| 平成22年10月3日 9時26分 | 新潟県上越地方 | 4.7 | 5弱 | 5弱 | 5.8秒 | 5.8秒 | |
| 平成22年12月2日 6時44分 | 石狩地方中部 | 4.6 | 3 | 5弱 | 3.3秒 | 8.5秒 | |
| （参考）警報を発表しなかった地震で、震度 5 弱以上を観測した地震 | | | | | | | |
| 平成22年6月13日 12時32分 | 福島県沖 | 6.2 | 5弱 | 4 | 4.0秒 | — | |
| 平成22年7月2日 6時06分 | 千葉県北東部 | 4.9 | 5弱 | 4 | 3.3秒 | — | |

気象庁は、平成 19 年 10 月より緊急地震速報の一般への提供を開始し、同年 12 月 1 日より、気象業務法の一部改正により、緊急地震速報を地震動の予報及び警報に位置付けて発表している。
 なお、緊急地震速報では、平成 22 年 12 月末現在、気象庁が整備した地震計（全国約 210 箇所）と（独）防災科学技術研究所が整備した高感度地震観測網（Hi-net）の地震計（全国約 800 箇所）を利用している。

● 付録 1. 気象庁震度階級関連解説表

平成 21 年 3 月 31 日

使用にあたっての留意事項

- (1) 気象庁が発表している震度は、原則として地表や低層建物の一階に設置した震度計による観測値です。この資料は、ある震度が観測された場合、その周辺で実際にどのような現象や被害が発生するかを示すもので、それぞれの震度に記述される現象から震度が決定されるものではありません。
- (2) 地震動は、地盤や地形に大きく影響されます。震度は震度計が置かれている地点での観測値であり、同じ市町村であっても場所によって震度が異なることがあります。また、中高層建物の上層階では一般に地表より揺れが強くなるなど、同じ建物の中でも、階や場所によって揺れの強さが異なります。
- (3) 震度が同じであっても、地震動の振幅（揺れの大きさ）、周期（揺れが繰り返す時の 1 回あたりの時間の長さ）及び継続時間などの違いや、対象となる建物や構造物の状態、地盤の状況により被害は異なります。
- (4) この資料では、ある震度が観測された際に発生する被害の中で、比較的多く見られるものを記述しており、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。また、それぞれの震度階級で示されている全ての現象が発生するわけではありません。
- (5) この資料は、主に近年発生した被害地震の事例から作成したものです。今後、5 年程度で定期的に内容を点検し、新たな事例が得られたり、建物・構造物の耐震性の向上等によって実状と合わなくなった場合には変更します。
- (6) この資料では、被害などの量を概数で表せない場合に、一応の目安として、次の副詞・形容詞を用いています。

| 用語 | 意味 |
|--------------------------|---|
| まれに わずか 大半 ほとんど | 極めて少ない。めったにない。 数量・程度が非常に少ない。ほんの少し。 半分以上。ほとんどよりは少ない。 全部ではないが、全部に近い。 |
| が（も）ある、 が（も）いる | 当該震度階級に特徴的に現れ始めることを表し、量的には多くはないがその数量・程度の概数を表現できかねる場合に使用。 |
| 多くなる | 量的に表現できかねるが、下位の階級より多くなることを表す。 |
| さらに多くなる | 上記の「多くなる」と同じ意味。下位の階級で上記の「多くなる」が使われている場合に使用。 |

※ 気象庁では、アンケート調査などにより得られた震度を公表することがありますが、これらは「震度〇相当」と表現して、震度計の観測から得られる震度と区別しています。

● 人の体感・行動、屋内の状況、屋外の状況

| 震度階級 | 人の体感・行動 | 屋内の状況 | 屋外の状況 |
|------|---|--|---|
| 0 | 人は揺れを感じないが、地震計には記録される。 | — | — |
| 1 | 屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。 | — | — |
| 2 | 屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。眠っている人の中には、目を覚ます人もいる。 | 電灯などのつり下げ物が、わずかに揺れる。 | — |
| 3 | 屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。歩いている人の中には、揺れを感じる人もいる。眠っている人の大半が、目を覚ます。 | 棚にある食器類が音を立てることがある。 | 電線が少し揺れる。 |
| 4 | ほとんどの人が驚く。歩いている人のほとんどが、揺れを感じる。眠っている人のほとんどが、目を覚ます。 | 電灯などのつり下げ物は大きく揺れ、棚にある食器類は音を立てる。座りの悪い置物が、倒れることがある。 | 電線が大きく揺れる。自動車を運転していて、揺れに気付く人がいる。 |
| 5 弱 | 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。 | 電灯などのつり下げ物は激しく揺れ、棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。座りの悪い置物の大半が倒れる。固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。 | まれに窓ガラスが割れて落ちることがある。電柱が揺れるのがわかる。道路に被害が生じることがある。 |
| 5 強 | 大半の人が、物につかまらなさと歩くことが難しいなど、行動に支障を感じる。 | 棚にある食器類や書棚の本で、落ちるものが多くなる。テレビが台から落ちることがある。固定していない家具が倒れることがある。 | 窓ガラスが割れて落ちることがある。補強されていないブロック塀が崩れることがある。据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある。自動車の運転が困難となり、停止する車もある。 |
| 6 弱 | 立っていることが困難になる。 | 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。 | 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。 |
| 6 強 | 立っていることができず、はわないと動くことができない。 | 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。 | 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物が多くなる。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。 |
| 7 | 揺れにほんろうされ、動くこともできず、飛ばされることもある。 | 固定していない家具のほとんどが移動したり倒れたりし、飛ぶこともある。 | 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する建物がさらに多くなる。補強されているブロック塀も破損するものがある。 |

● 木造建物（住宅）の状況

| 震度階級 | 木造建物（住宅） | |
|------|----------------------------------|--|
| | 耐震性が高い | 耐震性が低い |
| 5弱 | — | 壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。 |
| 5強 | — | 壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。 |
| 6弱 | 壁などに軽微なひび割れ・亀裂がみられることがある。 | 壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。 壁などに大きなひび割れ・亀裂が入ることがある。 瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。 |
| 6強 | 壁などにひび割れ・亀裂がみられることがある。 | 壁などに大きなひび割れ・亀裂が入るものが多くなる。 傾くものや、倒れるものが多くなる。 |
| 7 | 壁などのひび割れ・亀裂が多くなる。 まれに傾くことがある。 | 傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。 |

- (注 1) 木造建物(住宅)の耐震性により2つに区分けた。耐震性は、建築年代の新しいものほど高い傾向があり、概ね昭和 56 年(1981 年)以前は耐震性が低く、昭和 57 年(1982 年)以降には耐震性が高い傾向がある。しかし、構法の違いや壁の配置などにより耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。
- (注 2) この表における木造の壁のひび割れ、亀裂、損壊は、土壁(割り竹下地)、モルタル仕上壁(ラス、金網下地を含む)を想定している。下地の弱い壁は、建物の変形が少ない状況でも、モルタル等が剥離し、落下しやすくなる。
- (注 3) 木造建物の被害は、地震の際の地震動の周期や継続時間によって異なる。平成 20 年(2008 年)岩手・宮城内陸地震のように、震度に比べ建物被害が少ない事例もある。

● 鉄筋コンクリート造建物の状況

| 震度階級 | 鉄筋コンクリート造建物 | |
|------|---|--|
| | 耐震性が高い | 耐震性が低い |
| 5強 | — | 壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。 |
| 6弱 | 壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が入ることがある。 | 壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。 |
| 6強 | 壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂が多くなる。 | 壁、梁(はり)、柱などの部材に、斜めや X 状のひび割れ・亀裂がみられることがある。 1階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものがある。 |
| 7 | 壁、梁(はり)、柱などの部材に、ひび割れ・亀裂がさらに多くなる。 1階あるいは中間階が変形し、まれに傾くものがある。 | 壁、梁(はり)、柱などの部材に、斜めや X 状のひび割れ・亀裂が多くなる。 1階あるいは中間階の柱が崩れ、倒れるものが多くなる。 |

- (注 1) 鉄筋コンクリート造建物では、建築年代の新しいものほど耐震性が高い傾向があり、概ね昭和 56 年(1981 年)以前は耐震性が低く、昭和 57 年(1982 年)以降は耐震性が高い傾向がある。しかし、構造形式や平面的、立面的な耐震壁の配置により耐震性に幅があるため、必ずしも建築年代が古いというだけで耐震性の高低が決まるものではない。既存建築物の耐震性は、耐震診断により把握することができる。
- (注 2) 鉄筋コンクリート造建物は、建物の主体構造に影響を受けていない場合でも、軽微なひび割れがみられることがある。

● 地盤・斜面等の状況

| 震度階級 | 地盤の状況 | 斜面等の状況 |
|------|--|---|
| 5弱 | 亀裂※ ¹ や液状化※ ² が生じることがある。 | 落石やがけ崩れが発生することがある。 |
| 5強 | | |
| 6弱 | 地割れが生じることがある。 | がけ崩れや地すべりが発生することがある。 |
| 6強 | 大きな地割れが生じることがある。 | がけ崩れが多発し、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある※ ³ 。 |
| 7 | | |

- ※¹ 亀裂は、地割れと同じ現象であるが、ここでは規模の小さい地割れを亀裂として表記している。
- ※² 地下水位が高い、ゆるい砂地盤では、液状化が発生することがある。液状化が進行すると、地面からの泥水の噴出や地盤沈下が起こり、堤防や岸壁が壊れる、下水管やマンホールが浮き上がる、建物の土台が傾いたり壊れたりするなどの被害が発生することがある。
- ※³ 大規模な地すべりや山体の崩壊等が発生した場合、地形等によっては天然ダムが形成されることがある。また、大量の崩壊土砂が土石流化することもある。

● ライフライン・インフラ等への影響

| | |
|----------------|---|
| ガス供給の停止 | 安全装置のあるガスメーター（マイコンメーター）では震度 5 弱程度以上の揺れで遮断装置が作動し、ガスの供給を停止する。 さらに揺れが強い場合には、安全のため地域ブロック単位でガス供給が止まることもある※。 |
| 断水、停電の発生 | 震度 5 弱程度以上の揺れがあった地域では、断水、停電が発生することがある※。 |
| 鉄道の停止、高速道路の規制等 | 震度 4 程度以上の揺れがあった場合には、鉄道、高速道路などで、安全確認のため、運転見合わせ、速度規制、通行規制が、各事業者の判断によって行われる。（安全確認のための基準は、事業者や地域によって異なる。） |
| 電話等通信の障害 | 地震災害の発生時、揺れの強い地域やその周辺の地域において、電話・インターネット等による安否確認、見舞い、問合せが増加し、電話等がつながりにくい状況（ふくそう）が起こることがある。 そのための対策として、震度 6 弱程度以上の揺れがあった地震などの災害の発生時に、通信事業者により災害用伝言ダイヤルや災害用伝言板などの提供が行われる。 |
| エレベーターの停止 | 地震管制装置付きのエレベーターは、震度 5 弱程度以上の揺れがあった場合、安全のため自動停止する。運転再開には、安全確認などのため、時間がかかることがある。 |

※ 震度 6 強程度以上の揺れとなる地震があった場合には、広い地域で、ガス、水道、電気の供給が停止することがある。

● 大規模構造物への影響

| | |
|-----------------------|---|
| 長周期地震動※による超高層ビルの揺れ | 超高層ビルは固有周期が長い場合、固有周期が短い一般の鉄筋コンクリート造建物に比べて地震時に作用する力が相対的に小さくなる性質を持っている。しかし、長周期地震動に対しては、ゆっくりとした揺れが長く続き、揺れが大きい場合には、固定の弱い OA 機器などが大きく移動し、人も固定しているものにつかまらなると、同じ場所にいられない状況となる可能性がある。 |
| 石油タンクのスロッシング | 長周期地震動により石油タンクのスロッシング（タンク内溶液の液面が大きく揺れる現象）が発生し、石油がタンクから溢れ出たり、火災などが発生したりすることがある。 |
| 大規模空間を有する施設の天井等の破損、脱落 | 体育館、屋内プールなど大規模空間を有する施設では、建物の柱、壁など構造自体に大きな被害を生じない程度の地震動でも、天井等が大きく揺れたりして、破損、脱落することがある。 |

※ 規模の大きな地震が発生した場合、長周期の地震波が発生し、震源から離れた遠方まで到達して、平野部では地盤の固有周期に応じて長周期の地震波が増幅され、継続時間も長くなることがある。

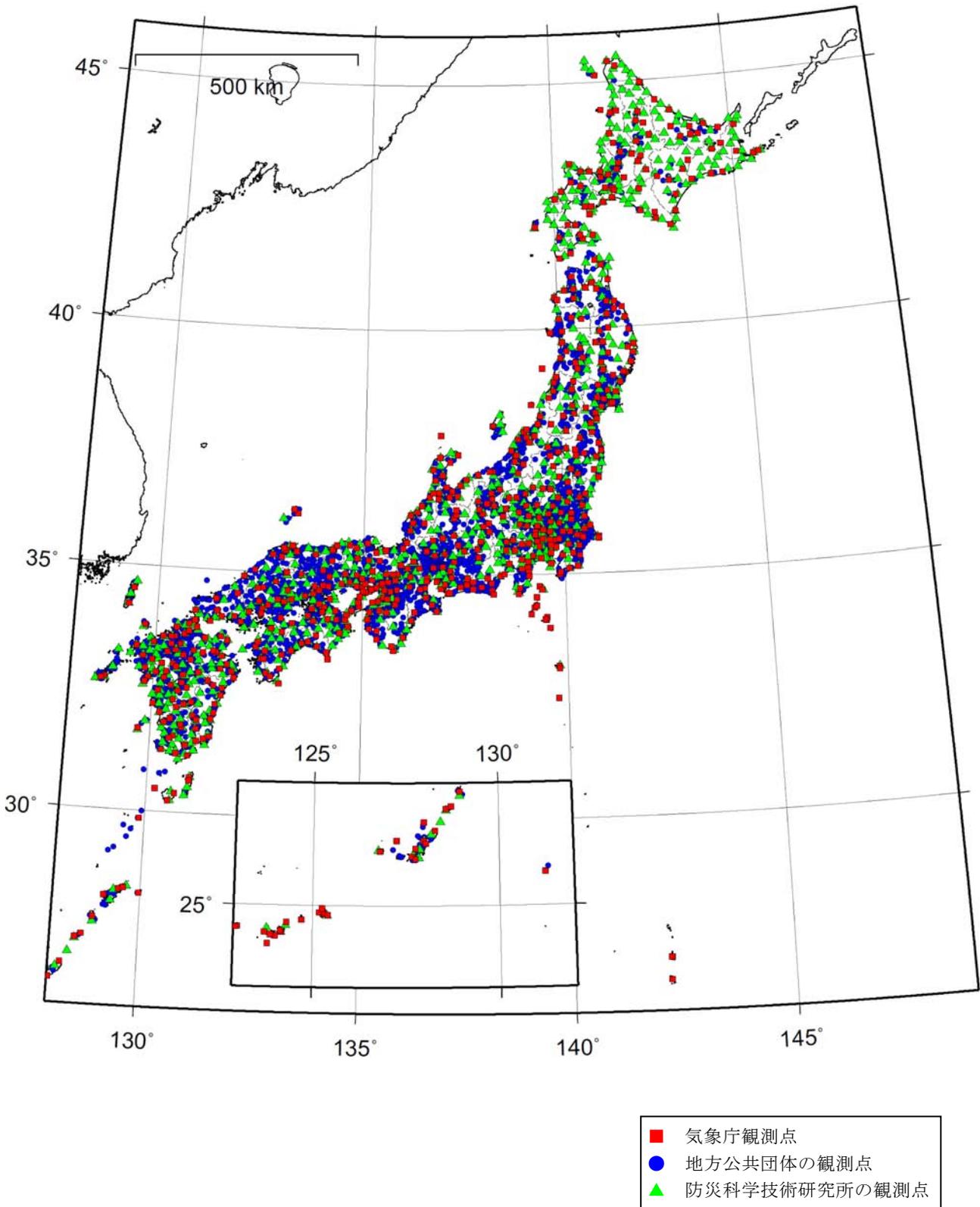
● 付録 2. 気象庁震度階級と計測震度

地震情報などにより発表される震度階級は、観測点における揺れの強さの程度を数値化した計測震度から換算されるものです。

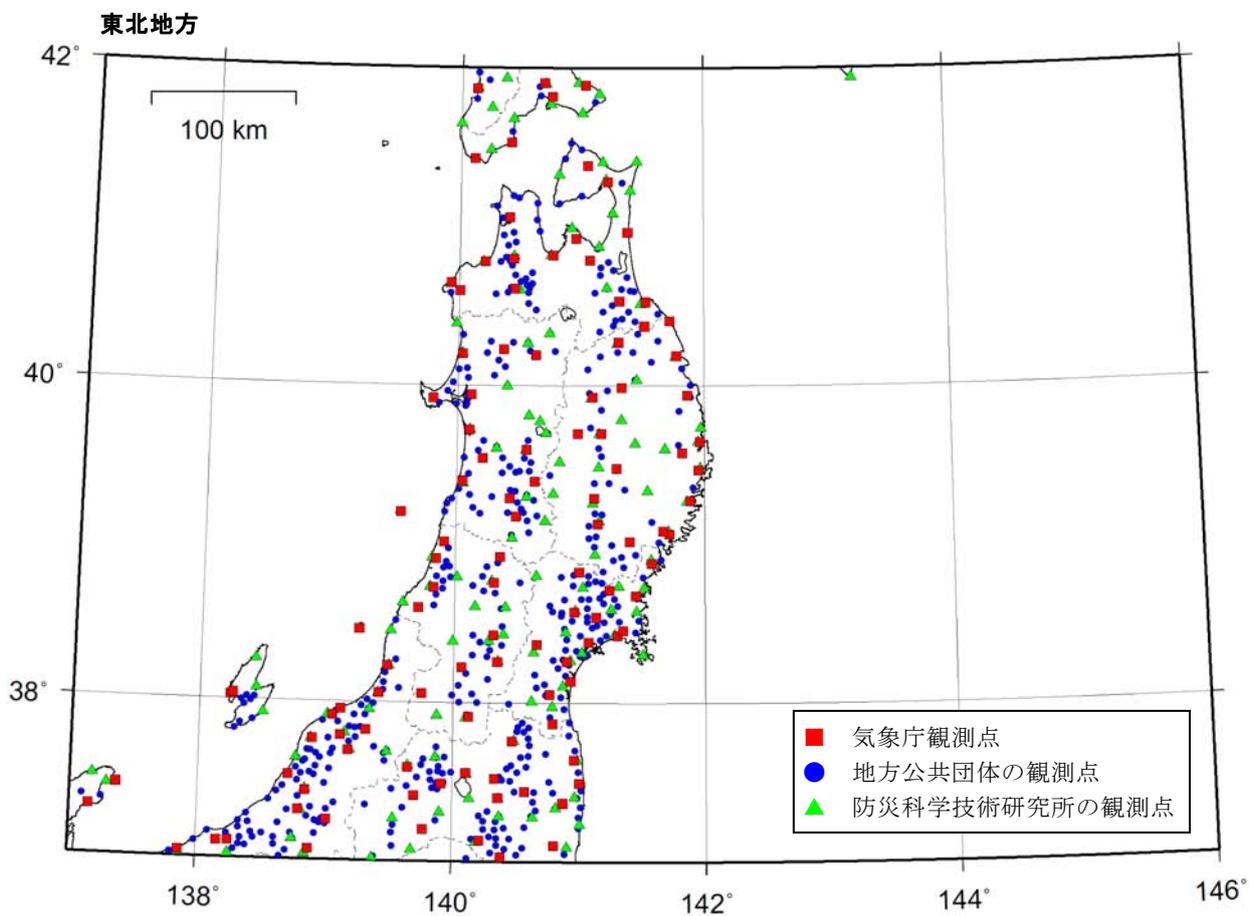
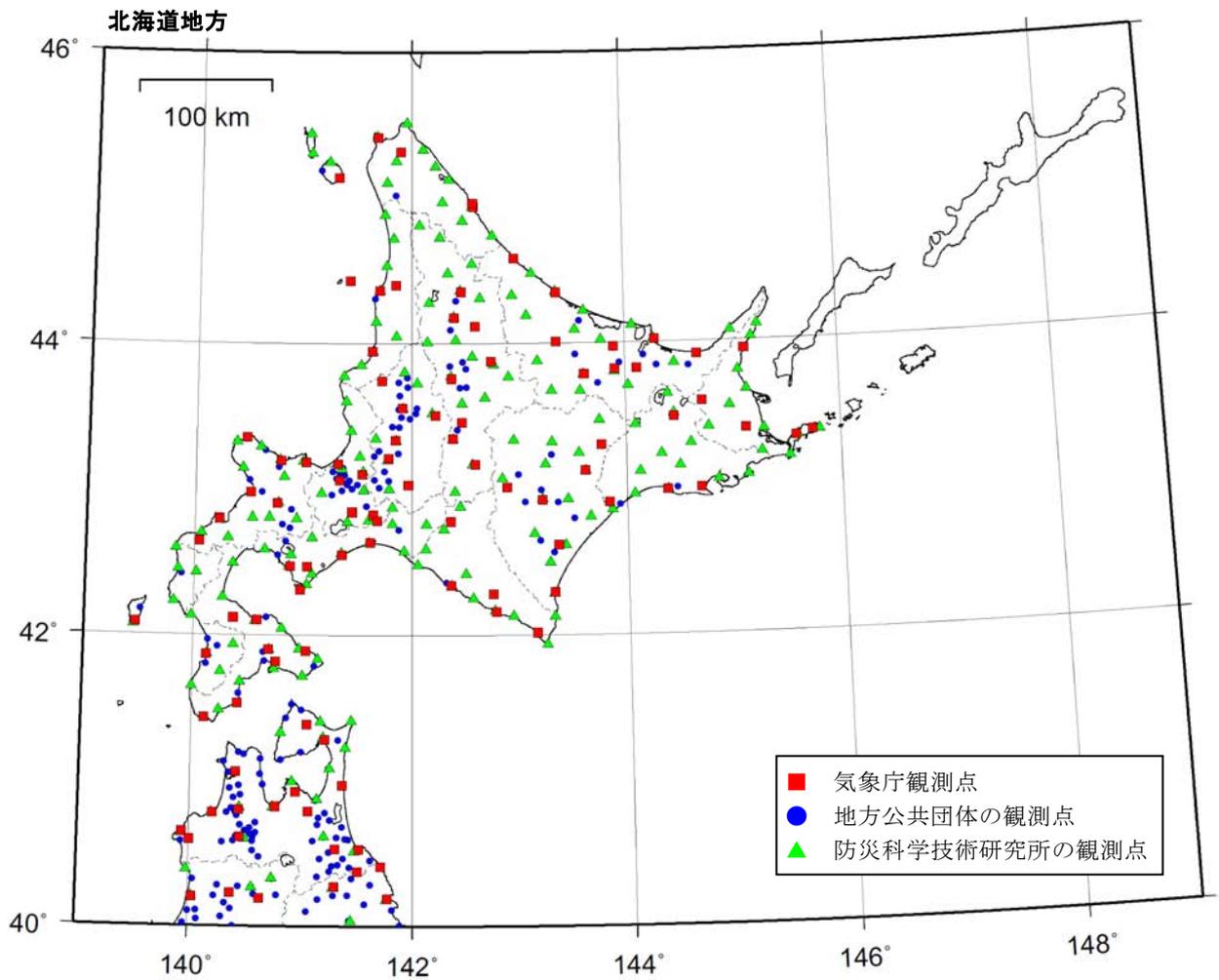
| 震度階級 | 計測震度 | 震度階級 | 計測震度 |
|------|---------------|------|---------------|
| 0 | 0.5 未満 | 5弱 | 4.5 以上 5.0 未満 |
| 1 | 0.5 以上 1.5 未満 | 5強 | 5.0 以上 5.5 未満 |
| 2 | 1.5 以上 2.5 未満 | 6弱 | 5.5 以上 6.0 未満 |
| 3 | 2.5 以上 3.5 未満 | 6強 | 6.0 以上 6.5 未満 |
| 4 | 3.5 以上 4.5 未満 | 7 | 6.5 以上 |

「気象庁震度階級表」より抜粋

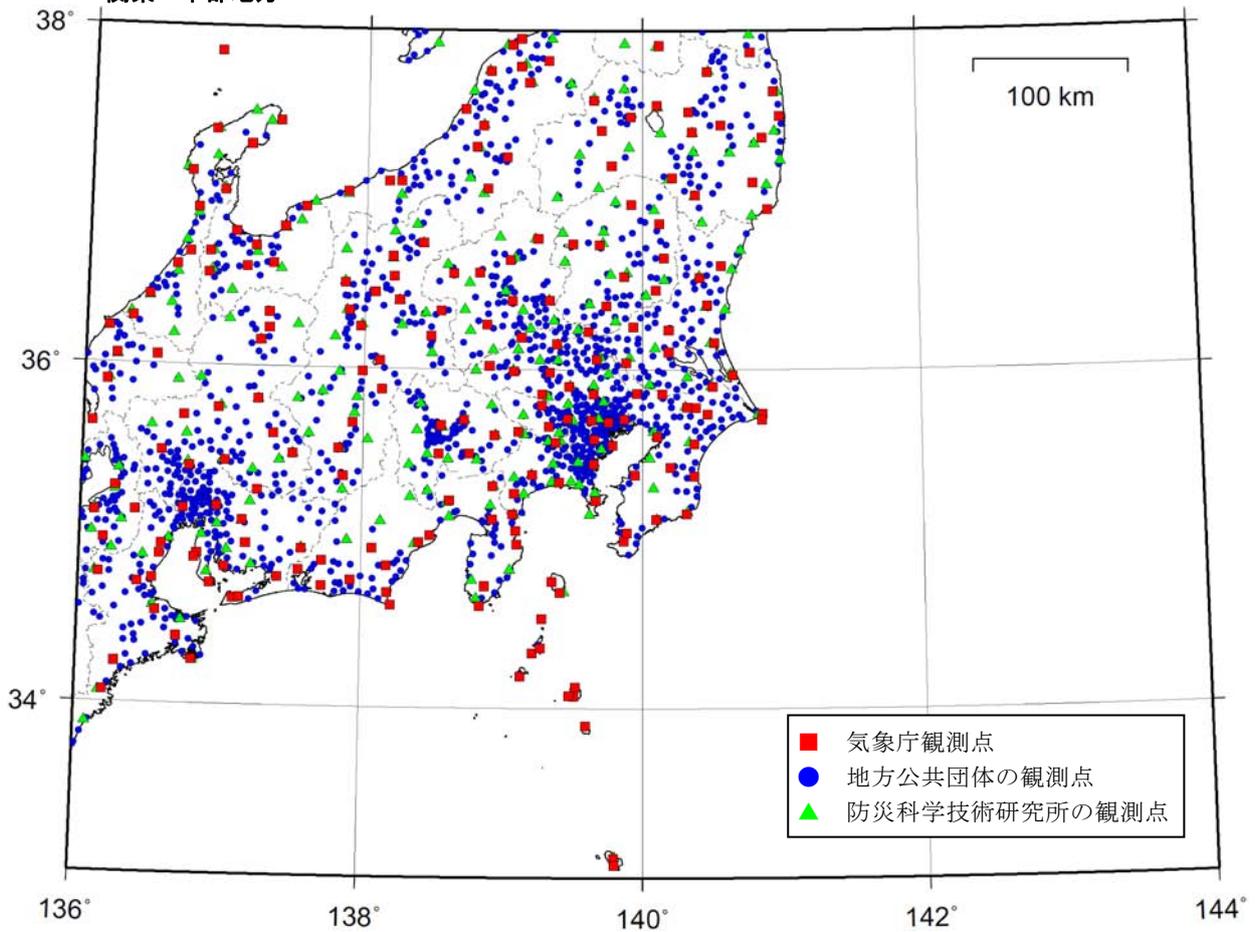
● 付録 3.
震度観測点（平成 23 年 1 月 6 日現在）



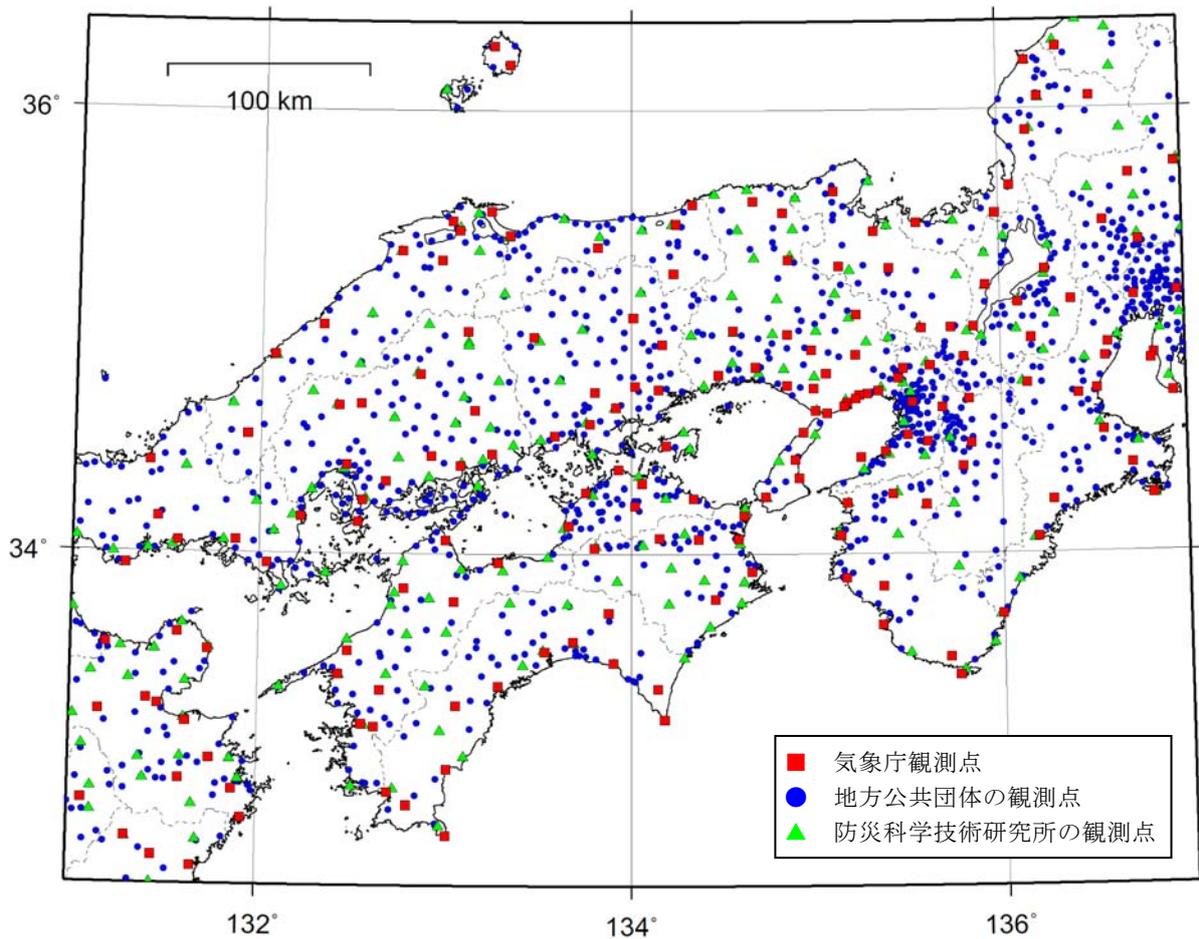
平成 23 年 1 月 6 日現在、気象庁の観測点（■印）は 628 点、地方公共団体の観測点（●印）は 2,863 点、独立行政法人防災科学技術研究所の観測点（▲印）は 777 点である。



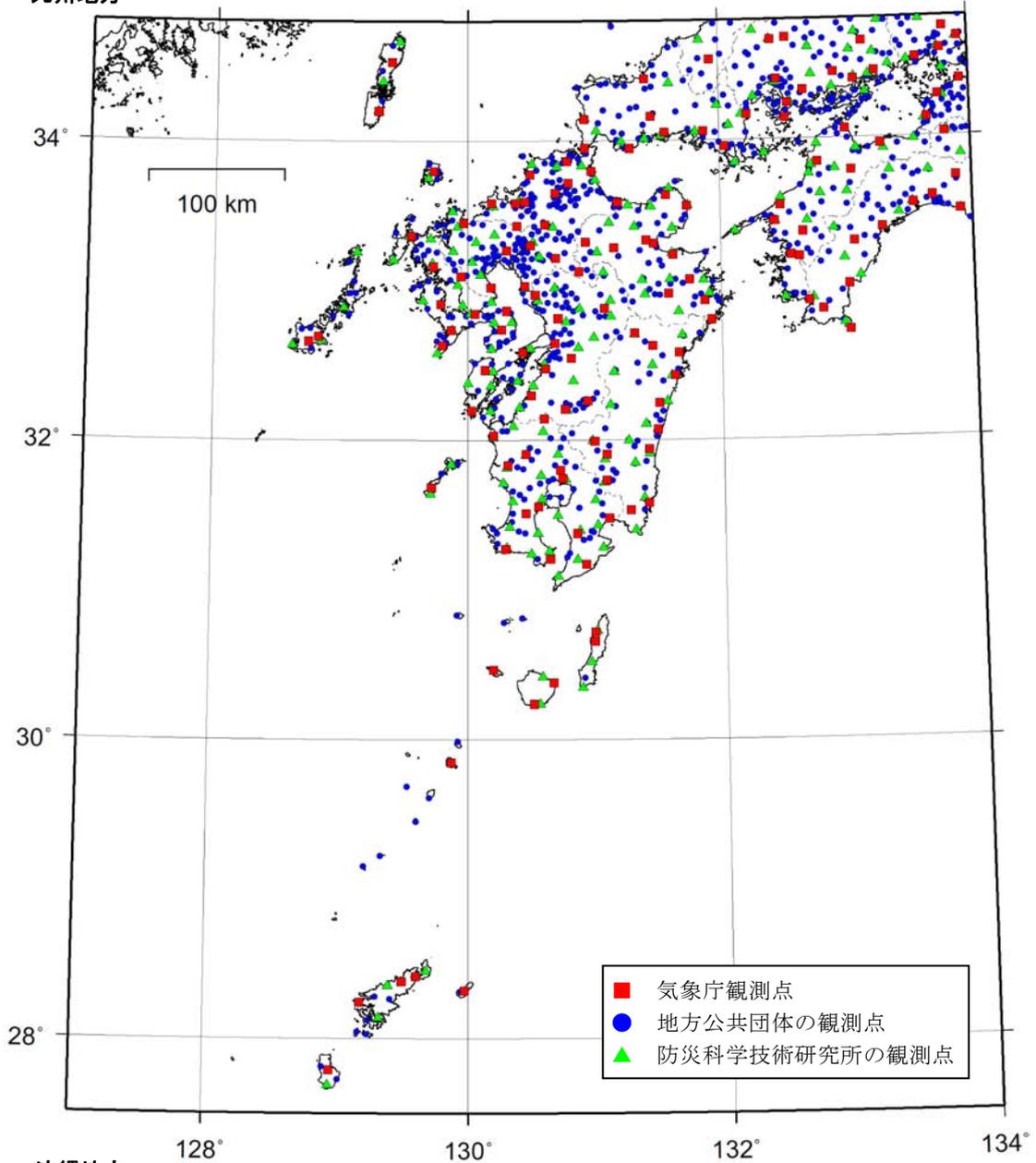
関東・中部地方



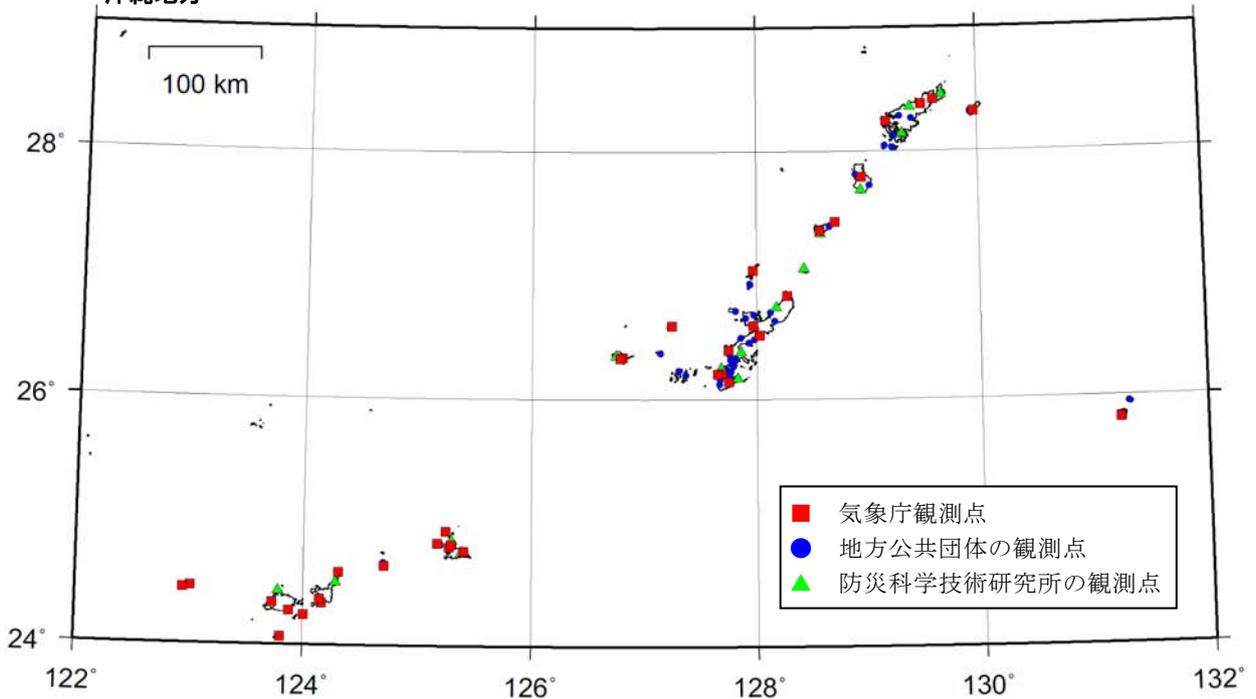
近畿・中国・四国地方



九州地方



沖縄地方



● 付録 4.

震度 6 または震度 6 弱以上を観測した地震の表（1926年～2010年）

※ *のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点を示す。
 ※ 最大震度 6 または 6 弱以上を観測した地震について、震源要素と震度 5 または震度 5 弱以上を観測した観測点を掲載した。
 ※ 各観測点の末尾に計測震度を記す（ただし、計測震度計で観測した期間のみ）
 ※ 観測点名称は2011年1月現在、情報発表に用いているものである。なお、地震番号 1～13に記載してある観測点名称は、原則気象官署名とし、括弧内に所在地を情報発表に用いる名称で記載した（ただし、当時の所在地が現在と異なる官署については、当時の所在地を情報発表に用いる名称に準じる形で記載した）。

| 地震番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 | 地震名（地震の通称） 備考 |
|------|------------------|---|-------------|--------------|-------|--------|--|
| 1 | 1927 3 7 18 27 | 京都府北部 兵庫県 6 豊岡測候所（豊岡市山王町） 5 洲本測候所（洲本市小路谷） 京都府 6 宮津測候所（宮津市鶴賀） 5 京都地方気象台（京都中京区西ノ京） 福井県 5 福井地方気象台（福井市日之出） 5 敦賀測候所（敦賀市川崎町） 奈良県 5 奈良地方気象台（橿原市八木町） 広島県 5 福山測候所（福山市松永町） | 35° 37.9' N | 134° 55.8' E | 18km | M: 7.3 | (北丹後地震) 死者 2,925人 津波あり |
| 2 | 1930 11 26 04 02 | 静岡県伊豆地方 静岡県 6 三島測候所（三島市東本町（旧）） 5 沼津測候所（沼津市末広町） 神奈川県 5 横浜地方気象台（横浜中区山手町） 横須賀観測所（横須賀市夏島町） | 35° 02.5' N | 138° 58.4' E | 1km | M: 7.3 | (北伊豆地震) 死者 272人 |
| 3 | 1935 7 11 17 24 | 静岡県中部 静岡県 6 静岡地方気象台（静岡駿河区曲金） | 35° 01.4' N | 138° 23.6' E | 10km | M: 6.4 | (静岡地震) 死者 9人 |
| 4 | 1941 7 15 23 45 | 長野県北部 長野県 6 長野地方気象台（長野市箱清水） | 36° 39.4' N | 138° 11.6' E | 5km | M: 6.1 | 死者 5人 |
| 5 | 1943 9 10 17 36 | 鳥取県東部 鳥取県 6 鳥取地方気象台（鳥取市湖山町南） 岡山県 5 岡山地方気象台（岡山市内山下） 山口県 5 萩測候所（萩市江向） | 35° 28.3' N | 134° 11.0' E | 0km | M: 7.2 | (鳥取地震) 死者 1,083人 |
| 6 | 1944 12 7 13 35 | 三重県南東沖 静岡県 6 御前崎測候所（御前崎市御前崎） 5 浜松測候所（浜松中区鴨江町） 三重県 6 津地方気象台（津市下弁財町） 5 亀山測候所（亀山市北町） 尾鷲測候所（尾鷲市南陽町（旧）） 福井県 5 福井地方気象台（福井市日之出） 5 敦賀測候所（敦賀市松栄町） 山梨県 5 甲府地方気象台（甲府市伊勢） 岐阜県 5 岐阜地方気象台（岐阜市加納二之丸） 愛知県 5 名古屋地方気象台（名古屋千種区日和町） 滋賀県 5 彦根地方気象台（彦根市城町） 奈良県 5 奈良地方気象台（橿原市八木町紺屋の坪） | 33° 34.4' N | 136° 10.5' E | 40km | M: 7.9 | (東南海地震) 死者 998人 津波あり |
| 7 | 1948 6 28 16 13 | 福井県嶺北 福井県 6 福井地方気象台（福井市豊島） | 36° 10.3' N | 136° 17.4' E | 0km | M: 7.1 | (福井地震) 死者 3,769人 |
| 8 | 1972 12 4 19 16 | 八丈島東方沖 東京都 6 八丈島測候所（八丈町大賀郷（旧）） | 33° 12' N | 141° 05' E | 50km | M: 7.2 | 1972年12月4日 八丈島東方沖地震 津波あり |
| 9 | 1982 3 21 11 32 | 浦河沖 北海道 6 浦河測候所（浦河町潮見） | 42° 04' N | 142° 36' E | 40km | M: 7.1 | 昭和57年（1982年） 浦河沖地震 |
| 10 | 1993 1 15 20 06 | 釧路沖 北海道 6 釧路地方気象台（釧路市幣舞町（旧）） 5 浦河測候所（浦河町潮見） 帯広測候所（帯広市東4条） 5 広尾測候所（広尾町並木通） 青森県 5 八戸測候所（八戸市湊町） | 42° 55.2' N | 144° 21.2' E | 101km | M: 7.5 | 平成5年（1993年） 釧路沖地震 死者 2人 |
| 11 | 1994 10 4 22 22 | 北海道東方沖 北海道 6 釧路地方気象台（釧路市幣舞町（旧）） 厚岸町尾幌 5 浦河測候所（浦河町潮見） 足寄町上螺湾 5 広尾測候所（広尾町並木通） 中標津町養老牛 羅臼町春日 根室測候所（根室市弥栄） | 43° 22.5' N | 147° 40.4' E | 28km | M: 8.2 | 平成6年（1994年） 北海道東方沖地震 択捉島で死者10人以上 津波あり |
| 12 | 1994 12 28 21 19 | 三陸沖 青森県 6 八戸測候所（八戸市湊町（旧）） 5 青森地方気象台（青森市花園） むつ測候所（むつ市金曲） 岩手県 5 盛岡地方気象台（盛岡市山王町） | 40° 25.8' N | 143° 44.7' E | 0km | M: 7.6 | 平成6年（1994年） 三陸はるか沖地震 死者 3人 津波あり |

| 地震番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 | 地震名 (地震の通称) 備考 |
|------|------------------|---|-------------|--------------|------|--------|--|
| 13 | 1995 1 17 05 46 | 大阪湾 兵庫県 7 (現地調査により、神戸市、芦屋市、西宮市、宝塚市及び淡路島北部の一部で震度7を観測) 6 神戸海洋気象台 (神戸中央区中山手 (旧)) 洲本測候所 (洲本市小路谷) 5 豊岡測候所 (豊岡市桜町) 滋賀県 5 彦根地方気象台 (彦根市城町 (旧)) 京都府 5 京都地方気象台 (京都市中京区西ノ京) | 34° 35.9' N | 135° 02.1' E | 16km | M: 7.3 | 平成7年 (1995年) 兵庫県南部地震 死者 6,434人 行方不明3人 津波あり |
| 14 | 1996 5 13 14 38 | 鹿児島県 鹿児島県 6弱 薩摩川内市中郷=5.6 5強 さつま町宮之城屋地=5.4 5弱 阿久根市赤瀬川 (旧) =4.8 | 31° 56.9' N | 130° 18.1' E | 9km | M: 6.4 | |
| 15 | 1998 9 3 16 58 | 岩手県 岩手県 6弱 雫石町長山=5.9 | 39° 48.3' N | 140° 54.0' E | 8km | M: 6.2 | |
| 16 | 2000 7 1 16 01 | 東京都 東京都 6弱 神津島村金長=5.9 神津島村役場*=5.6 5弱 新島村本村*=4.8 | 34° 11.4' N | 139° 11.6' E | 16km | M: 6.5 | 死者 1人 |
| 17 | 2000 7 9 03 57 | 東京都 東京都 6弱 神津島村役場*=5.5 5強 神津島村金長=5.1 | 34° 12.7' N | 139° 13.8' E | 15km | M: 6.1 | |
| 18 | 2000 7 15 10 30 | 東京都 東京都 6弱 新島村本村*=5.6 5弱 伊豆大島町差木地 (旧) =4.9 | 34° 25.4' N | 139° 14.5' E | 10km | M: 6.3 | |
| 19 | 2000 7 30 21 25 | 東京都 東京都 6弱 三宅村阿古2=5.6 5弱 三宅村神着=4.9 神津島村金長=4.5 | 33° 58.2' N | 139° 24.6' E | 17km | M: 6.5 | |
| 20 | 2000 8 18 10 52 | 東京都 東京都 6弱 新島村式根島=5.5 5強 神津島村役場*=5.0 5弱 神津島村金長=4.9 | 34° 12.0' N | 139° 14.4' E | 12km | M: 6.1 | |
| 21 | 2000 8 18 12 49 | 東京都 東京都 6弱 新島村式根島=5.7 | 34° 17.6' N | 139° 10.4' E | 7km | M: 5.1 | |
| 22 | 2000 10 6 13 30 | 鳥取県 鳥取県 6強 鳥取日野町根雨*=6.3 境港市東本町=6.0 6弱 鳥取南部町法勝寺*=5.9 鳥取南部町天萬*=5.9 伯耆町溝口*=5.7 境港市上道町*=5.6 伯耆町吉長*=5.6 米子市淀江町*=5.6 日吉津村日吉津*=5.5 5強 米子市博勞町=5.1 5弱 大山町国信*=4.7 北栄町由良宿*=4.7 倉吉市関金町大鳥居*=4.6 湯梨浜町龍島*=4.6 北栄町土下*=4.6 琴浦町徳万*=4.5 大山町御来屋*=4.5 大山町赤坂*=4.5 島根県 5強 奥出雲町三成*=5.4 安来市安来町*=5.3 松江市宍道町昭和*=5.0 5弱 松江市八束町波入*=4.9 東出雲町揖屋町*=4.9 松江市玉湯町湯町*=4.8 松江市西津田=4.8 松江市鹿島町佐陀本郷*=4.8 仁摩町仁万 (旧) *=4.8 雲南市大東町大東=4.7 雲南市加茂町加茂中*=4.7 八雲村西岩坂 (旧) *=4.6 =4.5 出雲市湖陵町二部*=4.5 江津市桜江町川戸 (旧) *=4.5 島根斐川町莊原町*=4.5 岡山県 5強 新見市哲多町本郷*=5.2 真庭市西河内=5.2 新見市大佐小阪部*=5.0 新見市新見=5.0 真庭市美甘 (旧) *=5.0 5弱 新庄村役場*=4.9 真庭市久世*=4.9 玉野市宇野*=4.9 真庭市下皆部*=4.8 真庭市蒜山上福田*=4.8 真庭市蒜山上長田*=4.7 真庭市蒜山下和*=4.7 神郷町下神代 (旧) *=4.7 早島町前潟*=4.6 岡山北区大供*=4.6 岡山北区御津金川*=4.6 倉敷市真備町*=4.6 賀陽町豊野 (旧) *=4.5 真庭市勝山*=4.5 岡山東区瀬戸町*=4.5 岡山南区灘崎町*=4.5 倉敷市船徳町*=4.5 香川県 5強 笠岡市笠岡*=4.5 高梁市有漢町 (旧) *=4.5 土庄町甲=5.0 5弱 東かがわ市湊*=4.7 小豆島町池田*=4.7 高松市庵治町*=4.6 高松市国分寺町*=4.5 観音寺市坂本町=4.5 三豊市三野町*=4.5 豊中町本山 (旧) *=4.5 兵庫縣 5弱 淡路市志筑*=4.7 広島県 5弱 庄原市高野町*=4.9 福山市駅家町*=4.8 大崎上島町中野*=4.8 呉市川尻町*=4.6 府中町大通り*=4.6 福山市新市町*=4.5 徳島県 5弱 徳島市大和町 (旧) =4.5 徳島市新蔵町*=4.5 | 35° 16.4' N | 133° 20.9' E | 9km | M: 7.3 | 平成12年 (2000年) 鳥取県西部地震 |
| 23 | 2001 3 24 15 27 | 広島県 広島県 6弱 東広島市河内町*=5.9 熊野町役場 (旧) *=5.5 大崎上島町中野*=5.5 5強 呉市川尻町*=5.4 呉市倉橋町支所*=5.4 広島安佐南区緑井*=5.3 呉市下蒲刈町*=5.3 府中町大通り*=5.3 江田島市能美町*=5.3 三原市円一町=5.2 音戸町瀬浜 (旧) *=5.2 廿日市市下平良*=5.2 呉市広*=5.2 海田町上市*=5.2 三原市久井町*=5.2 広島西区己斐*=5.2 | 34° 07.9' N | 132° 41.6' E | 46km | M: 6.7 | 平成13年 (2001年) 芸予地震 死者 2人 |

| 地震番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 | 地震名 (地震の通称) 備考 |
|------|------------------|---|-------------|--------------|------|--------|-------------------|
| | | 尾道市向島町*5.1 東広島市安芸津町*5.1 江田島市沖美町*5.1 江田島市大柿町*5.1 呉市豊町*5.1 広島豊浜町豊島 (旧) *5.1 呉市安浦町*5.0 北広島町有田 (旧) =5.0 三原市本郷南*5.0 広島安佐北区可部南*5.0 東広島市黒瀬町*5.0 東広島市豊栄町*5.0 呉市宝町=5.0 | | | | | |
| | | 5弱 三原市大和町*4.9 尾道市瀬戸田町*4.9 呉市倉橋町鷹ヶ巣=4.9 呉市焼山*4.9 呉市蒲刈町*4.9 廿日市市津田*4.9 大崎上島町東野 (旧) *4.9 大崎上島町木江*4.8 広島中区大手町*4.8 広島安芸区中野*4.8 世羅町西上原*4.8 江田島市江田島町*4.7 福山市松永町=4.7 福山市内海町 (旧) *4.7 広島三次市吉舎町*4.7 安芸高田市吉田町 (旧) *4.7 広島福富町久芳 (旧) *4.7 広島南区宇品海岸*4.7 廿日市市宮島町*4.7 世羅町西小国 (旧) *4.6 広島中区上八丁堀=4.6 安芸高田市八千代町*4.6 坂町役場*4.6 広島三次市三良坂町 (旧) *4.6 北広島町都志見=4.5 福山市新市町*4.5 尾道市久保*4.5 尾道市御調町*4.5 | | | | | |
| | | 愛媛県 5強 今治市南宝来町二丁目=5.4 今治市上浦町*5.4 今治市大三島町*5.4 西条市丹原町鞍瀬=5.3 松山市北持田町=5.3 今治市波方町*5.2 今治市菊間町*5.2 今治市吉海町*5.2 愛媛松前町筒井*5.2 久万高原町久万*5.2 西予市三瓶町*5.2 今治市大西町*5.1 砥部町宮内*5.1 愛媛吉田町東小路 (旧) *5.1 西予市宇和町*5.1 上島町弓削*5.1 西条市丹原町池田*5.0 上島町生名*5.0 上島町岩城 (旧) *5.0 | | | | | |
| | | 山口県 5弱 今治市朝倉北*4.9 今治市玉川町*4.9 西条市新田*4.9 西条市小松町*4.9 内子町平岡*4.9 西予市明浜町*4.9 今治市宮窪町*4.8 松山市中島大浦*4.8 伊予市中山町*4.8 八幡浜市保内町*4.8 大洲市大洲*4.8 宇和島市住吉町=4.7 西予市野村町=4.7 今治市関前岡村*4.7 東温市見奈良*4.6 伊方町湊浦 (旧) *4.6 宇和島市三間町*4.5 新居浜市一宮町=4.5 | | | | | |
| | | 5強 和木町和木*5.4 阿東町徳佐 (旧) *5.3 周防大島町森*5.3 周防大島町久賀*5.2 周防大島町小松*5.2 岩国市今津 (旧 2) =5.1 柳井市南町 (旧) =5.1 柳井市大島 (旧) *5.1 平生町平生*5.1 田布施町役場*5.0 周防大島町西安下庄*5.0 | | | | | |
| | | 5弱 下松市大手町*4.8 岩国市由宇町*4.8 岩国市玖珂総合支所*4.8 岩国市美和町生見*4.7 上関町長島*4.7 田布施町下田布施=4.7 周南市岐山通り*4.6 光市中央*4.6 山口市小郡下郷*4.5 岩国市周東町下久原*4.5 光市岩田*4.5 | | | | | |
| | | 島根県 5弱 邑南町下口羽*4.5 浜田市三隅町三隅*4.5 江津市桜江町川戸 (旧) *4.5 | | | | | |
| | | 高知県 5弱 高知市本町=4.6 | | | | | |
| | | 大分県 5弱 佐伯市上浦*4.5 | | | | | |
| 24 | 2003 5 26 18 24 | 宮城県沖 | 38° 49.2' N | 141° 39.0' E | 72km | M: 7.1 | |
| | | 岩手県 6弱 大船渡市大船渡町=5.8 一関市室根町*5.7 平泉町平泉*5.6 奥州市衣川区*5.6 奥州市江刺区*5.5 | | | | | |
| | | 5強 岩手洋野町大野*5.4 大船渡市猪川町=5.4 矢巾町南矢幅*5.4 金ヶ崎町西根*5.4 藤沢町藤沢*5.3 一関市舞川=5.3 遠野市宮守町*5.2 釜石市只越町=5.2 陸前高田市高田町*5.2 花巻市大迫町=5.2 花巻市東和町 (旧) *5.2 奥州市胆沢区*5.1 一関市川崎町*5.1 住田町世田米*5.1 盛岡市玉山区洪民*5.0 二戸市福岡 (旧) =5.0 花巻市材木町*5.0 | | | | | |
| | | 5弱 山田町八幡町=4.9 普代村銅屋*4.9 大槌町新町*4.9 一関市大東町=4.9 奥州市水沢区大鐘町=4.9 奥州市前沢区*4.9 北上市柳原町=4.8 盛岡市山王町=4.8 紫波町日詰*4.8 宮古市茂市*4.7 一関市東山町*4.7 八幡平市大更=4.7 野田村野田*4.7 滝沢村鶴飼*4.6 久慈市川崎町=4.6 岩泉町岩泉*4.6 大迫町役場*4.5 西和賀町沢内太田*4.5 | | | | | |
| | | 宮城県 6弱 栗原市高清水*5.6 石巻市桃生町 (旧) *5.6 栗原市栗駒=5.5 栗原市金成*5.5 石巻市泉町=5.5 涌谷町新町=5.5 | | | | | |
| | | 5強 気仙沼市赤岩=5.4 栗原市志波姫*5.4 登米市米山町*5.4 宮城美里町木間塚*5.4 登米市中田町=5.3 登米市登米町*5.3 栗原市一迫*5.3 鹿島台町平渡 (旧) *5.3 栗原市瀬峰*5.2 登米市迫町*5.2 気仙沼市唐桑町*5.2 大崎市田尻*5.2 栗原市若柳*5.2 石巻市前谷地*5.2 東松島市矢本*5.2 鳴瀬町小野 (旧) *5.2 南三陸町志津川=5.1 大崎市松山*5.1 栗原市花山*5.1 宮城加美町小野田*5.1 色麻町四竈 (旧) *5.1 栗原市鶯沢*5.0 大崎市古川三日町=5.0 大崎市岩出山*5.0 | | | | | |
| | | 5弱 宮城川崎町前川*4.9 南方町八の森*4.8 宮城美里町北浦*4.8 亘理町下小路*4.8 仙台泉区将監*4.8 名取市増田*4.7 大河原町新南*4.7 仙台青葉区大倉=4.7 石巻市相野谷*4.7 気仙沼市本吉町*4.7 宮城加美町宮崎*4.7 大郷町粕川*4.6 大衡村大衡*4.6 蔵王町円田*4.6 石巻市雄勝町*4.6 石巻市大瓜=4.5 | | | | | |
| | | 青森県 5強 階上町道仏*5.1 | | | | | |
| | | 5弱 八戸市南郷区*4.7 青森南部町苦米地*4.5 五戸町古館=4.5 | | | | | |
| | | 秋田県 5強 大仙市刈和野*5.0 | | | | | |
| | | 5弱 横手市大雄*4.9 大仙市大曲花園町*4.7 大仙市高梨*4.7 秋田市雄和妙法*4.6 羽後町西馬音内*4.6 湯沢市川連町*4.5 | | | | | |
| | | 山形県 5強 山形中山町長崎 (旧) *5.1 | | | | | |
| | | 5弱 村山市中央*4.8 最上町向町*4.5 | | | | | |
| | | 福島県 5弱 南相馬市鹿島区 (旧) *4.8 相馬市中村*4.6 田村市都路町 (旧) *4.5 富岡町本岡*4.5 南相馬市原町区三島町=4.5 南相馬市小高区 (旧) *4.5 | | | | | |
| 25 | 2003 7 26 00 13 | 宮城県中部 宮城県 | 38° 26.0' N | 141° 09.8' E | 12km | M: 5.6 | |
| | | 6弱 鳴瀬町小野 (旧) *5.9 東松島市矢本*5.5 | | | | | |
| | | 5強 鹿島台町平渡 (旧) *5.4 宮城美里町木間塚*5.1 | | | | | |
| | | 5弱 大崎市松山*4.8 石巻市泉町=4.8 大崎市田尻*4.7 涌谷町新町=4.6 石巻市前谷地*4.5 大郷町粕川*4.5 | | | | | |

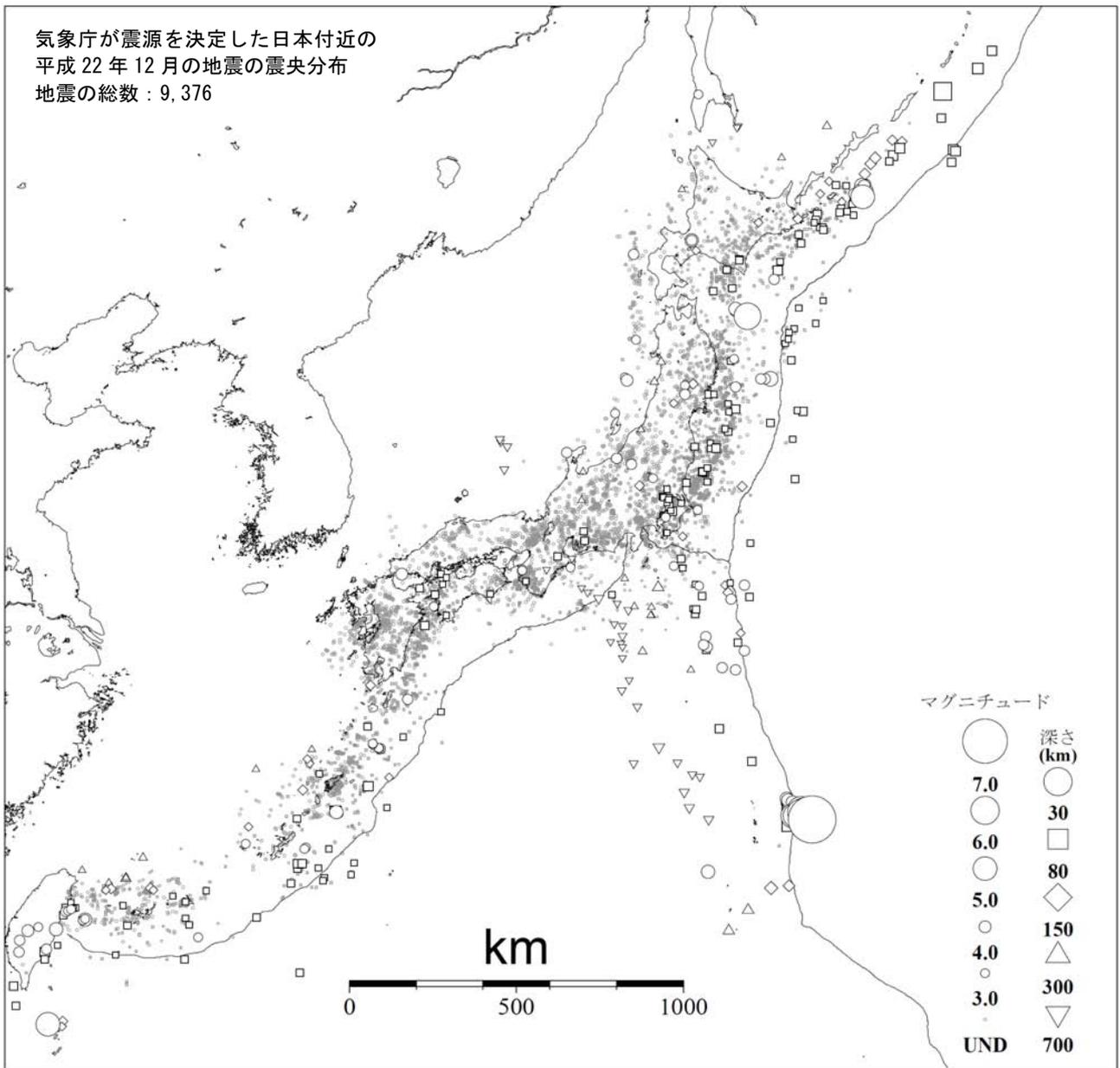
| 地震番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 | 地震名 (地震の通称) 備考 |
|------|------------------|--|-------------|--------------|------|--------|--|
| 26 | 2003 7 26 07 13 | 宮城県中部 宮城県 | 38° 24.3' N | 141° 10.2' E | 12km | M: 6.4 | 6強 東松島市矢本*=6.2 宮城美里町木間塚*=6.0 鳴瀬町小野(旧)*=6.0 6弱 鹿島台町平渡(旧)*=5.9 涌谷町新町=5.8 石巻市前谷地*=5.7 宮城美里町北浦*=5.5 石巻市桃生町(旧)*=5.5 5強 大崎市松山*=5.4 石巻市泉町=5.2 大崎市田尻*=5.1 大崎市古川三日町=5.0 登米市米山町*=5.0 5弱 栗原市志波姫*=4.9 石巻市相野谷*=4.9 栗原市一迫*=4.8 栗原市瀬峰*=4.8 大郷町粕川*=4.8 仙台泉区将監*=4.7 栗原市高清水*=4.7 登米市迫町*=4.7 登米市中田町=4.6 大崎市三本木*=4.5 栗原市金成*=4.5 |
| 27 | 2003 7 26 16 56 | 宮城県中部 宮城県 | 38° 30.0' N | 141° 11.3' E | 12km | M: 5.5 | 6弱 石巻市前谷地*=5.7 5強 宮城美里町木間塚*=5.4 涌谷町新町=5.2 5弱 石巻市桃生町(旧)*=4.7 |
| 28 | 2003 9 26 04 50 | 釧路沖 北海道 | 41° 46.7' N | 144° 04.7' E | 45km | M: 8.0 | 平成 15 年 (2003 年) 十勝沖地震 死者 1 人 行方不明 1 人 津波あり |
| 29 | 2003 9 26 06 08 | 十勝沖 北海道 青森県 | 41° 42.5' N | 143° 41.4' E | 21km | M: 7.1 | 6弱 浦河町潮見(旧)=5.8 5強 新冠町北星町*=5.2 5弱 新ひだか町静内ときわ町=4.8 厚真町京町*=4.6 5弱 むつ市金曲=4.7 東通村砂子又(旧)*=4.6 野辺地町野辺地*=4.5 |
| 30 | 2004 10 23 17 56 | 新潟県中越地方 新潟県 福島県 群馬県 埼玉県 長野県 | 37° 17.5' N | 138° 52.0' E | 13km | M: 6.8 | 平成 16 年 (2004 年) 新潟県中越地震 死者 68 人 |
| 31 | 2004 10 23 18 11 | 新潟県中越地方 新潟県 | 37° 15.1' N | 138° 49.7' E | 12km | M: 6.0 | 6強 小千谷市城内=6.0 6弱 長岡市浦*=5.7 長岡市小国町法坂*=5.7 5弱 出雲崎町米田=4.9 魚沼市堀之内*=4.9 柏崎市西山町池浦(旧)*=4.8 長岡市与板町与板*=4.8 長岡市小島谷*=4.8 長岡市栃尾大町*=4.7 長岡市幸町=4.7 長岡市中之島*=4.6 十日町市水口沢*=4.6 魚沼市今泉*=4.5 |
| 32 | 2004 10 23 18 34 | 新潟県中越地方 新潟県 群馬県 | 37° 18.3' N | 138° 55.8' E | 14km | M: 6.5 | 6強 川口町川口*=6.2 十日町市千歳町*=6.1 長岡市小国町法坂*=6.1 6弱 十日町市水口沢*=5.9 小千谷市城内=5.7 南魚沼市六日町=5.7 魚沼市堀之内*=5.6 魚沼市今泉*=5.6 十日町市松代(旧)*=5.6 南魚沼市浦佐*=5.6 魚沼市穴沢*=5.5 十日町市上山*=5.5 上越市安塚区安塚*=5.5 5強 魚沼市須原*=5.4 長岡市上岩井*=5.3 出雲崎町米田=5.3 上越市浦川原区釜淵*=5.3 南魚沼市塩沢庁舎*=5.3 魚沼市小出島*=5.2 柏崎市高柳町岡野町*=5.2 長岡市浦*=5.2 長岡市幸町=5.1 柏崎市西山町池浦(旧)*=5.1 長岡市小島谷*=5.1 長岡市与板町与板*=5.0 上越市大手町=5.0 魚沼市大沢*=5.0 上越市牧区柳島*=5.0 上越市三和区井ノ口*=5.0 5弱 上越市清里区荒牧*=4.9 十日町市松之山*=4.9 見附市昭和町*=4.8 長岡市栃尾大町*=4.7 長岡市中之島*=4.7 津南町下船渡*=4.7 魚沼市米沢=4.7 上越市木田*=4.6 上越市吉川区原之町*=4.6 上越市頸城区百間町*=4.5 三条市新堀*=4.5 柏崎市中央町(旧)*=4.5 上越市板倉区針*=4.5 出雲崎町川西*=4.5 上越大島区上達*=4.5 上越市柿崎区柿崎*=4.5 5弱 片品村東小川=4.8 渋川市北橋町*=4.7 沼田市白沢町*=4.6 群馬昭和田井*=4.5 |

| 地震番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 | 地震名（地震の通称） 備考 | |
|------|-------------------------|--|-------------|--------------|------|--------|------------------|-------|
| 33 | 2004 10 23 19 45 新潟県 | 新潟県中越地方 6弱 小千谷市城内=5.7 5強 長岡市小国町法坂*=5.0 5弱 魚沼市堀之内*=4.7 長岡市浦*=4.5 | 37° 17.7' N | 138° 52.5' E | 12km | M: 5.7 | | |
| 34 | 2004 10 27 10 40 新潟県 | 新潟県中越地方 6弱 魚沼市今泉*=5.6 魚沼市須原*=5.5 魚沼市穴沢*=5.5 5強 魚沼市堀之内*=5.4 魚沼市米沢=5.3 南魚沼市六日町=5.3 魚沼市大沢*=5.2 長岡市幸町=5.1 長岡市上岩井*=5.1 魚沼市小出島*=5.1 長岡市栲尾大町*=5.1 小千谷市城内=5.1 長岡市小国町法坂*=5.0 長岡市浦*=5.0 5弱 長岡市中之島*=4.9 見附市昭和町*=4.9 南魚沼市浦佐*=4.9 長岡市小島谷*=4.7 三条市新堀*=4.6 長岡市与板町与板*=4.6 出雲崎町米田=4.6 燕市秋葉町*=4.6 上越市安塚区安塚*=4.5 刈羽村割町新田（旧）*=4.5 上越市大手町=4.5 福島県 群馬県 | 37° 17.5' N | 139° 02.0' E | 12km | M: 6.1 | | |
| 35 | 2005 3 20 10 53 福岡県 | 福岡県北西沖 6弱 福岡中央区舞鶴*=5.7 糸島市前原西*=5.5 福岡東区東浜*=5.5 5強 須恵町須恵*=5.3 新宮町緑ヶ浜*=5.3 糸島市志摩初=5.3 大川市酒見*=5.3 福岡西区今宿*=5.2 嘉麻市上臼井*=5.2 福岡早良区百道浜*=5.2 春日市原町*=5.1 久留米市津福本町=5.1福岡中央区大濠=5.1 糸島市二丈深江*=5.0 飯塚市忠隈*=5.0 粕屋町仲原*=5.0 久山町久原*=5.0 5弱 福岡博多区博多駅前*=4.9 大野城市曙町*=4.9 宮若市福丸*=4.9 みやま市高田町*=4.9 筑前町篠隈*=4.8 福津市津屋崎*=4.8 久留米市北野町*=4.8 久留米市城島町*=4.8 柳川市本町*=4.8 筑前町下高場=4.8 福岡城南区神松寺*=4.7 遠賀町今古賀*=4.7 福岡南区塩原*=4.7 篠栗町篠栗*=4.7 志免町志免*=4.7 うきは市浮羽町（旧）*=4.6 北九州八幡西区相生町*=4.6 宗像市大島*=4.6 朝倉市宮野*=4.6 宗像市東郷*=4.6 小郡市小郡*=4.6 大木町八町傘田*=4.6 北九州戸畑区千防*=4.5 宗像市江口*=4.5 中間市中間*=4.5 福岡那珂川町西隈*=4.5 大刀洗町富多*=4.5 直方市新町*=4.5 飯塚市川島（旧）=4.5 飯塚市長尾*=4.5 宇美町宇美*=4.5 佐賀県 | 33° 44.3' N | 130° 10.5' E | 9km | M: 7.0 | | 死者 1人 |
| | | 6弱 みやき町北茂安*=5.6 5強 上峰町坊所*=5.1 白石町有明*=5.1 唐津市七山*=5.0 5弱 佐賀市久保田*=4.9 白石町福田*=4.9 小城市芦刈*=4.9 神埼市千代田*=4.9 唐津市西城内=4.8 鳥栖市宿町*=4.8 白石町福富*=4.8 佐賀市川副*=4.7 嬉野市下宿乙*=4.7 神埼市神埼*=4.7 佐賀市諸富*=4.7 佐賀市三瀬*=4.6 多久市北多久町*=4.6 江北町山口*=4.6 小城市牛津*=4.6 唐津市北波多*=4.6 吉野ヶ里町三田川*=4.6 佐賀市大和*=4.6 武雄市北方*=4.5 唐津市呼子*=4.5 みやき町中原*=4.5 小城市三日月*=4.5 佐賀市東与賀*=4.5 長崎県 | | | | | | |
| | | 5強 老岐市芦辺町芦辺*=5.1 5弱 老岐市石田町*=4.5 大分県 | | | | | | |
| 36 | 2005 8 16 11 46 宮城県 | 宮城県沖 6弱 宮城川崎町前川*=5.6 5強 石巻市桃生町（旧）*=5.3 東松島市矢本*=5.2 蔵王町円田*=5.2 栗原市築館*=5.2 宮城美里町北浦*=5.1 涌谷町新町=5.1 石巻市門脇*=5.0 大崎市田尻*=5.0 名取市増田*=5.0 登米市迫町*=5.0 仙台宮城野区苦竹*=5.0 仙台泉区将監*=5.0 5弱 栗原市金成*=4.9 登米市南方町*=4.9 南三陸町志津川=4.9 南三陸町歌津*=4.9 岩沼市桜*=4.9 山元町浅生原*=4.9 石巻市泉町=4.9 塩竈市旭町*=4.9 東松島市小野*=4.9 宮城美里町木間塚*=4.8 登米市中田町=4.8 登米市米山町*=4.8 石巻市北上町*=4.8 石巻市鮎川浜*=4.8 石巻市相野谷*=4.8 石巻市前谷地*=4.8 仙台宮城野区五輪=4.7 仙台商林区遠見塚*=4.7 栗原市若柳*=4.7 栗原市高清水*=4.7 栗原市志波姫*=4.7 大崎市古川三日町=4.7 大崎市鹿島台*=4.7 大衡村大衡*=4.7 登米市登米町*=4.7 栗原市瀬峰*=4.6 大崎市松山*=4.6 角田市角田*=4.6 大河原町新南*=4.6 女川町女川浜*=4.6 亘理町下小路*=4.6 栗原市栗駒=4.6 村田町村田*=4.5 柴田町船岡=4.5 大郷町柏川*=4.5 気仙沼市赤岩=4.5 宮城加美町中新田*=4.5 登米市東和町*=4.5 白石市亘理町*=4.5 栗原市一迫*=4.5 石巻市雄勝町*=4.5 岩手県 | 38° 08.9' N | 142° 16.6' E | 42km | M: 7.2 | | |
| | | 5強 藤沢町藤沢*=5.0 5弱 一関市室根町*=4.9 奥州市前沢区*=4.8 奥州市衣川区*=4.8 一関市千厩町*=4.8 一関市花泉町*=4.7 平泉町平泉*=4.7 矢巾町南矢幅*=4.7 一関市山目*=4.6 奥州市江刺区*=4.6 二戸市福岡（旧）=4.6 奥州市胆沢区*=4.6 陸前高田市高田町*=4.6 花巻市東和町（旧）*=4.6 北上市柳原町=4.5 一関市舞川=4.5 花巻市材木町*=4.5 金ヶ崎町西根*=4.5 福島県 | | | | | | |
| | | 5強 新地町谷地小屋*=5.4 相馬市中村*=5.3 国見町藤田*=5.1 川俣町五百田*=5.1 南相馬市鹿島区（旧）*=5.0 5弱 二本松市針道*=4.8 桑折町東大隅*=4.8 南相馬市小高区（旧）*=4.7 福島市五老内町*=4.6 田村市大越町*=4.6 福島伊達市梁川町*=4.6 飯館村伊丹沢*=4.6 中島村滑津*=4.5 田村市都路町（旧）*=4.5 福島伊達市保原町*=4.5 福島伊達市霊山町*=4.5 南相馬市原町区三島町=4.5 茨城県 | | | | | | |
| | | 5弱 日立市役所*=4.5 | | | | | | |

| 地震番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 | 地震名 (地震の通称) 備考 |
|------|------------------|---|-------------|--------------|------|--------|---|
| 37 | 2007 3 25 09 41 | 能登半島沖 石川県 6強 輪島市門前町走出 (旧) *6.4 穴水町大町*6.3 七尾市田鶴浜町 (旧) *6.2 輪島市鳳至町*6.1 6弱 志賀町香能*5.9 中能登町能登部下*5.7 志賀町富来領家町*5.6 能登町宇出津*5.6 中能登町末坂*5.5 輪島市河井町*5.5 志賀町末吉千古*5.5 能登町松波*5.5 5強 七尾市本府中町*5.3 七尾市袖ヶ江町*5.2 珠洲市正院町*5.1 5弱 羽咋市旭町*4.9 珠洲市大谷町*4.8 中能登町井田*4.8 能登町柳田*4.8 宝達志水町子浦*4.5 羽咋市柳田町*4.5 かほく市浜北*4.5 新潟県 5弱 刈羽村割町新田 (旧2) *4.5 富山県 5弱 氷見市加納*4.9 富山市新桜町*4.8 舟橋村仏生寺*4.7 射水市加茂中部*4.6 富山市婦中町笹倉*4.6 滑川市寺家町*4.6 小矢部市水牧*4.6 射水市本町*4.6 射水市戸破*4.5 | 37° 13.2' N | 136° 41.1' E | 11km | M: 6.9 | 平成19年 (2007年) 能登半島地震 死者 1人 (総務省消防庁第49報) 津波あり |
| 38 | 2007 7 16 10 13 | 新潟県上中越沖 新潟県 6強 柏崎市中央町 (旧) *6.3 柏崎市西山町池浦 (旧) *6.2 長岡市小国町法坂*6.1 刈羽村割町新田 (旧2) *6.0 6弱 出雲崎町米田*5.9 上越市吉川区原之町*5.8 上越市柿崎区柿崎*5.8 長岡市山古志竹沢*5.7 柏崎市高柳町岡野町*5.6 長岡市上岩井*5.6 上越市三和区井ノ口*5.5 小千谷市土川*5.5 長岡市中之島*5.5 出雲崎町川西*5.5 5強 上越市大島区岡*5.4 長岡市与板町与板*5.4 長岡市小島谷*5.4 上越市大手町*5.3 長岡市浦*5.3 上越市牧区柳島*5.3 上越市頸城区百間町*5.3 三条市新堀*5.3 燕市分水桜町*5.3 上越市浦川原区釜淵*5.2 上越市五智*5.2 上越市安塚区安塚*5.1 小千谷市内*5.1 十日町市千歳町*5.0 十日町市松代 (旧) *5.0 南魚沼市六日町*5.0 長岡市千手*5.0 上越市大潟区土底浜*5.0 十日町市高山*5.0 5弱 上越市中ノ俣*4.9 見附市昭和町*4.9 上越市名立区名立大町*4.8 長岡市寺泊上田町*4.8 三条市西裏館*4.8 十日町市松之山*4.8 上越市木田*4.8 弥彦村矢作*4.8 上越市清里区荒牧*4.7 長岡市幸町*4.7 燕市吉田日之出町*4.7 十日町市水口沢*4.7 新潟西蒲区役所*4.7 新潟西蒲区巻甲*4.7 加茂市幸町*4.6 長岡市寺泊一里塚*4.6 川口町川口*4.6 南魚沼市塩沢庁舎*4.6 五泉市太田*4.5 上越市板倉区針*4.5 魚沼市堀之内*4.5 長野県 6強 飯綱町芋川*6.2 5強 飯綱町牟礼*5.3 中野市豊津*5.1 飯山市飯山福寿町*5.0 信濃町柏原東裏*5.0 5弱 長野市戸隠*4.5 石川県 5弱 輪島市鳳至町*4.6 能登町宇出津*4.6 珠洲市正院町*4.5 | 37° 33.4' N | 138° 36.5' E | 17km | M: 6.8 | 平成19年 (2007年) 新潟県中越沖地震 死者 15人 (総務省消防庁第52報) 津波あり |
| 39 | 2007 7 16 15 37 | 新潟県上中越沖 新潟県 6弱 長岡市小島谷*5.6 出雲崎町米田*5.5 5強 出雲崎町川西*5.2 柏崎市西山町池浦 (旧) *5.1 5弱 刈羽村割町新田 (旧2) *4.9 新潟西蒲区役所*4.8 新潟西蒲区巻甲*4.8 弥彦村矢作*4.6 長岡市中之島*4.6 燕市分水桜町*4.6 上越市大島区岡*4.5 上越市柿崎区柿崎*4.5 長岡市与板町与板*4.5 柏崎市中央町 (旧) *4.5 小千谷市土川*4.5 | 37° 30.2' N | 138° 38.6' E | 23km | M: 5.8 | |
| 40 | 2008 6 14 08 43 | 岩手県内陸南部 岩手県 6強 奥州市衣川区*6.1 6弱 奥州市胆沢区*5.5 5強 平泉町平泉*5.2 金ヶ崎町西根*5.1 奥州市水沢区大鐘町*5.1 奥州市前沢区*5.1 北上市二子町*5.0 奥州市江刺区*5.0 一関市山目*5.0 5弱 一関市花京町*4.9 奥州市水沢区佐倉河*4.8 一関市千厩町*4.7 一関市室根町*4.7 遠野市宮守町*4.7 藤沢町藤沢*4.6 西和賀町川尻*4.6 一関市舞川*4.6 北上市柳原町*4.5 宮城県 6強 栗原市一迫*6.2 6弱 栗原市栗駒*5.9 栗原市鶯沢*5.8 栗原市築館*5.7 栗原市金成*5.6 大崎市古川三日町*5.6 栗原市高清水*5.5 栗原市志波姫*5.5 栗原市花山*5.5 大崎市鳴子*5.5 大崎市古川北町*5.5 大崎市田尻*5.5 5強 大崎市松山*5.4 大崎市岩出山*5.4 栗原市若柳*5.3 名取市増田*5.3 宮城美里町木間塚*5.2 登米市南方町*5.2 宮城美里町北浦*5.2 宮城加美町中新田*5.0 涌谷町新町*5.0 登米市迫町*5.0 仙台宮城野区苦竹*5.0 仙台若林区遠見塚*5.0 利府町利府*5.0 5弱 登米市米山町*4.9 大崎市鹿島台*4.9 大河原町新南*4.9 石巻市桃生町*4.9 仙台空港*4.8 色麻町四竈*4.8 栗原市瀬峰*4.8 宮城加美町小野田*4.8 蔵王町円田*4.7 登米市中田町*4.7 角田市角田*4.7 岩沼市桜*4.7 仙台宮城野区五輪*4.6 仙台東区将監*4.6 石巻市前谷地*4.6 大衡村大衡*4.6 大崎市三本木*4.5 宮城川崎町前川*4.5 仙台青葉区大倉*4.5 仙台青葉区作並*4.5 仙台青葉区雨宮*4.5 宮城加美町宮崎*4.5 秋田県 5強 東成瀬村椿川*5.2 東成瀬村田子内*5.2 湯沢市川連町*5.0 5弱 湯沢市沖鶴*4.9 湯沢市皆瀬*4.9 横手市山内土淵*4.8 湯沢市横堀*4.8 横手市十字町*4.7 大仙市高梨*4.7 横手市増田町増田*4.6 横手市平鹿町浅舞*4.6 横手市大森町*4.6 横手市大雄*4.6 秋田美郷町土崎*4.6 横手市安田柳堤地内*4.5 横手市中央町*4.5 羽後町西馬音内*4.5 大仙市大曲花園町*4.5 山形県 5弱 最上町向町*4.7 福島県 5弱 新地町谷地小屋*4.6 | 39° 01.7' N | 140° 52.8' E | 8km | M: 7.2 | 平成20年 (2008年) 岩手・宮城内陸地震 死者 17人 行方不明 6人 (総務省消防庁第79報) |

| 地震 番号 | 震源時 年 月 日 時 分 | 震央地名 各地の震度 | 緯度 | 経度 | 深さ | 規模 | 地震名 (地震の通称) 備考 |
|----------|------------------|--|-------------|--------------|-------|--------|-------------------------------|
| 41 | 2008 7 24 00 26 | 岩手県沿岸北部 青森県 岩手県 宮城県 | 39° 43.9' N | 141° 38.1' E | 108km | M: 6.8 | 死者 1人 (総務省消防庁第25報) |
| | | 6弱 五戸町古館=5.8 八戸市南郷区*=5.5 八戸市内丸*=5.5 階上町道仏*=5.5 5強 青森南部町平*=5.4 東北町上北南*=5.2 東通村小田野沢*=5.0 八戸市湊町=5.0 5弱 三沢市桜町*=4.9 七戸町森ノ上*=4.9 五戸町倉石中市*=4.9 青森南部町苦米地*=4.9 東通村砂子又*=4.8 野辺地町田狭沢*=4.6 十和田市西十二番町*=4.6 おいらせ町中下田*=4.6 八戸市島守=4.5 十和田市西二番町*=4.5 | | | | | |
| | | 6弱 野田村野田*=5.5 5強 宮古市茂市*=5.4 普代村銅屋*=5.4 大船渡市大船渡町=5.4 久慈市川崎町=5.3 宮古市田老*=5.2 大槌町新町*=5.2 二戸市福岡 (旧) =5.2 八幡平市田頭*=5.2 北上市二子町*=5.2 一関市千厩町*=5.2 奥州市江刺区*=5.2 岩手洋野町種市=5.2 奥州市前沢区*=5.1 一関市室根町*=5.1 平泉町平泉*=5.1 釜石市中妻町*=5.1 山田町大沢*=5.0 一戸町高善寺*=5.0 大船渡市猪川町=5.0 八幡平市野駄*=5.0 軽米町軽米*=5.0 遠野市宮守町*=5.0 一関市花泉町*=5.0 | | | | | |
| | | 5弱 釜石市只越町=4.9 住田町世田米*=4.9 盛岡市玉山区薮川*=4.9 花巻市材木町*=4.9 遠野市松崎町*=4.9 一関市山目*=4.9 奥州市胆沢区*=4.9 奥州市衣川区*=4.9 矢巾町南矢幅*=4.8 花巻市石鳥谷町*=4.8 久慈市長内町*=4.8 花巻市東和町 (旧 2) *=4.8 田野畑村田野畑=4.8 陸前高田市高田町*=4.8 藤沢町藤沢*=4.8 宮古市五月町*=4.8 宮古市川井*=4.8 盛岡市玉山区洪民*=4.8 二戸市浄法寺町*=4.8 岩泉町岩泉*=4.7 山田町八幡町=4.7 田野畑村役場*=4.7 葛巻町消防分署*=4.6 滝沢村鶴飼*=4.6 奥州市水沢区大鐘町=4.6 奥州市水沢区佐倉河*=4.6 九戸村伊保内*=4.6 宮古市門馬田代*=4.6 花巻市大迫町=4.6 盛岡市山王町=4.6 八幡平市叭田*=4.5 二戸市石切所*=4.5 金ヶ崎町西根*=4.5 宮古市長沢=4.5 紫波町日詰*=4.5 葛巻町役場*=4.5 八幡平市大更=4.5 | | | | | |
| | | 5強 栗原市志波姫*=5.4 石巻市桃生町*=5.4 涌谷町新町=5.2 大崎市古川三日町=5.1 大崎市松山*=5.1 気仙沼市唐桑町*=5.0 栗原市若柳*=5.0 栗原市一迫*=5.0 宮城美里町木間塚*=5.0 大崎市古川北町*=5.0 | | | | | |
| | | 5弱 栗原市金成*=4.9 登米市米山町*=4.9 東松島市矢本*=4.9 登米市中田町=4.8 登米市豊里町*=4.8 登米市迫町*=4.8 南三陸町歌津*=4.8 宮城美里町北浦*=4.8 大崎市田尻*=4.8 岩沼市桜*=4.8 石巻市前谷地*=4.8 気仙沼市笹が陣*=4.7 南三陸町志津川=4.7 色麻町四竈*=4.7 栗原市築館*=4.7 石巻市門脇*=4.7 気仙沼市赤岩=4.7 栗原市栗駒=4.6 石巻市相野谷*=4.6 登米市石越町*=4.5 登米市南方町*=4.5 大崎市鹿島台*=4.5 互理町下小路*=4.5 | | | | | |
| 42 | 2009 8 11 05 07 | 駿河湾 静岡県 長野県 | 34° 47.1' N | 138° 29.9' E | 23km | M: 6.5 | 死者 1人 (総務省消防庁第23報) 津波あり |
| | | 6弱 牧之原市相良*=5.9 御前崎市白羽*=5.9 御前崎市御前崎=5.7 焼津市宗高*=5.6 伊豆市市山*=5.5 牧之原市静波*=5.5 | | | | | |
| | | 5強 静岡駿河区曲金=5.4 焼津市東小川*=5.3 静岡菊川市赤土*=5.3 伊豆の国市田京*=5.2 松崎町宮内*=5.1 東伊豆町奈良本*=5.1 静岡葵区駒形通*=5.1 静岡清水区庵原町*=5.1 伊豆の国市長岡*=5.1 静岡菊川市堀之内*=5.1 富士宮市野中*=5.0 松崎町江奈*=5.0 牧之原市鬼女新田=5.0 袋井市浅名*=5.0 焼津市本町*=5.0 西伊豆町仁科*=5.0 | | | | | |
| | | 5弱 沼津市戸田*=4.9 藤枝市岡部町岡部*=4.9 吉田町住吉*=4.9 掛川市西大淵*=4.9 掛川市三俣*=4.9 島田市金谷河原*=4.8 河津町田中*=4.8 伊豆の国市四日町*=4.8 静岡葵区追手町市役所*=4.8 島田市中央町=4.8 静岡葵区追手町県庁*=4.7 南伊豆町下賀茂*=4.7 袋井市新屋=4.7 御前崎市池新田*=4.7 南伊豆町入間*=4.6 下田市東本郷*=4.6 島田市川根町=4.6 下田市中*=4.6 磐田市福田*=4.5 函南町平井*=4.5 静岡葵区峰山=4.5 長泉町中土狩*=4.5 東伊豆町稲取*=4.5 | | | | | |
| | | 5弱 泰阜村役場*=4.8 | | | | | |

気象庁が震源を決定した日本付近の
平成 22 年 12 月の地震の震央分布
地震の総数 : 9,376



M3.0以上の地震の震央を白抜きで示す。